

美咲町子どもの生活実態調査

《報告書》

平成30年3月

美咲町

目次

I はじめに 1

- 1 調査の趣旨と目的..... 1
- 2 相対的貧困率について 2
- 3 等価可処分所得による世帯区分について 3
- 4 家族形態について..... 3
- 5 調査の概要..... 4
- 6 数値等の基本的な取り扱いについて..... 5
- 7 「世帯区分4」について 5

II 「保護者用」アンケートの結果 6

- 1 回答者と世帯のことについて..... 6
- 2 世帯の現在の就労状況について 12
- 3 世帯の経済状況について 15
- 4 子どものことについて..... 38
- 5 「保護者用」アンケートのまとめ 61

III 「子ども用」アンケートの結果 63

- 1 子どものことと一緒に住んでいる人のことについて 63
- 2 学校や勉強のことについて..... 68
- 3 ふだんの生活について 72
- 4 あなたの気持ちについて 97
- 5 「子ども用」アンケートのまとめ 110

IV 資料..... 113

- 1 「保護者用」アンケート..... 113
- 2 「子ども用」アンケート..... 128

I はじめに

1 調査の趣旨と目的

我が国は経済発展により生活水準は向上し豊かな国になったと言われていますが、子どもの貧困率は1980年代から上昇傾向にあり、2016年国民生活基礎調査（厚生労働省）では「7人に1人の子どもが相対的貧困の状態にある」（2015年時点）となっています。この調査結果では2012年時点の同調査より数値に改善は見られるものの、OECD（経済協力開発機構）加盟国の平均より高く、さらなる改善が求められています。

貧困という言葉を聞くと、アフリカなどの途上国で見られるような、衣食住に係る物資や経済力の欠如による「絶対的貧困」をイメージされるかもしれませんが、今日食べるものさえままならず、栄養失調になっている状況です。先進国ではそのような状況はほとんど見られないため、「相対的貧困」により統計を行っています。

相対的貧困に置かれている子どもの特徴のひとつに、外見からは「見えづらい」ことが挙げられます。理由として、相対的貧困の子どもの衣食住に関することは、平均的な収入のある家庭と変わらないことも多いからです。しかし、実際には、衣食住を保つのに精一杯で、学習塾などの習い事に通わせることができない、または、収入のために労働時間が長くなり子どもと接する時間の余裕がないという家庭も多く、そのような家庭環境は子どもの成長に少なからず影響を与えることになります。

子どもの貧困対策は、平成26年1月に施行された「子どもの貧困対策の推進に関する法律」に基づき、平成26年8月に「子供の貧困対策に関する大綱」が閣議決定され、内閣府、文部科学省、厚生労働省などの関係省庁が連携して取り組んでいます。

美咲町においては、国や県の方針に沿って子どもの生活実態を把握することにより、子どもたちが家庭環境などになるべく左右されずに健やかにのびのびと成長できるよう、教育の機会均等と町政運営の一助とするために本調査を実施いたします。

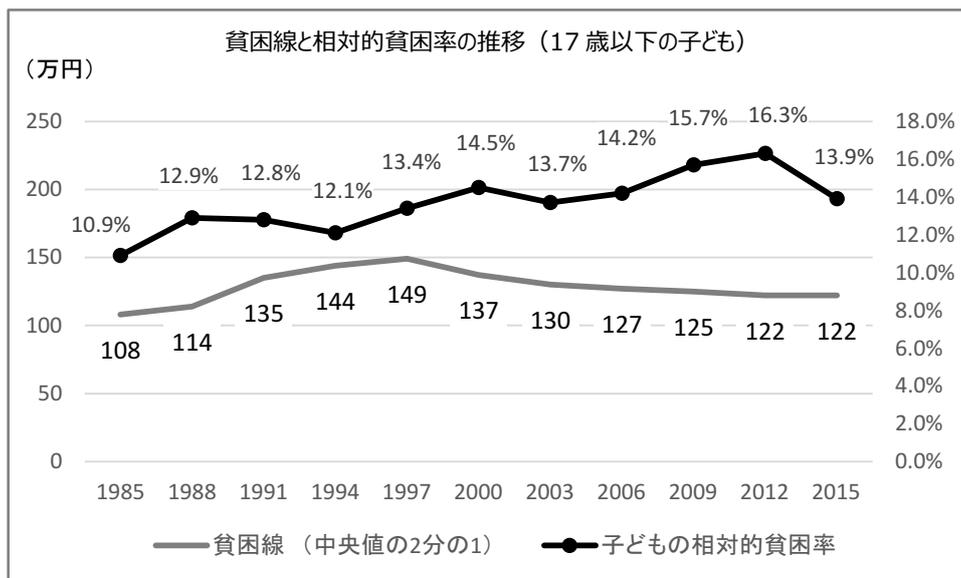
※ 本調査のアンケート内容については、岡山県の同様の調査に準じています

2 相対的貧困率について

我が国においては OECD の基準により、次のように「相対的貧困率」を算出しています。

- ① 「世帯の可処分所得（いわゆる手取り収入）」を世帯人員の平方根で割り、「等価可処分所得」を算出する。
- ② 等価可処分所得の中央値の半分を「貧困線」の値とする。
- ③ 貧困線の値を下回る等価可処分所得しか得ていない者の全体に対する割合が「相対的貧困率」となる。

厚生労働省の 2016 年「国民生活基礎調査」によると、我が国における子どもの貧困率の推移は次のとおりとなっています。



厚生労働省 2016 年「国民生活基礎調査」より

1985 年以降、子どもの相対的貧困率は高くなる傾向にあり、2012 年には 16.3%となりました。直近の 2015 年には 13.9%と下がりましたが、OECD の平均（13.3%/2014 年時点）より高く、主要 36 カ国では 24 位にとどまっています。

3 等価可処分所得による世帯区分について

本調査では、等価可処分所得による世帯区分を、次のとおり行います。

- (1) 世帯年収（保護者用・問7）と世帯人数（保護者用・問3(1)）により、当該世帯の等価可処分所得を算定します。
- (2) 上記(1)で算定した等価可処分所得が、2016年国民生活基礎調査による貧困線122万円未満となる世帯を「世帯区分1」とします。
- (3) 等価可処分所得が122万円以上で、2016年国民生活基礎調査による中央値245万円未満となる世帯を「世帯区分2」とします。
- (4) 等価可処分所得が2016年国民生活基礎調査による中央値245万円以上で、490万円未満までの世帯を「世帯区分3」とします。
- (5) 等価可処分所得が490万円以上の世帯を「世帯区分4」とします。

| 等価可処分所得の範囲 | 世帯分類 |
|-----------------|-------|
| 122万円未満 | 世帯区分1 |
| 122万円以上 245万円未満 | 世帯区分2 |
| 245万円以上 490万円未満 | 世帯区分3 |
| 490万円以上 | 世帯区分4 |

4 家族形態について

本調査では、保護者用・問3(2)から親が一人だけと判断できる世帯を「ひとり親世帯」、それ以外の世帯を「非ひとり親世帯」として分類します。

| 家族形態 | 分類内容 |
|---------|------------|
| ひとり親世帯 | 父子世帯及び母子世帯 |
| 非ひとり親世帯 | ひとり親以外の世帯 |

5 調査の概要

- (1) 調査対象：町内の小学生（小4・小5）及び中学生（中1・中2）の子どもと保護者
- (2) 配布数と有効回収数
- 配布数：420世帯（小学生223、中学生197）
 - 有効回収数：224世帯（子ども224人、保護者224人）、回収率53.3%
- (3) 配布と回収：調査票は、学校から対象者に配布し、郵送により回収した。
- (4) 調査時期：平成29年11月
- (5) 調査内容：巻末の調査票を参照。
- (7) 等価可処分所得による世帯分類（本調査の世帯数と割合）

| 所得階層による世帯分類 | 世帯数 | 割合 |
|-----------------------|-----|-------|
| 世帯区分1（122万円未満） | 23 | 10.3% |
| 世帯区分2（122万円以上245万円未満） | 96 | 42.9% |
| 世帯区分3（245万円以上490万円未満） | 86 | 38.4% |
| 世帯区分4（490万円以上） | 2 | 0.9% |
| 不明 | 17 | 7.6% |

※「不明」は、分析に必要な該当設問に無回答の世帯

- (8) 家族形態による世帯分類（本調査の世帯数と割合）

| 家族形態による世帯分類 | 世帯数 | 割合 |
|-------------|-----|-------|
| ひとり親世帯 | 29 | 12.9% |
| 非ひとり親世帯 | 194 | 86.6% |
| 不明 | 1 | 0.5% |

※「不明」は、分析に必要な該当設問に無回答の世帯

◇◇ 参考 ◇◇

《美咲町の等価可処分所得の中央値と貧困線》

| | |
|-------------|-------|
| 等価可処分所得の中央値 | 225万円 |
| 貧困線（中央値の半分） | 112万円 |

※本調査の回答を元に算出

6 数値等の基本的な取り扱いについて

- (1) 比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- (2) 基数となるべき実数(回答者総数または該当者数)は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。
- (3) 質問の終わりに【MA】とある設問は、2つ以上の回答を出してもよい設問であるため、合計比率は100%を超える場合があります。
- (4) 文章及びグラフの設問カテゴリー(選択肢)の文言は、一部簡略化してあります。
- (5) 文章及びグラフのクロス集計の数字・グラフの一部では、無回答者を除いてあります。
- (6) 回答者が0%の回答は、基本的にグラフ化を行いません。また、「その他」の選択肢について、グラフ化していない設問があります。
- (7) 質問の選択肢は、基本的に「 」で表していますが、選択肢を2つ以上合わせて数値を示す場合は“ ”で表します。

7 「世帯区分4」について

本調査全体(有効回収224世帯)で「世帯区分4」に該当する世帯は2世帯であったため、次のページ以降に掲載するグラフ等について、「世帯区分4」は、「0%」、「50%」、「100%」となっています。

設問ごとにコメントを付していますが、「世帯区分4」については該当世帯の少ないために割合を検討・分析することが難しく、全体の傾向の参考として取り扱っています。

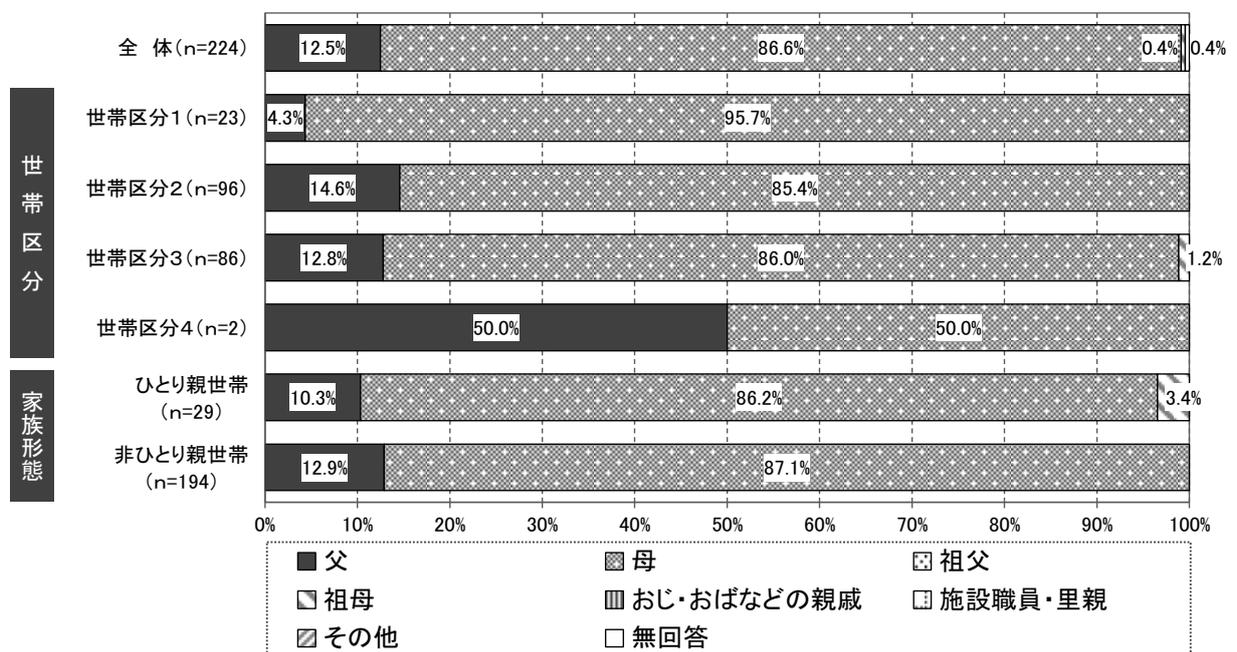
Ⅱ 「保護者用」アンケートの結果

1 回答者と世帯のことについて

問1：子どもからみた回答者の続柄

全体では、「母」が 86.6%と最も高く、次いで、「父」(12.5%)、「祖母」(0.4%) となっています。

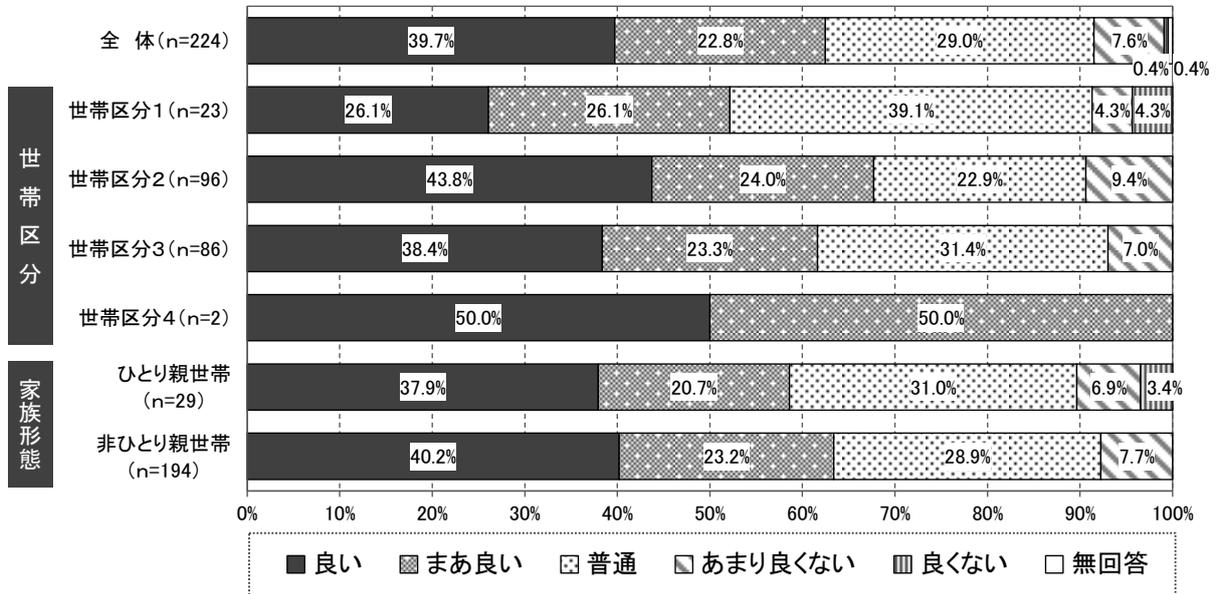
世帯区分でみると、世帯区分1で「父」の割合が低くなっています。



問 2 (1) : 回答者の健康状態

全体では、「良い」が39.7%と最も高く、次いで、「普通」(29.0%)、「まあ良い」(22.8%)の順となっています。

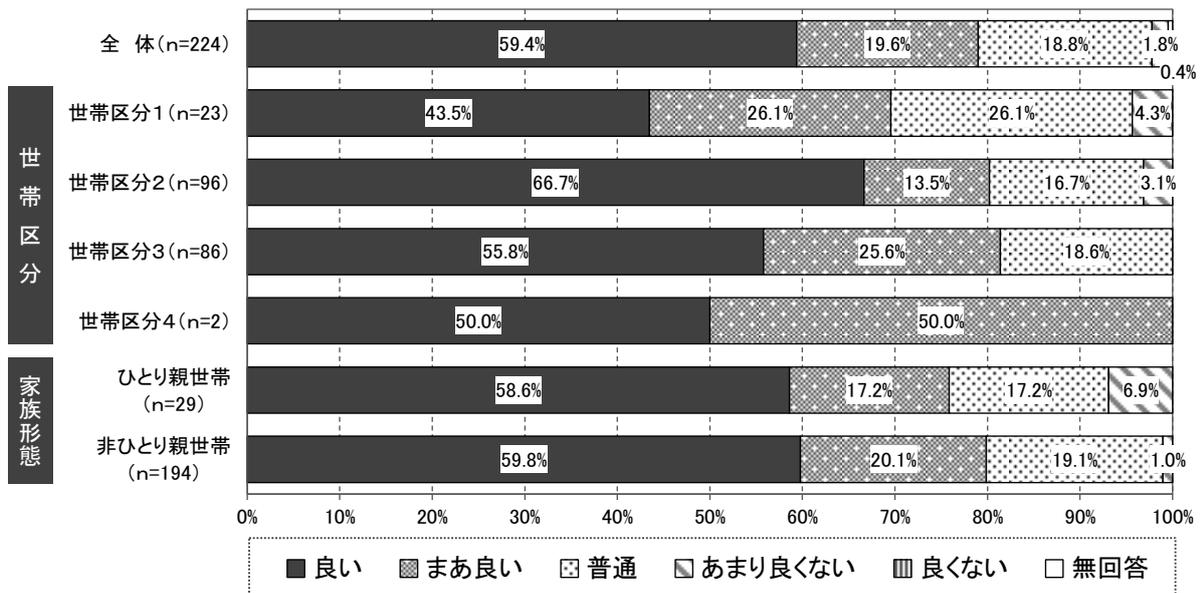
世帯区分でみると、世帯区分1で「良い」の割合が低くなっています。



問 2 (2) : 子どもの健康状態

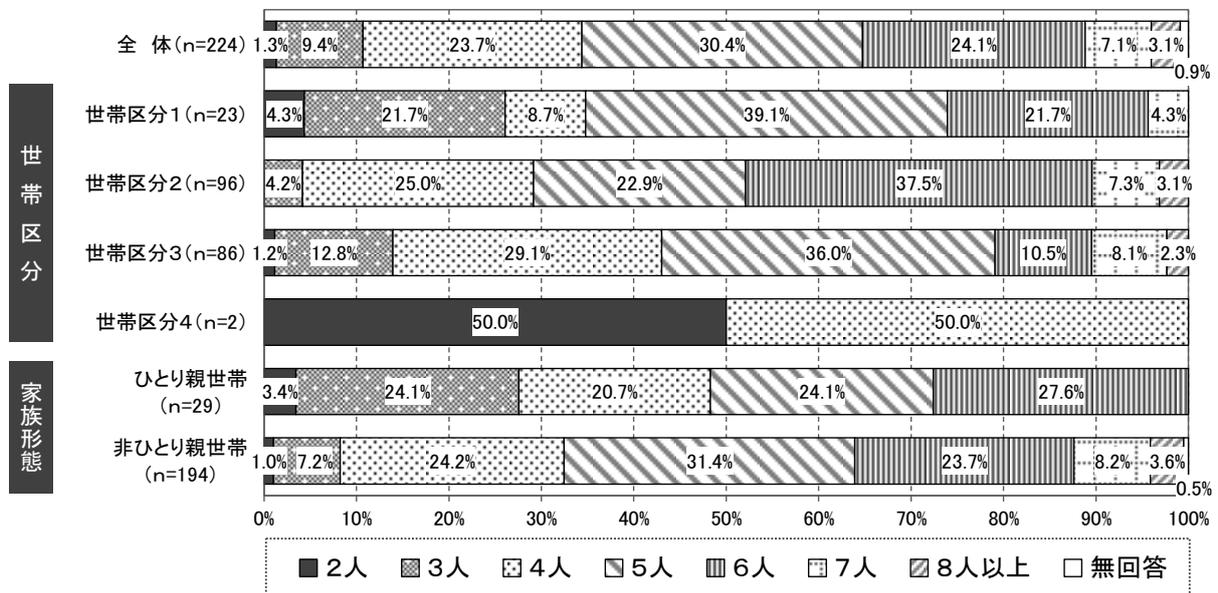
全体では、「良い」が59.4%と最も高く、次いで、「まあ良い」(19.6%)、「普通」(18.8%)の順となっています。

世帯区分でみると、世帯区分1で「良い」の割合が低くなっています。



問3 (1) : 生計をともにしている方 (世帯員) の人数 (回答者を含む)

全体では、「5人」が30.4%と最も高く、次いで、「6人」(24.1%)、「4人」(23.7%)の順となっています。



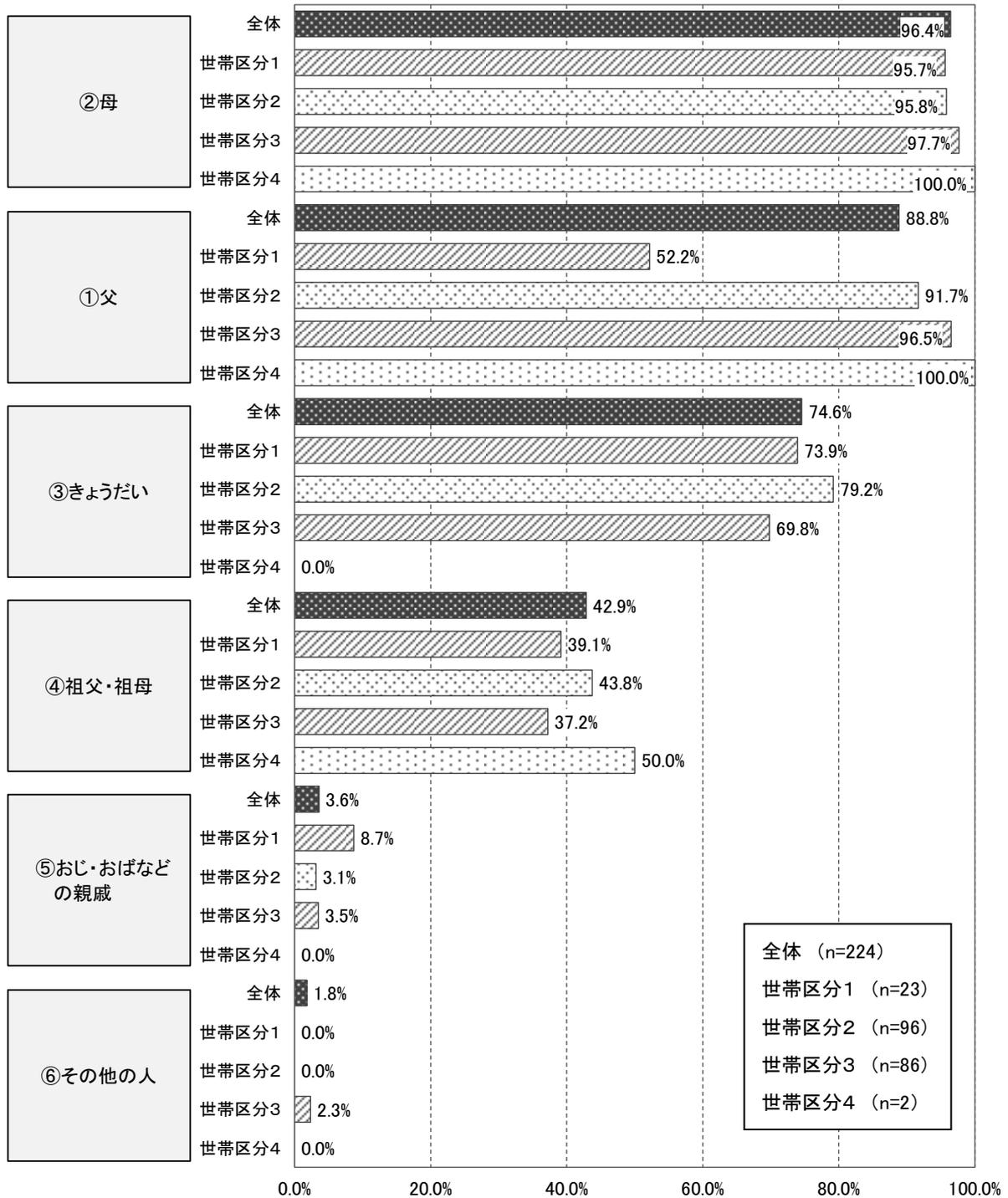
※「8人以上」は、「8人」「9人」「10人以上」の合計

問3(2) : 子どもからみた生計をともにしている方(世帯員) 【MA】

全体では、「②母」が96.4%と最も高く、次いで、「①父」(88.8%)、「③きょうだい」(74.6%)の順となっています。

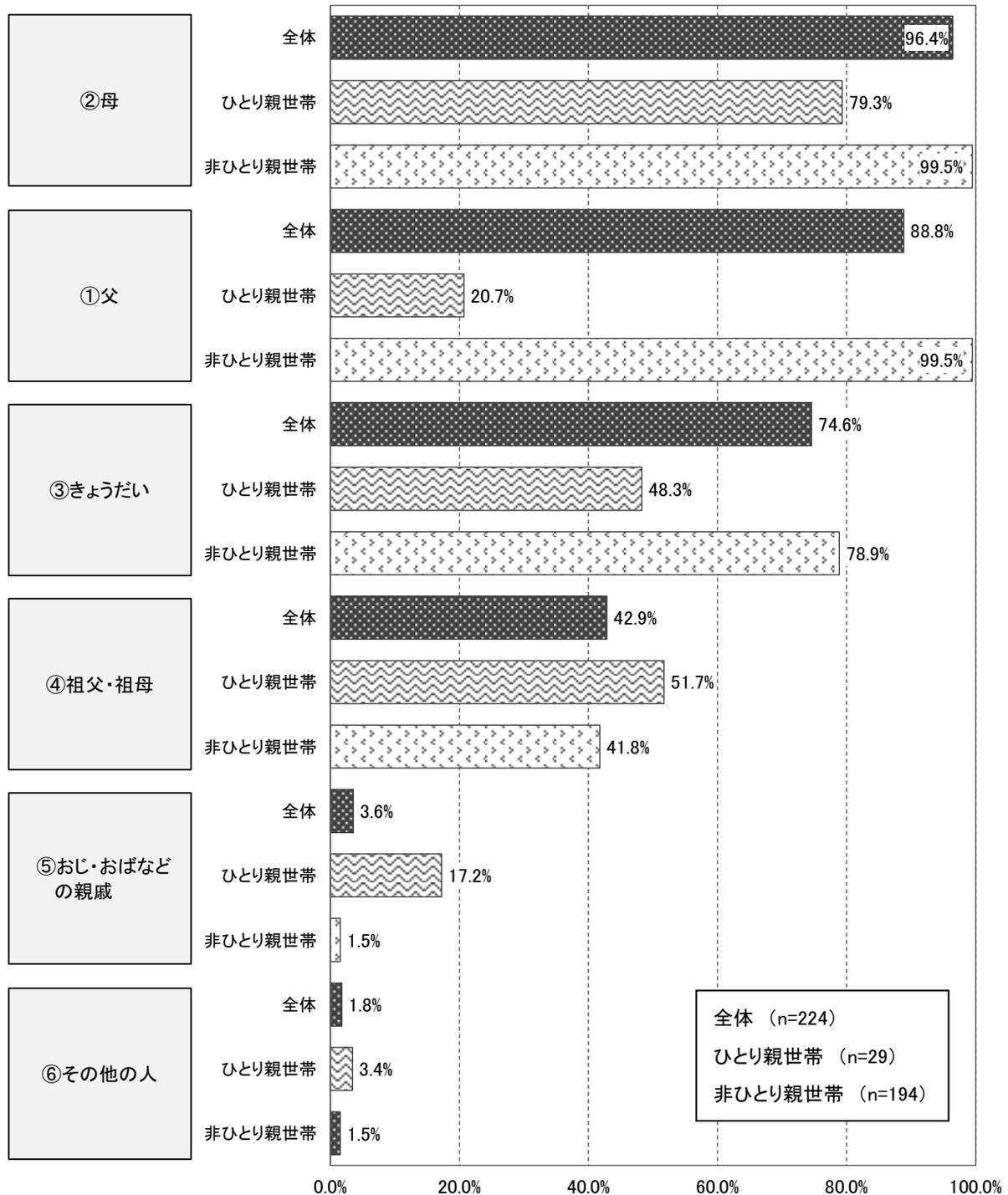
世帯区分でみると、世帯区分1で「①父」の割合が低くなっています。

《問3・世帯区分・全体順》



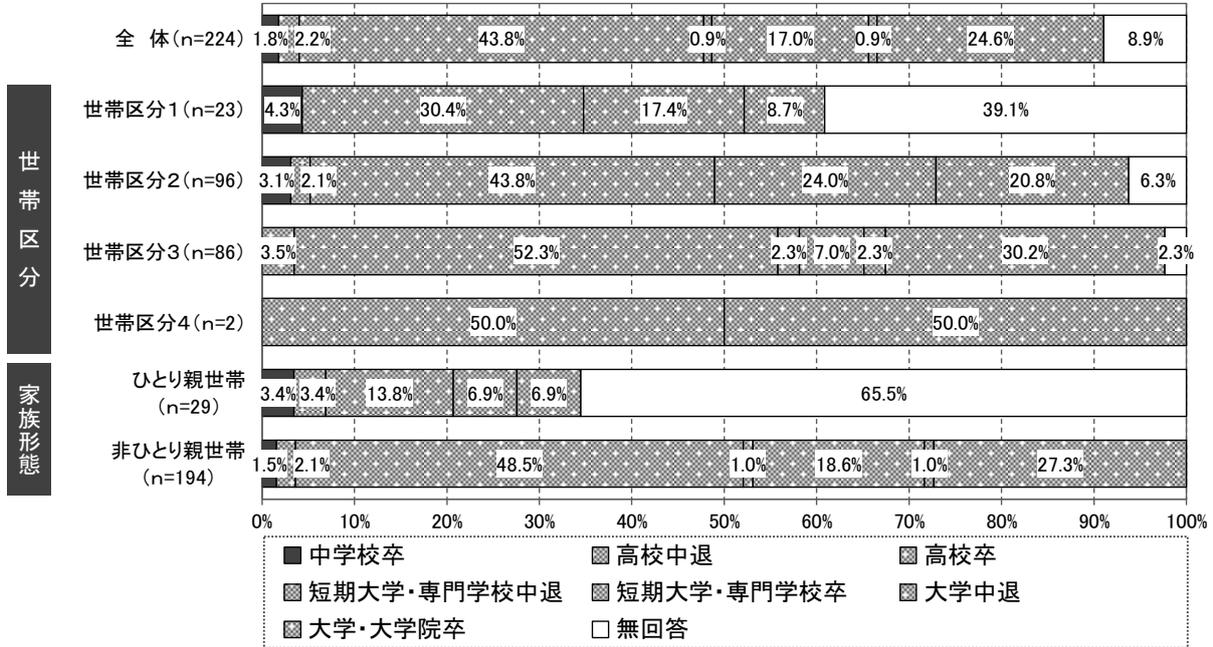
家族形態で見ると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「②母」、「①父」、「③きょうだい」の割合は低く、「⑤おじ・おばなどの親戚」の割合は高くなっています。

《問3・家族形態・全体順》



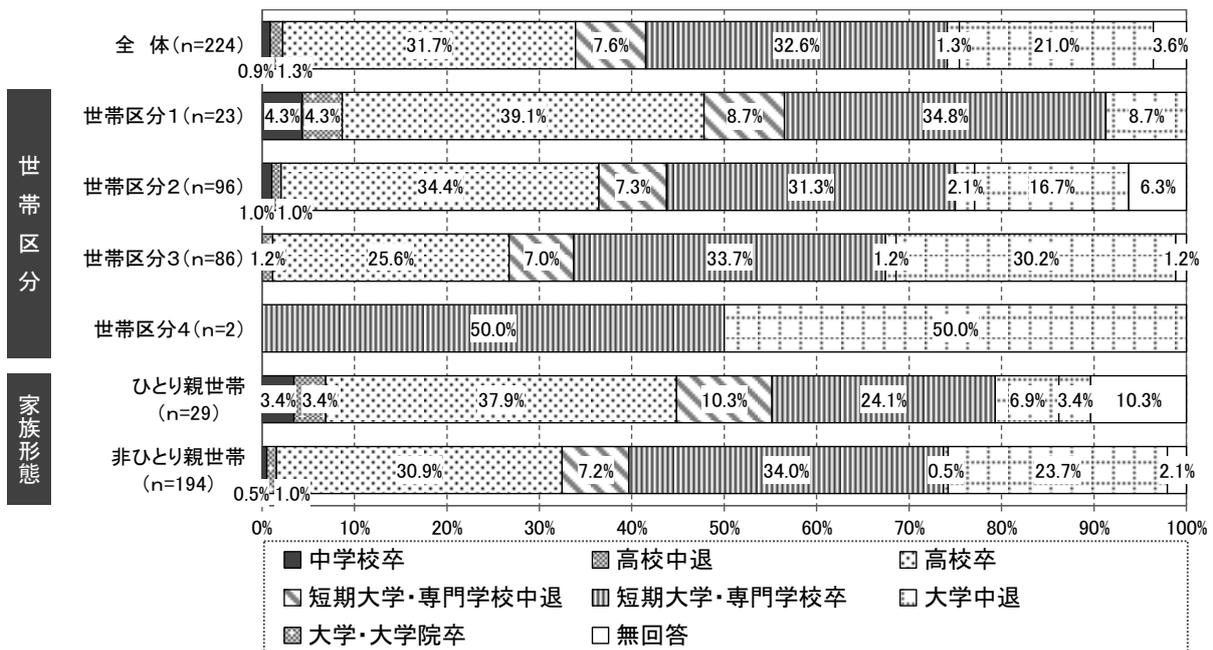
問 4 (1) : 父の最終学歴

全体では、「高校卒」が43.8%と最も高く、次いで、「大学・大学院卒」(24.6%)、「短期大学・専門学校卒」(17.0%)の順となっています。



問 4 (2) : 母の最終学歴

全体では、「短期大学・専門学校卒」が32.6%と最も高く、次いで、「高校卒」(31.7%)、「大学・大学院卒」(21.0%)の順となっています。



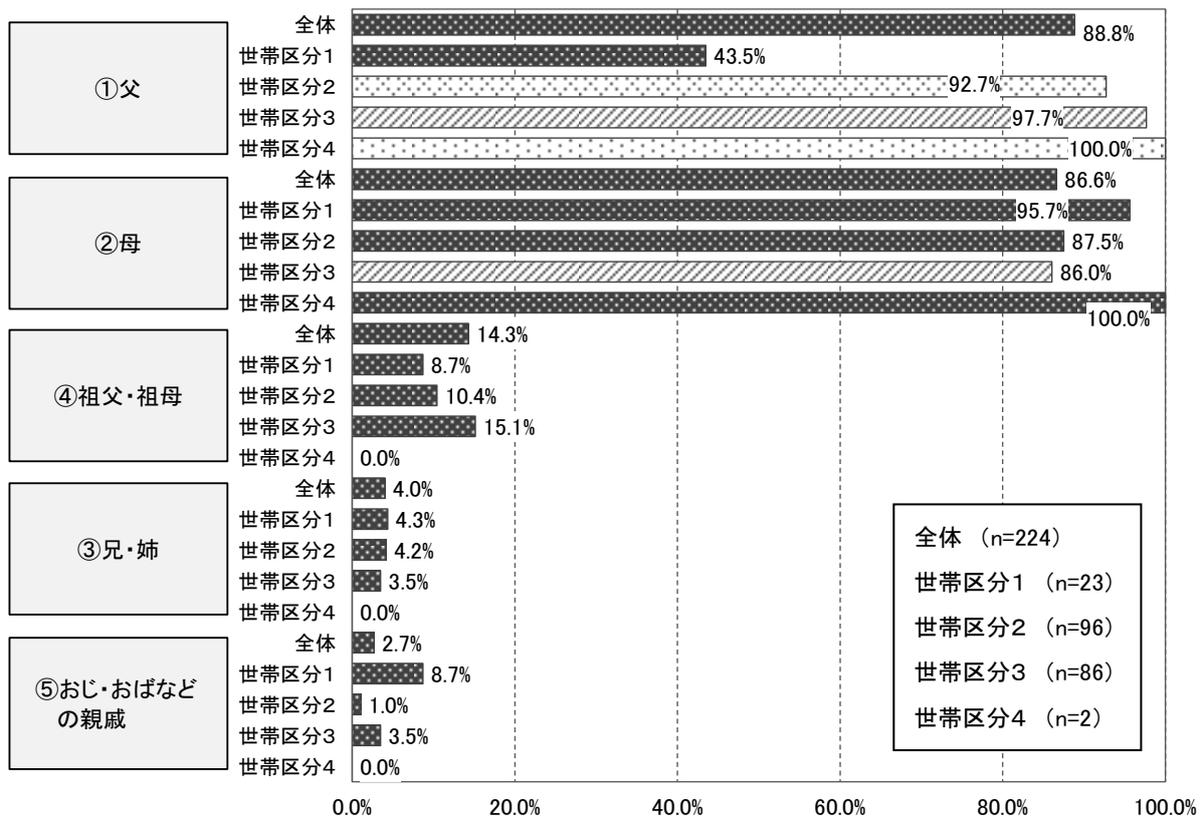
2 世帯の現在の就労状況について

問5：世帯で働いている方 【MA】

全体では、「①父」が88.8%と最も高く、次いで、「②母」(86.6%)、「④祖父・祖母」(14.3%)の順となっています。

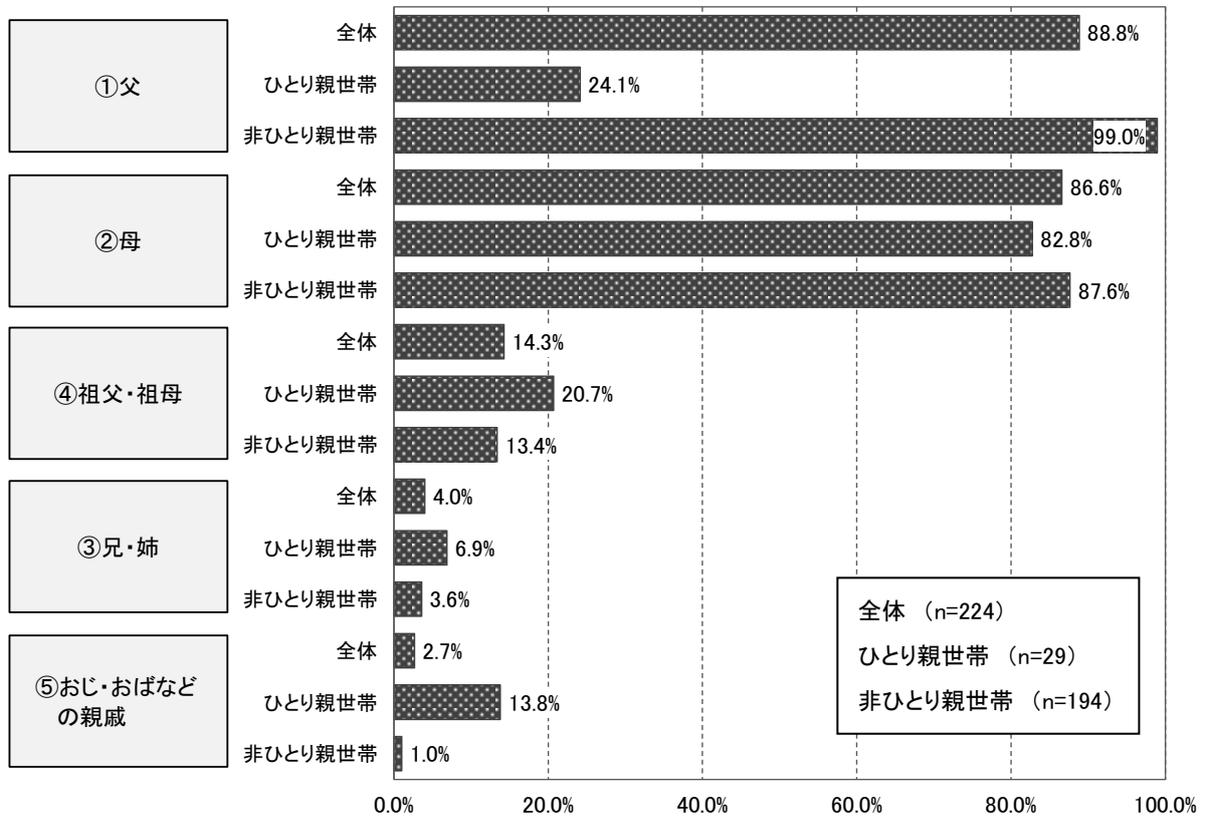
世帯区分でみると、世帯区分1で「①父」の割合が低くなっています。

《問5・世帯区分・全体順》



家族形態でみると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「①父」の割合は低く、「⑤おじ・おばなどの親戚」の割合は高くなっています。

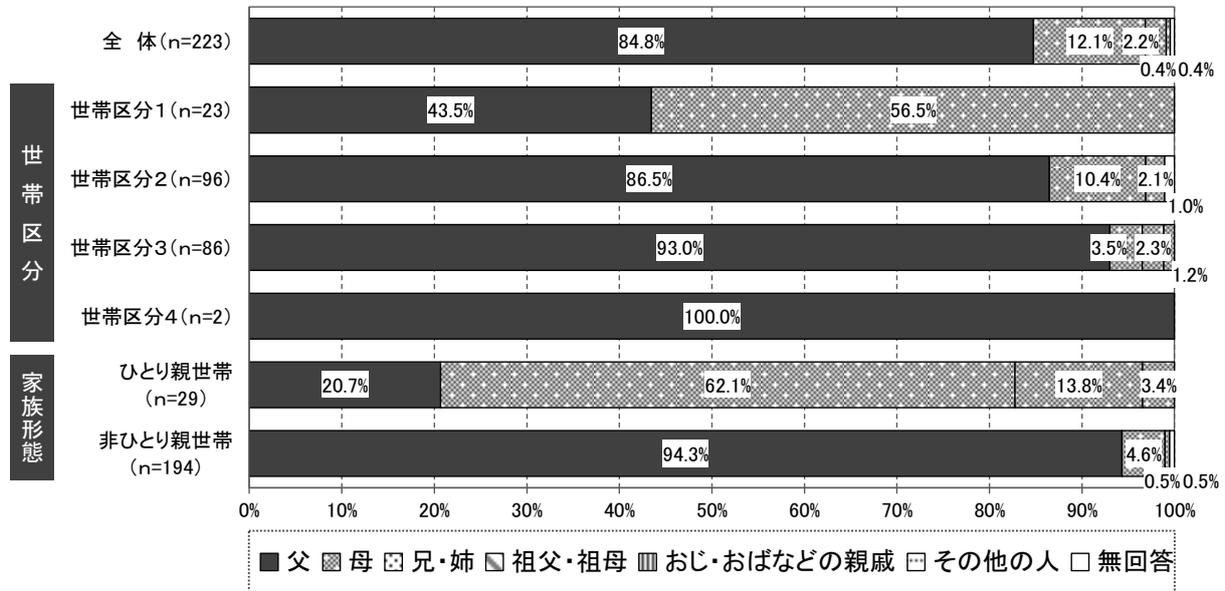
《問5・家族形態・全体順》



問6(1) : 主に家計を支えている方

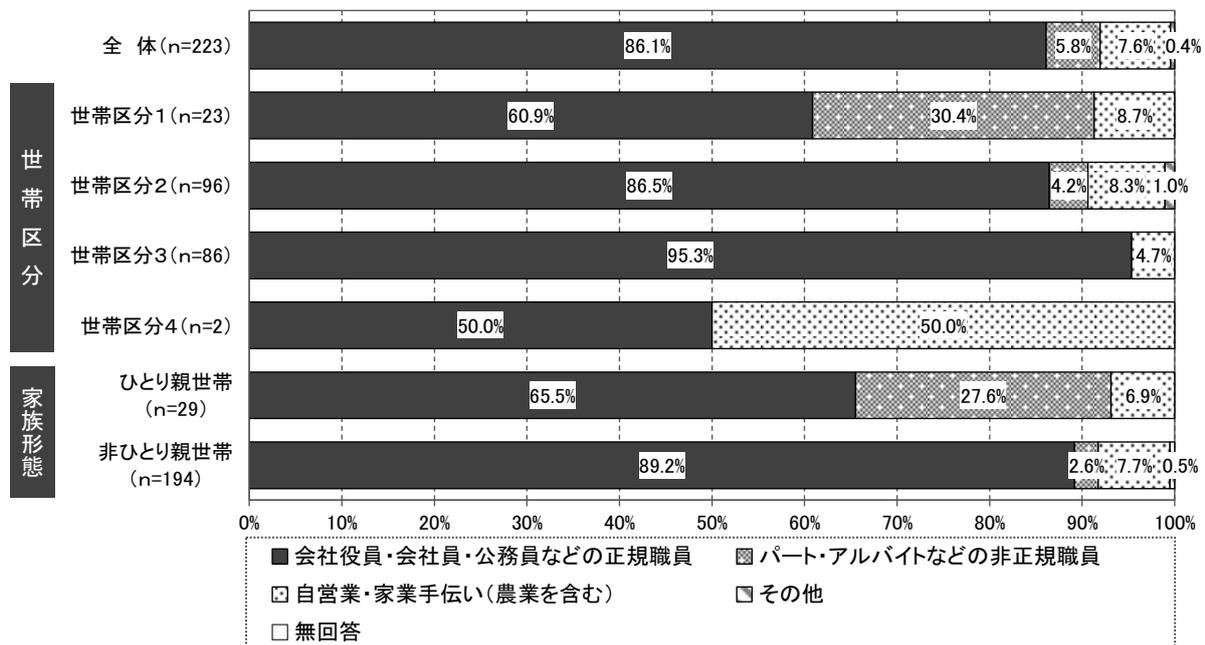
全体では、「父」が84.8%と最も高く、次いで、「母」(12.1%)、「祖父・祖母」(2.2%)の順となっています。

世帯区分でみると、世帯区分1で「母」の割合が高いことから、世帯区分1に母子世帯が多く属していることがわかります。



問6(2) : 主に家計を支えている方の職業(働き方)

全体では、「会社役員・会社員・公務員などの正規職員」が86.1%と最も高く、次いで、「自営業・家事手伝い(農業を含む)」(7.6%)、「パート・アルバイトなどの非正規職員」(5.8%)の順となっています。

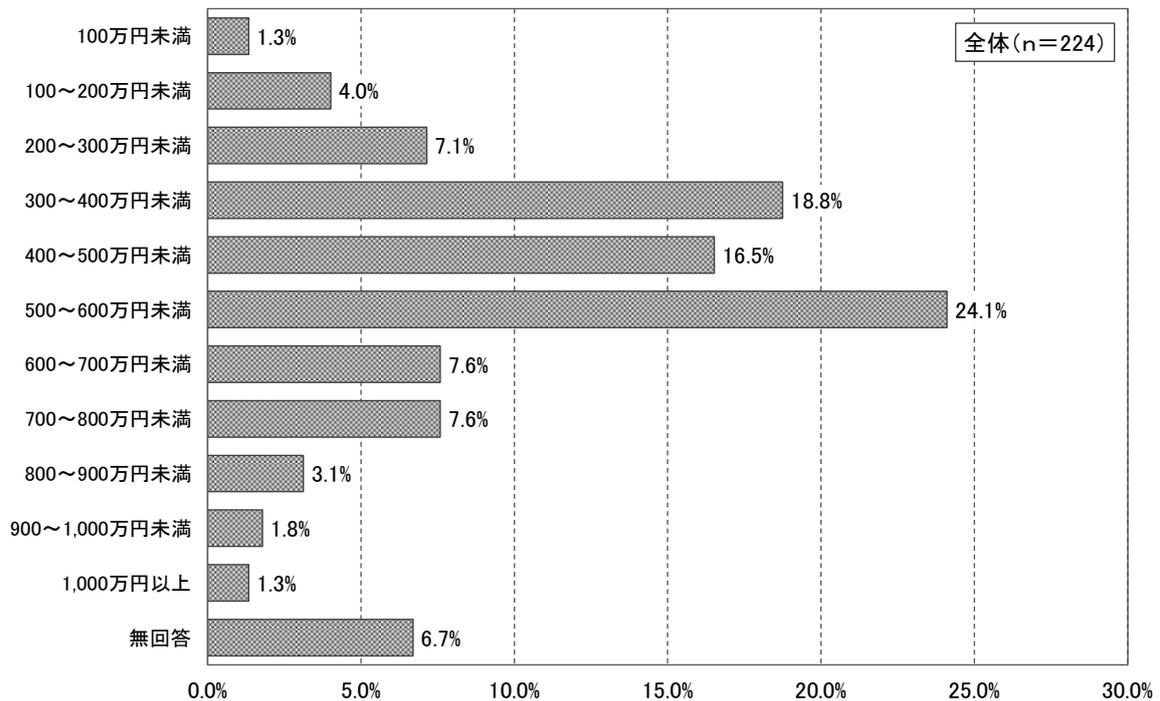


3 世帯の経済状況について

問7：家族全員（世帯）の手取りの年間収入

「500～600万円未満」が24.1%と最も高く、次いで、「300～400万円未満」(18.8%)、「400～500万円未満」(16.5%)の順となっています。

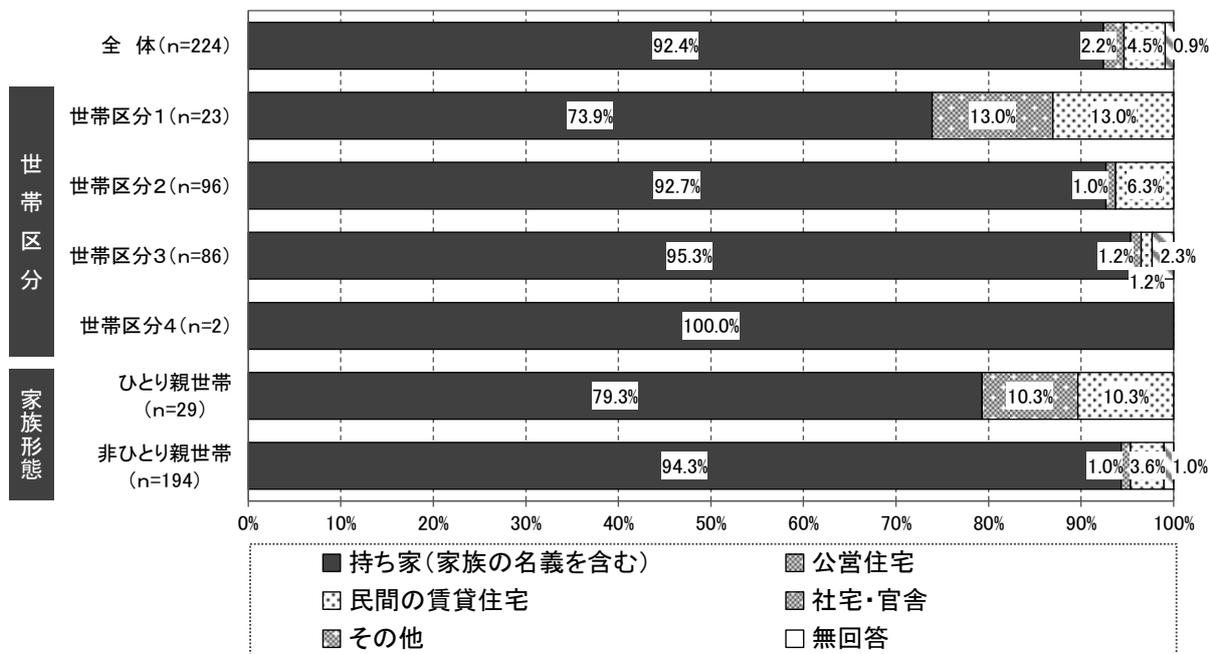
また、本調査における家族全員（世帯）の手取りの年間収入の平均額は494万円となっています。



問 8 : 住居の形態

全体では、「持ち家（家族の名義を含む）」が 92.4%と最も高く、次いで、「民間の賃貸住宅」（4.5%）、「公営住宅」（2.2%）の順となっています。

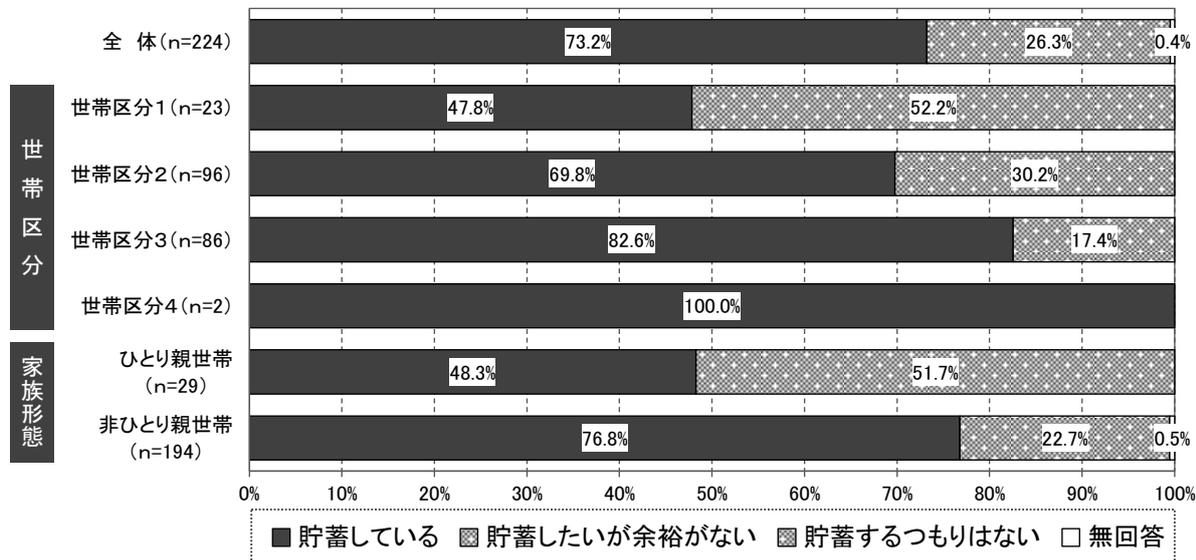
世帯区分でみると、世帯区分1で「公営住宅」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「公営住宅」の割合が高くなっています。



問 9 : 子どもへの将来の貯蓄

全体では、「貯蓄している」が 73.2%と最も高く、次いで、「貯蓄したいが余裕がない」（26.3%）となっており、「貯蓄するつもりはない」は回答率0%でした。

世帯区分でみると、所得が多いほど「貯蓄している」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「貯蓄したいが余裕がない」の割合が高くなっています。

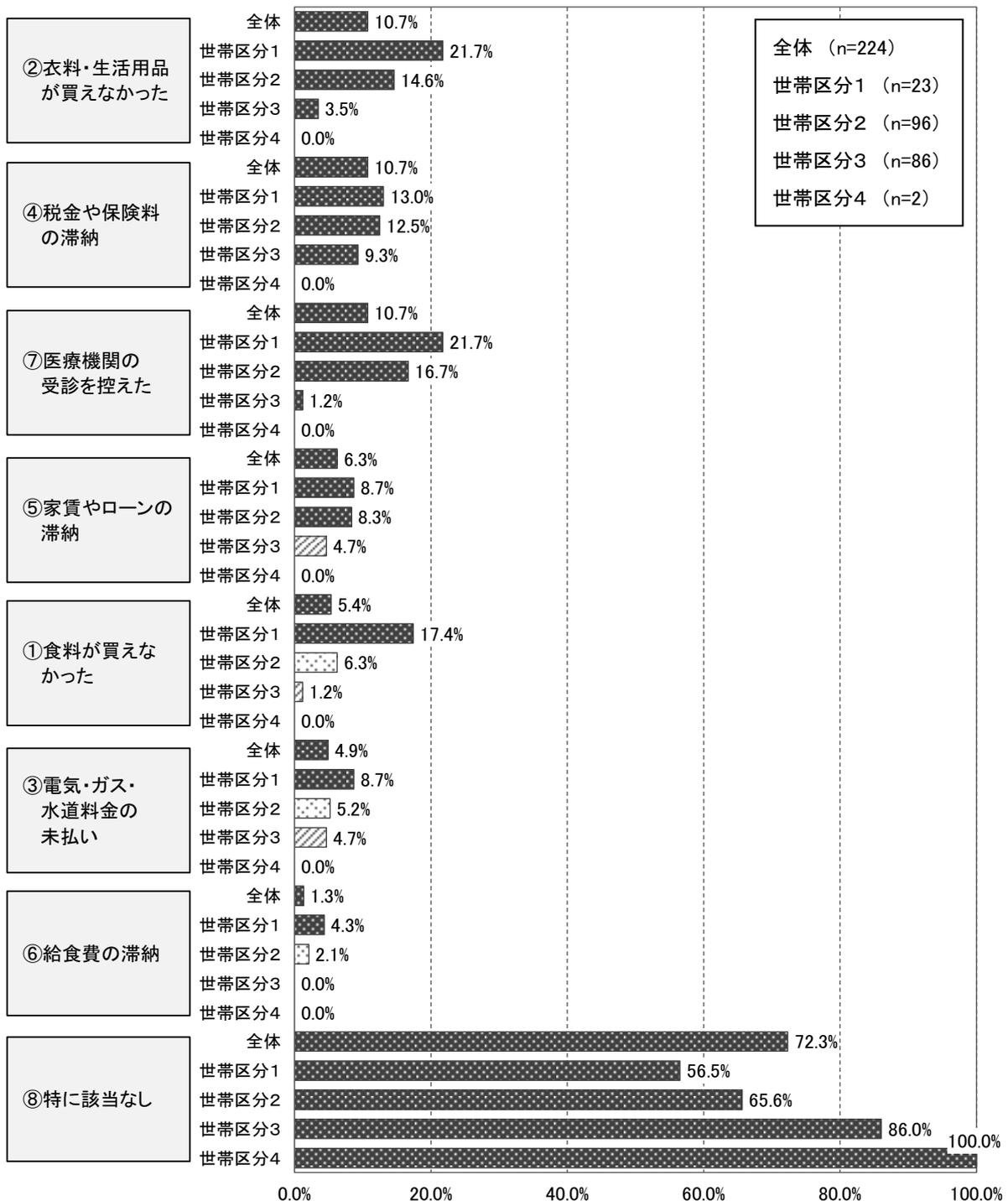


問 10：過去1年間に経済的な理由から食料・衣料・月々の料金の支払いなどができなかったことがあるか 【MA】

全体では、「⑧特に該当なし」が72.3%と最も高く、次いで、「②衣料・生活用品が買えなかった」・「④税金や保険料の滞納」・「⑦医療機関の受診を控えた」（10.7%で同率）の順となっています。

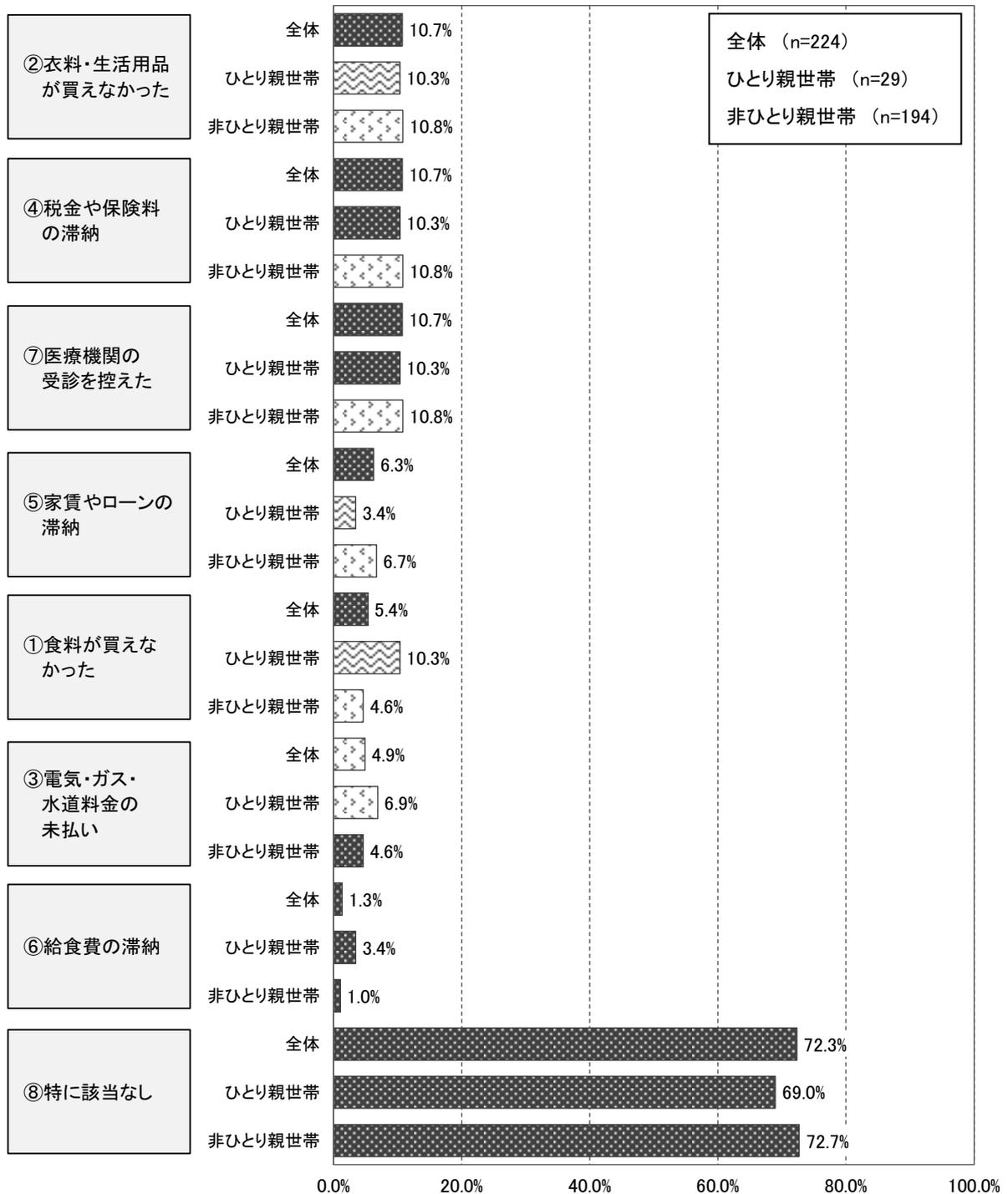
世帯区分でみると、世帯区分1及び2で「②衣料・生活用品が買えなかった」、「⑦医療機関の受診を控えた」、「①食料が買えなかった」の割合が高くなっています。

《問 10・世帯区分・全体順》



家族形態でみると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「②家賃やローンの滞納」の割合は若干低く、「①食料が買えなかった」の割合が高くなっています。

《問 10・家族形態・全体順》

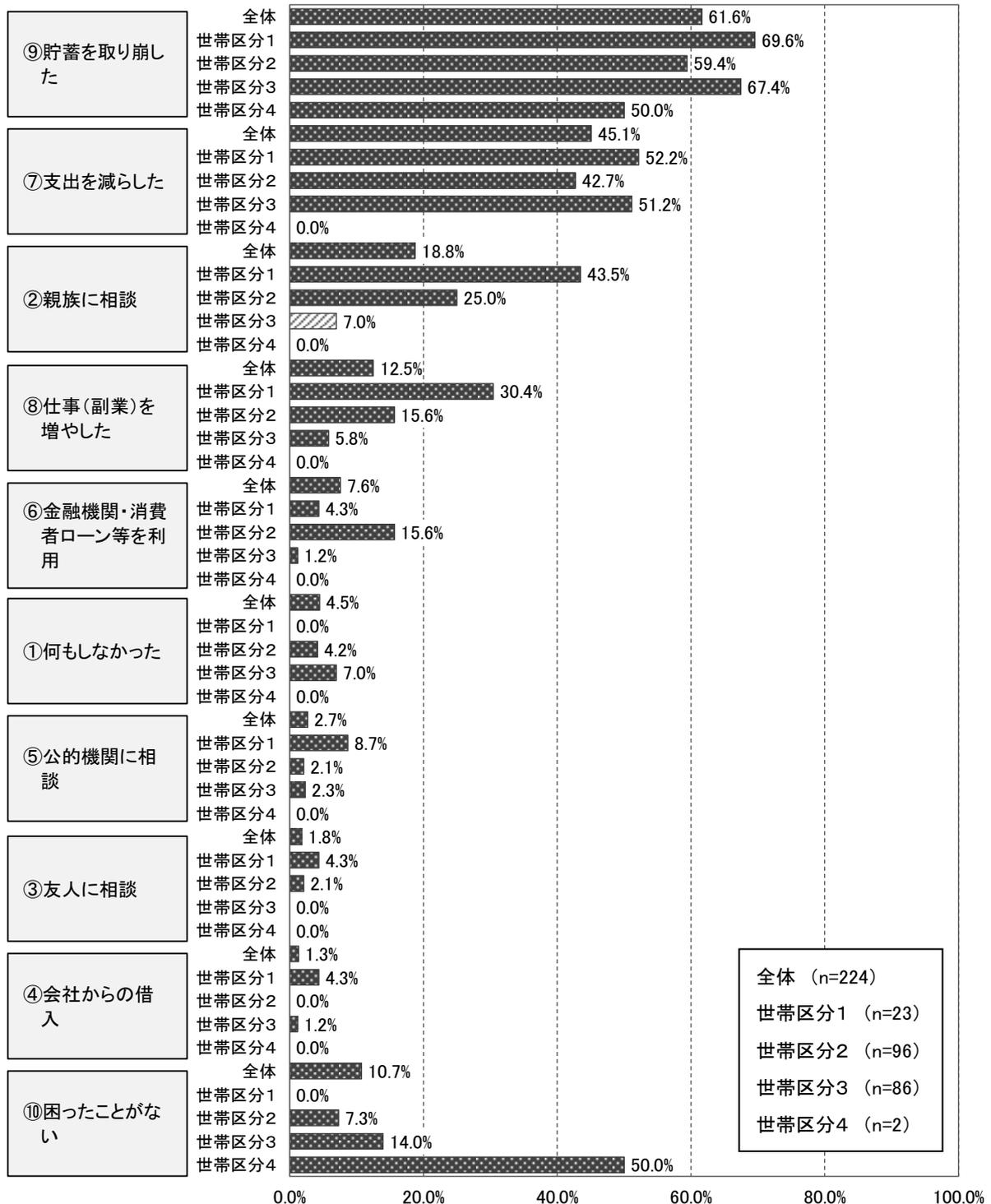


問 11：経済的に苦しい状況であったとき、どのように対応してきたか 【MA】

全体では、「⑨貯蓄を取り崩した」が61.6%と最も高く、次いで、「⑦支出を減らした」(45.1%)、「②親族に相談」(18.8%)の順となっています。

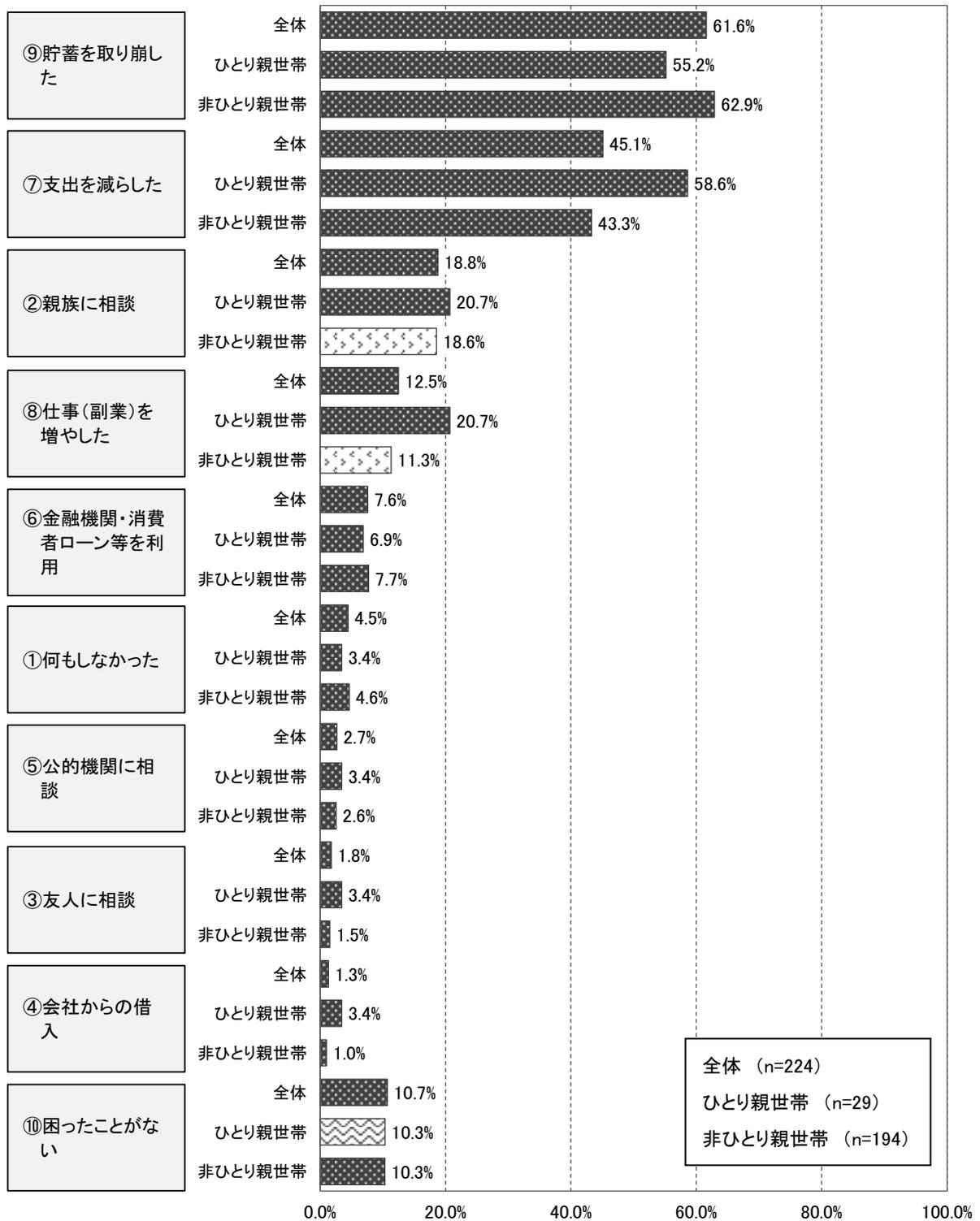
世帯区分でみると、世帯区分1で「②親族に相談」、「⑧仕事(副業)を増やした」、世帯区分2で「⑥金融機関・消費者ローン等を利用」の割合が高くなっています。

《問 11・世帯区分・全体順》



家族形態でみると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「⑦支出を減らした」、「⑧仕事（副業）を増やした」の割合が高くなっています。

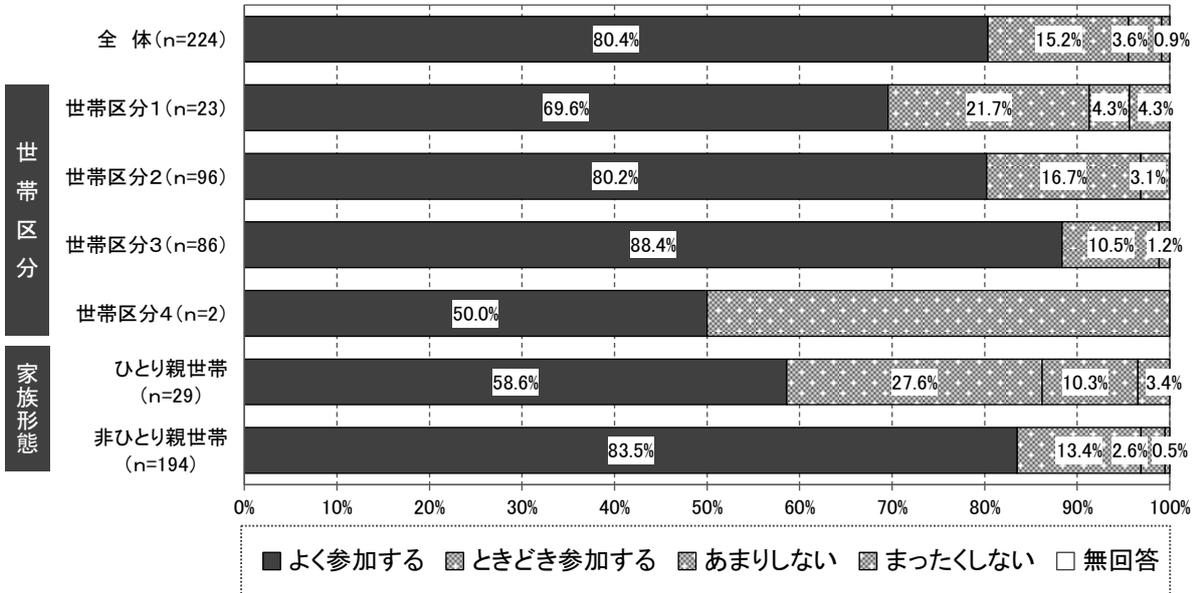
《問 11・家族形態・全体順》



問 12 (1) : 子どもの学校の授業参観や運動会などへの参加

全体では、「よく参加する」が80.4%と最も高く、次いで、「ときどき参加する」(15.2%)、「あまりしない」(3.6%)の順となっています。

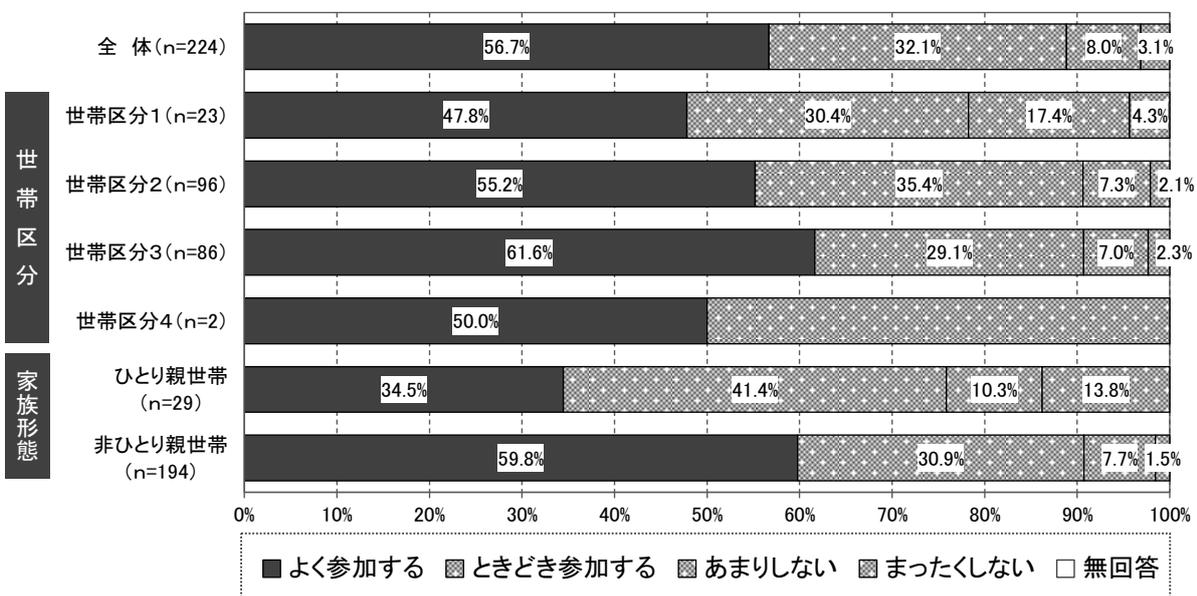
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「よく参加する」の割合が高くなる傾向にあり、家族形態でみると、ひとり親世帯で「よく参加する」の割合が低くなっています。



問 12 (2) : お祭りや町内会、子ども会など地域行事への参加

全体では、「よく参加する」が56.7%と最も高く、次いで、「ときどき参加する」(32.1%)、「あまりしない」(8.0%)の順となっています。

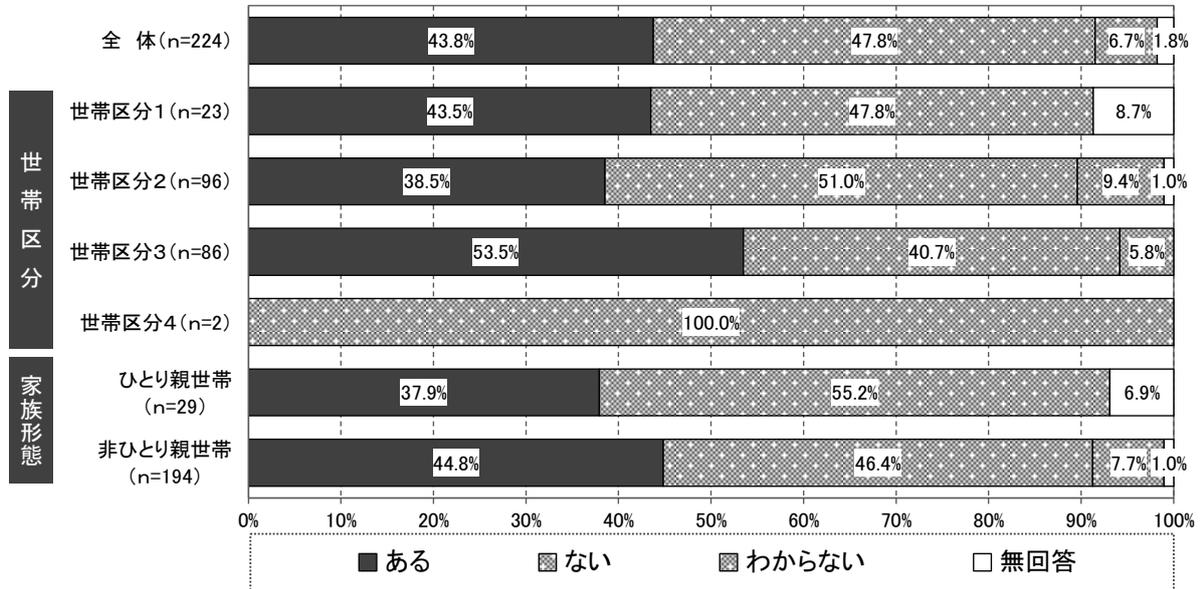
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「よく参加する」の割合が高くなる傾向にあり、家族形態でみると、ひとり親世帯で「よく参加する」の割合が低くなっています。



問 13 : 子育てや教育についての悩み

全体では、「ある」が43.8%、「ない」が47.8%となっています。

世帯区分でみると、世帯区分3で「ある」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「ない」の割合が高くなっています。



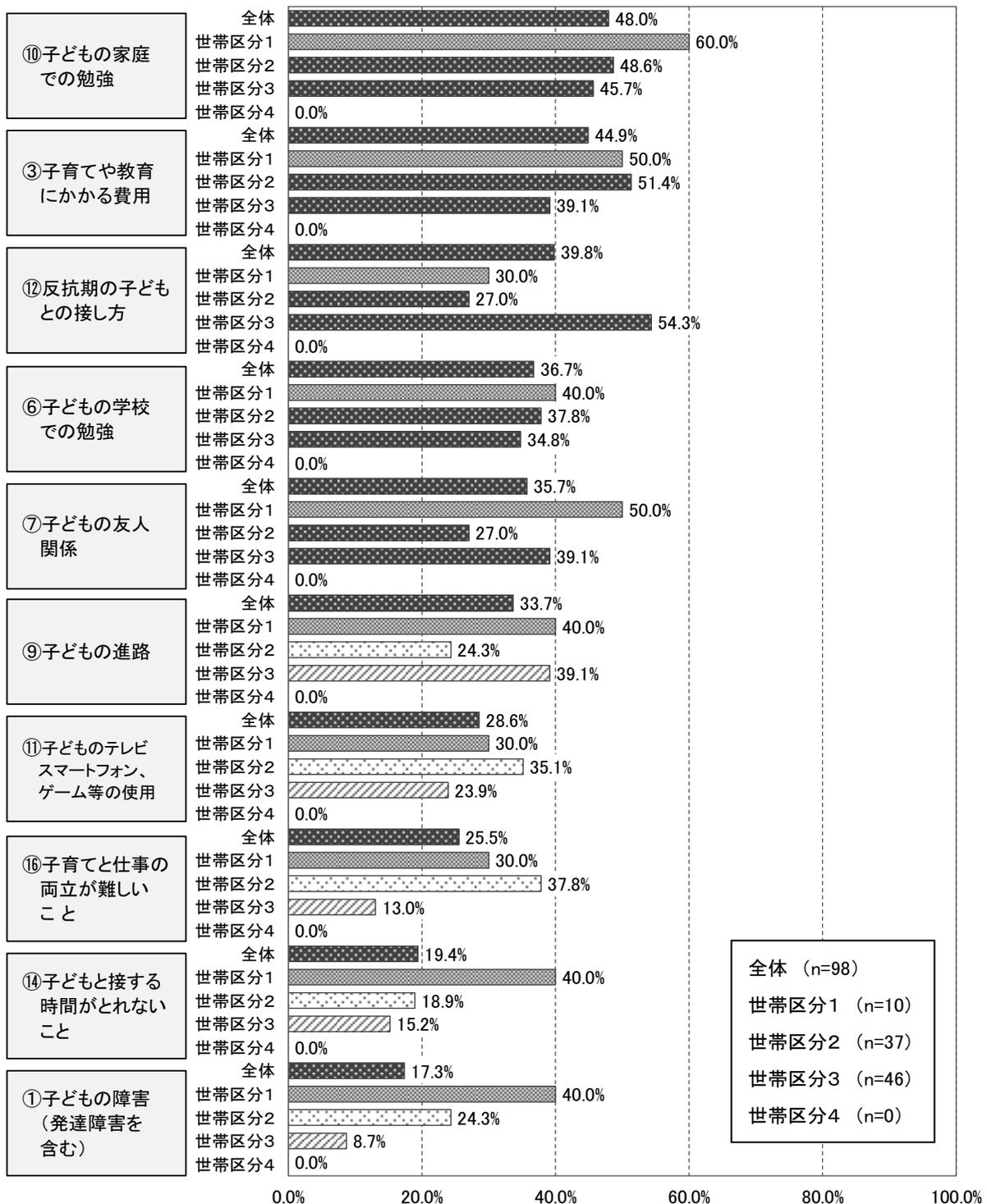
【問13で「ある」と答えた方のみ】

問14：どのようなことで育てにくいと感じたり悩んだりしているか 【MA】

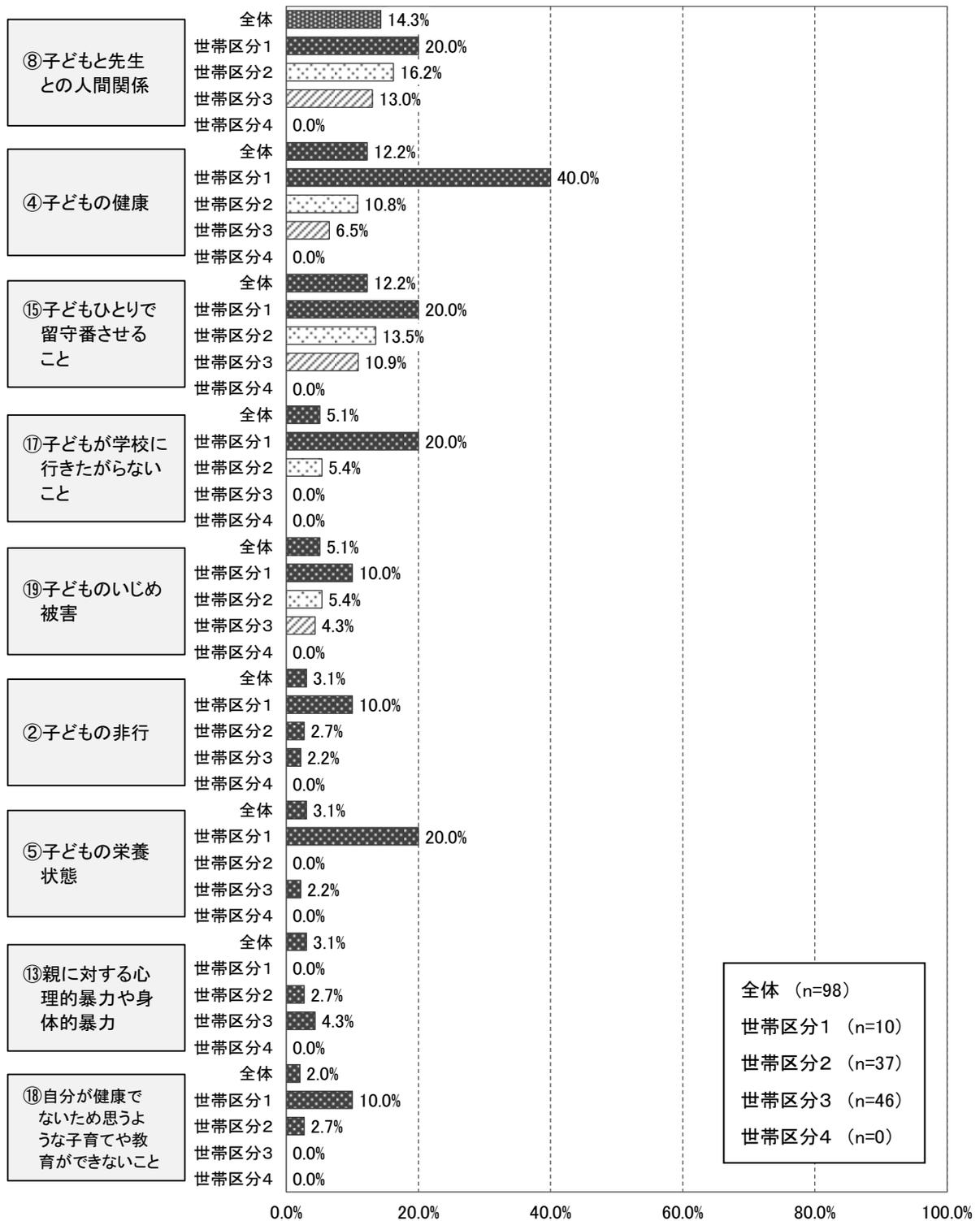
全体では、「⑩子どもの家庭での勉強」が48.0%と最も高く、次いで、「③子育てや教育にかかる費用」（44.9%）、「⑫反抗期の子どもとの接し方」（39.8%）の順となっています。

世帯区分でみると、世帯区分1で「⑩子どもの家庭での勉強」、「⑦子どもの友人関係」、「⑭子どもと接する時間がとれないこと」、「①子どもの障害」（発達障害を含む）など多くの項目で、世帯区分3で「⑫反抗期の子どもとの接し方」の割合が高くなっています。

《問14・世帯区分 全体順（その1）》

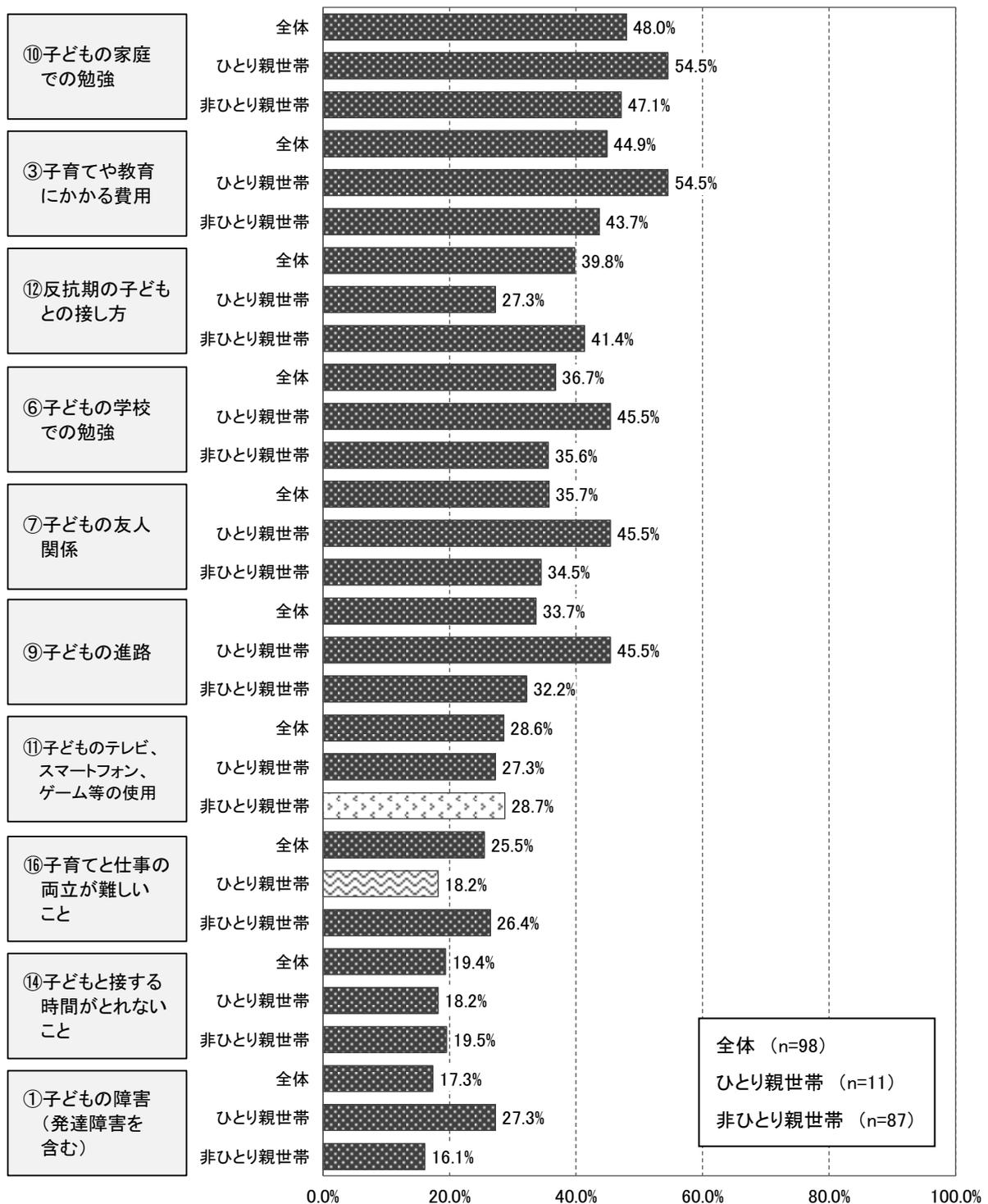


《問 14・世帯区分 全体順 (その2)》

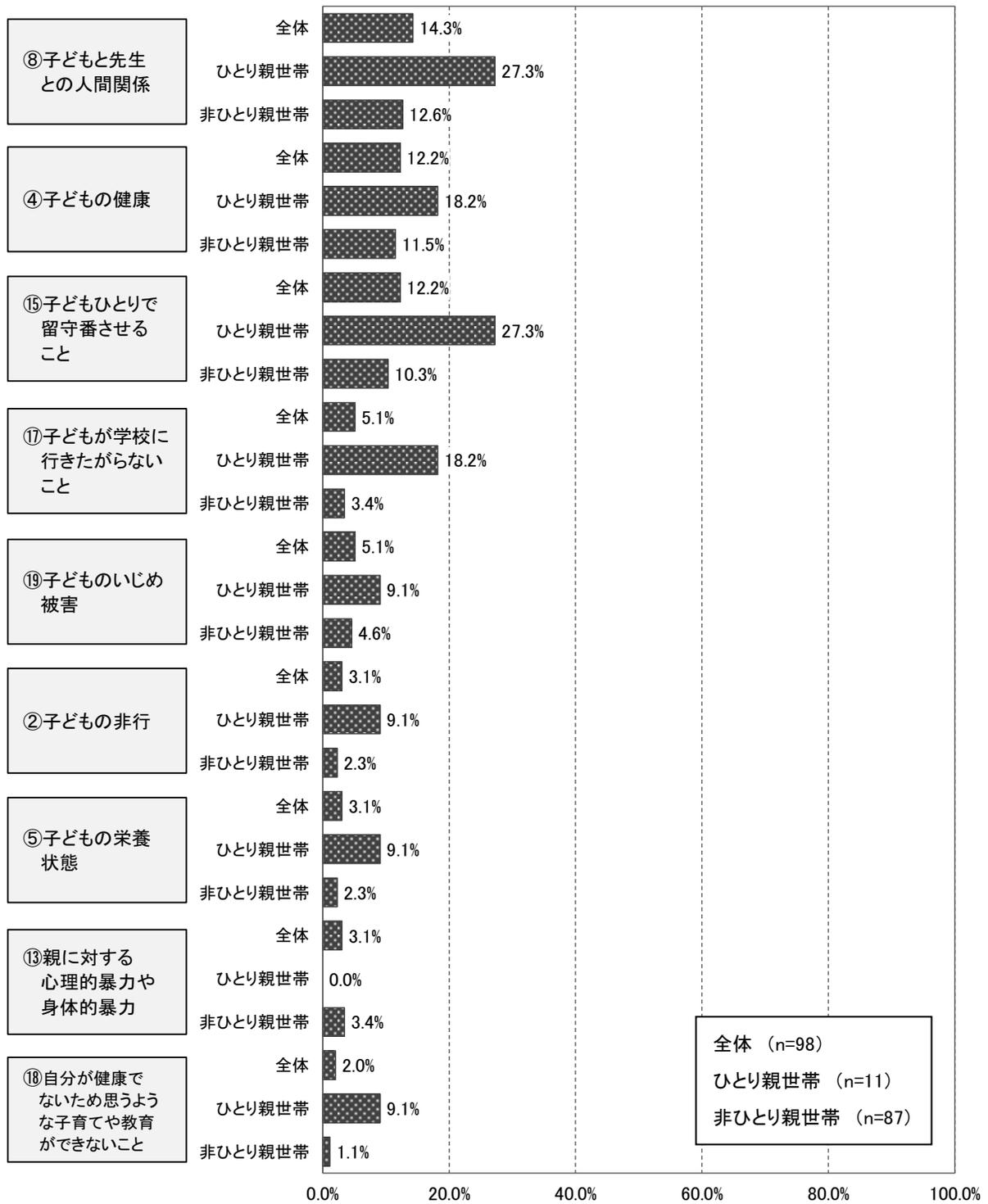


家族形態でみると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「⑩子どもの家庭での勉強」、「③子育てや教育にかかる費用」、「⑥子どもの学校での勉強」、「⑦子どもの友人関係」、「⑨子どもの進路」、「⑧子どもと先生との人間関係」など多くの項目で割合が高くなっています。また、ひとり親世帯と比べて、非ひとり親世帯で「⑫反抗期の子どもとの接し方」、「⑩子育てと仕事の両立が難しいこと」の割合が高くなっています。

《問 14・家族形態 全体順（その1）》



《問 14・家族形態 全体順 (その2)》

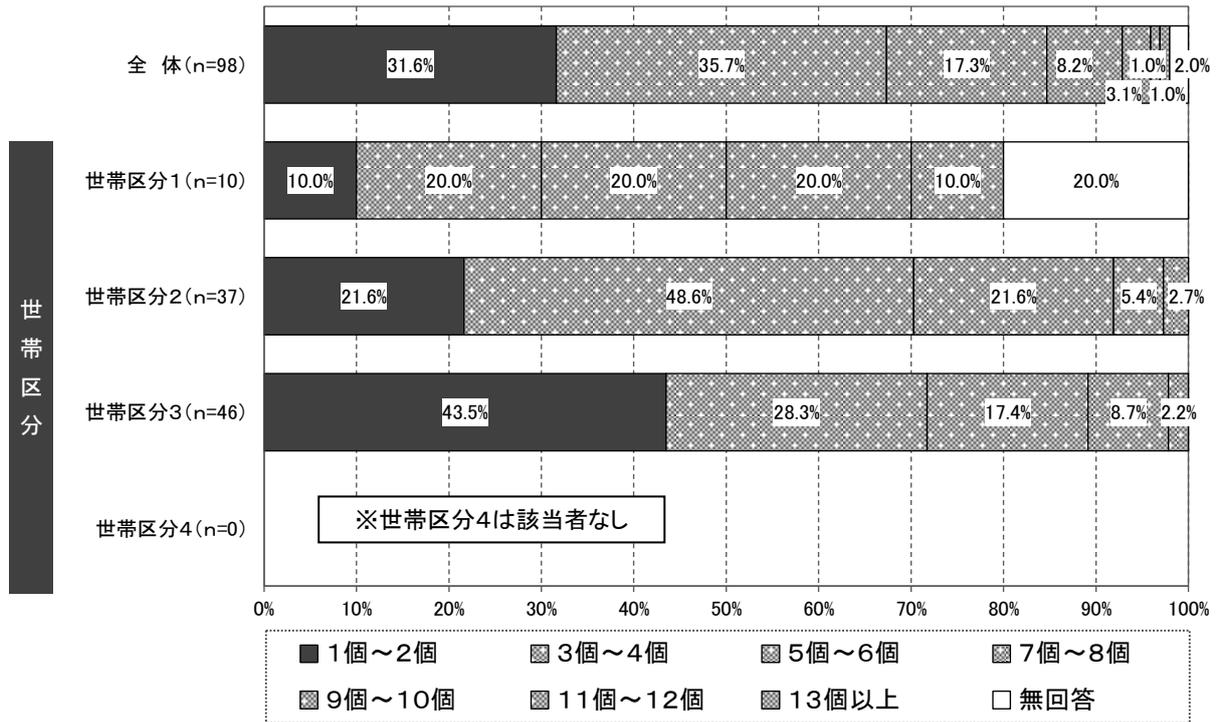


【問13で「ある」と答えた方のみ】

★ 問14：どのようなことで育てにくいと感じたり悩んだりしているか
(選択肢を選んだ個数)

選択肢を選んだ個数について、「3個～4個」が35.7%と最も高く、次いで、「1個～2個」(31.6%)、「5個～6個」(17.3%)の順となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて、選択肢を選んだ個数の割合は低くなる傾向にあります。

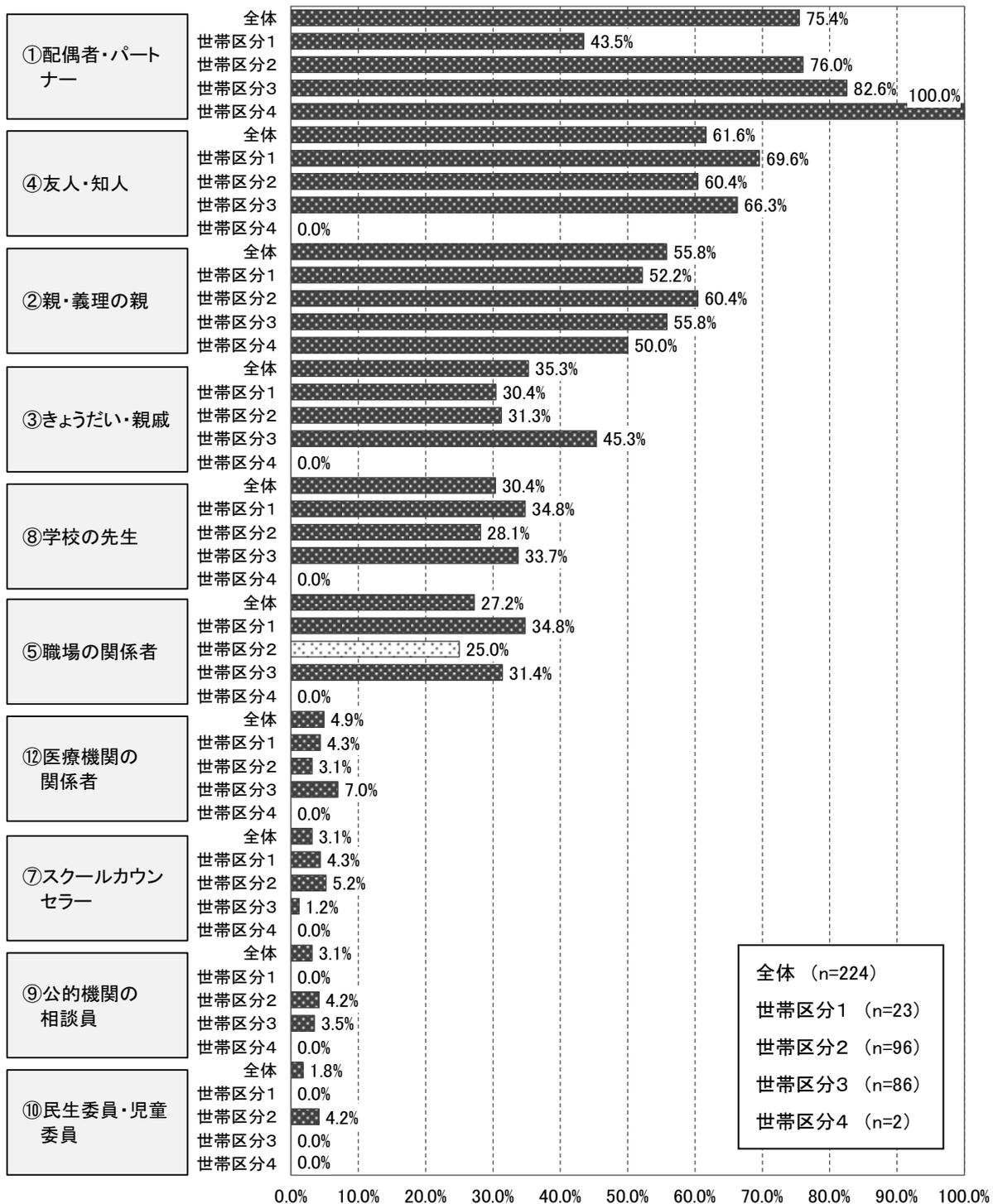


問 15 : 悩みを相談する相手・相談先 【MA】

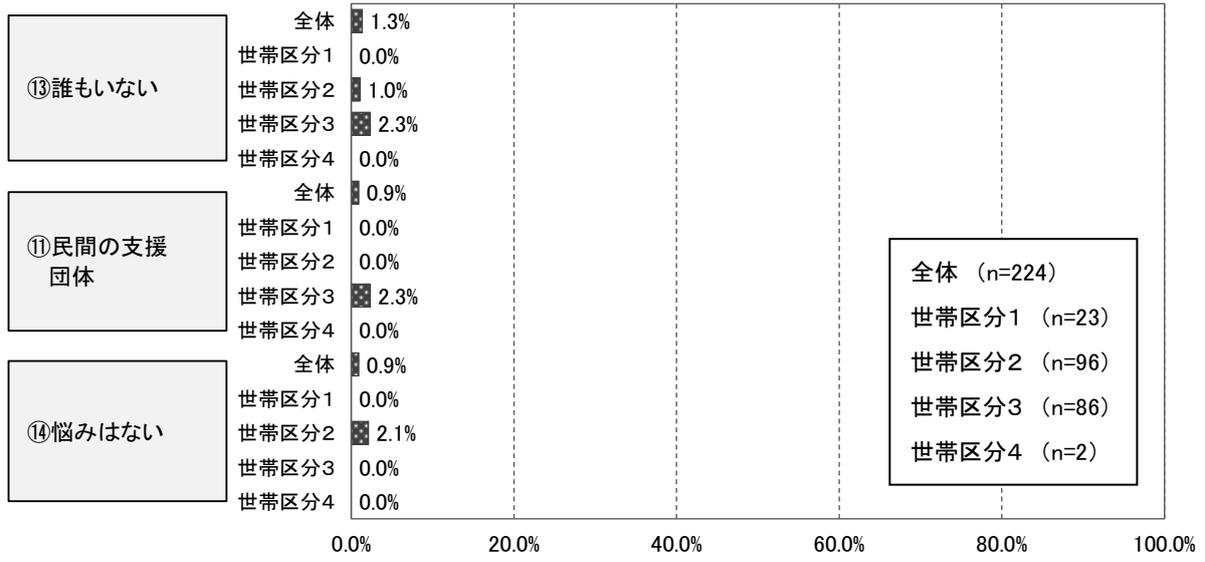
全体では、「①配偶者・パートナー」が75.4%と最も高く、次いで、「④友人・知人」(61.6%)、「②親・義理の親」(55.8%)の順となっています。

世帯区分でみると、世帯区分1で「①配偶者・パートナー」の割合が低く、世帯区分3で「③きょうだい・親戚」の割合が高くなっています。

《問 15・世帯区分・全体順 (その1)》

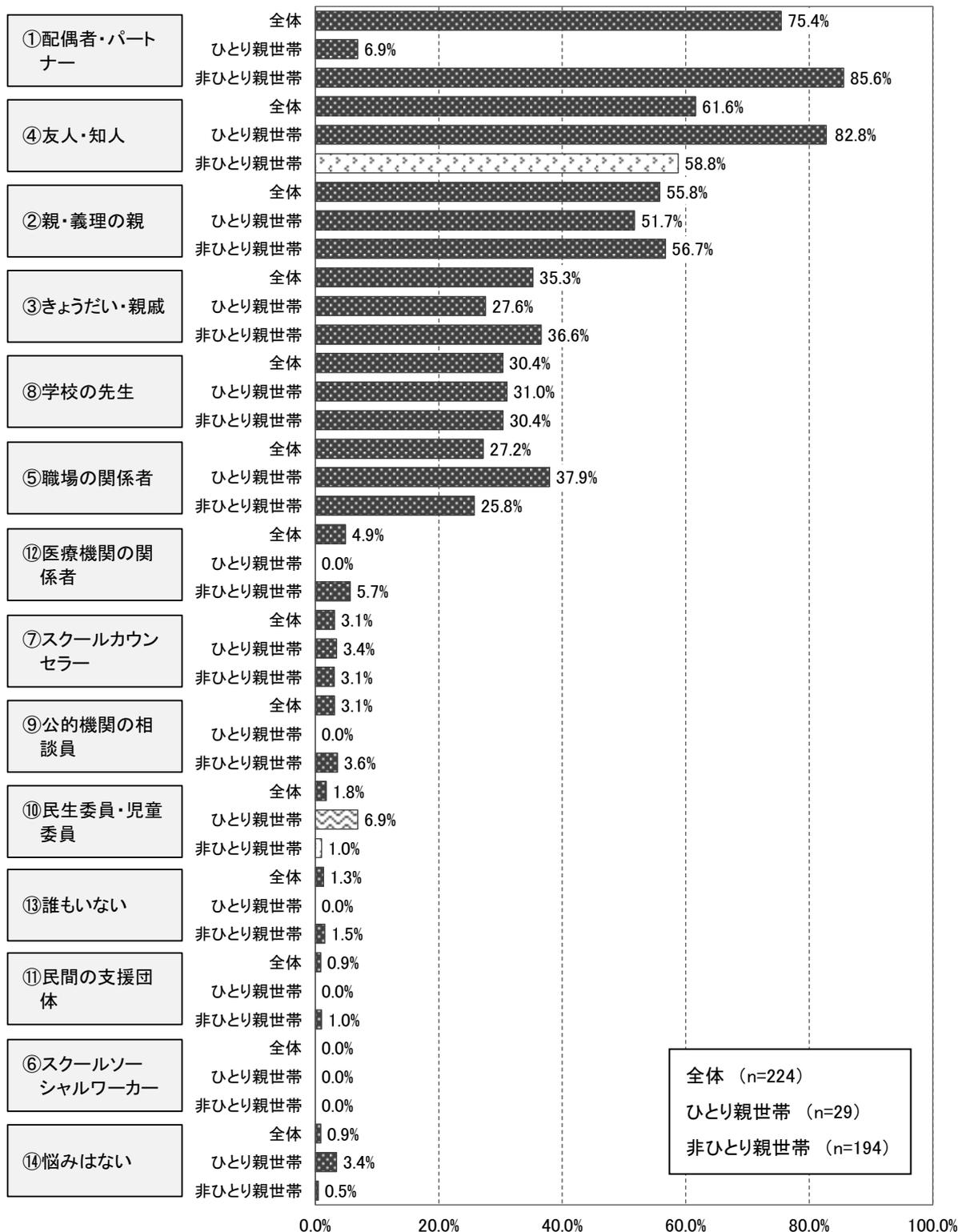


《問 15・世帯区分・全体順（その2）》



家族形態でみると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「④友人・知人」、「⑤職場の関係者」の割合が高くなっています。また、ひとり親世帯と比べて、非ひとり親世帯で「①配偶者・パートナー」の割合が高くなっています。

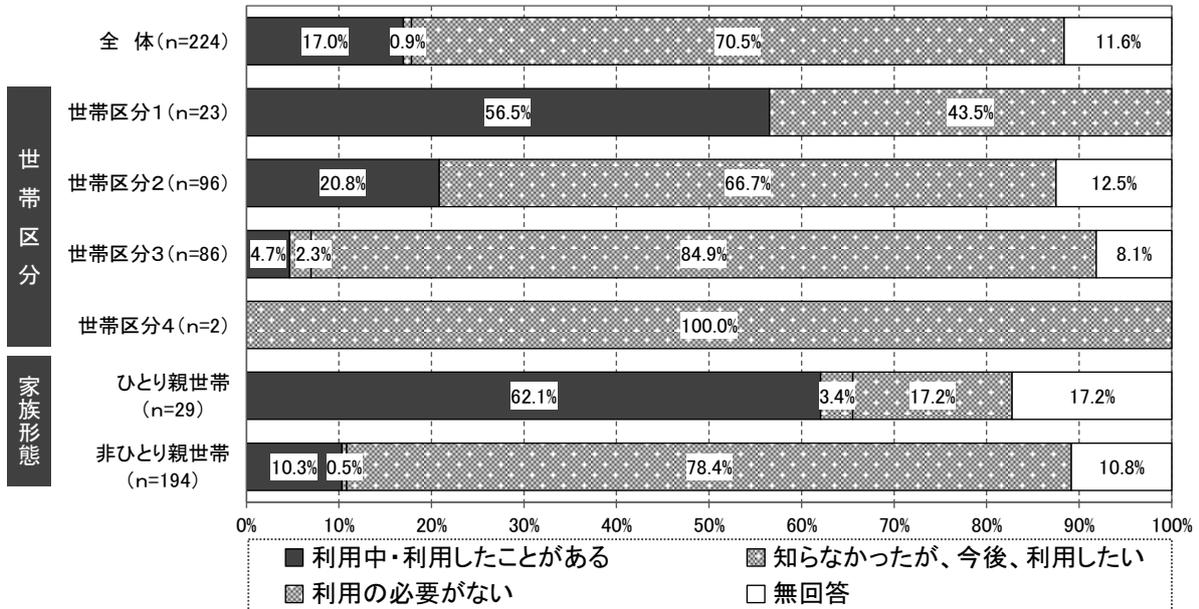
《問 15・家族形態・全体順》



問 16（1）：児童扶養手当の利用

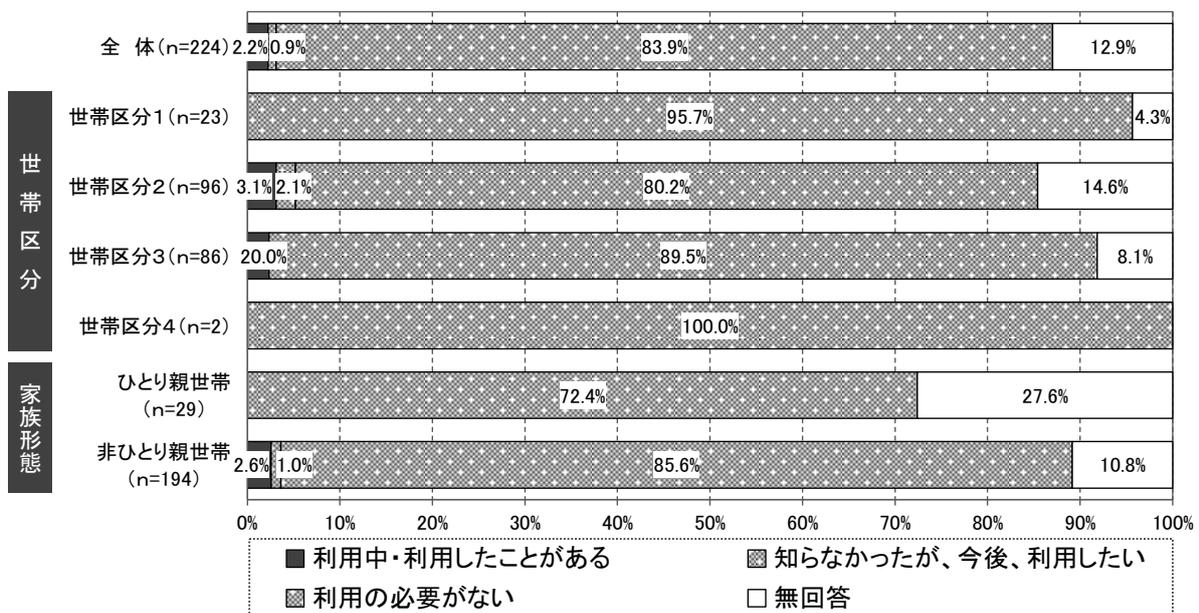
全体では、「利用の必要がない」が70.5%と最も高く、次いで、「利用中・利用したことがある」(17.0%)、「知らなかったが、今後、利用したい」(0.9%)となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「利用の必要がない」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「利用中・利用したことがある」の割合が高くなっています。



問 16（2）：障害や難病の手当の利用

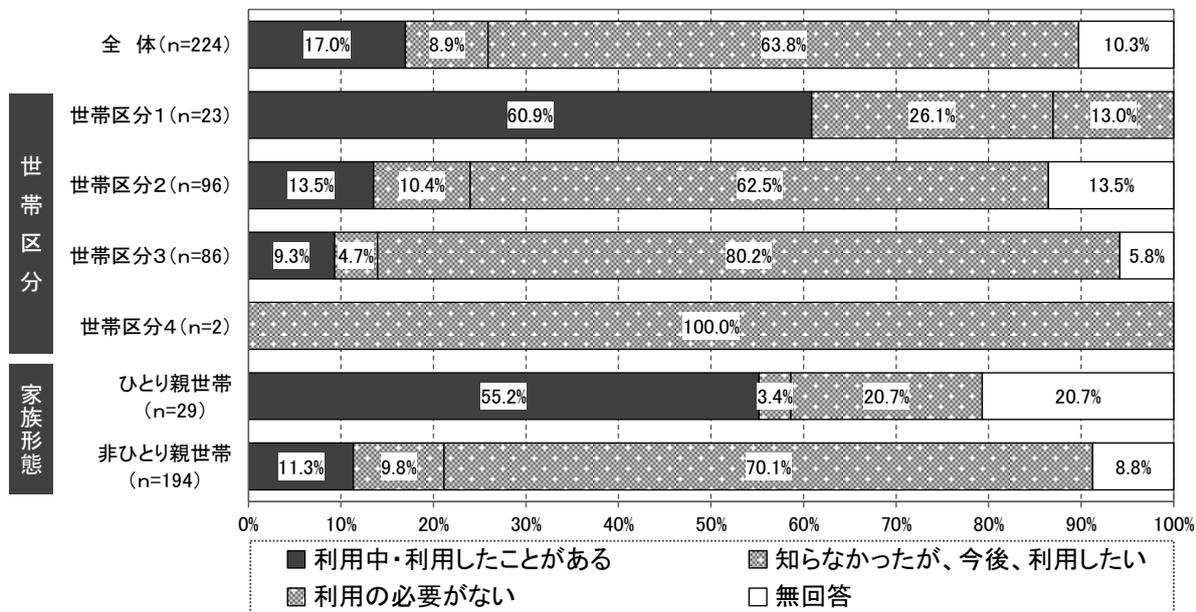
全体では、「利用の必要がない」が83.9%と最も高く、次いで、「利用中・利用したことがある」(2.2%)、「知らなかったが、今後、利用したい」(0.9%)となっています。



問 16 (3) : 小中学校の就学援助、特別支援就学奨励費等の利用

全体では、「利用の必要がない」が63.8%と最も高く、次いで、「利用中・利用したことがある」(17.0%)、「知らなかったが、今後、利用したい」(8.9%)となっています。

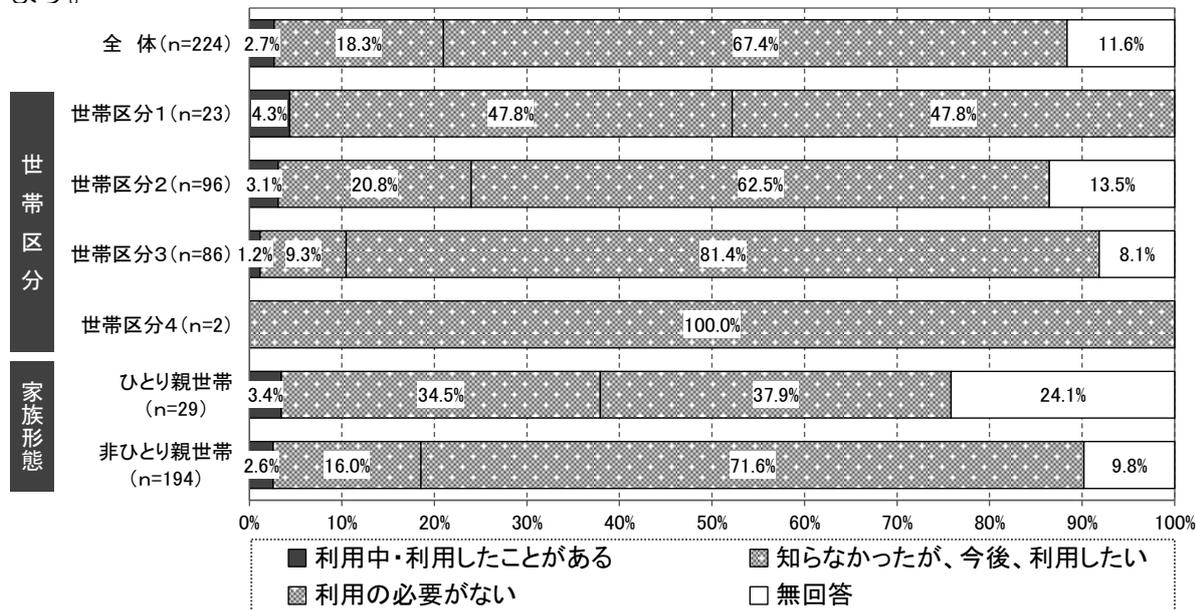
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「利用の必要がない」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「利用中・利用したことがある」の割合が高くなっています。



問 16 (4) : 修学資金の貸付、奨学金の利用

全体では、「利用の必要がない」が67.4%と最も高く、次いで、「知らなかったが、今後、利用したい」(18.3%)、「利用中・利用したことがある」(2.7%)となっています。

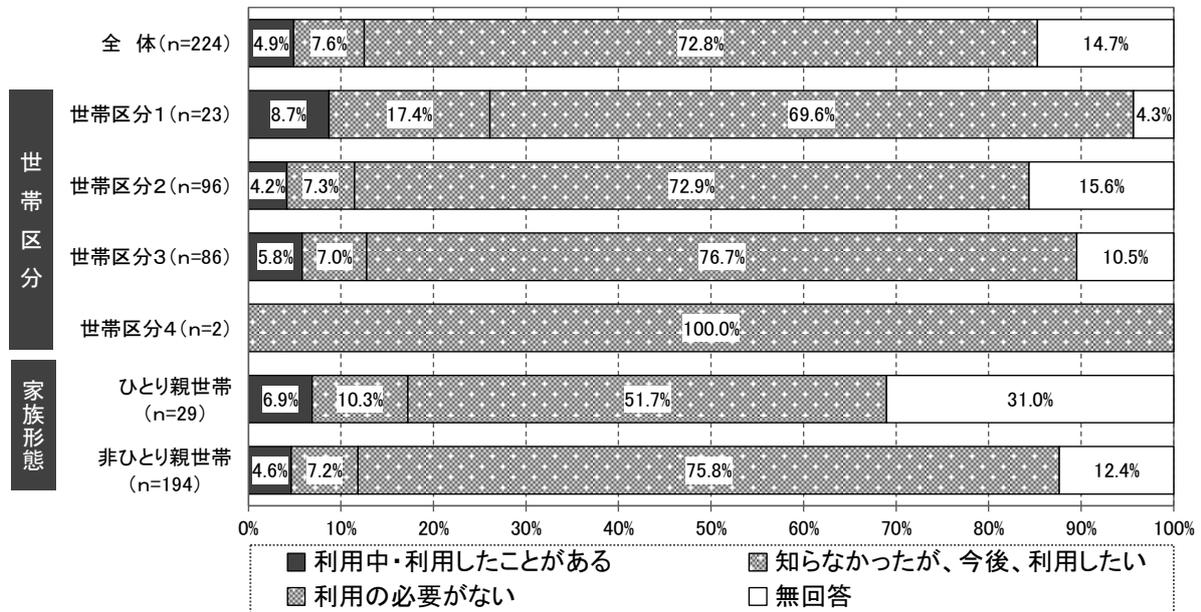
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「利用の必要がない」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「知らなかったが、今後、利用したい」の割合が高くなっています。



問 16 (5) : 公的機関の窓口での相談

全体では、「利用の必要がない」が72.8%と最も高く、次いで、「知らなかったが、今後、利用したい」(7.6%)、「利用中・利用したことがある」(4.9%)となっています。

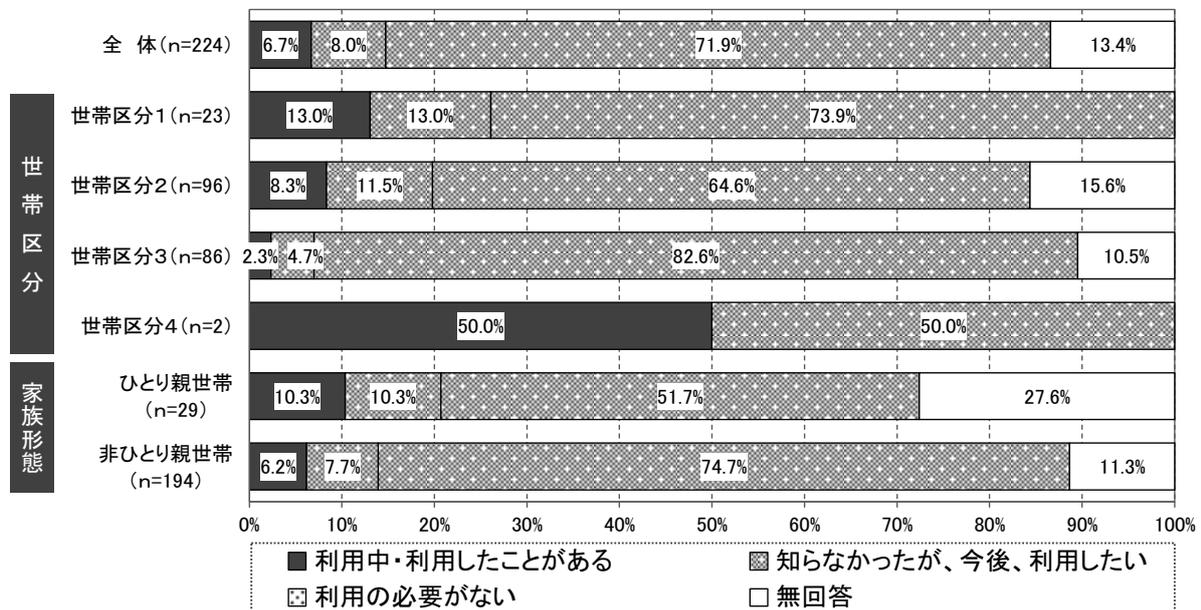
世帯区分でみると、世帯区分1で「知らなかったが、今後、利用したい」の割合が高くなっています。



問 16 (6) : スクールカウンセラーへの相談

全体では、「利用の必要がない」が71.9%と最も高く、次いで、「知らなかったが、今後、利用したい」(8.0%)、「利用中・利用したことがある」(6.7%)となっています。

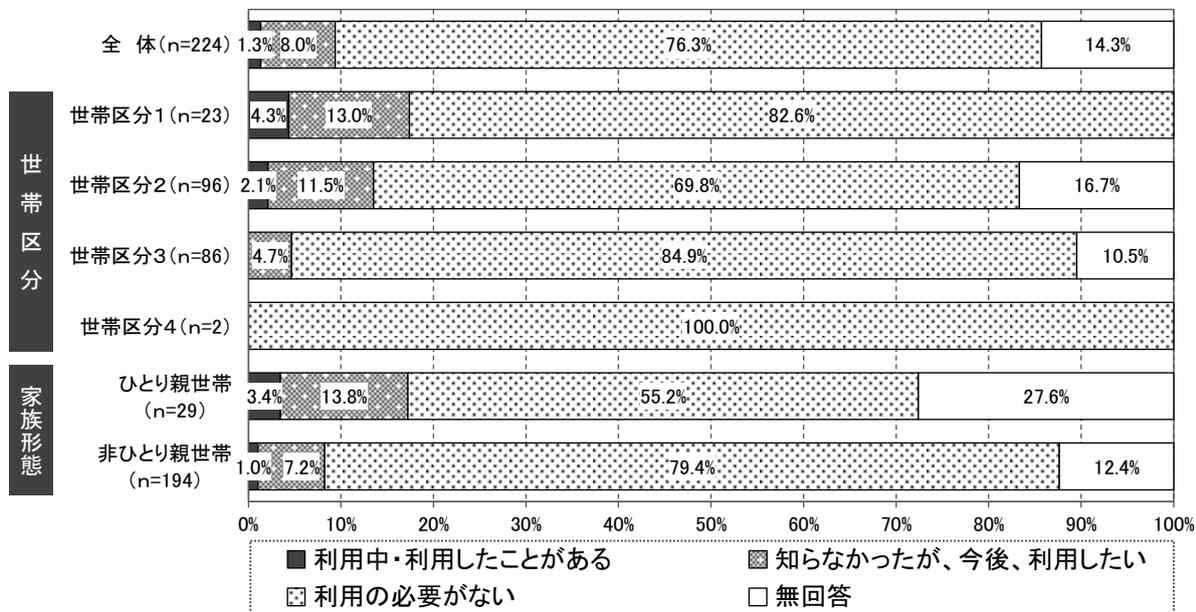
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「利用の必要がない」の割合が高い傾向にあり、家族形態でみると、非ひとり親世帯で「利用の必要がない」の割合が高くなっています。



問 16 (7) : スクールソーシャルワーカーへの相談

全体では、「利用の必要がない」が76.3%と最も高く、次いで、「知らなかったが、今後、利用したい」(8.0%)、「利用中・利用したことがある」(1.3%)となっています。

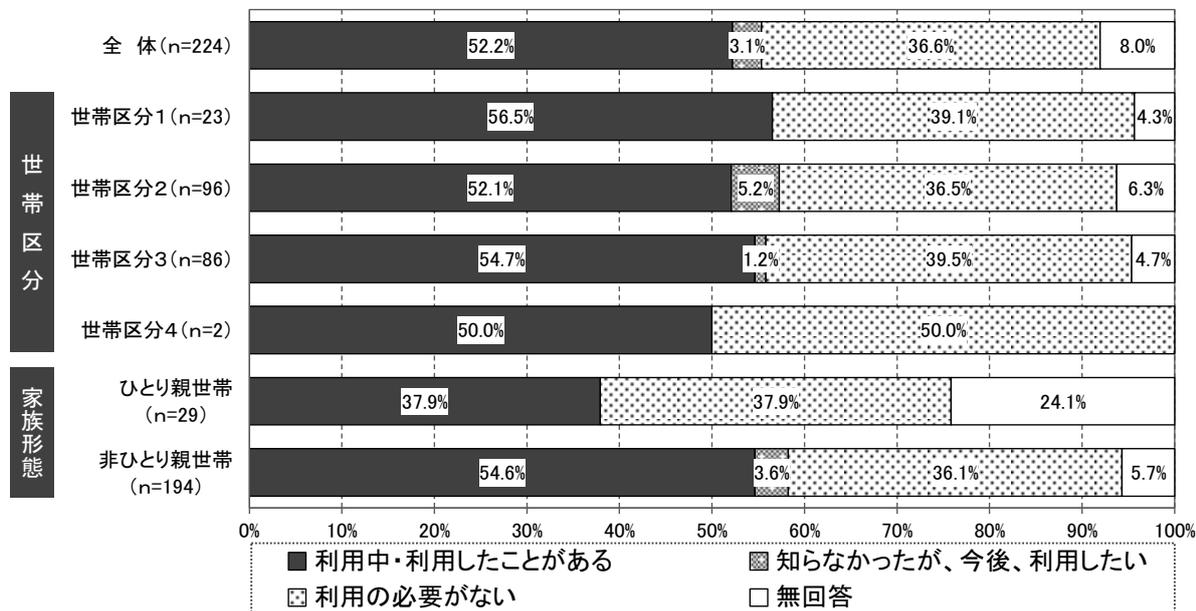
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「利用の必要がない」の割合が高い傾向にあり、家族形態でみると、非ひとり親世帯で「利用の必要がない」の割合が高くなっています。



問 16 (8) : 児童館、放課後子供教室等の利用

全体では、「利用中・利用したことがある」が52.2%と最も高く、次いで、「利用の必要がない」(36.6%)、「知らなかったが、今後、利用したい」(3.1%)となっています。

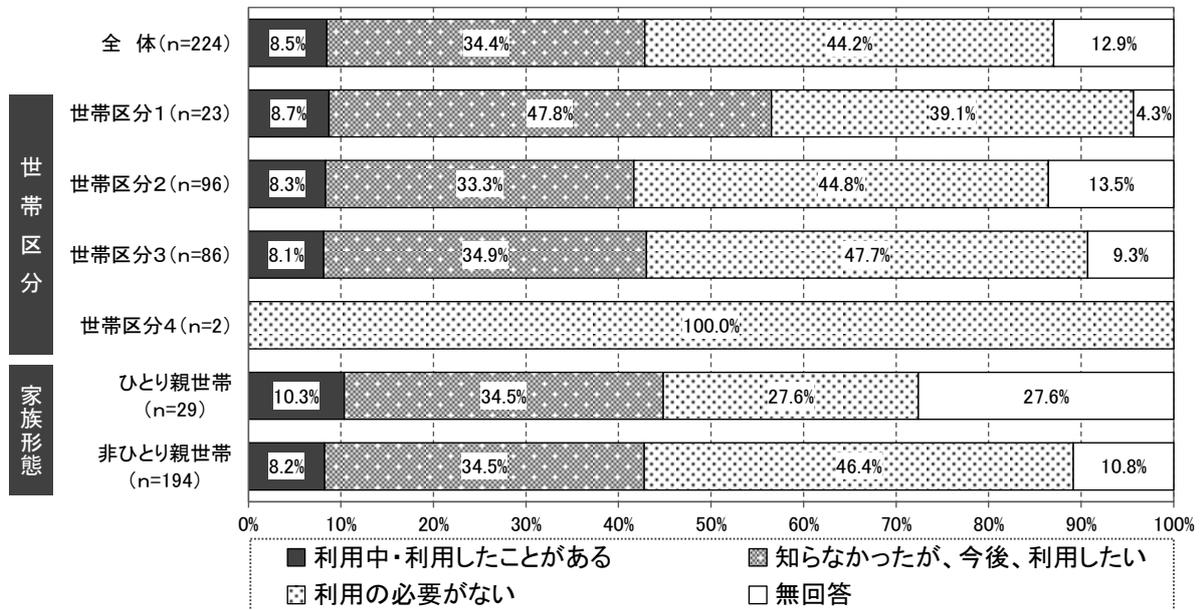
家族形態でみると、非ひとり親世帯で「利用中・利用したことがある」の割合が高くなっています。



問 16 (9) : 無料または低料金で利用できる家庭教師、地域での学習支援

全体では、「利用の必要がない」が44.2%と最も高く、次いで、「知らなかったが、今後、利用したい」(34.4%)、「利用中・利用したことがある」(8.5%)となっています。

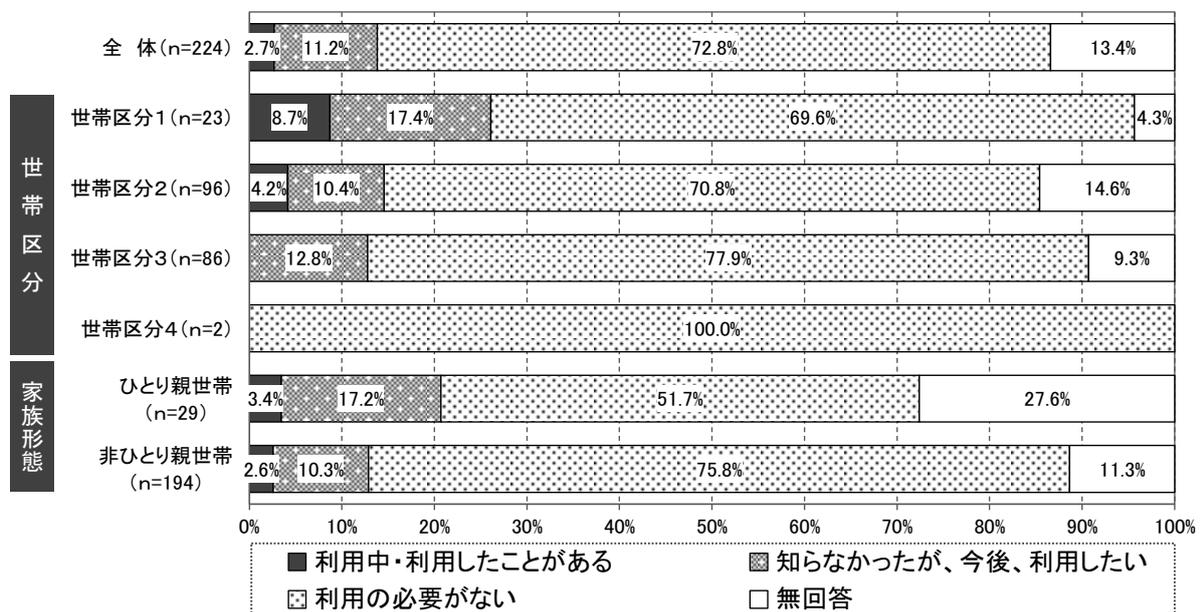
世帯区分でみると、世帯区分1で「知らなかったが、今後、利用したい」の割合が高く、家族形態でみると、非ひとり親世帯で「利用の必要がない」の割合が高くなっています。



問 16 (10) : 住宅をさがしたり、住宅費を軽減される援助の利用

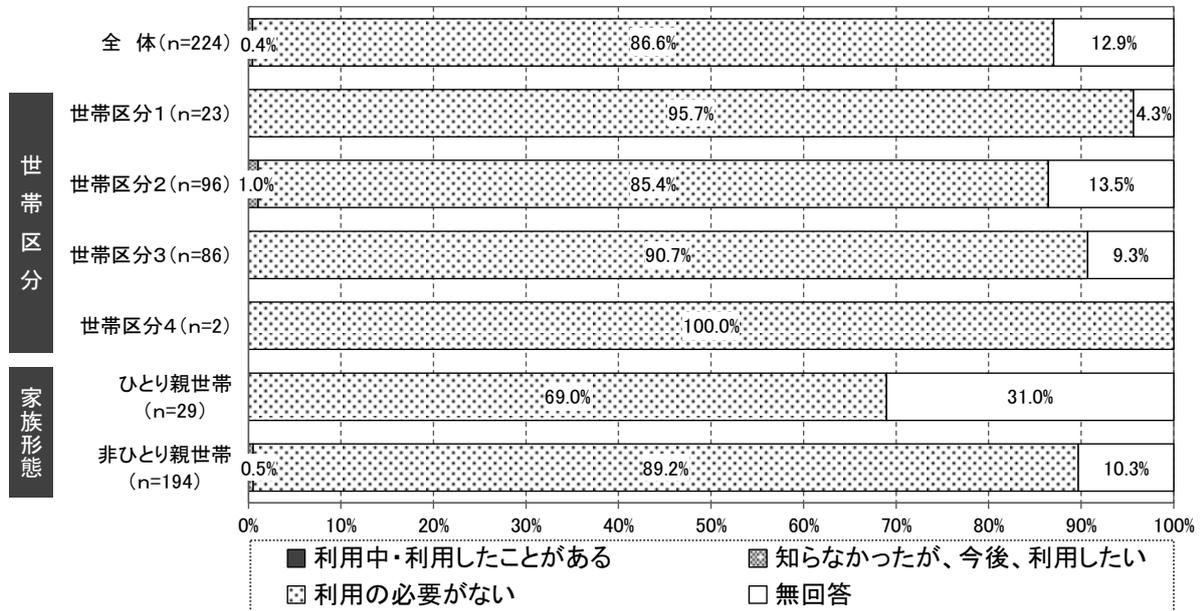
全体では、「利用の必要がない」が72.8%と最も高く、次いで、「知らなかったが、今後、利用したい」(11.2%)、「利用中・利用したことがある」(2.7%)となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「利用中・利用したことがある」の割合が低くなっています。



問 16 (11) : 生活保護の利用

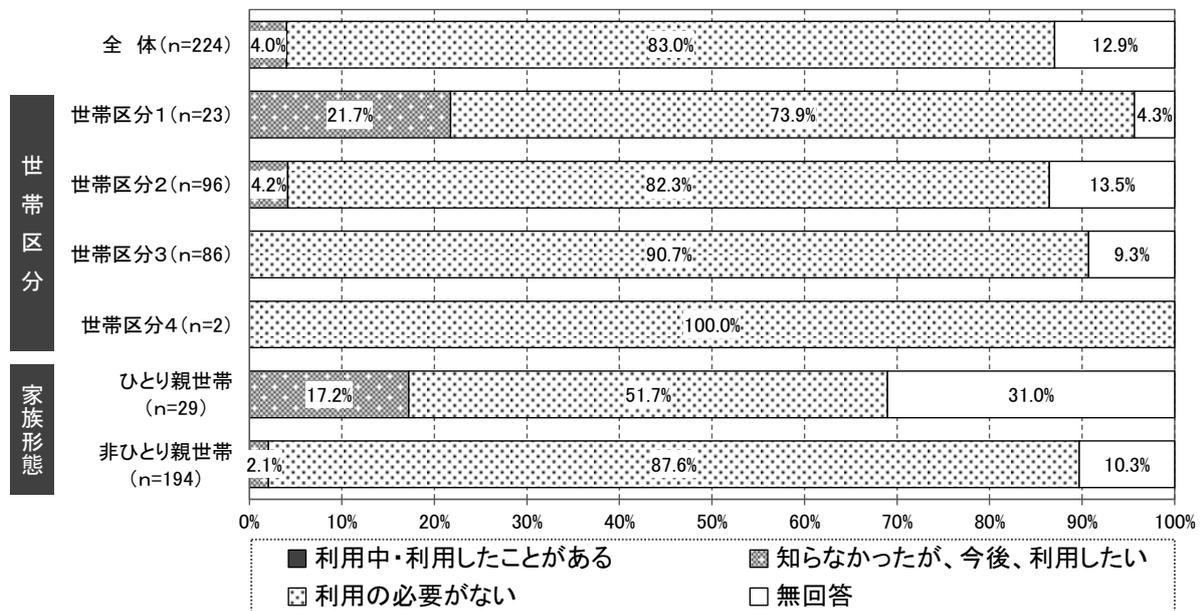
全体では、「利用の必要がない」が86.6%と最も高く、次いで、「知らなかったが、今後、利用したい」(0.4%)となっており、「利用中・利用したことがある」はありませんでした。



問 16 (12) : 生活に必要な資金の貸付の利用

全体では、「利用の必要がない」が83.0%と最も高く、次いで、「知らなかったが、今後、利用したい」(4.0%)となっており、「利用中・利用したことがある」はありませんでした。

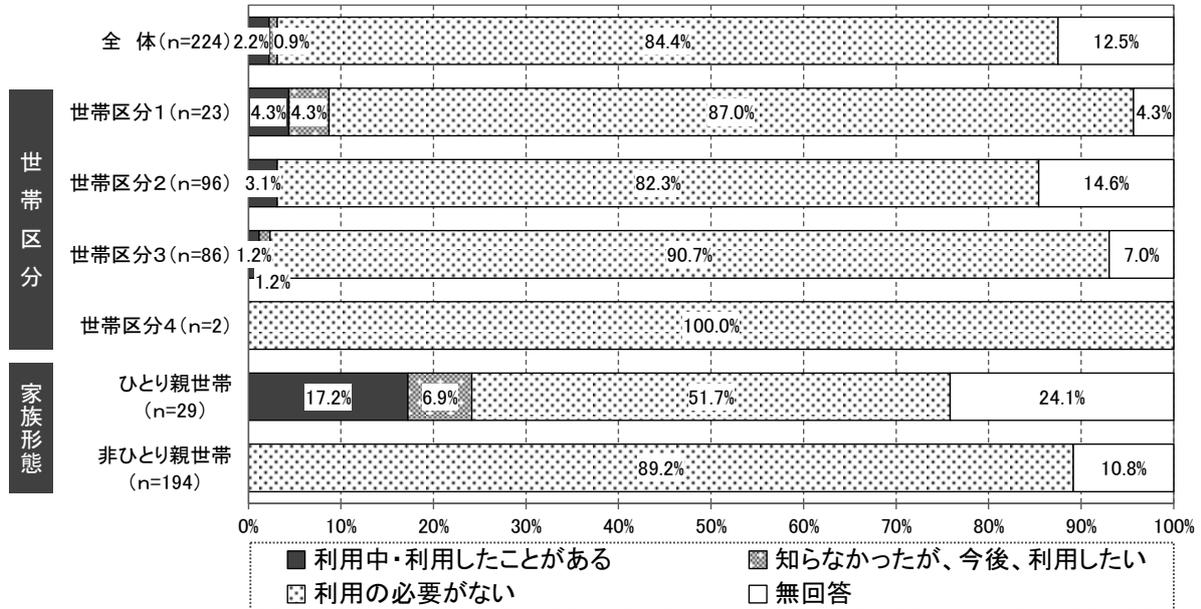
世帯区分及び家族形態でみると、世帯区分1及びひとり親世帯で「知らなかったが、今後、利用したい」の割合が高くなっています。



問 16 (13) : 離婚等により、別れて暮らす子どもの親からの養育費

全体では、「利用の必要がない」が84.4%と最も高く、次いで、「利用中・利用したことがある」(2.2%)、「知らなかったが、今後、利用したい」(0.9%)となっています。

家族形態でみると、ひとり親世帯で「利用中・利用したことがある」の割合が高くなっていきます。

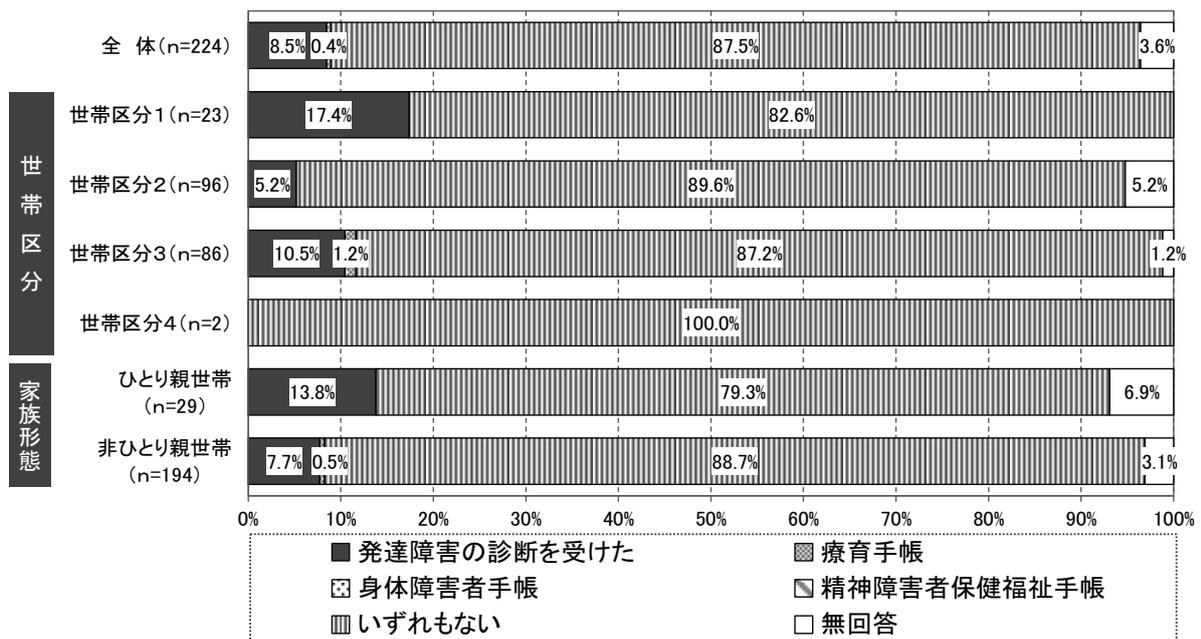


4 子どものことについて

問 17：発達障害や障がい者手帳の有無

全体では、「いずれもない」が 87.5%と最も高く、次いで、「発達障害の診断を受けた」(8.5%)、「療育手帳」(0.4%)となっています。

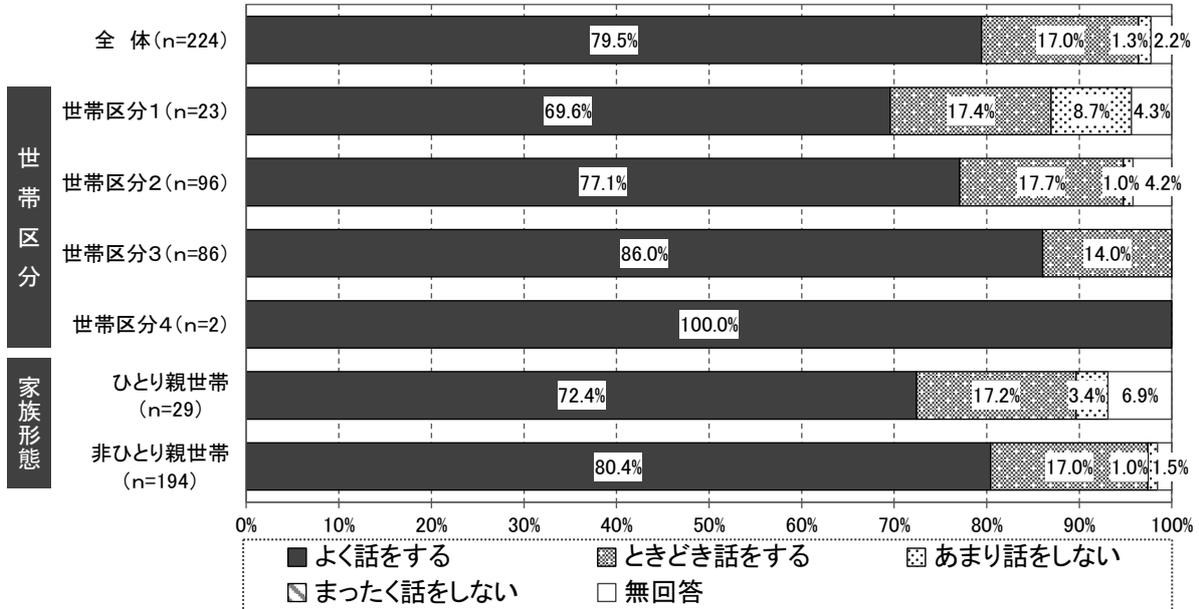
世帯区分及び家族形態でみると、世帯区分1及びひとり親世帯で「発達障害の診断を受けた」の割合が高くなっています。



問 18 (1) : 子どもとの会話の頻度

全体では、「よく話をする」が79.5%と最も高く、次いで、「ときどき話をする」(17.0%)、「あまり話をしない」(1.3%)となっており、「まったく話をしない」はありませんでした。

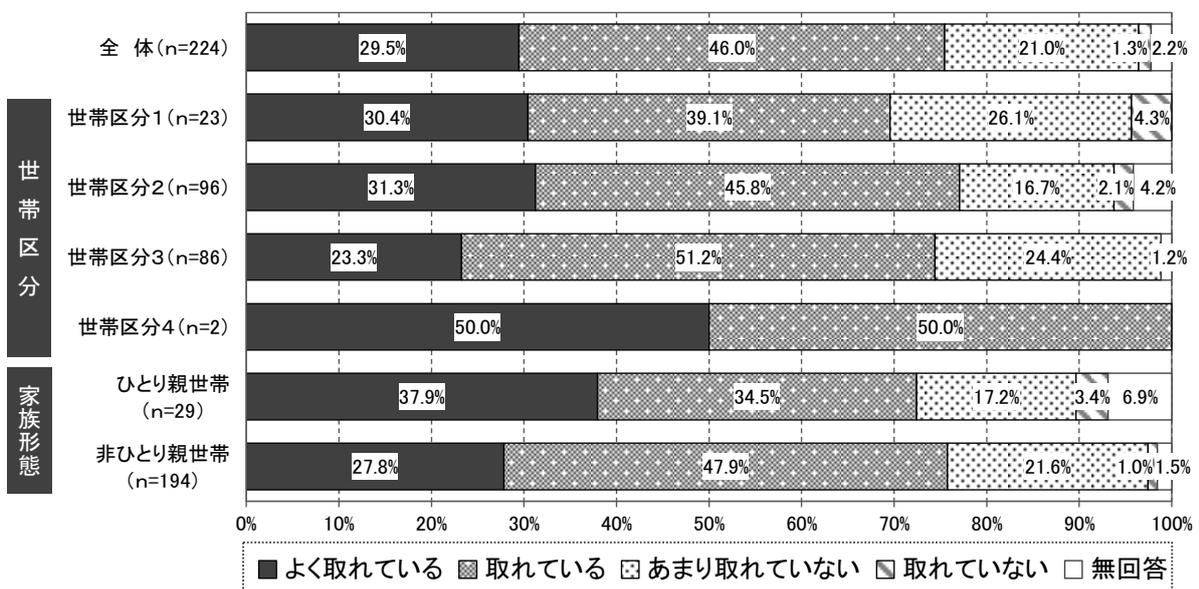
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「よく話をする」の割合が高く、家族形態でみると、非ひとり親世帯で「よく話をする」の割合が高くなっています。



問 18 (2) : 子どもと一緒に過ごす時間

全体では、「取れている」が46.0%と最も高く、次いで、「よく取れている」(29.5%)、「あまり取れていない」(21.0%)、「取れていない」(1.3%)となっています。

家族形態でみると、ひとり親世帯で「よく取れている」の割合が高くなっています。

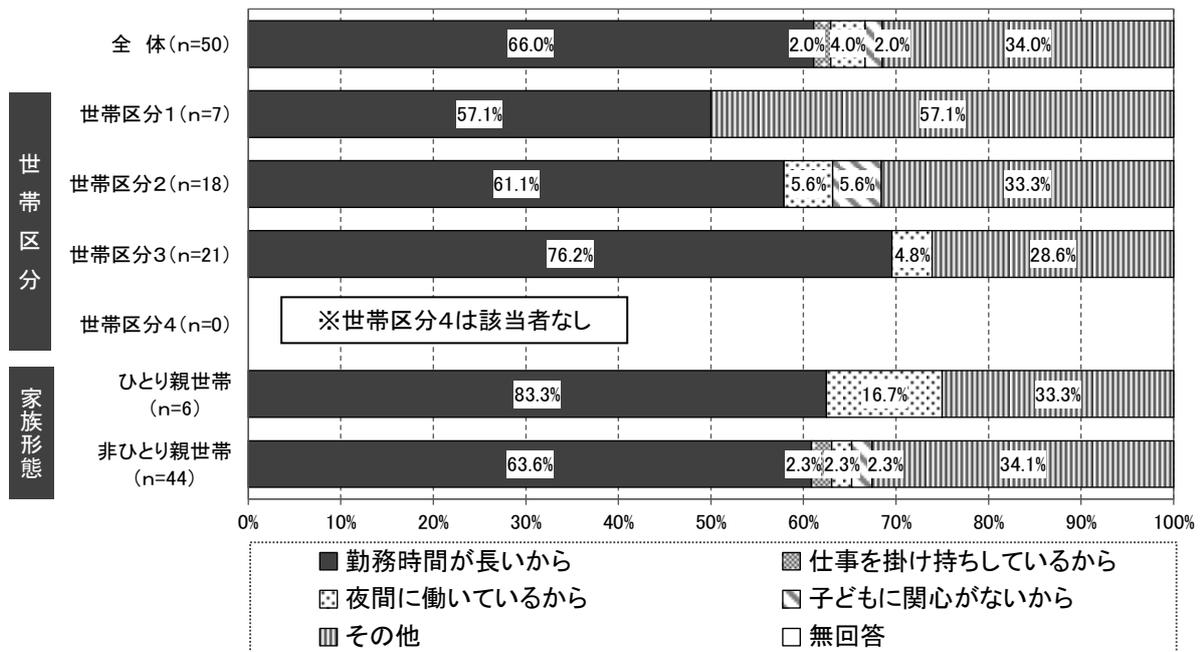


【問 18（2）で「あまり取れていない」「取れていない」と答えた方のみ】

問 18（3）：その理由は何か

全体では、「勤務時間が長いから」が 66.0%と最も高く、次いで、「その他」（34.0%）、
「夜間に働いているから」（4.0%）の順となっています。

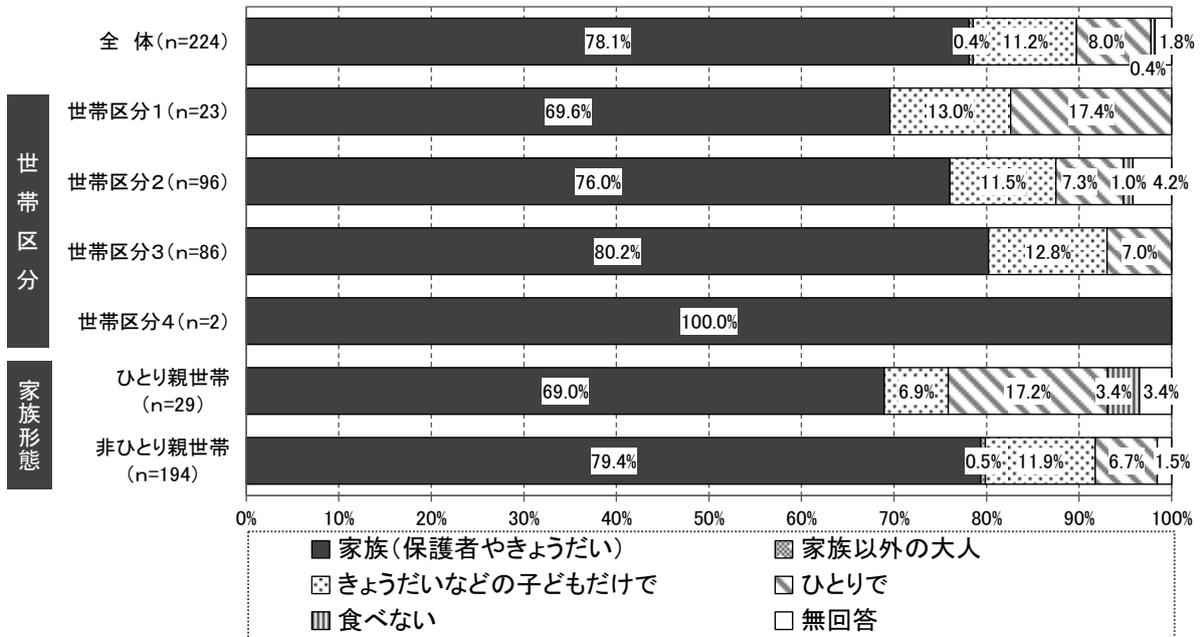
家族形態別にみると、ひとり親世帯で「夜間に働いているから」の割合が高くなっています。



問 19 (1) : 普段、子どもは誰と一緒に食事をとっているか (ア) 朝食

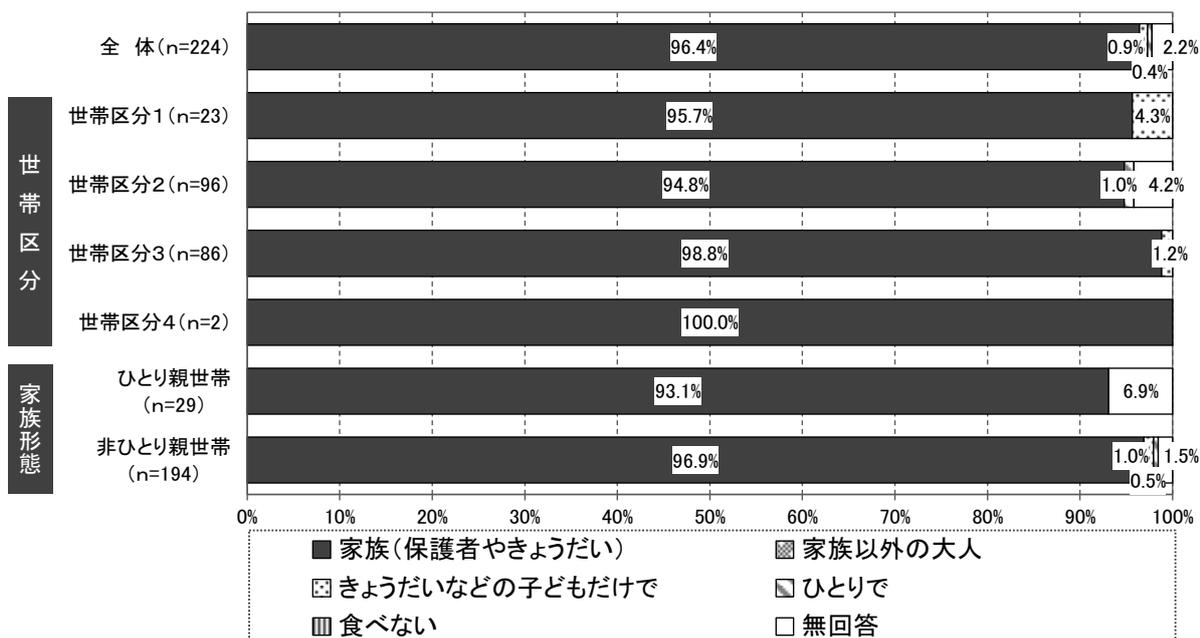
全体では、「家族（保護者やきょうだい）」が 78.1%と最も高く、次いで、「きょうだいなどの子どもだけで」（11.2%）、「ひとりで」（8.0%）の順となっています。

世帯区分及び家族形態でみると、世帯区分1及びひとり親世帯で「ひとりで」の割合が高くなっています。



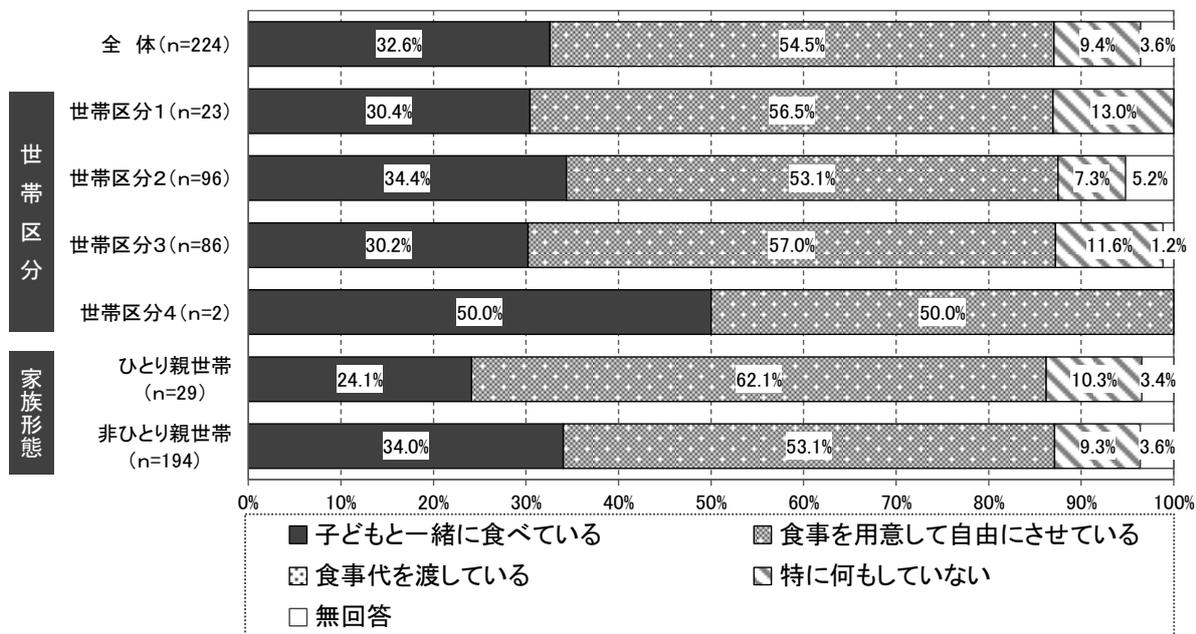
問 19 (1) : 普段、子どもは誰と一緒に食事をとっているか (イ) 夕食

全体では、「家族（保護者やきょうだい）」が 96.4%と最も高く、次いで、「きょうだいなどの子どもだけで」（0.9%）、「ひとりで」（0.4%）の順となっています。



問 19 (2) : 夏休みなど長期休暇のときの子どもの昼食

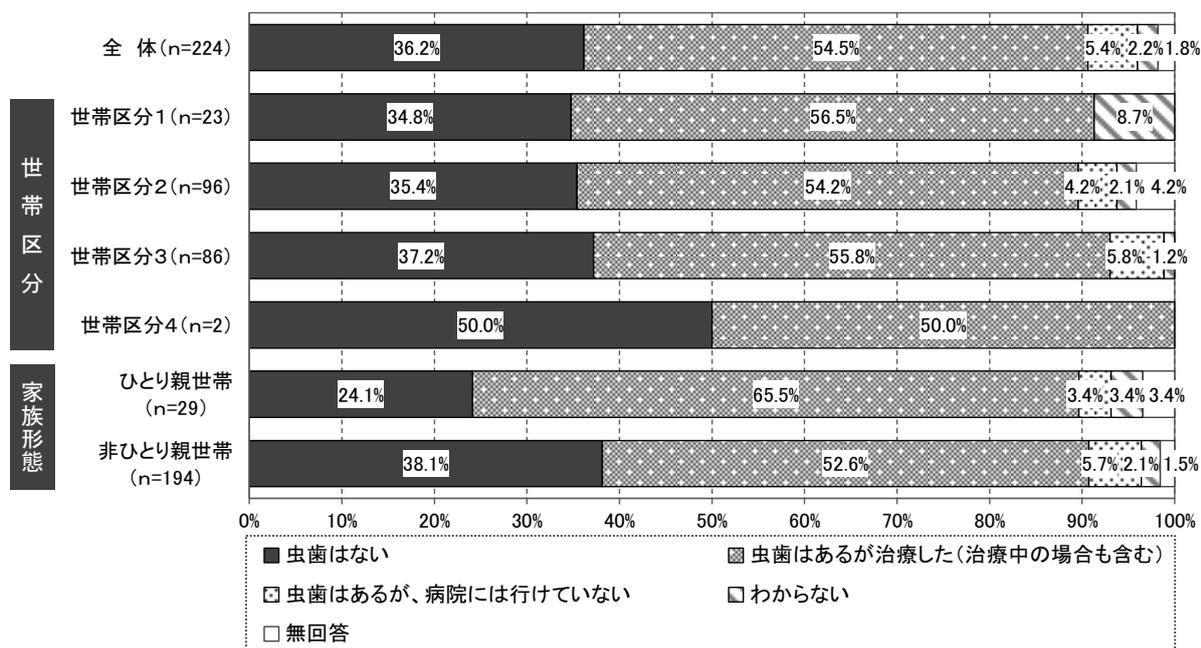
全体では、「食事を用意して自由にさせている」が54.5%と最も高く、次いで、「子どもと一緒に食べている」(32.6%)、「特に何もしていない」(9.4%)の順となっており、「食事代を渡している」はありませんでした。



問 20 : 子どもに虫歯はあるか

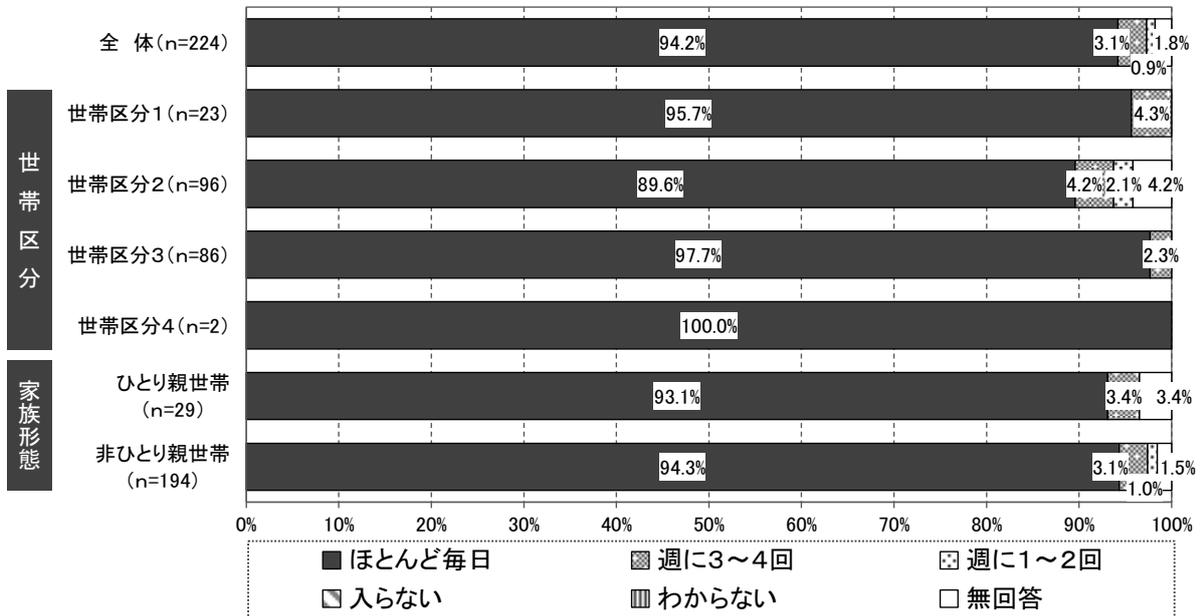
全体では、「虫歯はあるが治療した」が54.5%と最も高く、次いで、「虫歯はない」(36.2%)、「虫歯はあるが、病院には行けていない」(5.4%)の順となっています。

家族形態でみると、ひとり親世帯で「虫歯はない」の割合が低くなっています。



問 21 : 子どもの風呂（シャワーを含む）に入る頻度

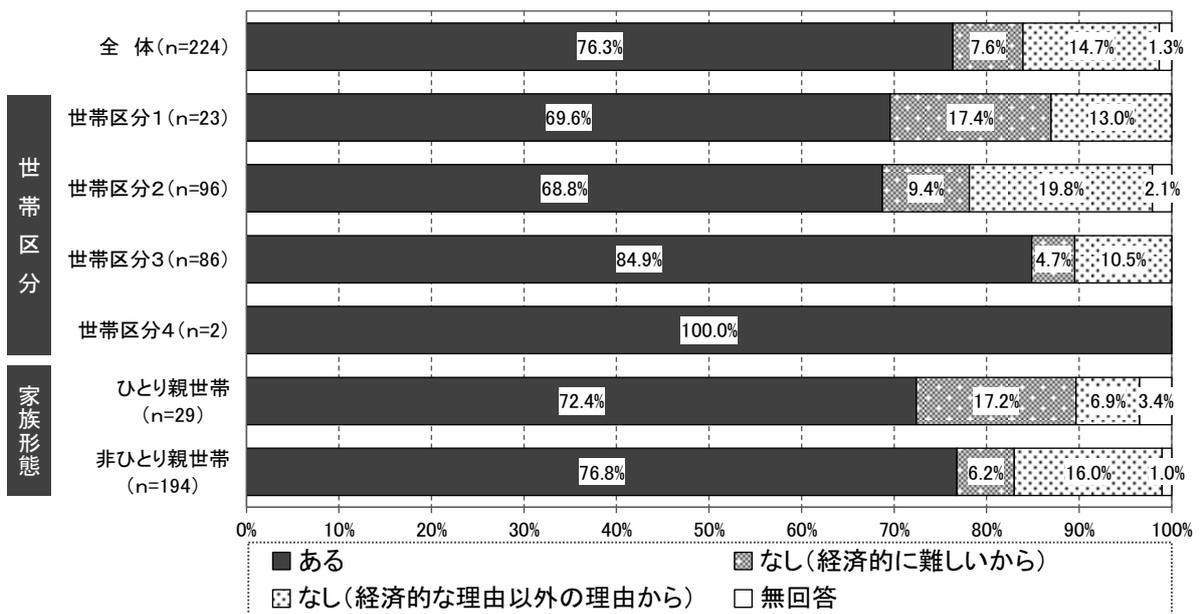
全体では、「ほとんど毎日」が94.2%と最も高く、次いで、「週に3～4回」(3.1%)、「週に1～2回」(0.9%)の順となっており、「入らない」はありませんでした。



問 22 (1) : 子どもの年齢・知的水準に適した本があるか

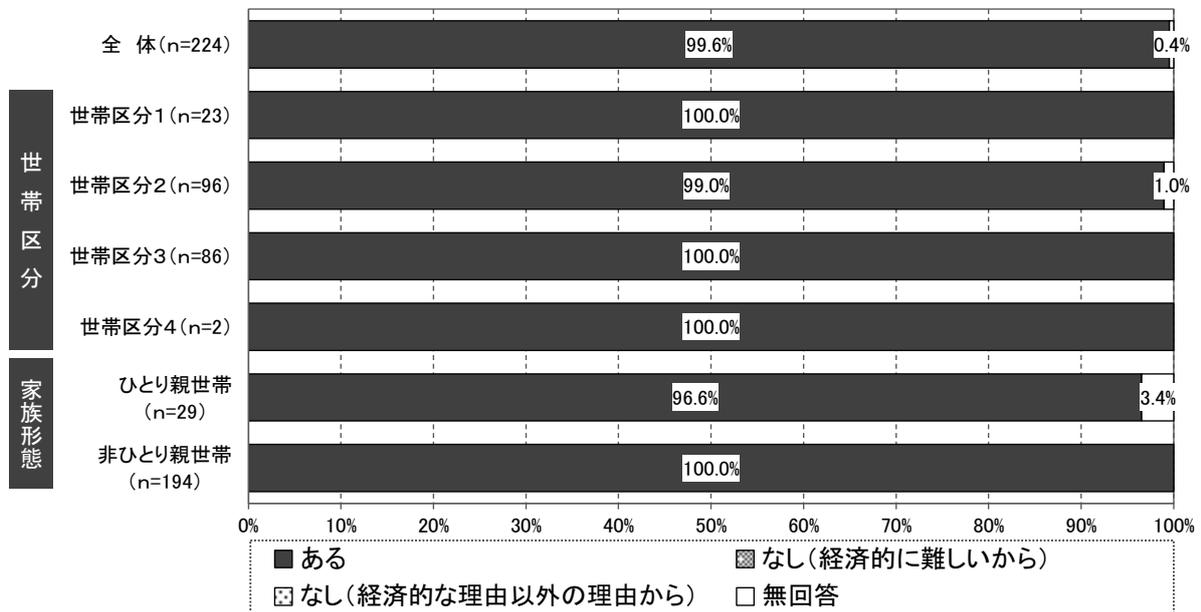
全体では、「ある」が76.3%と最も高く、次いで、「なし（経済的な理由以外の理由から）」(14.7%)、「なし（経済的に難しいから）」(7.6%)となっています。

世帯区分で見ると、所得が多くなるにつれて「ある」の割合が高くなる傾向にあり、家族形態で見ると、ひとり親世帯で「なし（経済的に難しいから）」の割合が高くなっています。



問 22 (2) : たいていの子どもがもっている文房具があるか

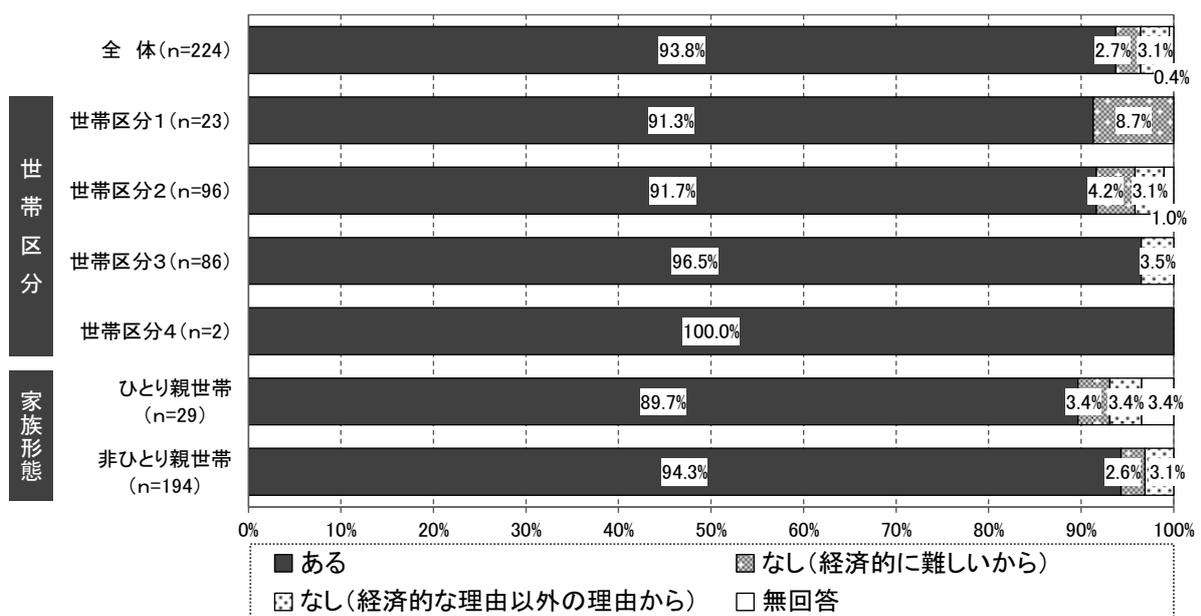
全体では、「ある」が99.6%で、「なし（経済的な理由以外の理由から）」及び「なし（経済的に難しいから）」はありませんでした。



問 22 (3) : たいていの子どもがもっている屋外レジャー・スポーツ用品があるか

全体では、「ある」が93.8%と最も高く、次いで、「なし（経済的な理由以外の理由から）」(3.1%)、「なし（経済的に難しいから）」(2.7%)となっています。

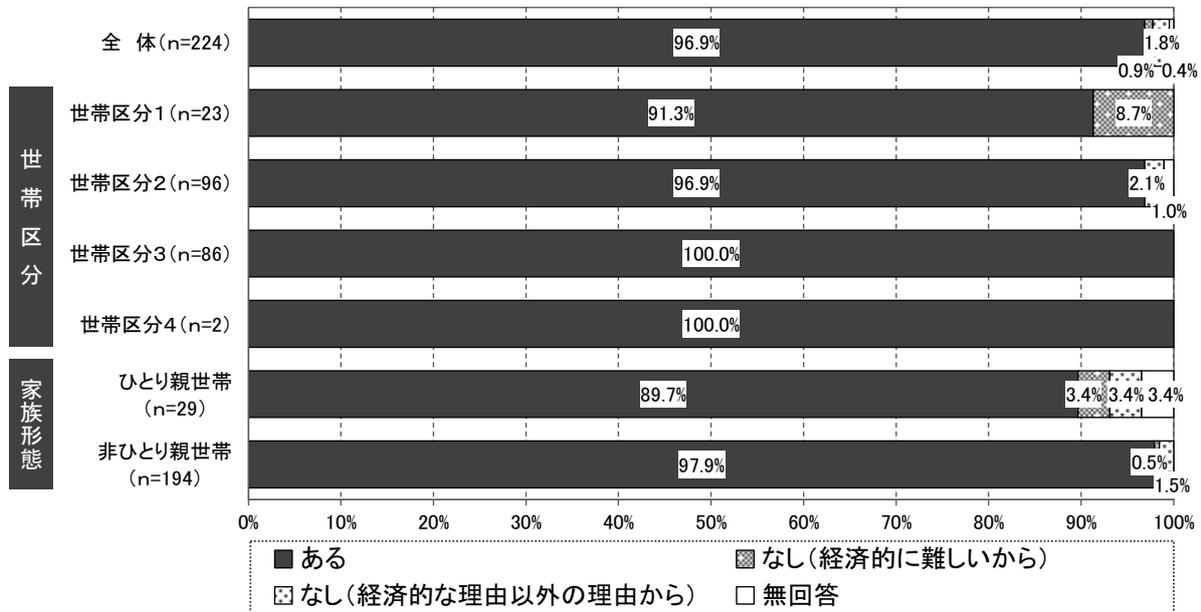
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



問 22 (4) : たいていの子どもがもっているおもちゃがあるか

全体では、「ある」が96.9%と最も高く、次いで、「なし（経済的な理由以外の理由から）」(1.8%)、「なし（経済的に難しいから）」(0.9%)となっています。

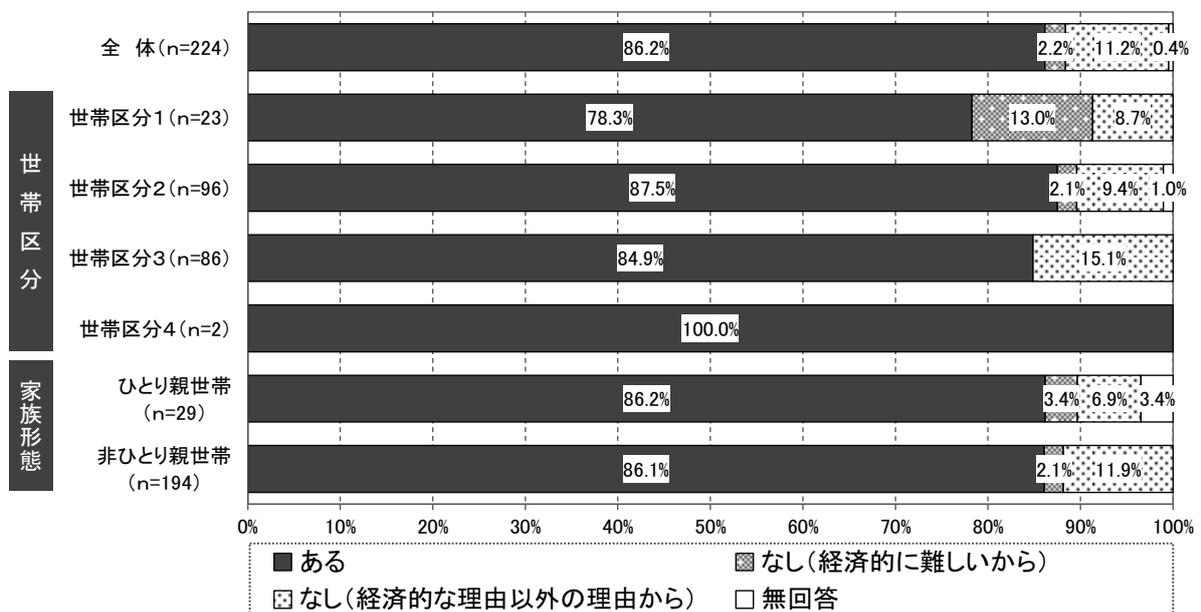
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「ある」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「あり」の割合が低くなっています。



問 22 (5) : コンピューターゲーム機があるか

全体では、「ある」が86.2%と最も高く、次いで、「なし（経済的な理由以外の理由から）」(11.2%)、「なし（経済的に難しいから）」(2.2%)となっています。

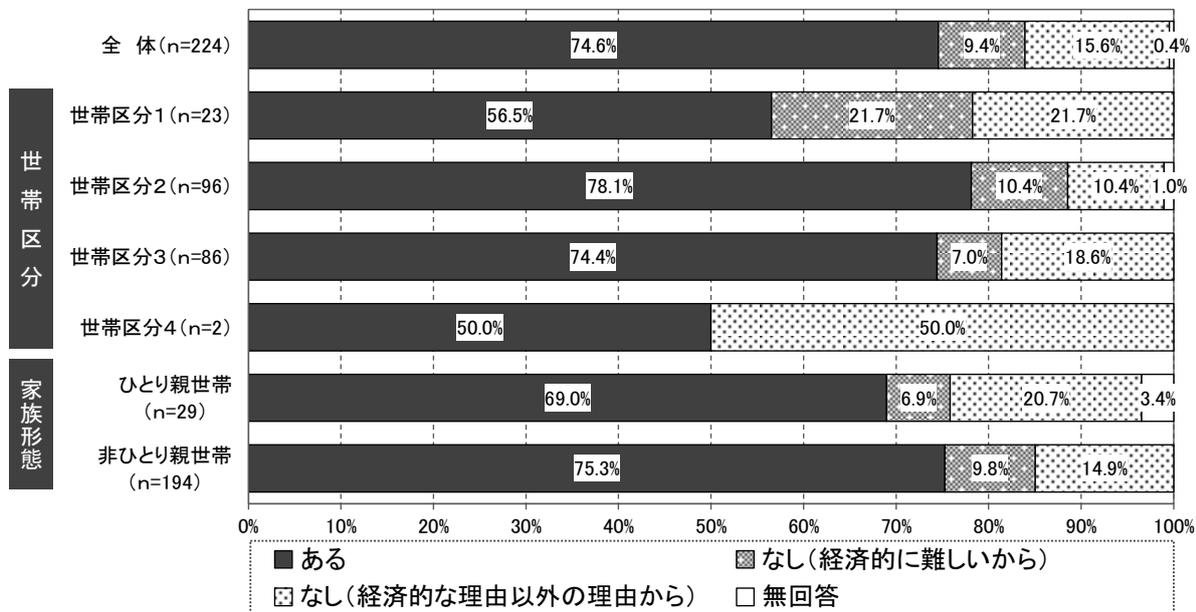
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「ある」の割合が高くなる傾向にあります。



問 22 (6) : 子ども部屋 (きょうだいと共有を含む) があるか

全体では、「ある」が74.6%と最も高く、次いで、「なし (経済的な理由以外の理由から) 」 (15.6%)、「なし (経済的に難しいから) 」 (9.4%) となっています。

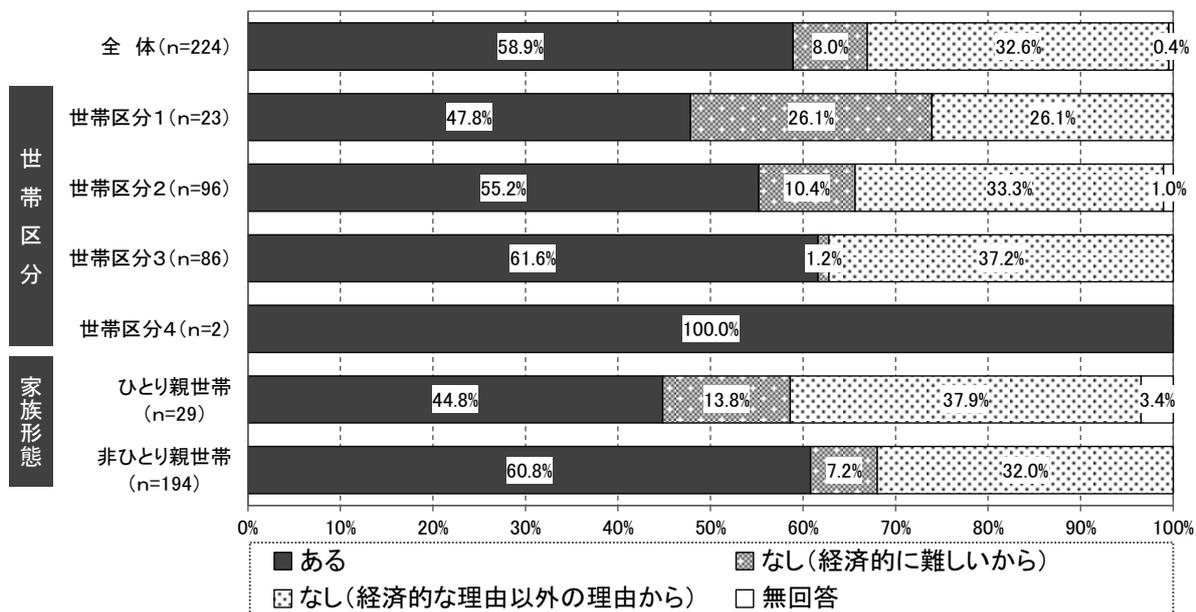
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「ある」の割合が高くなる傾向にあり、家族形態でみると、ひとり親世帯で「あり」の割合がやや低くなっています。



問 22 (7) : 子どもが使えるインターネットにつながったパソコンがあるか

全体では、「ある」が58.9%と最も高く、次いで、「なし (経済的な理由以外の理由から) 」 (32.6%)、「なし (経済的に難しいから) 」 (8.0%) となっています。

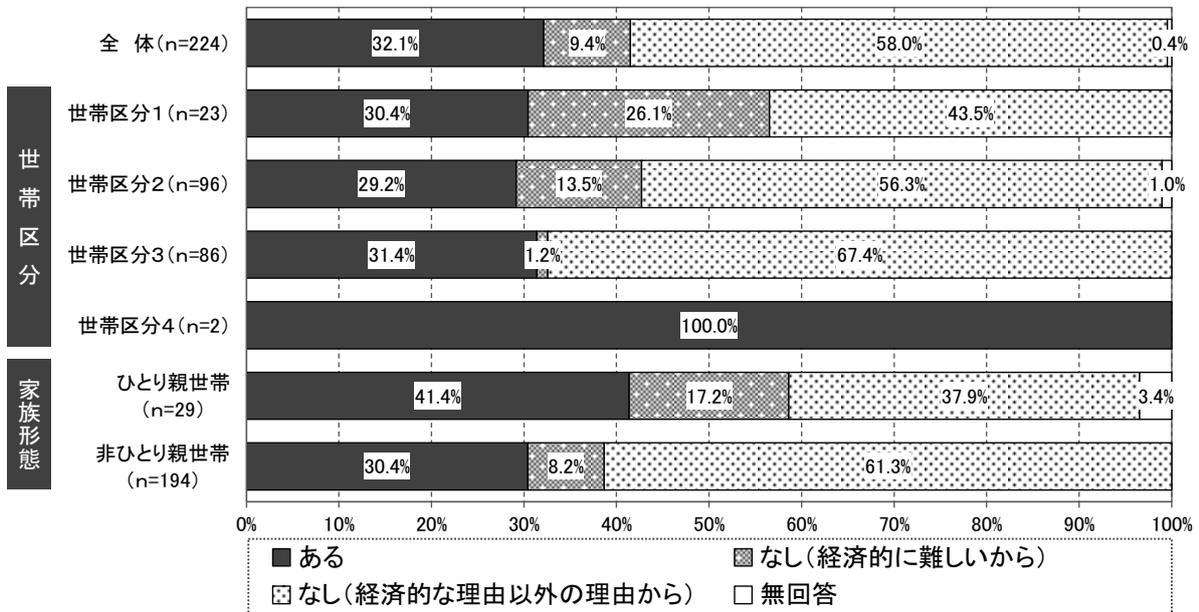
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「ある」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「あり」の割合が低くなっています。



問 22 (8) : 子ども専用のスマートフォン・携帯電話があるか

全体では、「なし（経済的な理由以外の理由から）」が58.0%と最も高く、次いで、「ある」（32.1%）、「なし（経済的に難しいから）」（9.4%）となっています。

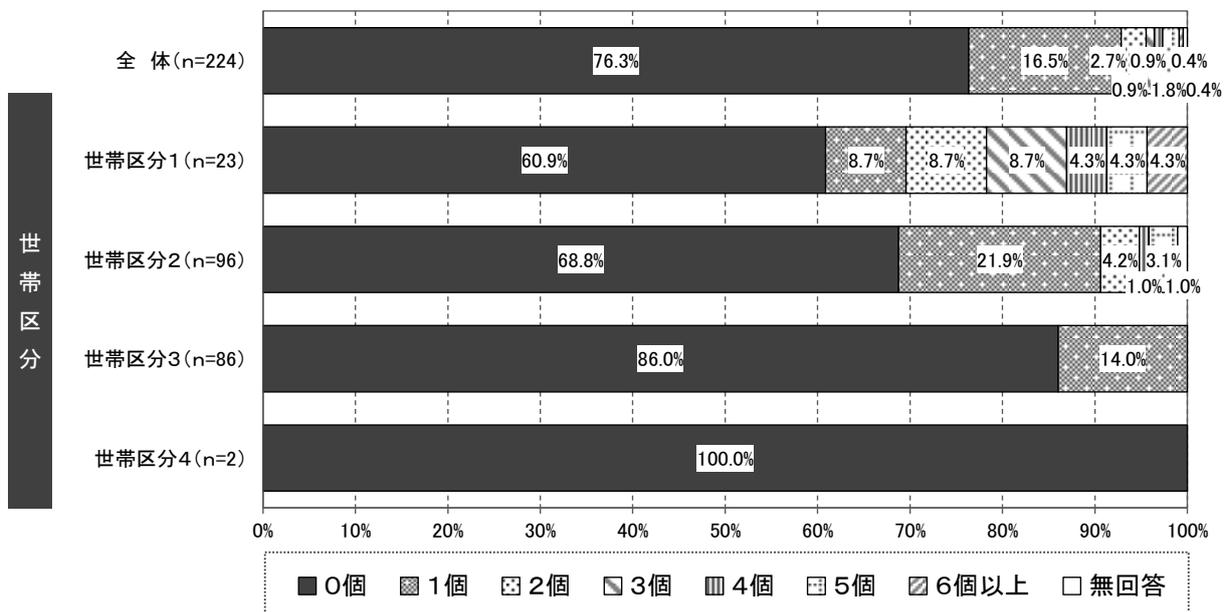
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「なし（経済的に難しいから）」の割合が低く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「あり」の割合が高くなっています。



★ 問 22 (1) ~ (8) における「なし（経済的に難しいから）」の回答数

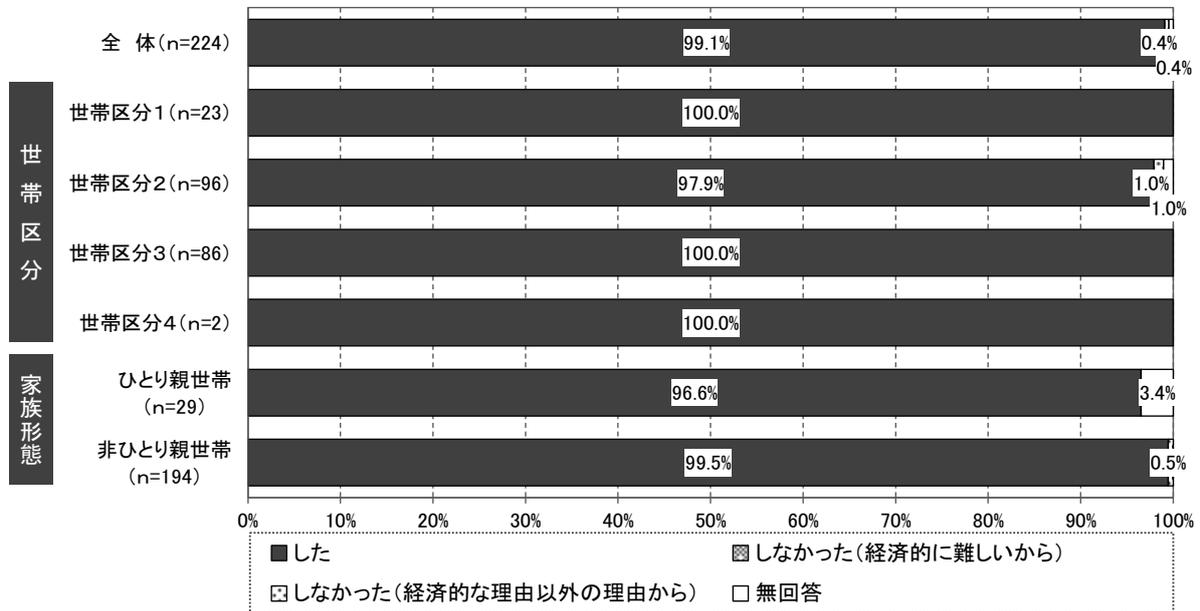
問 22 (1) ~ (8) の設問に「なし（経済的に難しいから）」と回答した個数を回答者ごとに調べたところ、全体では、「0個」が76.3%と最も高く、次いで、「1個」（16.5%）、「2個」（2.7%）となっています。

世帯区分では、所得が多くなるにつれて「0個」の割合が高くなっています。



問 23 (1) : 保育所または幼稚園の通園について

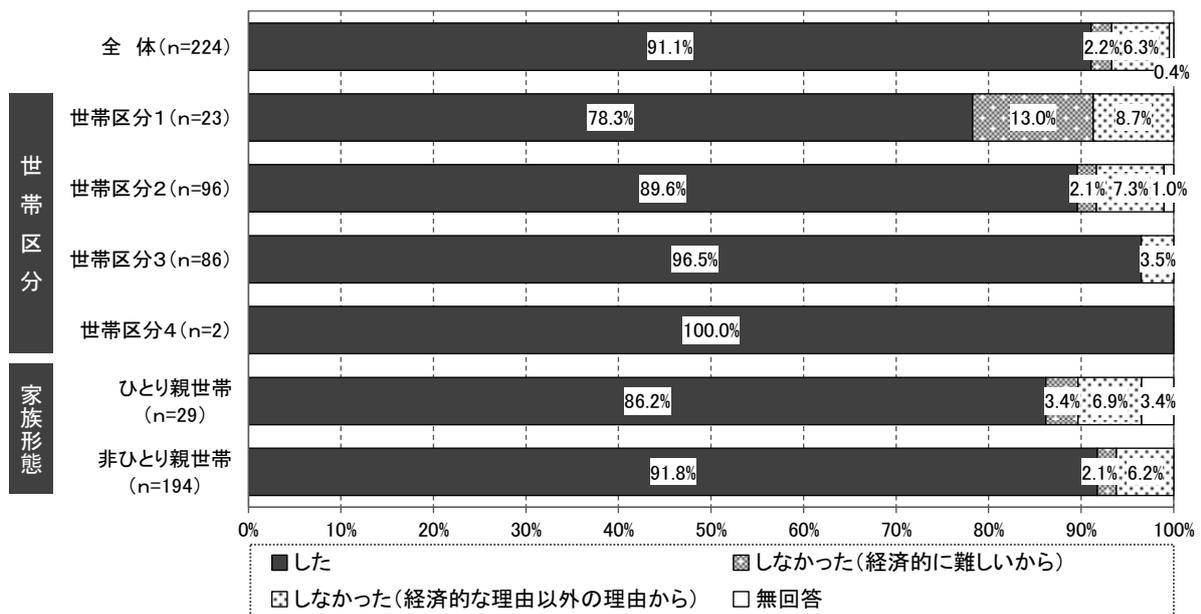
全体では、「した」が99.1%、「しなかった（経済的な理由以外の理由から）」（0.4%）となっており、「しなかった（経済的に難しいから）」はありませんでした。



問 23 (2) : 子どもが小さいころの絵本の読み聞かせについて

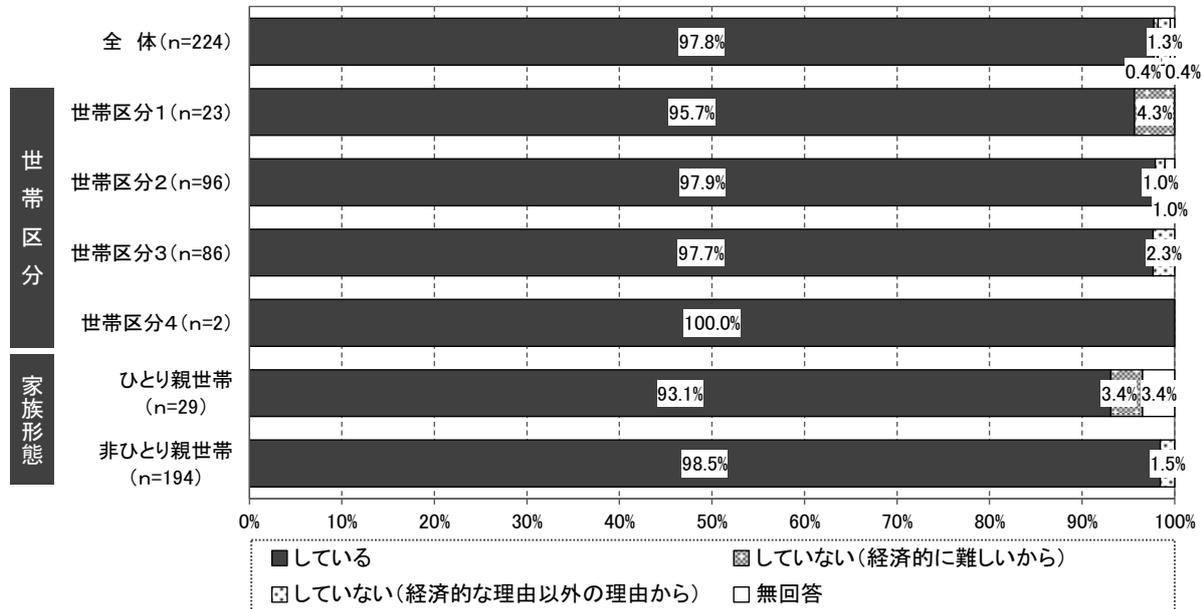
全体では、「した」が91.1%と最も高く、次いで、「しなかった（経済的な理由以外の理由から）」（6.3%）、「しなかった（経済的に難しいから）」（2.2%）となっています。

世帯区分で見ると、所得が多くなるにつれて「した」の割合が高く、家族形態で見ると、ひとり親世帯で「した」の割合がやや低くなっています。



問 23 (3) : 誕生日や記念日などでのお祝いごとについて

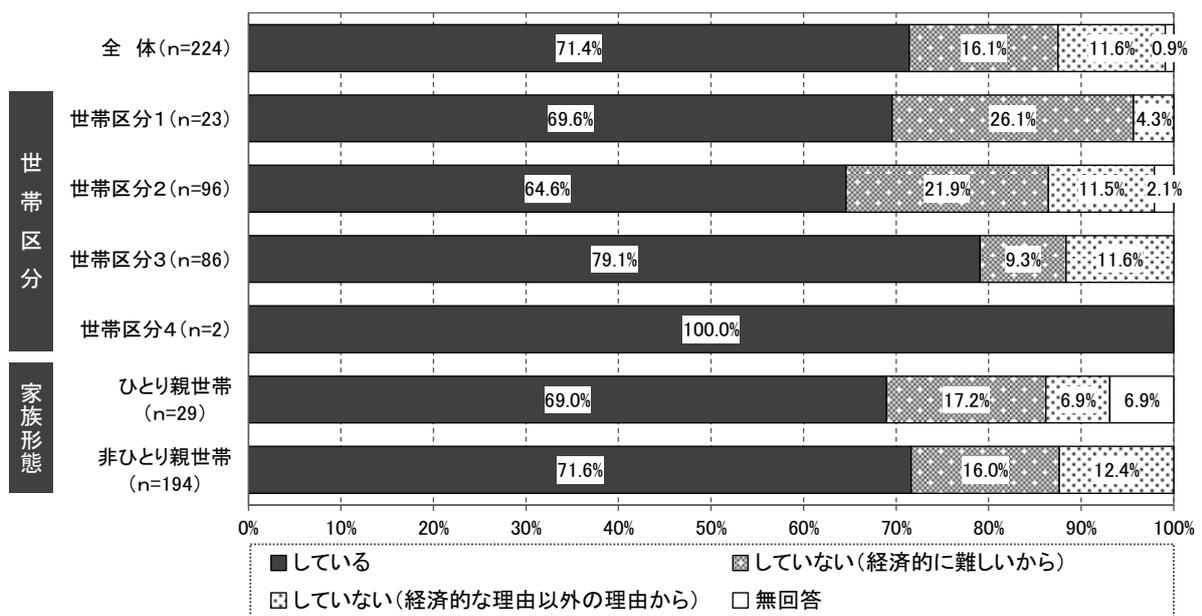
全体では、「している」が97.8%と最も高く、次いで、「していない(経済的な理由以外の理由から)」(1.3%)、「していない(経済的に難しいから)」(0.4%)となっています。



問 23 (4) : 家族旅行について

全体では、「している」が71.4%と最も高く、次いで、「していない(経済的に難しいから)」(16.1%)、「していない(経済的な理由以外の理由から)」(11.6%)となっています。

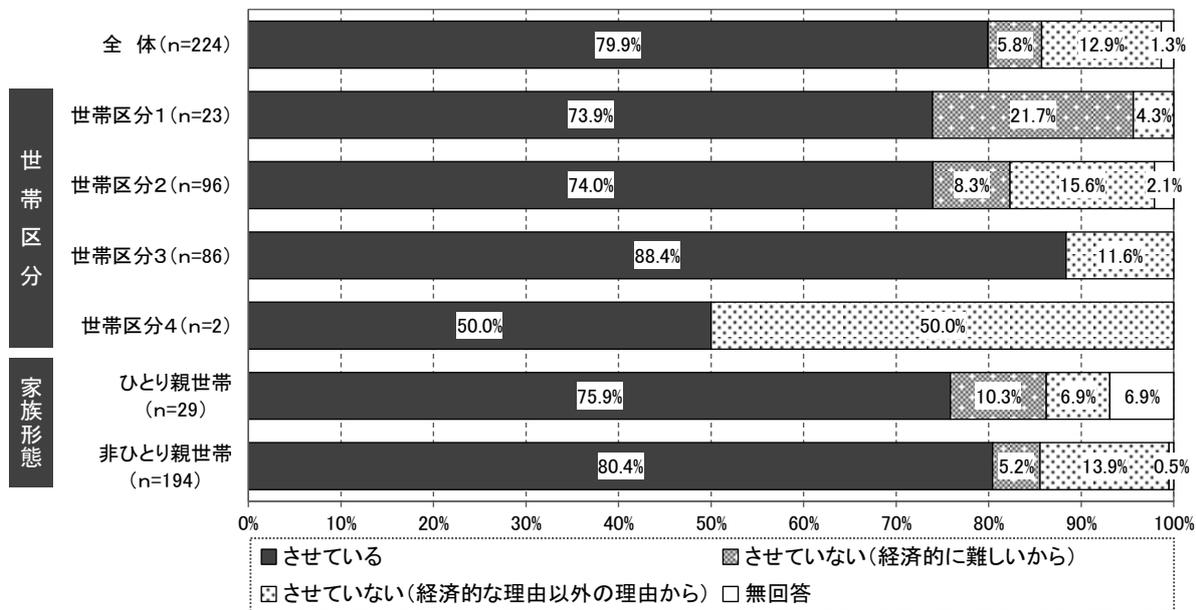
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「している」の割合が高い傾向にあります。



問 23 (5) : 文化的な体験 (美術館・音楽鑑賞・映画鑑賞など) について

全体では、「させている」が79.9%と最も高く、次いで、「させていない(経済的な理由以外の理由から)」(12.9%)、「させていない(経済的に難しいから)」(5.8%)となっています。

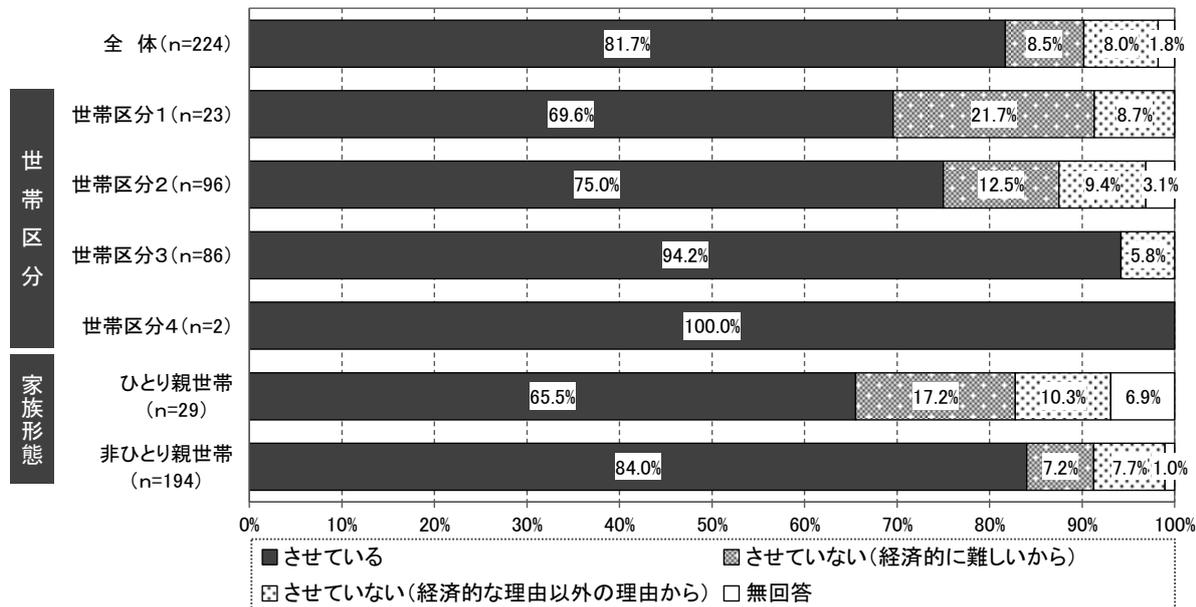
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「させていない(経済的に難しいから)」の割合が低くなっています。



問 23 (6) : 野外体験 (動物園・遊園地・アスレチックなど) について

全体では、「させている」が81.7%と最も高く、次いで、「させていない(経済的に難しいから)」(8.5%)、「させていない(経済的な理由以外の理由から)」(8.0%)となっています。

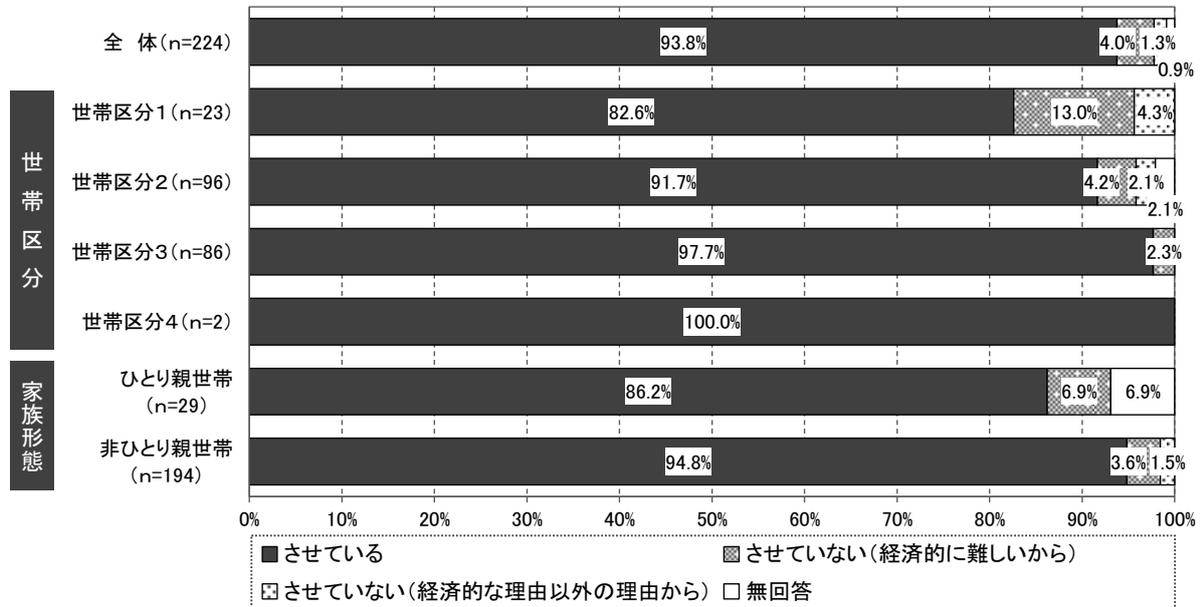
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「させている」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「させている」の割合が低くなっています。



問 23（7）：家族での外食・買い物について

全体では、「させている」が93.8%と最も高く、次いで、「させていない（経済的に難しいから）」(4.0%)、「させていない（経済的な理由以外の理由から）」(1.3%)となっています。

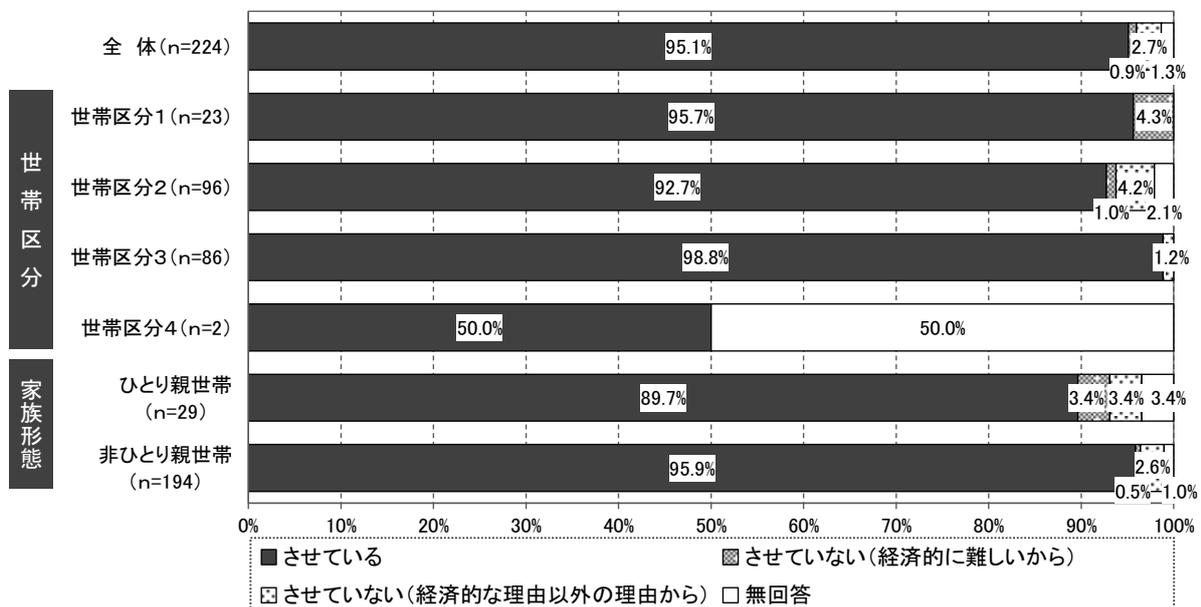
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「させている」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「させている」の割合が低くなっています。



問 23（8）：学校の宿泊行事（修学旅行・山の学校・海の学校など）について

全体では、「させている」が95.1%と最も高く、次いで、「させていない（経済的な理由以外の理由から）」(2.7%)、「させていない（経済的に難しいから）」(0.9%)となっています。

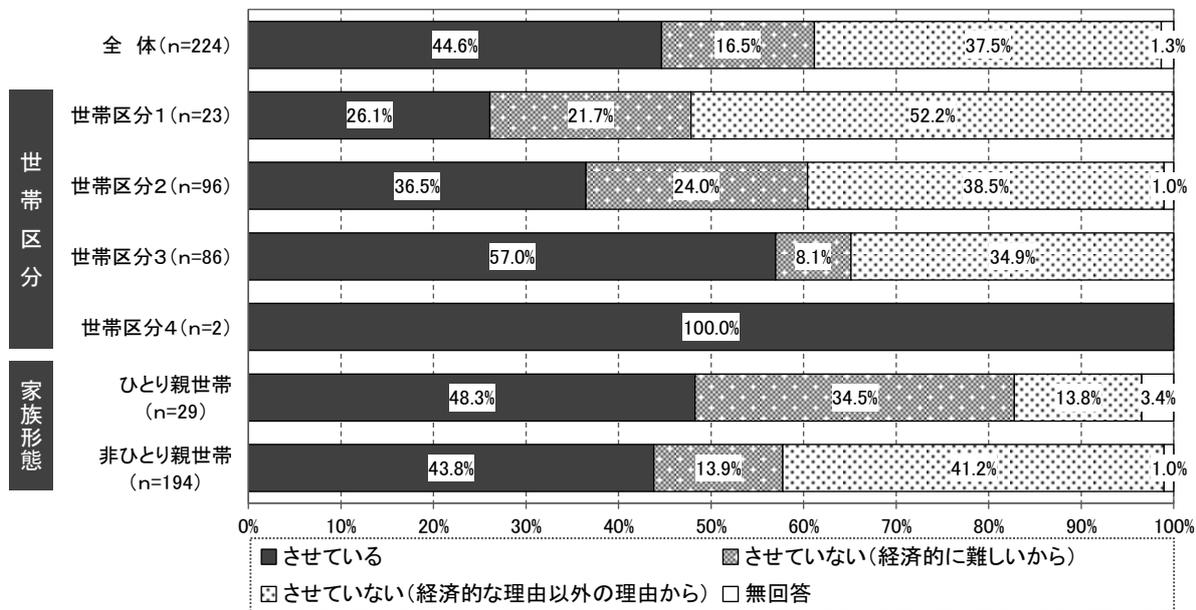
家族形態でみると、ひとり親世帯で「させている」の割合がやや低くなっています。



問 23 (9) : 学習塾・通信教育・家庭教師（英語教室を含む）について

全体では、「させている」が44.6%と最も高く、次いで、「させていない（経済的な理由以外の理由から）」(37.5%)、「させていない(経済的に難しいから)」(16.5%)となっています。

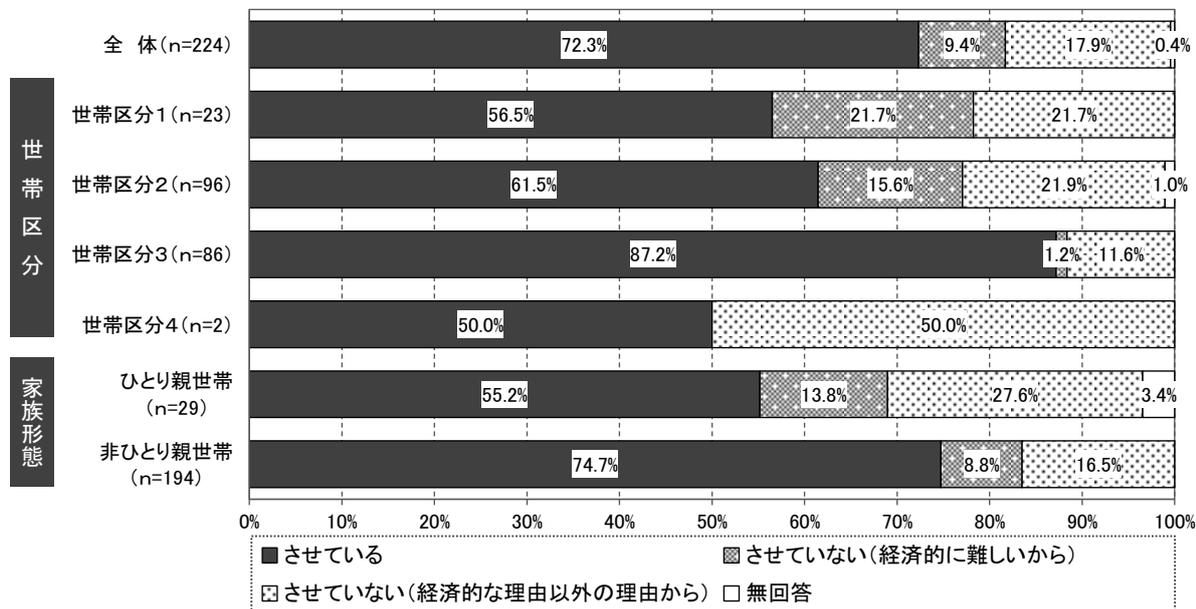
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「させている」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「させていない（経済的に難しいから）」の割合が高くなっています。



問 23 (10) : 勉強以外の習い事（スポーツ・ピアノ・習字など）について

全体では、「させている」が72.3%と最も高く、次いで、「させていない（経済的な理由以外の理由から）」(17.9%)、「させていない（経済的に難しいから）」(9.4%)となっています。

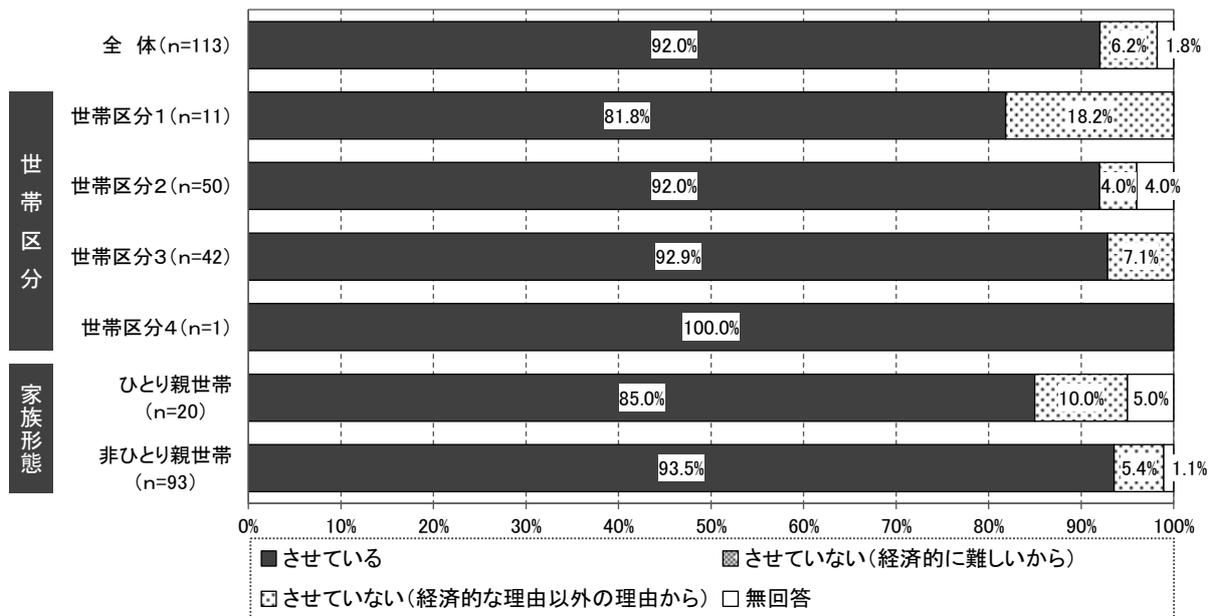
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「させている」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「させている」の割合が低くなっています。



問 23 (11) : 学校の部活動について 【中学生の保護者のみ】

全体では、「させている」が92.0%と最も高く、次いで、「させていない（経済的な理由以外の理由から）」(6.2%)となっており、「させていない（経済的に難しいから）」はありませんでした。

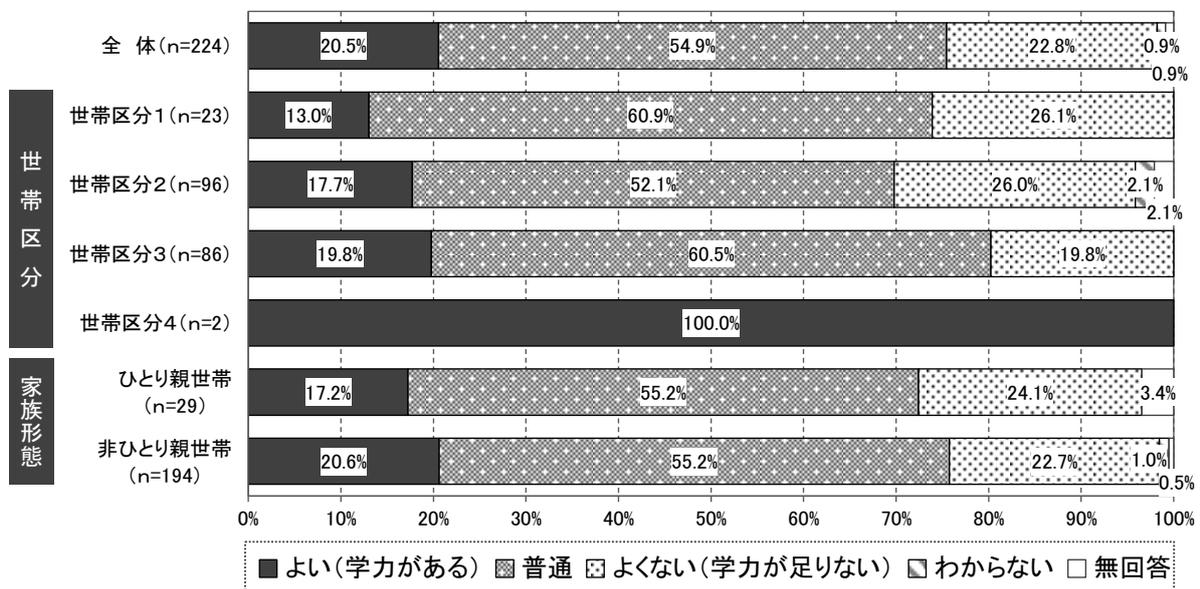
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「させている」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「させている」の割合が低くなっています。



問 24 : 子どもの学校の成績（学力）を客観的にみて、どのように感じるか

全体では、「普通」が54.9%と最も高く、次いで、「よくない(学力が足りない)」(22.8%)、「よい(学力がある)」(20.5%)の順となっています。

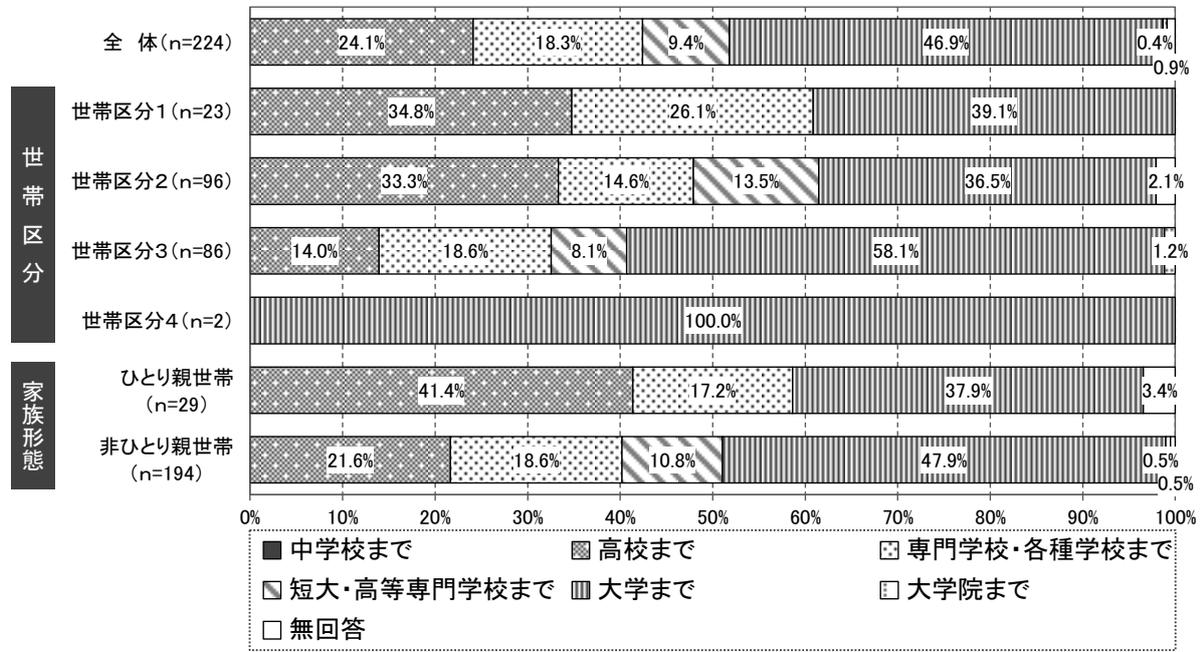
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「よい(学力がある)」の割合が高くなっています。



問 25 (1) : 子どもの進学・進路について

全体では、「大学まで」が46.9%と最も高く、次いで、「高校まで」(24.1%)、「専門学校・各種学校まで」(18.3%)の順となっており、「中学校まで」はありませんでした。

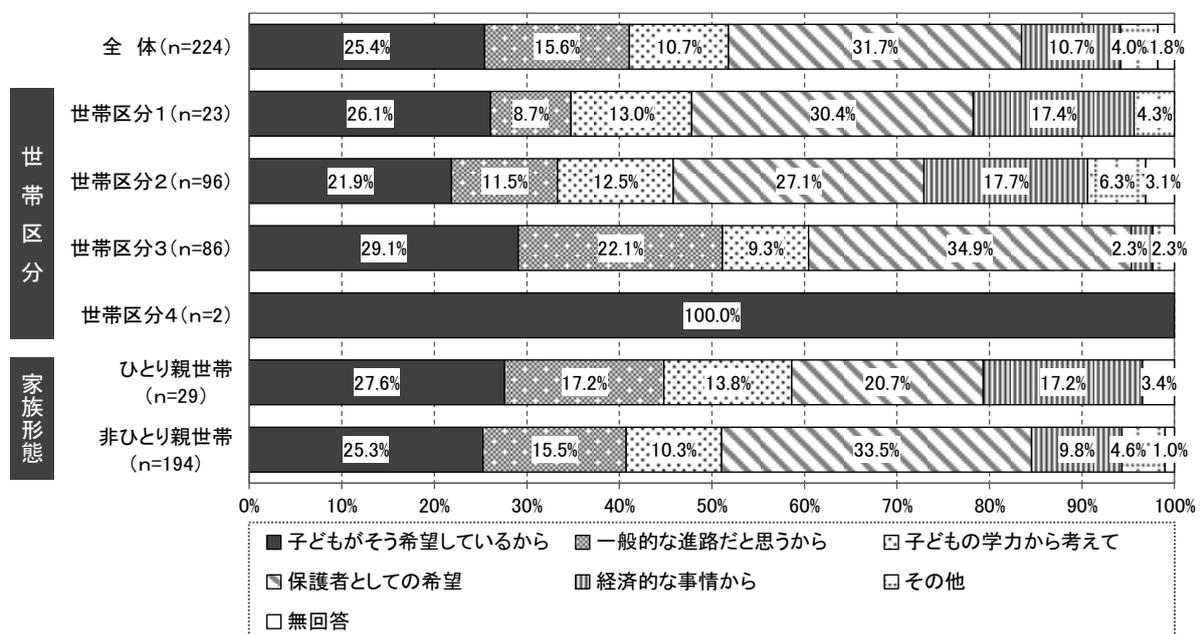
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「大学まで」の割合が高くなる傾向にあり、家族形態でみると、ひとり親世帯で「高校まで」の割合が高くなっています。



問 25 (2) : 問 25 (1) のように考える理由

全体では、「保護者としての希望」が31.7%と最も高く、次いで、「子どもがそう希望しているから」(25.4%)、「一般的な進路だと思うから」(15.6%)の順となっています。

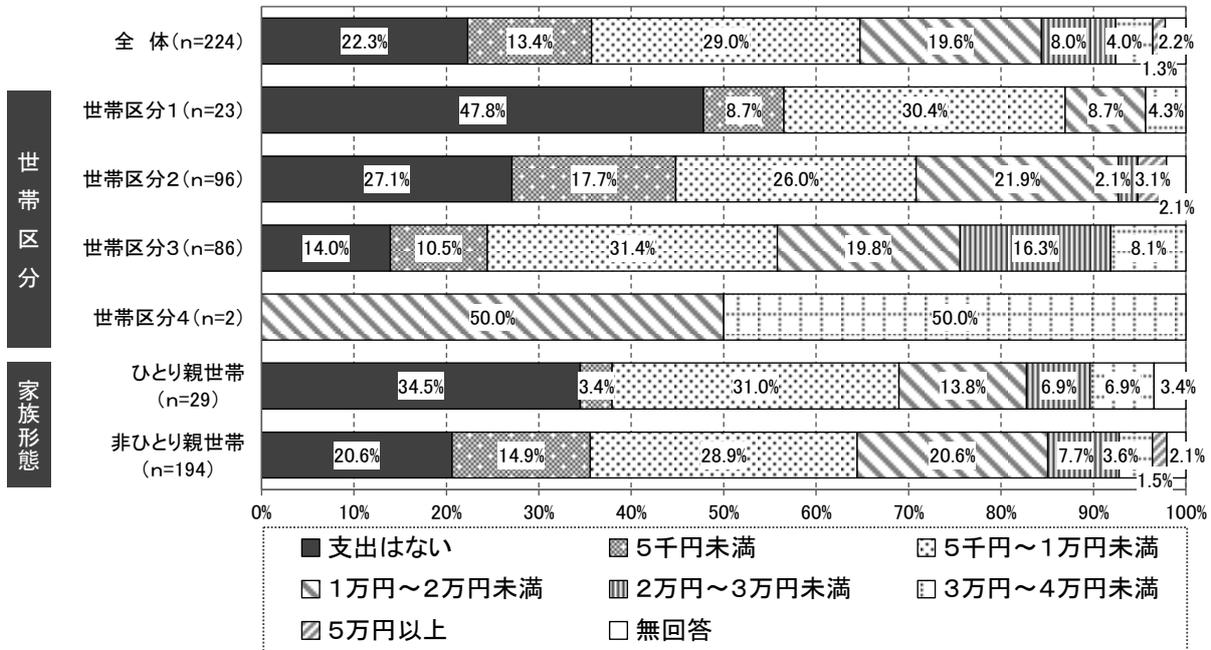
家族形態でみると、非ひとり親世帯で「保護者としての希望」の割合が高くなっています。



問 26 : 学習塾や習い事にかかる 1 か月あたりの平均の支出

全体では、「5千円～1万円未満」が29.0%と最も高く、次いで、「支出はない」(22.3%)、「1万円～2万円未満」(19.6%)の順となっています。

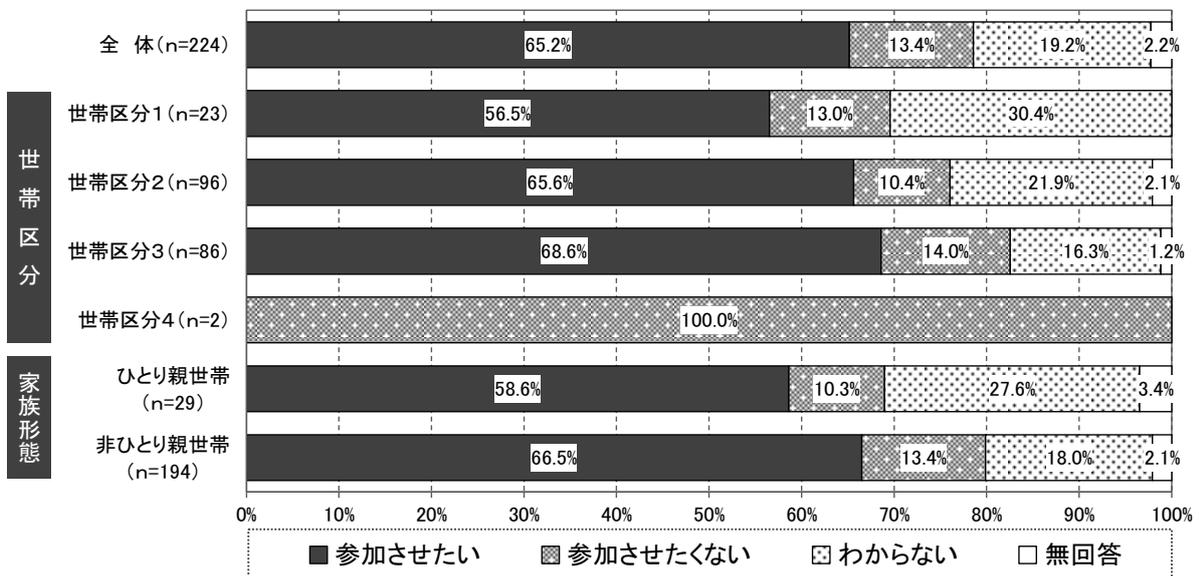
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「支出はない」の割合が低く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「支出はない」の割合が高くなっています。



問 27 (1) : 地域での無料の学習支援がある場合、参加させたいか

全体では、「参加させたい」が65.2%と最も高く、次いで、「わからない」(19.2%)、「参加させたくない」(13.4%)となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「参加させたい」の割合が高く、家族形態でみると、非ひとり親世帯で「参加させたい」の割合が高くなっています。

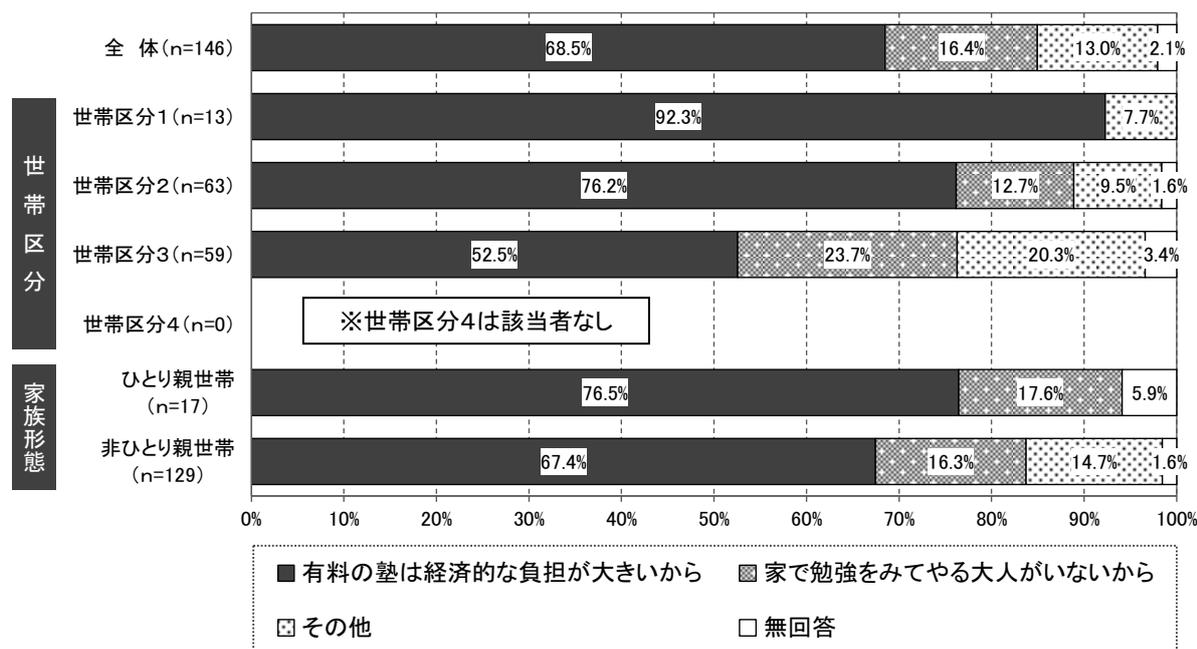


【問 27 (1) で「参加させたい」と答えた方のみ】

問 27 (2) : その理由は何か

全体では、「有料の塾は経済的な負担が大きいため」が68.5%と最も高く、次いで、「仕事などのため家で勉強をみてやる大人がいないから」(16.4%)、「その他」(13.0%)の順となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「有料の塾は経済的な負担が大きいため」の割合が低く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「有料の塾は経済的な負担が大きいため」の割合が高くなっています。

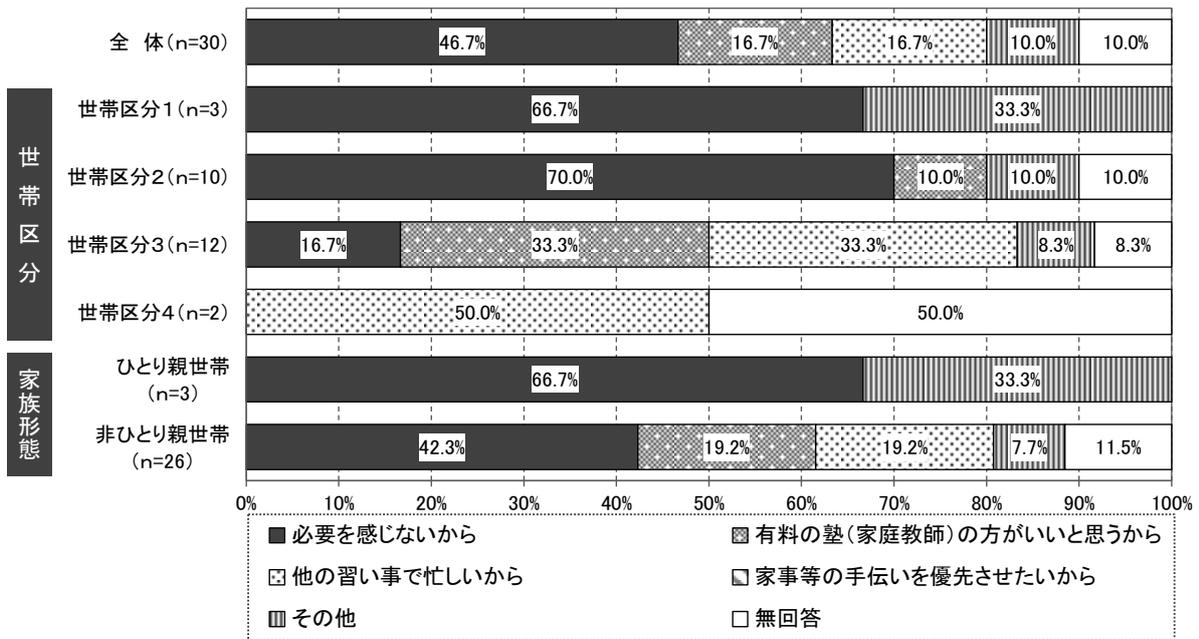


【問 27（1）で「参加させたくない」と答えた方のみ】

問 27（3）：その理由は何か

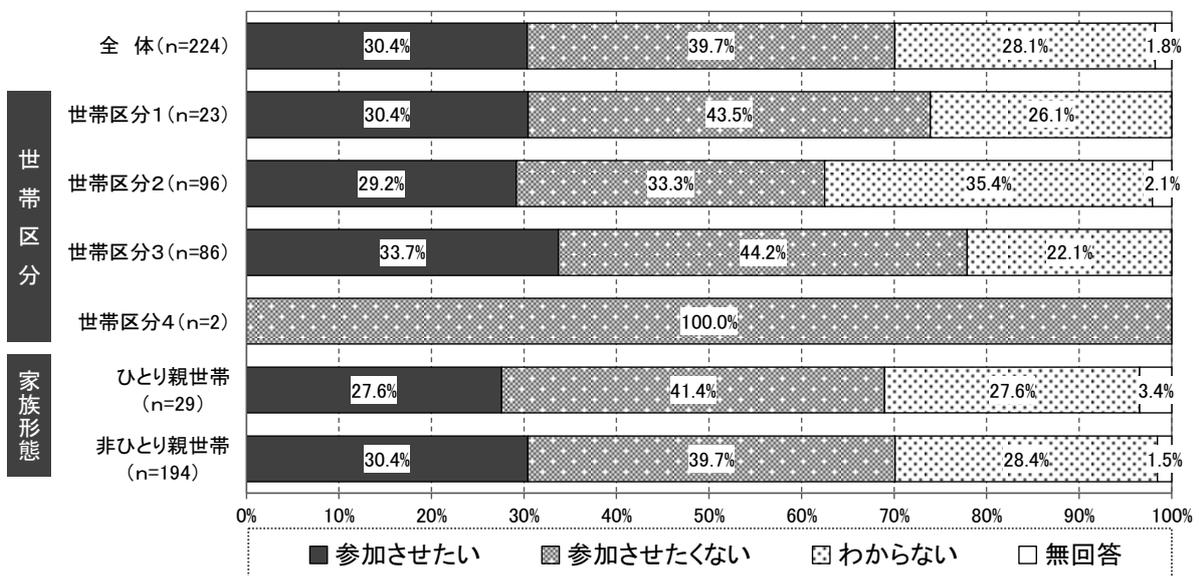
全体では、「必要を感じないから」が46.7%と最も高く、次いで、「有料の塾（家庭教師）の方がいいと思うから」の方がいいと思うから・「他の習い事で忙しいから」（16.7%で同率）の順となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「有料の塾（家庭教師）の方がいいと思うから」と「他の習い事で忙しいから」の割合が高くなる傾向にあり、家族形態でみると、ひとり親世帯で「必要を感じないから」の割合が高くなっています。



問 28（1）：放課後、無料または低料金で子どもの面倒をみてもらえる居場所（子ども食堂など）があれば、子どもを参加させたいか

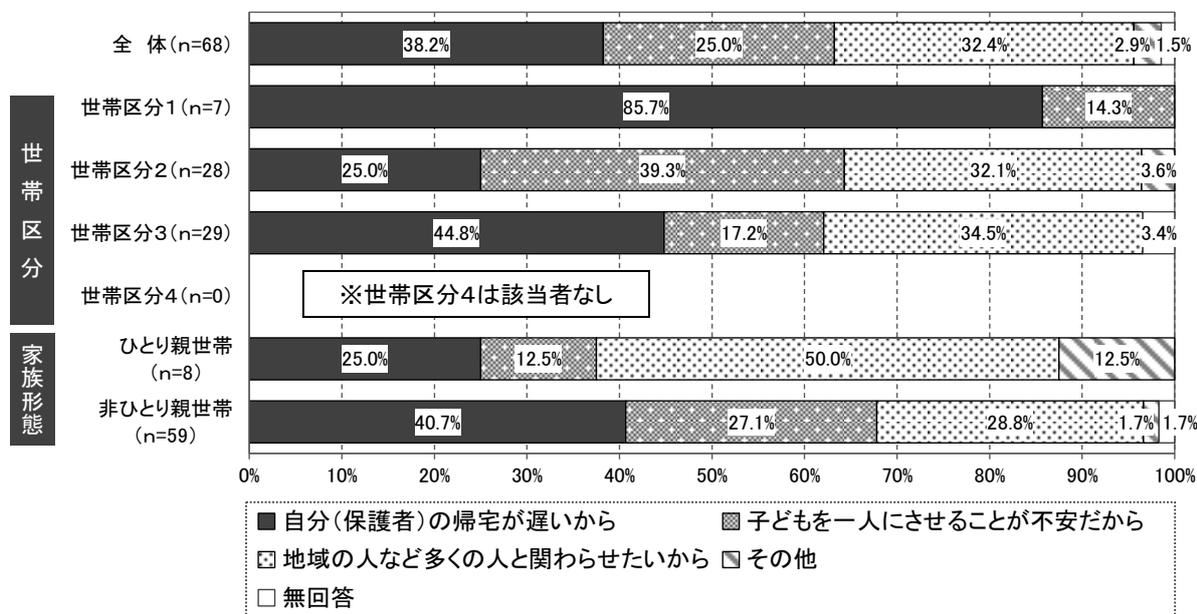
全体では、「参加させたくない」が39.7%と最も高く、次いで、「参加させたい」（30.4%）、「わからない」（28.1%）となっています。



【問 28（1）で「参加させたい」と答えた方のみ】

問 28（2）：その理由は何か

全体では、「自分（保護者）の帰宅が遅いから」が38.2%と最も高く、次いで、「子どもを地域の人など多くの人と関わらせたいから」（32.4%）、「子どもを一人にさせることが不安だから」（25.0%）の順となっています。

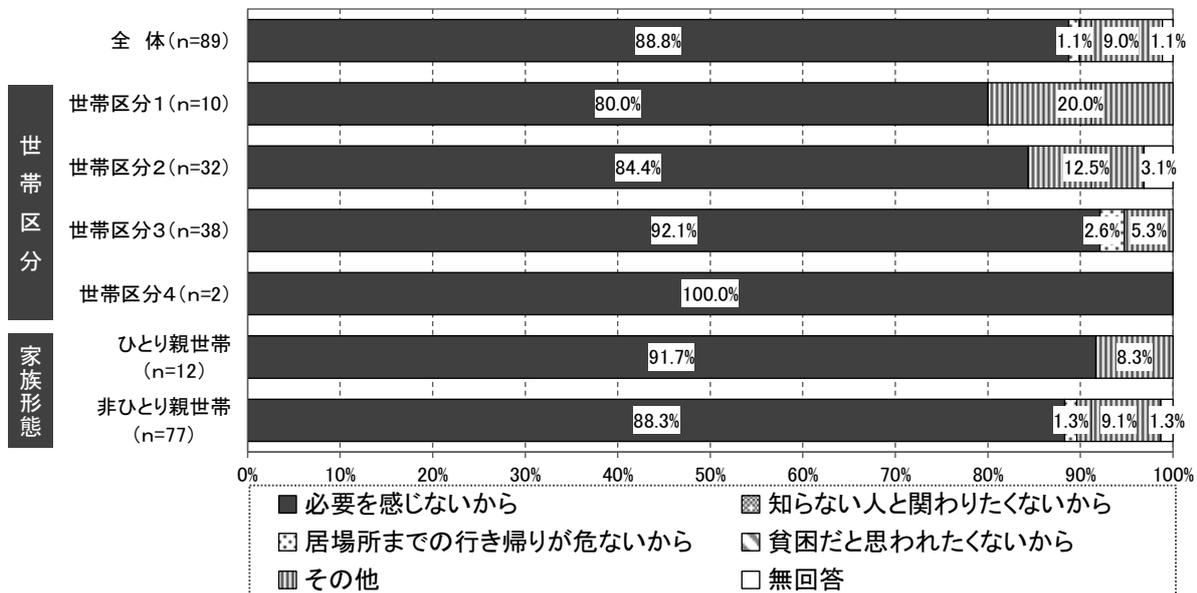


【問 28（1）で「参加させたくない」と答えた方のみ】

問 28（3）：その理由は何か

全体では、「必要を感じないから」が88.8%と最も高く、次いで、「その他」（9.0%）、「居場所までの行き帰りが危ないから」（1.1%）の順となっています。

世帯区分で見ると、所得が多くなるにつれて「必要を感じないから」の割合が高くなる傾向にあります。

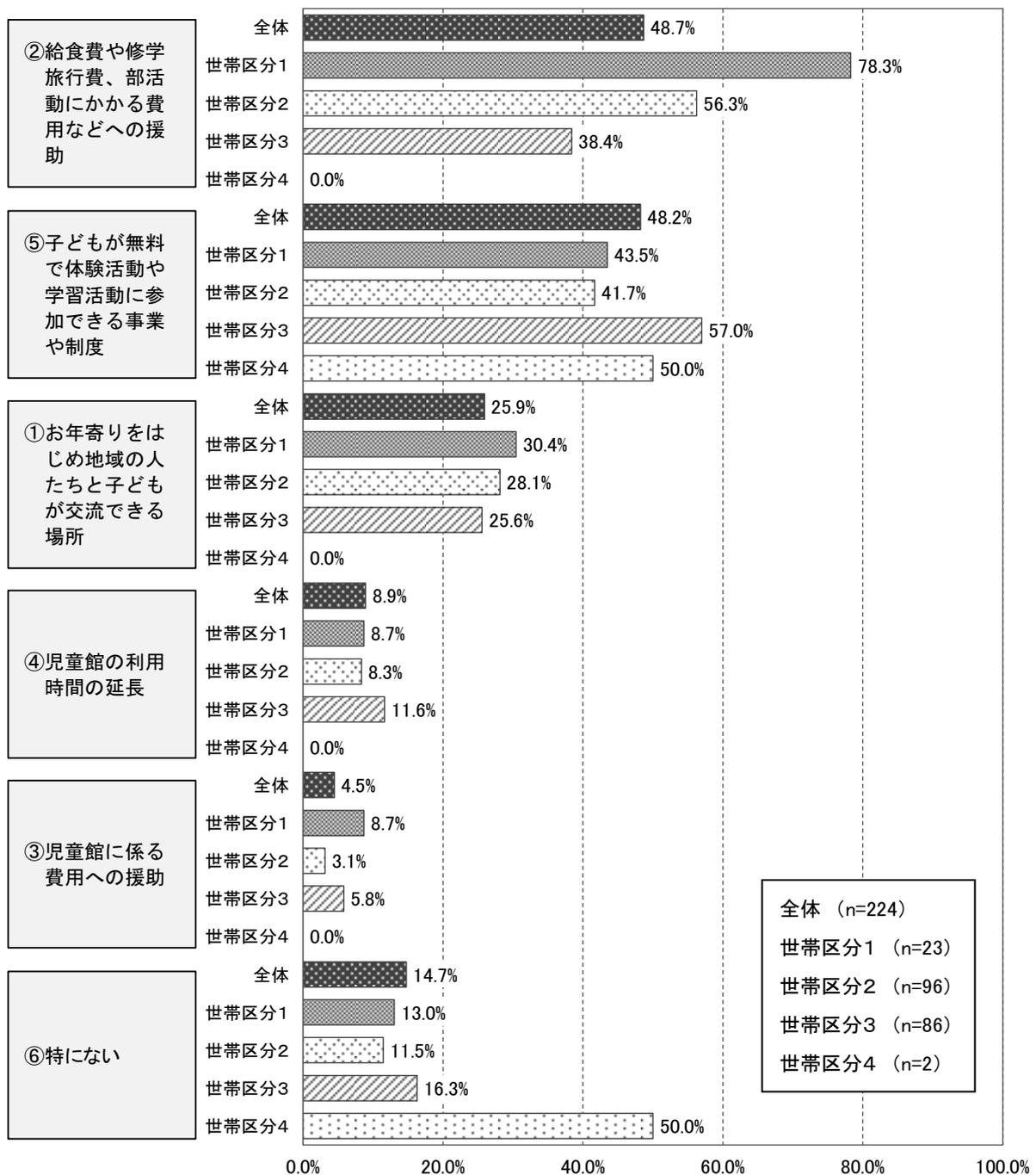


問 29：子どもを育てるうえで必要だと感じる支援や、地域にあればすぐにでも利用したいと思うものはどれか 【MA】

全体では、「②給食費や修学旅行費、部活動にかかる費用などへの援助」が48.7%と最も高く、次いで、「⑤美術館見学やキャンプ体験など子どもが無料で体験活動や学習活動に参加できる事業や制度」（48.2%）、「①お年寄りをはじめ地域の人たちと子どもが交流できる場所」（25.9%）の順となっています。

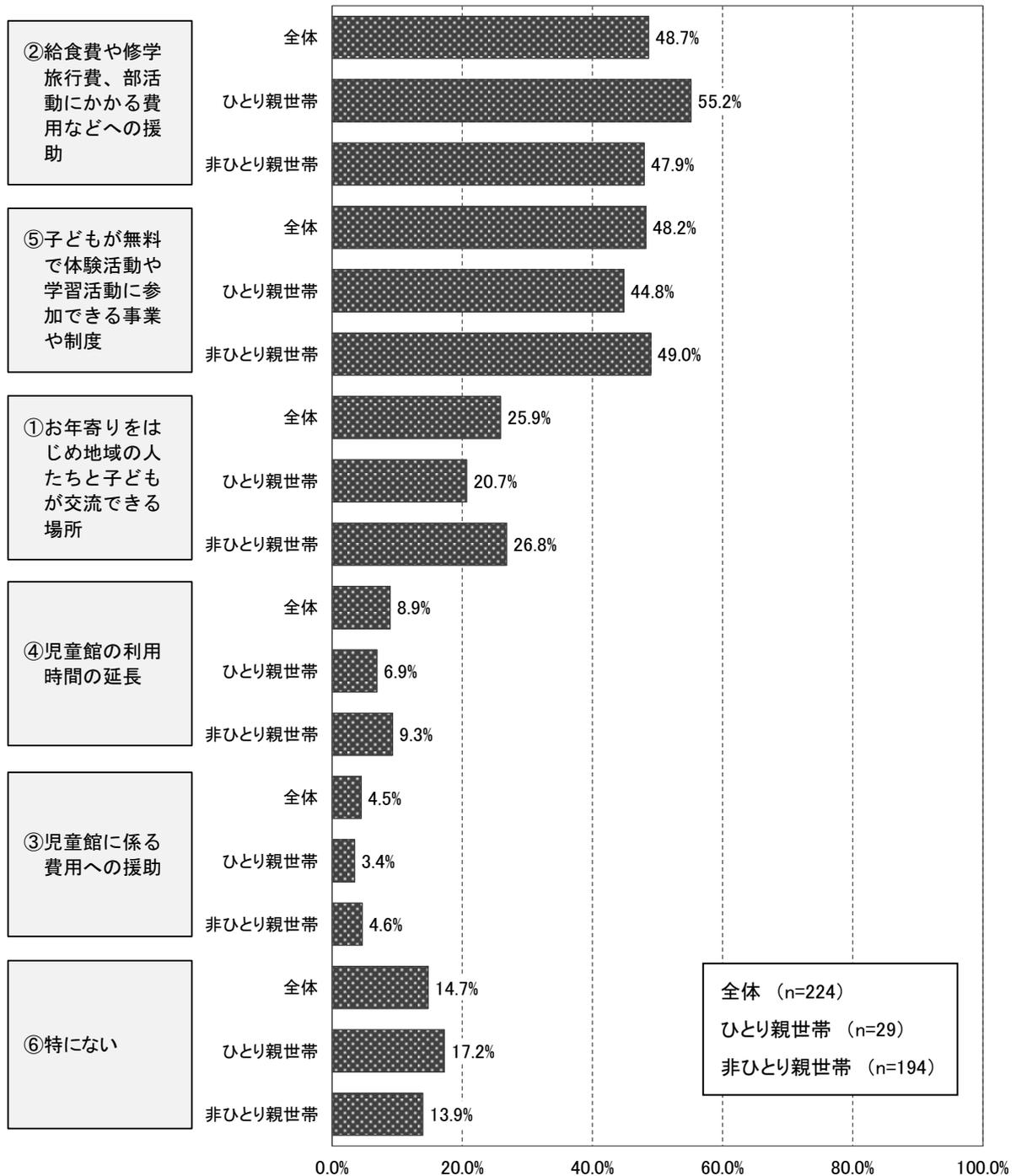
世帯区分でみると、世帯区分1で「②給食費や修学旅行費、部活動にかかる費用などへの援助」の割合が高くなっています。

《問 29・世帯区分・全体順》



家族形態でみると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「②給食費や修学旅行費、部活動にかかる費用などへの援助」の割合がやや高くなっています。また、ひとり親世帯と比べて、非ひとり親世帯で「①お年寄りをはじめ地域の人たちと子どもが交流できる場所」の割合がやや高くなっています。

《問 29・家族形態・全体順》



5 「保護者用」アンケートのまとめ

(1) 世帯の就労と経済の状況について (問1～問16)

「世帯区分」からの視点 ～「世帯区分1」に着目して～

「世帯区分1」は、いわゆる「相対的貧困」に属する世帯であり、子どもへの将来の貯蓄（問9）、基本的な生活への支出（問10）からもわかるように、他の世帯区分と比べて、経済的に余裕がない状況にあります。

経済的に余裕がないと、基本的な生活への支出（問10）でみられるように「衣服」、「医療」、「食料」への支出を控えたり、経済的に苦しいときの対応（問11）でみられるように「仕事（副業）」を増やしたりするようになります。そのため、子育ての悩み（問14）では、「子どもの健康」、「子どもの栄養状態」、「子どもと接する時間がとれない」などの割合が高くなっています。

また、学校行事や地域行事への参加（問12(1)及び(2)）では、他の世帯区分と比べて参加の割合が低くなっています。

「家族形態」からの視点 ～「ひとり親世帯」に着目して～

「ひとり親世帯」（29世帯）の内訳は、問3(2)から、母子世帯が約8割（23世帯）、父子世帯が約2割（6世帯）となっており、母子世帯の割合が高くなっています。また、世帯員の構成（問3(2)）、世帯で働いている方（問5）、主に家計を支えている方（問6(1)）から、母子世帯の多くが「世帯区分1」に属していると推測されることや、主に家計を支えている人の就労形態（問6(2)）でみられるように、「世帯区分1」に属する世帯の約3割が非正規職員であるため、「ひとり親世帯」の所得は相対的に低い傾向にあることがうかがえます。

したがって、経済面においては前述の「世帯区分」からの視点と同様の傾向がみられますが、子育ての悩み（問14）では「子どもをひとりで留守番させること」、悩みの相談相手（問15）では、「配偶者・パートナー」ではなく「友人・知人」「職場の関係者」の割合が高くなっており、ひとり親特有の状況もうかがえます。

(2) 子どものことについて (問17～問29)

「世帯区分」からの視点

年齢・知的水準に適した本（問22(1)）、パソコンの所有（問22(7)）、野外体験（問23(6)）、家族での外食・買い物（問23(7)）、学習塾・家庭教師（問23(9)）、スポーツ・ピアノ等の習い事（問23(10)）、学習塾や習い事への支出（問26）などでみられるように、所得が多

くなるにつれて、子どもにかけられる費用も多くなっています。また、会話の頻度(問 18(1))、幼少期の絵本の読み聞かせ(問 23(2))などでも、所得が多くなるにつれて割合が高くなっており、保護者に子どもとふれあう時間を持てる余裕があることがわかります。

子どもの学力をどう思うか(問 24)では、所得が多くなるにつれて「よい(学力がある)」と感じている保護者の割合が高いことから、子どもの学力は、世帯の所得と、それに起因する子どもにかけられる費用やふれあう時間に関係があると考えられます。

「家族形態」からの視点 ～「ひとり親世帯」に着目して～

本調査における「ひとり親世帯」の特徴は、母子世帯が約8割であることと、所得が相対的に低いことが挙げられます。

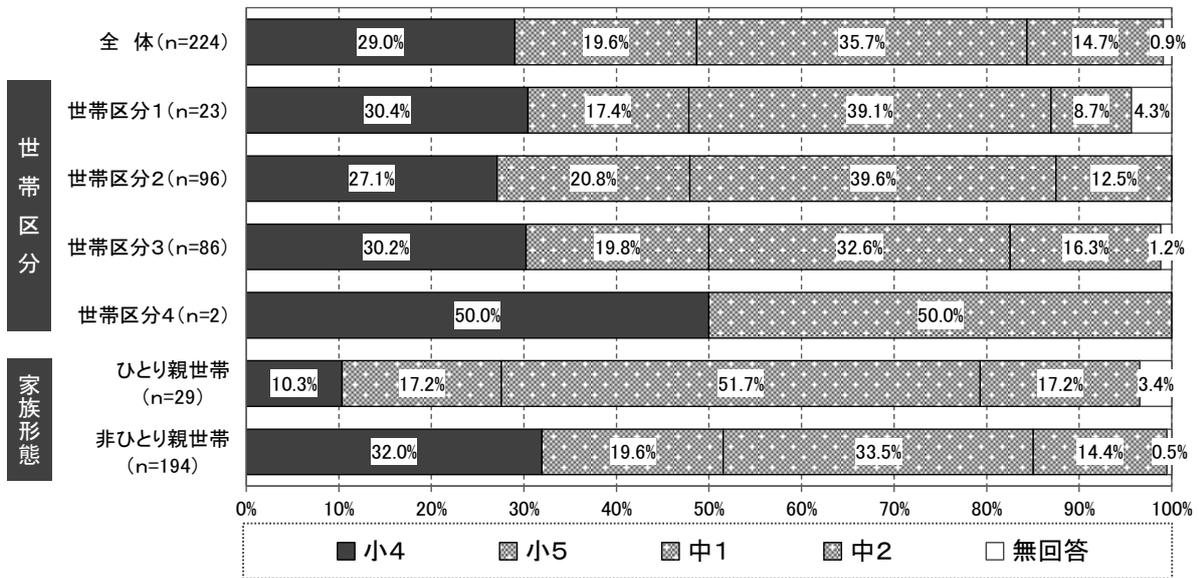
「ひとり親世帯」でみると、子どもの進学・進路(問 25(1))では「高校まで」の割合が高く、その理由も「経済的な事情から」が高くなっています。また、学習塾や習い事への支出(問 26)では「支出はない」の割合が高くなっており、全体として経済状況に余裕がないことがうかがえます。その一方で、親が仕事などで家に不在がちなため、子どもと連絡を取りやすくするためか、子ども専用の携帯電話(問 22(8))では「ある」の割合が高いなど、ひとり親特有の状況もうかがえます。

Ⅲ 「子ども用」アンケートの結果

1 子どものことと一緒に住んでいる人のことについて

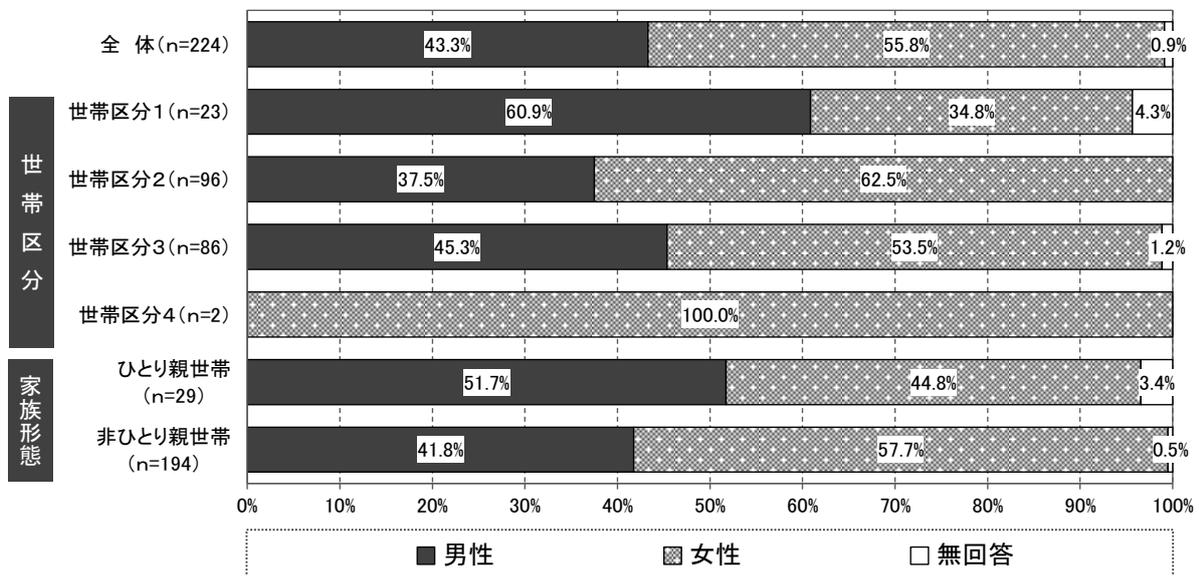
問1-1：学年

回答者の学年は、「中1」が35.7%と最も高く、次いで、「小4」(29.0%)、「小5」(19.6%)、「中2」(14.7%)となっています。



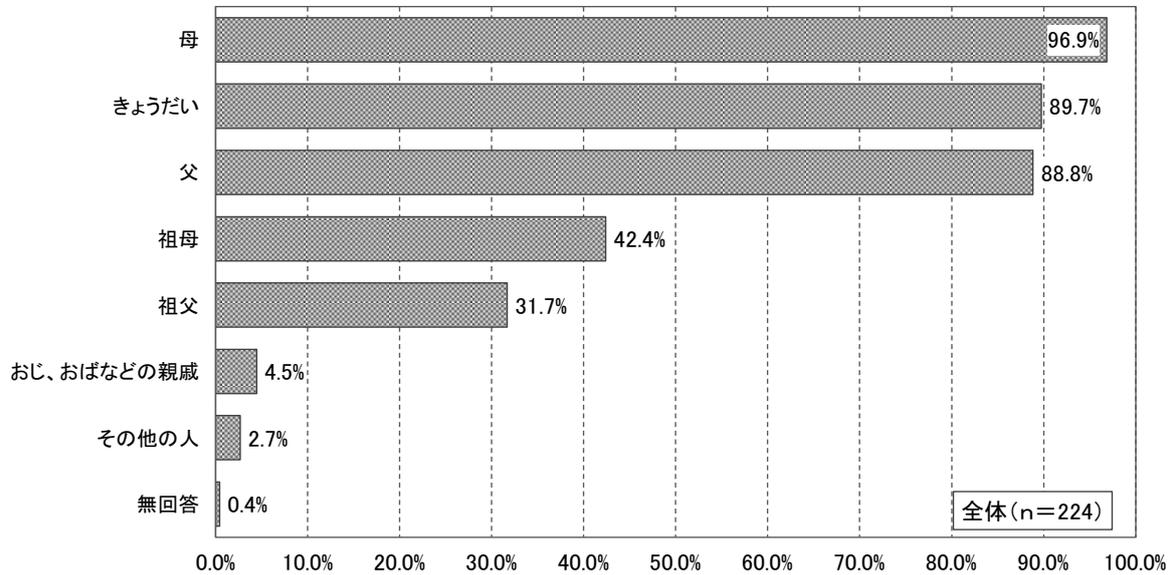
問1-2：性別

回答者の性別は、「女性」が55.8%、「男性」が43.3%となっています。



問2：一緒に住んでいる人 【MA】

一緒に住んでいる人は、「母」が 96.9%と最も高く、次いで、「きょうだい」(89.7%)、「父」(88.8%) の順となっています。

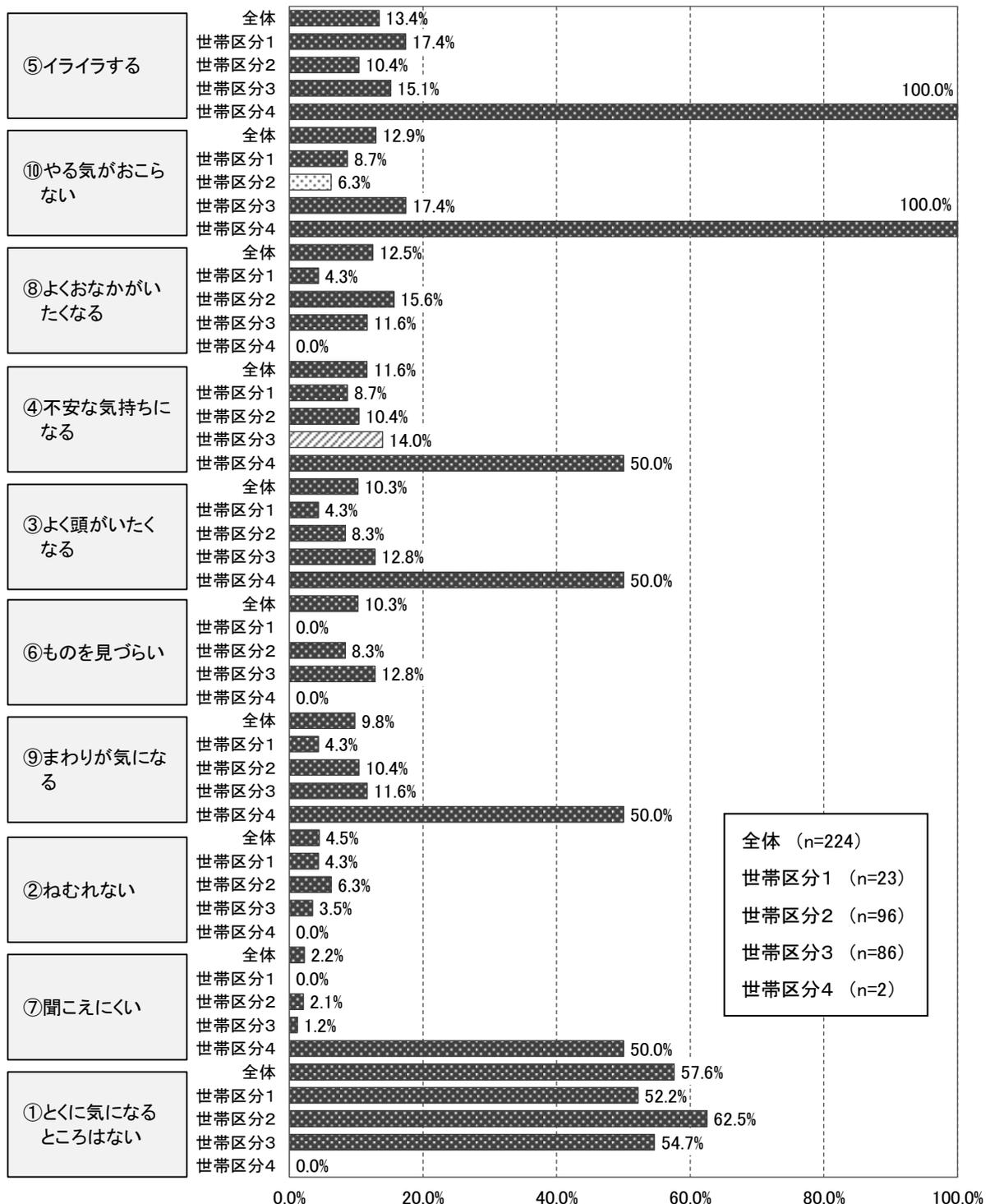


問3：体や気持ちで気になることはあるか 【MA】

全体では、「⑤イライラする」が13.4%と最も高く、次いで、「⑩やる気がおこらない」(12.9%)、「⑧よくおなかがいたくなる」(12.5%)の順となっています。

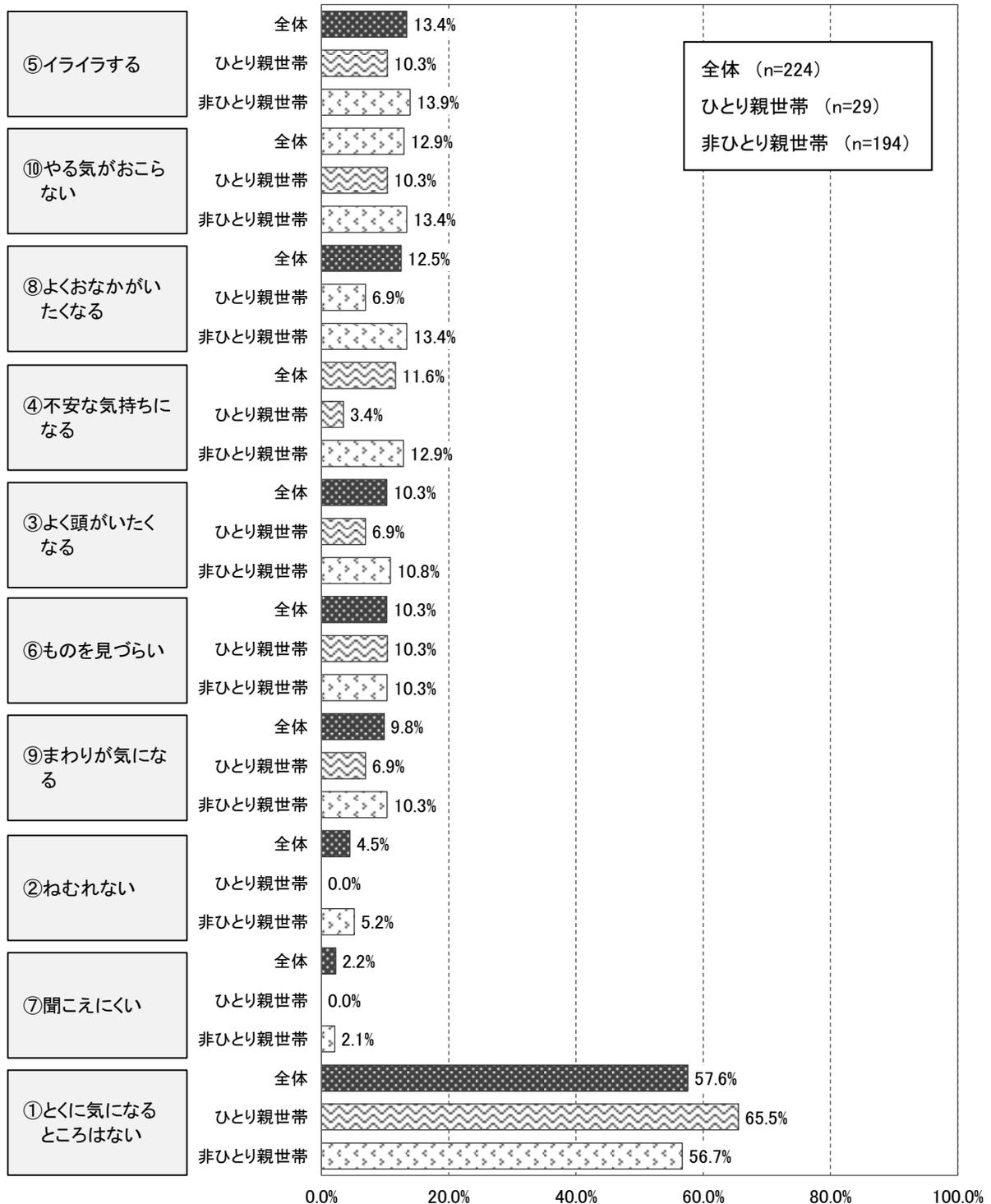
世帯区分でみると、世帯区分4で「⑤イライラする」、「⑩やる気がおこらない」、「④不安な気持ちになる」、「③よく頭がいたくなる」、「⑨まわりが気になる」、「⑦聞こえにくい」の割合が高くなっています。

《問3・世帯区分・全体順》



家族形態でみると、ひとり親世帯と比べて、非ひとり親世帯で「⑧よくおなかがいたくなる」、「④不安な気持ちになる」の割合が高くなっています。

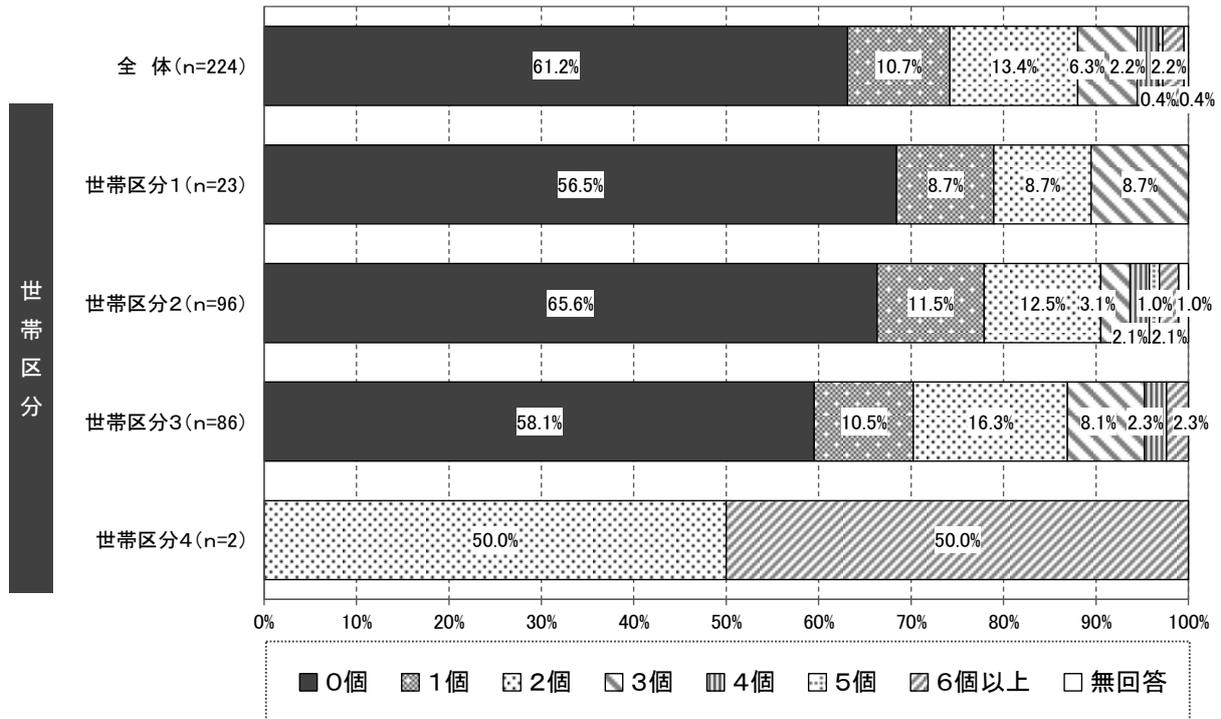
《問3・家族形態・全体順》



★ 問3：体や気持ちで気になることはあるか（選択肢を選んだ個数）

全体では、「0個」が61.2%と最も高く、次いで、「2個」（13.4%）、「1個」（10.7%）の順となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて、選択肢を選んだ個数の割合が高くなる傾向にあります。

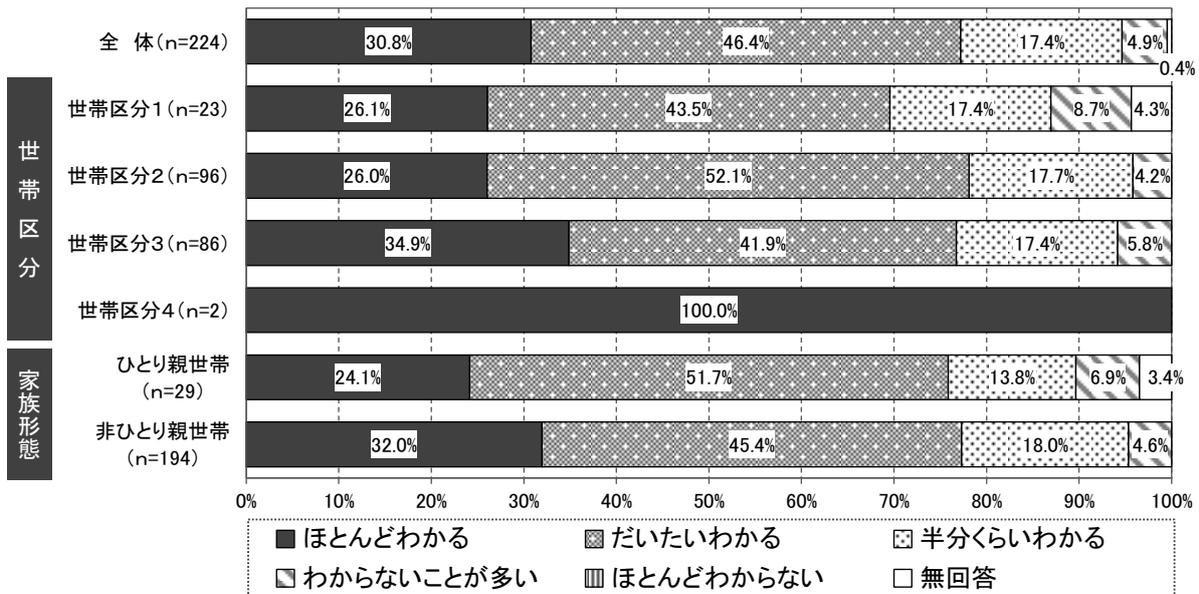


2 学校や勉強のことについて

問4：学校の授業がどのくらいわかるか

全体では、「だいたいわかる」が46.4%と最も高く、次いで、「ほとんどわかる」(30.8%)、「半分くらいわかる」(17.4%)の順となっています。

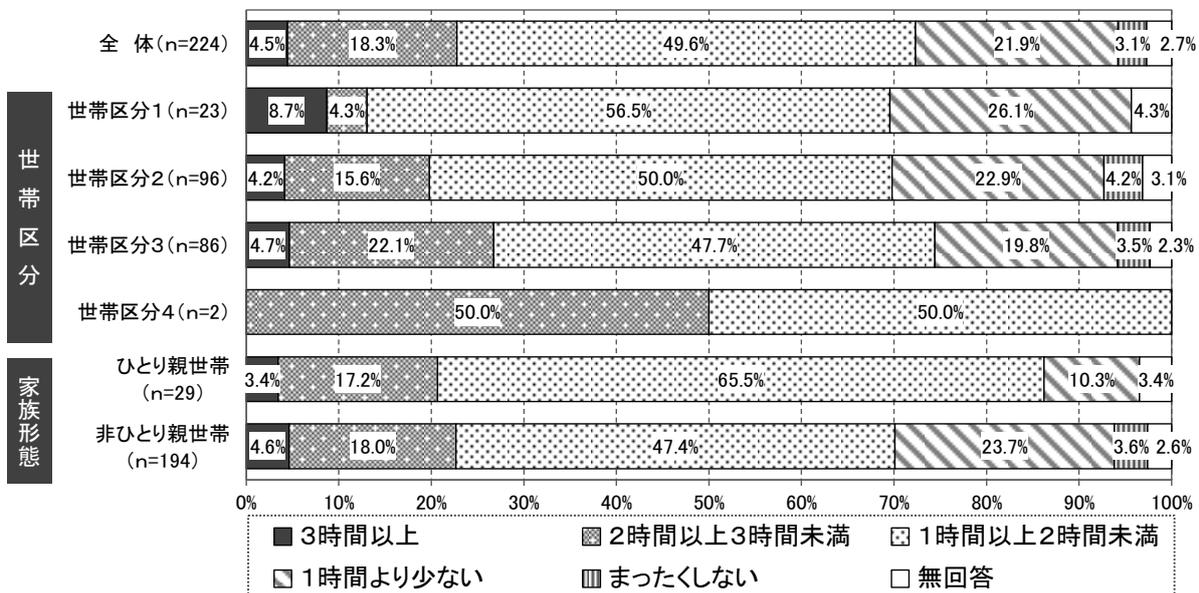
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「ほとんどわかる」の割合が高くなる傾向にあり、家族形態でみると、ひとり親世帯で「ほとんどわかる」の割合が低くなっています。



問5：学校終了後、どのくらいの時間、勉強するか

全体では、「1時間以上2時間未満」が49.6%と最も高く、次いで、「1時間より少ない」(21.9%)、「2時間以上3時間未満」(18.3%)の順となっています。

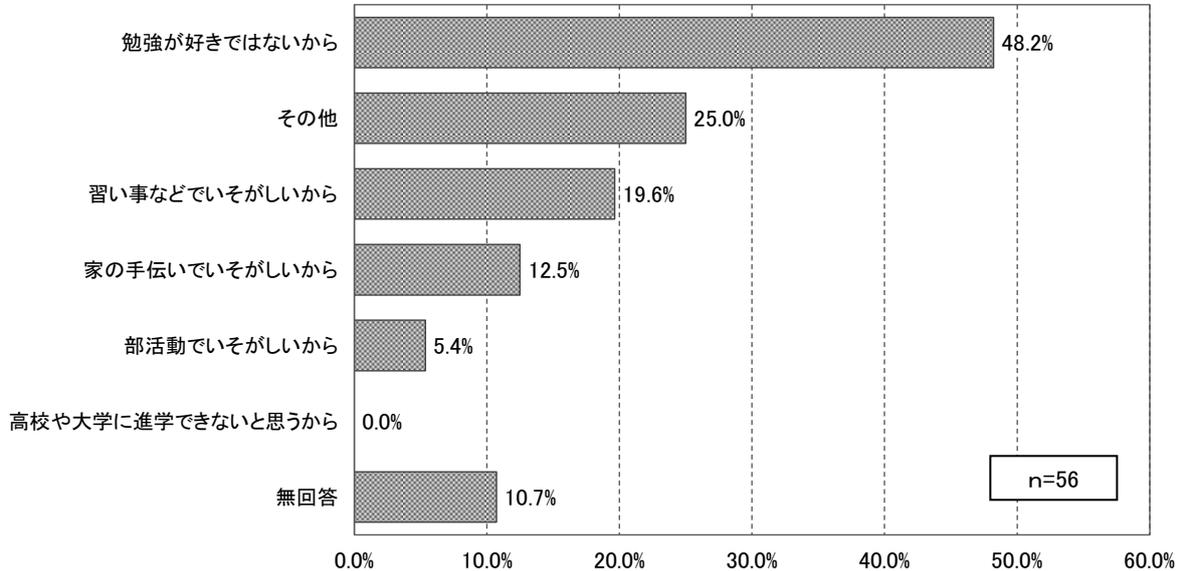
家族形態でみると、非ひとり親世帯で「1時間より少ない」の割合が高くなっています。



【問5で「1時間より少ない」、「まったくしない」と答えた方のみ】

問6：その理由として近いものは何か 【MA】

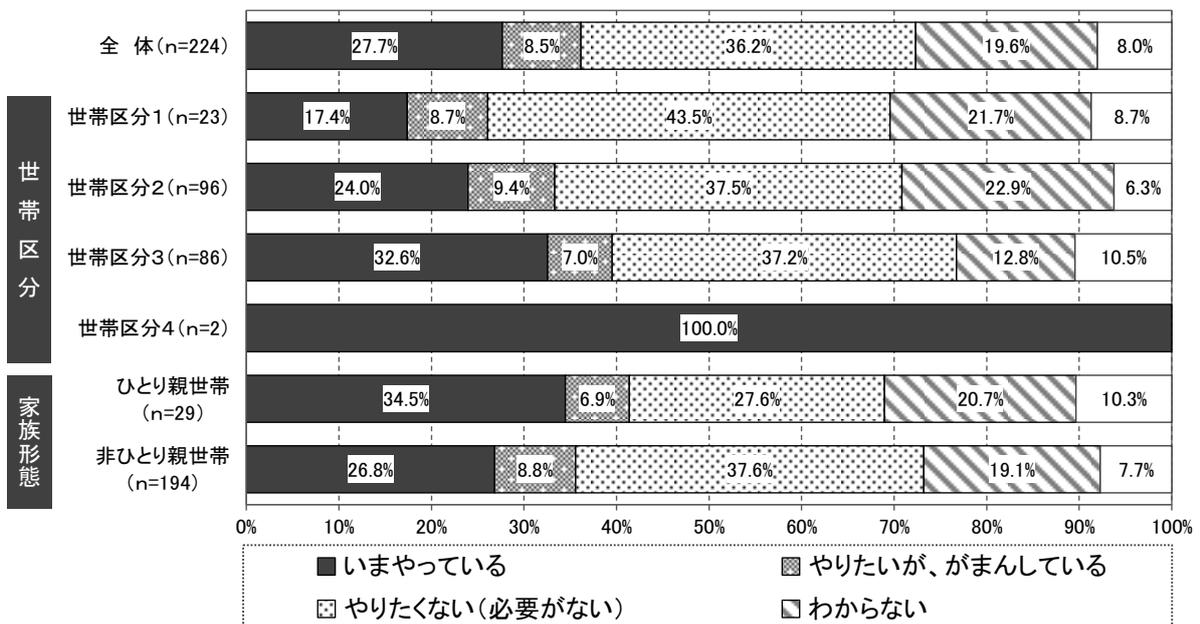
「勉強が好きではないから」が48.2%と最も高く、次いで、「その他」(25.0%)、「習い事などでいそがしいから」(19.6%)の順となっています。



問7（1）：塾や家庭教師について

全体では、「やりたくない(必要がない)」が36.2%と最も高く、次いで、「いまやっている」(27.7%)、「わからない」(19.6%)の順となっています。

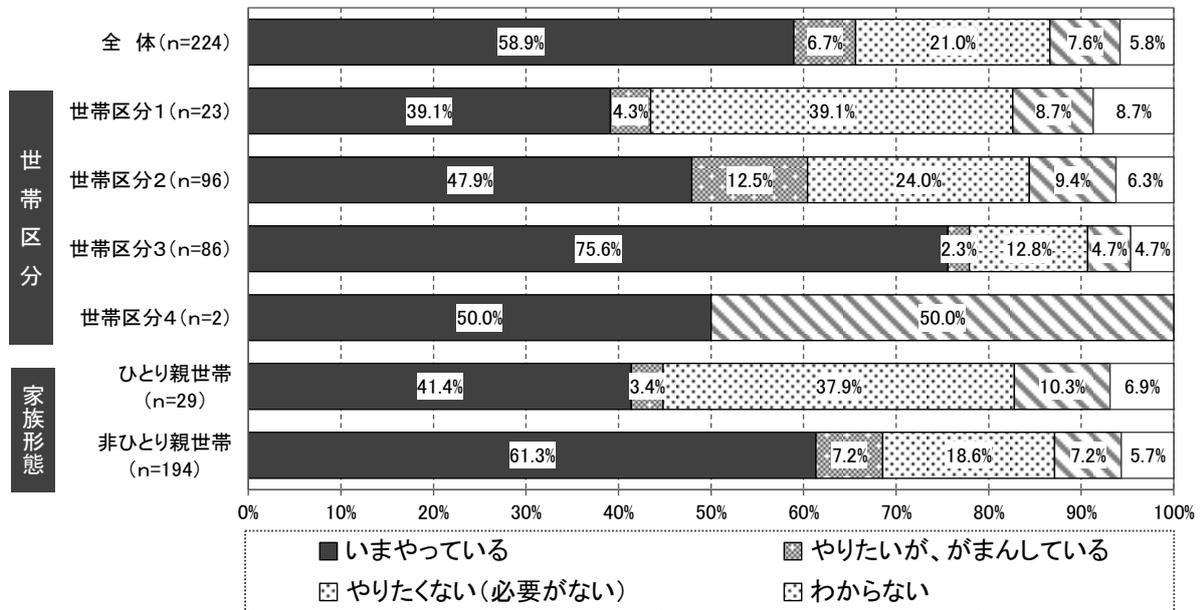
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「いまやっている」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「いまやっている」の割合が高くなっています。



問7(2) : 勉強以外の習い事(スポーツ、音楽教室、習字など)について

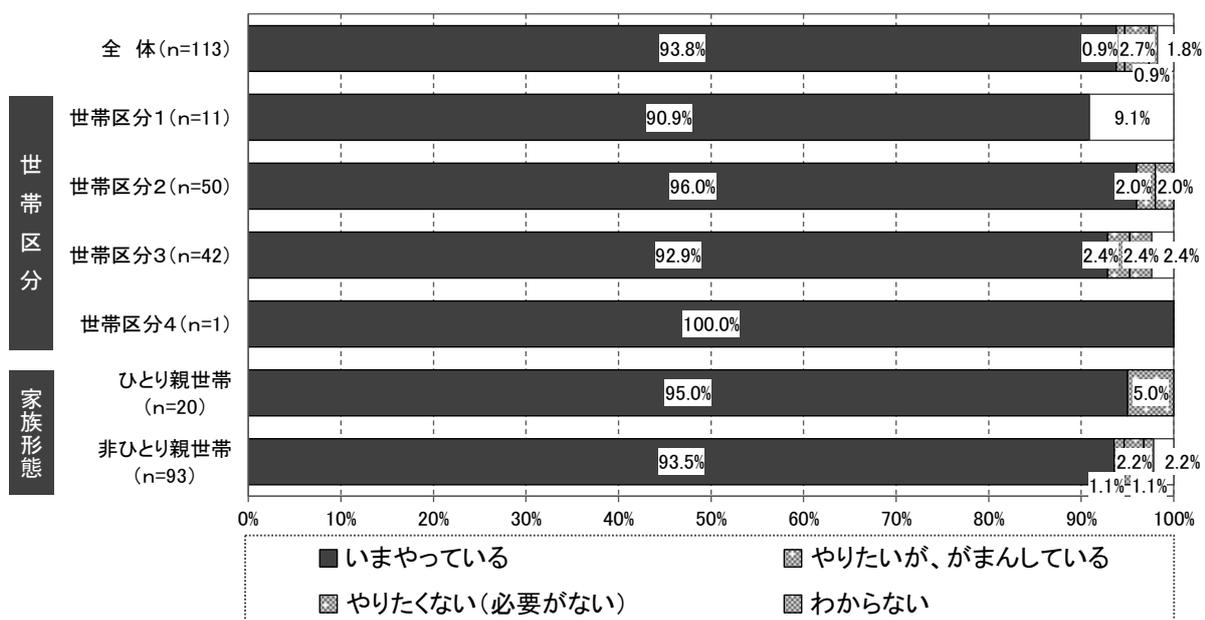
全体では、「いまやっている」が58.9%と最も高く、次いで、「やりたくない(必要がない)」(21.0%)、「わからない」(7.6%)の順となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「いまやっている」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「やりたくない(必要がない)」の割合が高くなっています。



問7(3) : 部活動について 【中学生のみ】

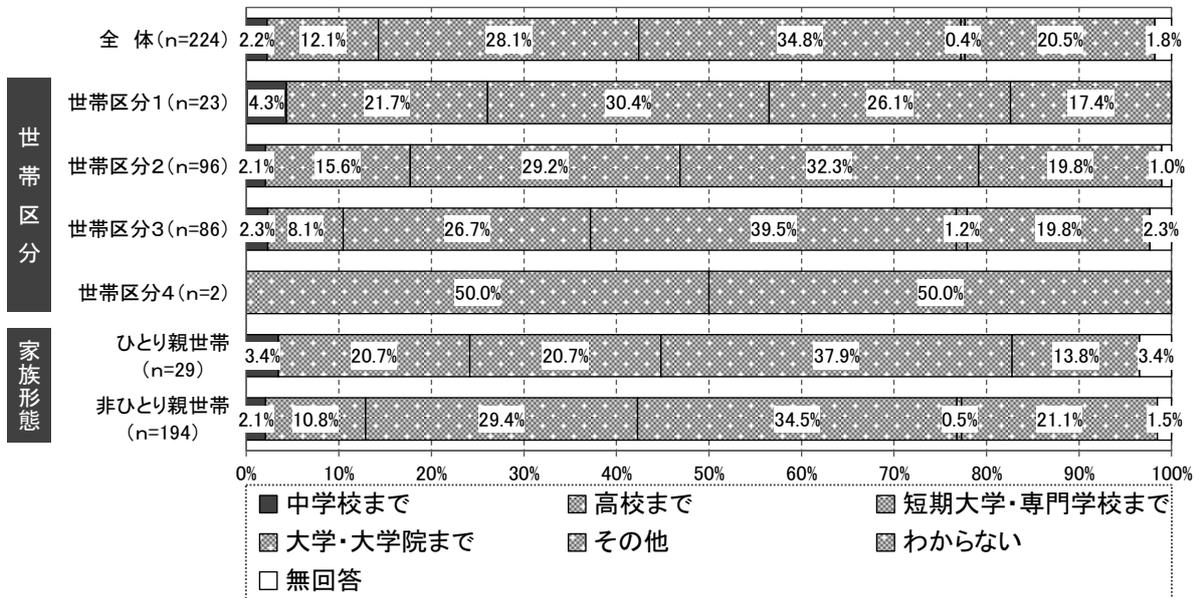
全体では、「いまやっている」が93.8%と最も高く、次いで、「やりたくない(必要がない)」(2.7%)、「やりたいが、がまんしている」・「わからない」(0.9%で同率)となっています。



問 8 : 将来、どの学校まで行きたいと思うか

全体では、「大学・大学院まで」が34.8%と最も高く、次いで、「短期大学・専門学校まで」(28.1%)、「わからない」(20.5%)の順となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「大学・大学院まで」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「高校まで」の割合が高くなっています。

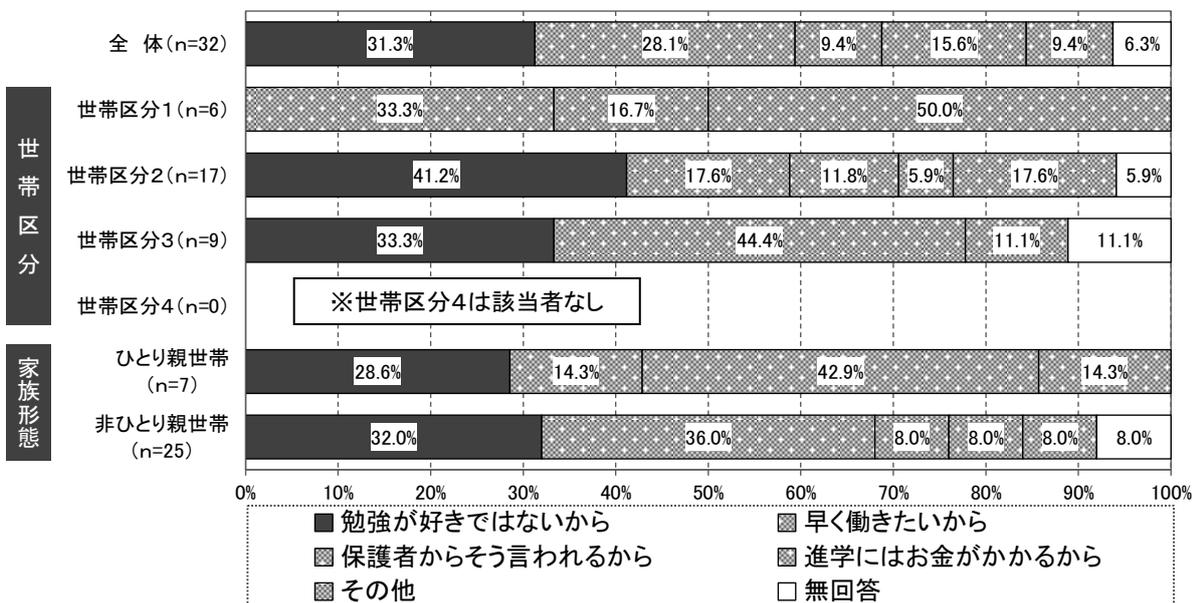


【問8で「中学校まで」、「高校まで」と答えた方のみ】

問 9 : その理由は何か

全体では、「勉強が好きではないから」が31.3%と最も高く、次いで、「早く働きたいから」(28.1%)、「進学にはお金がかかるから」(15.6%)の順となっています。

世帯区分でみると、世帯区分1で「進学にはお金がかかるから」の割合が高くなっています。また、家族形態でみると、ひとり親世帯では「進学にはお金がかかるから」の割合が高く、非ひとり親世帯では「早く働きたいから」の割合が高くなっています。



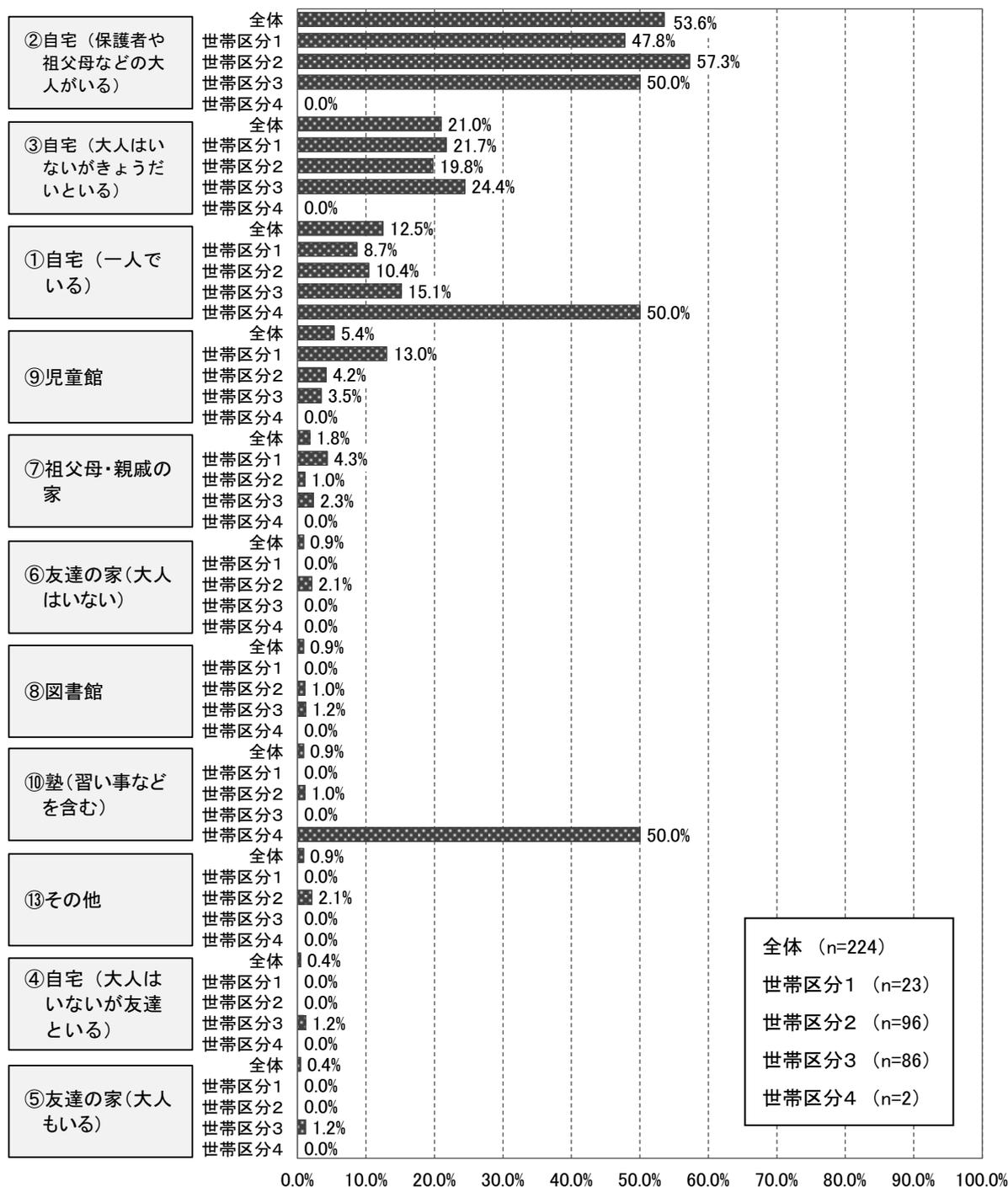
3 ふだんの生活について

問 10：放課後（部活動や放課後児童教室等の後）どこで過ごすことが多いか

全体では、「②自宅（保護者や祖父母などの大人がいる）」が53.6%と最も高く、次いで、「③自宅（大人はいないがきょうだいという）」(21.0%)、「①自宅（一人でのいる）」(12.5%)の順となっています。

世帯区分でみると、世帯区分1で「⑨児童館」の割合がやや高くなっています。

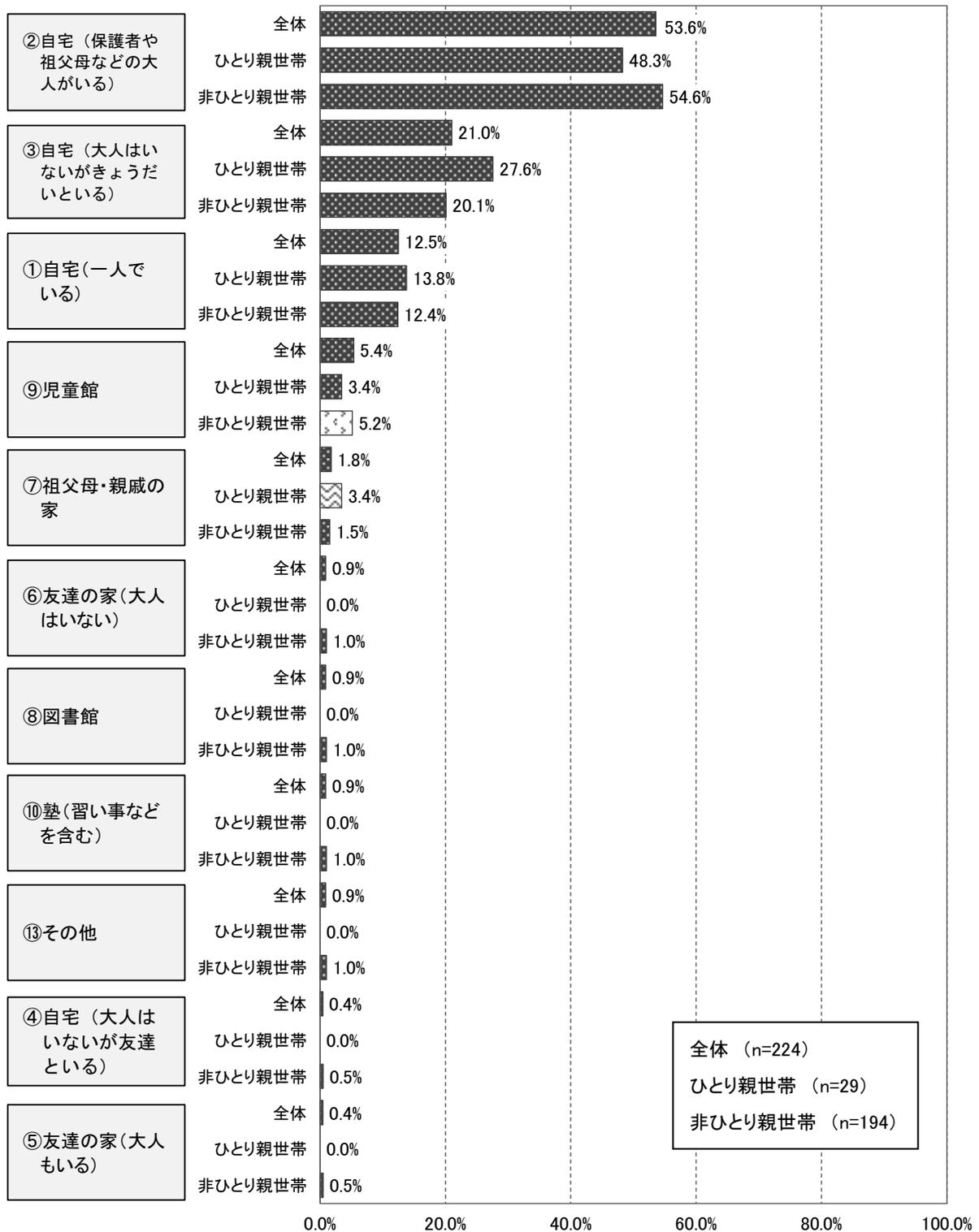
《問 10・世帯区分・全体順》



全体 (n=224)
 世帯区分1 (n=23)
 世帯区分2 (n=96)
 世帯区分3 (n=86)
 世帯区分4 (n=2)

家族形態でみると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「③自宅（大人はいないがきょうだいという）」の割合が高くなっています。また、ひとり親世帯と比べて、非ひとり親世帯で「②自宅（保護者や祖父母などの大人がいる）」の割合が高くなっています。

《問 10・家族形態・全体順》

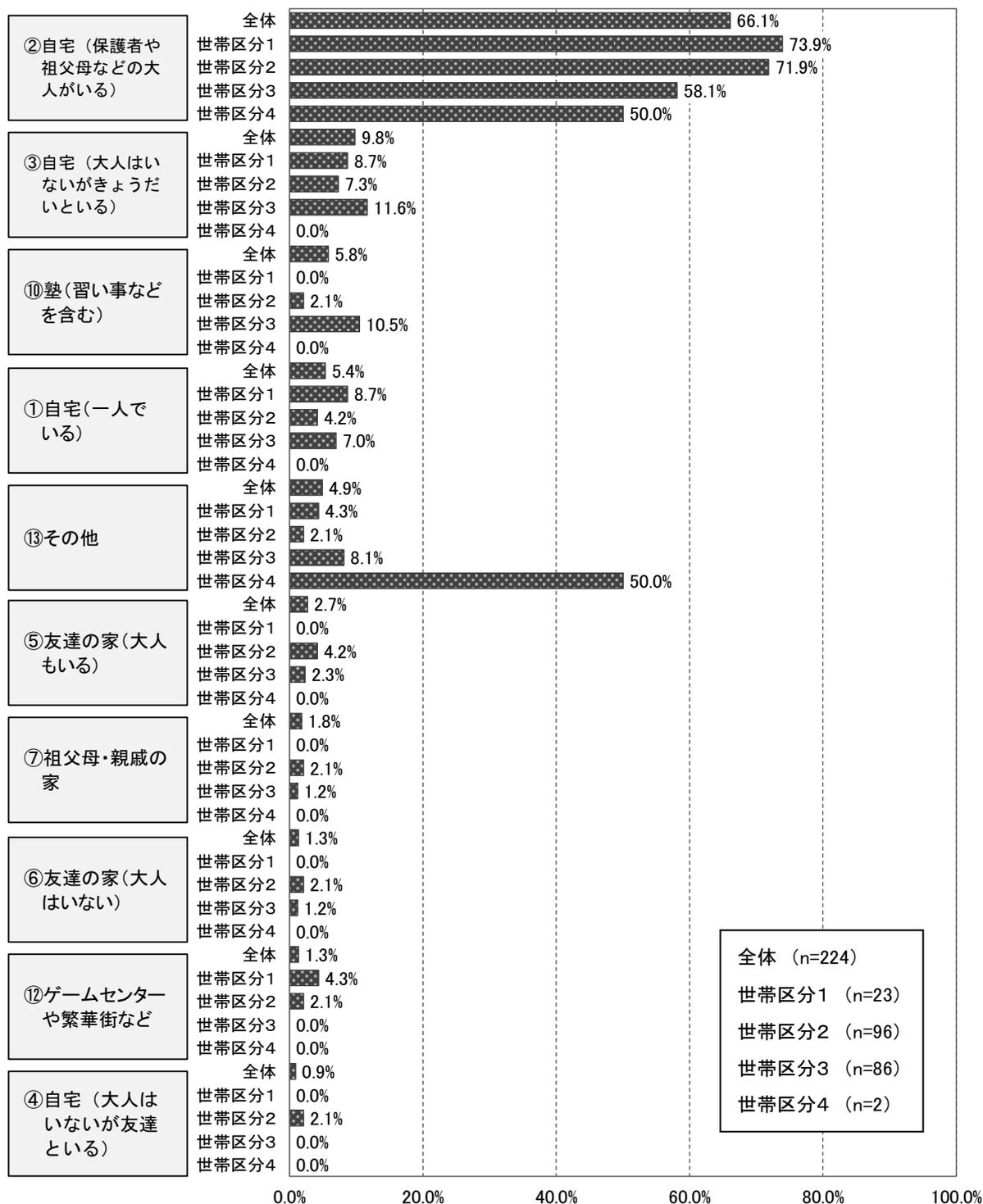


問 11：休日（学校が休みの日）は、どこで過ごすことが多いか

全体では、「②自宅（保護者や祖父母などの大人がいる）」が66.1%と最も高く、次いで、「③自宅（大人はいないがきょうだいという）」(9.8%)、「⑩塾（習い事などを含む）」(5.8%)の順となっています。

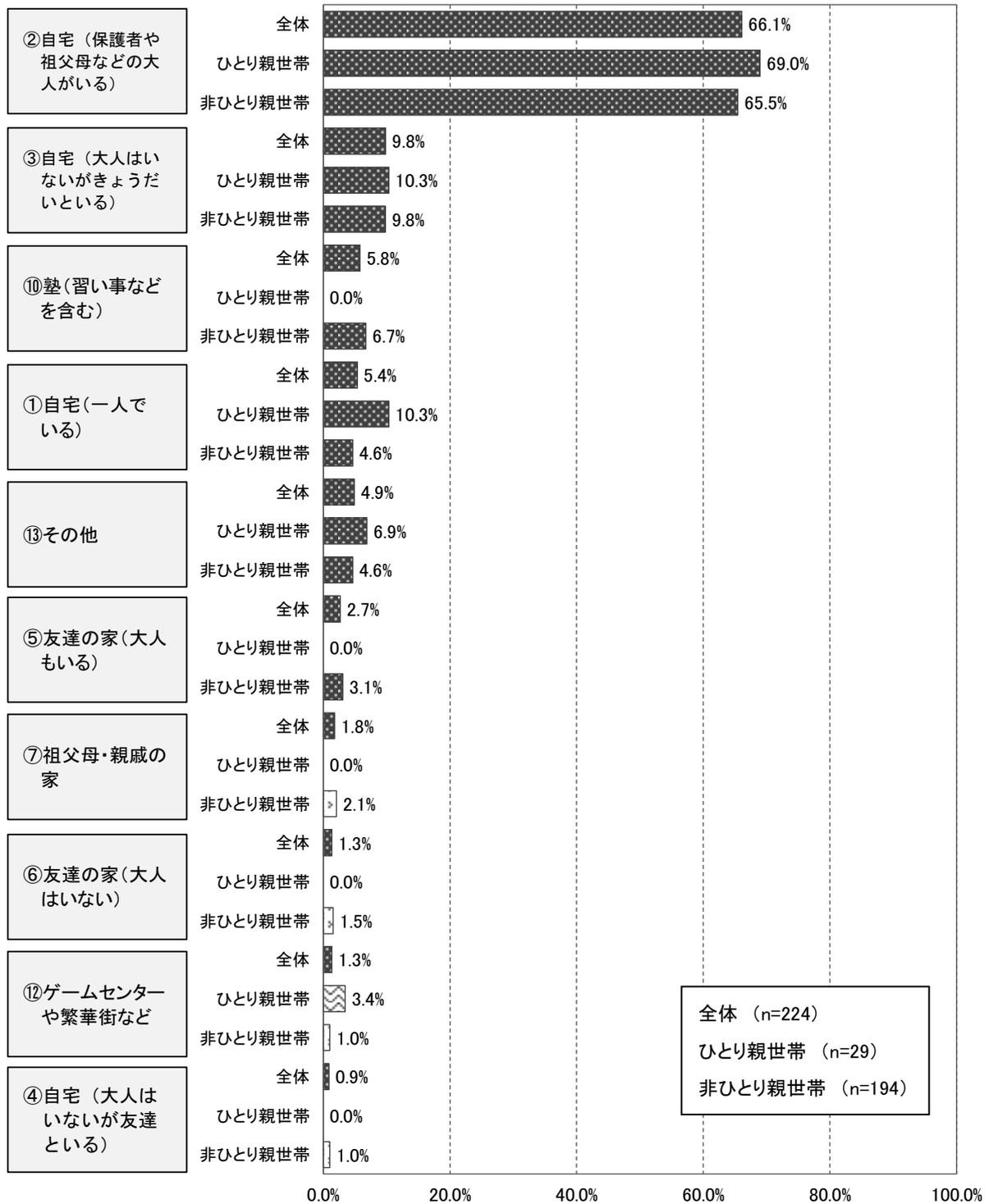
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて、「②自宅（保護者や祖父母などの大人がいる）」の割合が低くなっています。

《問 11・世帯区分・全体順》



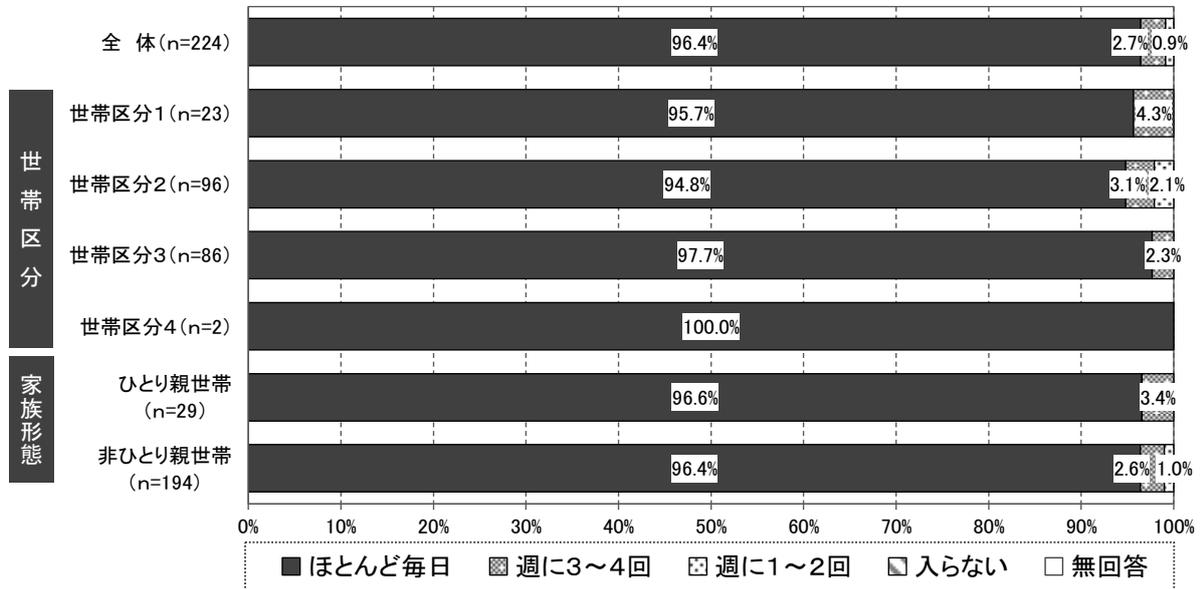
家族形態でみると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「①自宅（一人でいる）」の割合がやや高くなっています。また、ひとり親世帯と比べて、非ひとり親世帯で「⑩塾（習い事などを含む）」の割合が高くなっています。

《問 11・家族形態・全体順》



問 12：風呂（シャワーを含む）に入る頻度

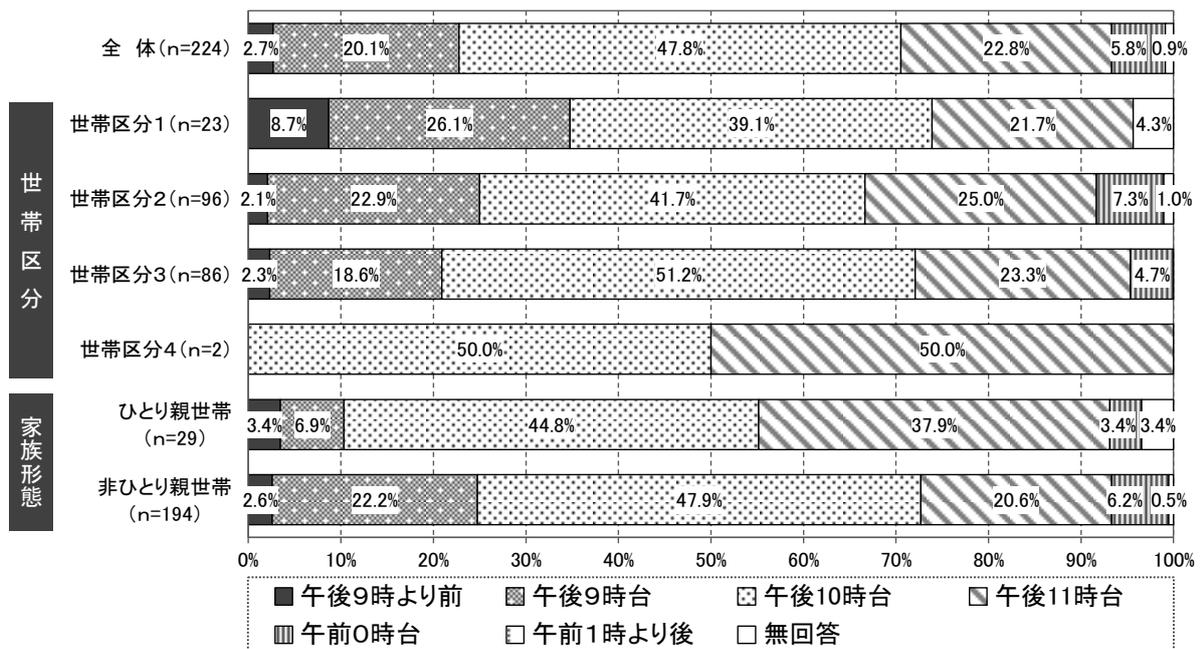
全体では、「ほとんど毎日」が96.4%と最も高く、次いで、「週に3～4回」(2.7%)、「週に1～2回」(0.9%)の順となっており、「入らない」はありませんでした。



問 13：平日（学校のある日）は何時頃に寝るか

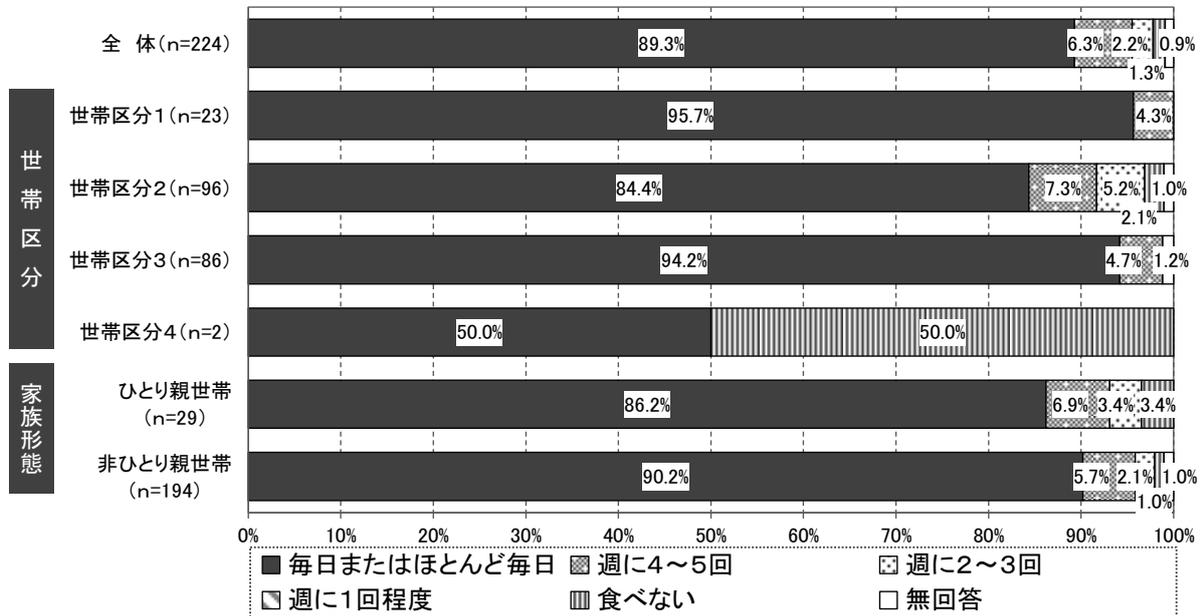
全体では、「午後10時台」が47.8%と最も高く、次いで、「午後11時台」(22.8%)、「午後9時台」(20.1%)の順となっています。

家族形態でみると、ひとり親世帯で午後11時以降に就寝する割合が高くなっています。



問 14 : 朝食を食べる頻度

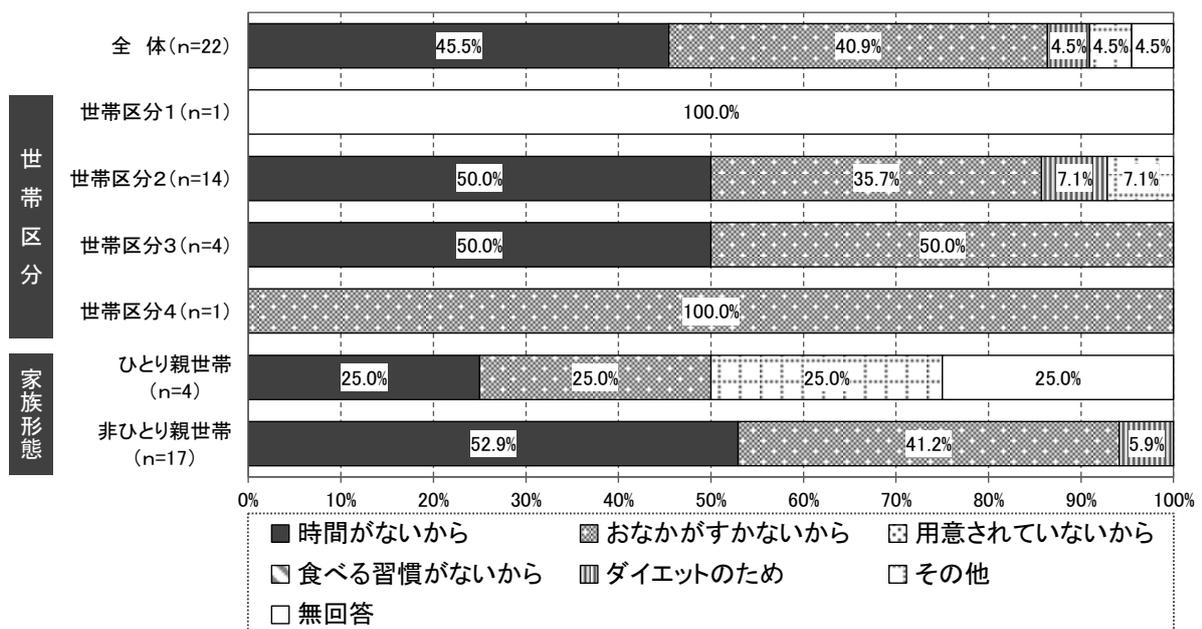
全体では、「毎日またはほとんど毎日」が 89.3%と最も高く、次いで、「週に4～5回」(6.3%)、「週に2～3回」(2.2%)の順となっています。



【問 14 で「毎日またはほとんど毎日」以外に答えた方のみ】

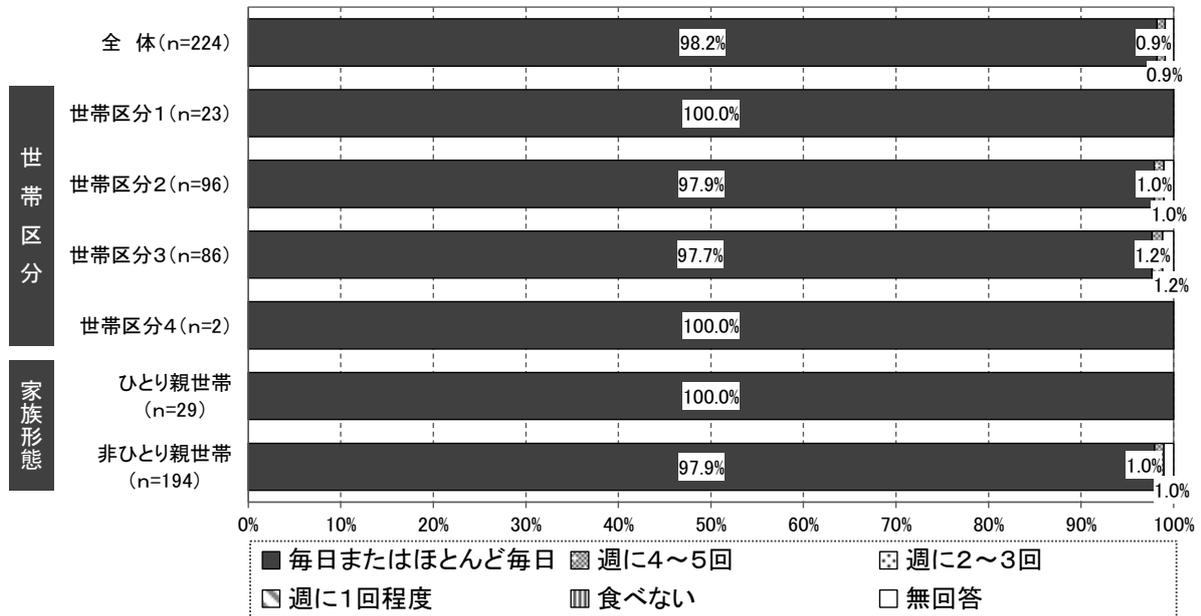
問 15 : 朝食を食べない理由

全体では、「時間がないから」が 45.5%と最も高く、次いで、「おなかがすかないから」(40.9%)、「ダイエットのため」・「その他」(4.5%と同率)となっており、「用意されていないから」、「食べる習慣がないから」はありませんでした。



問 16：夕食を食べる頻度

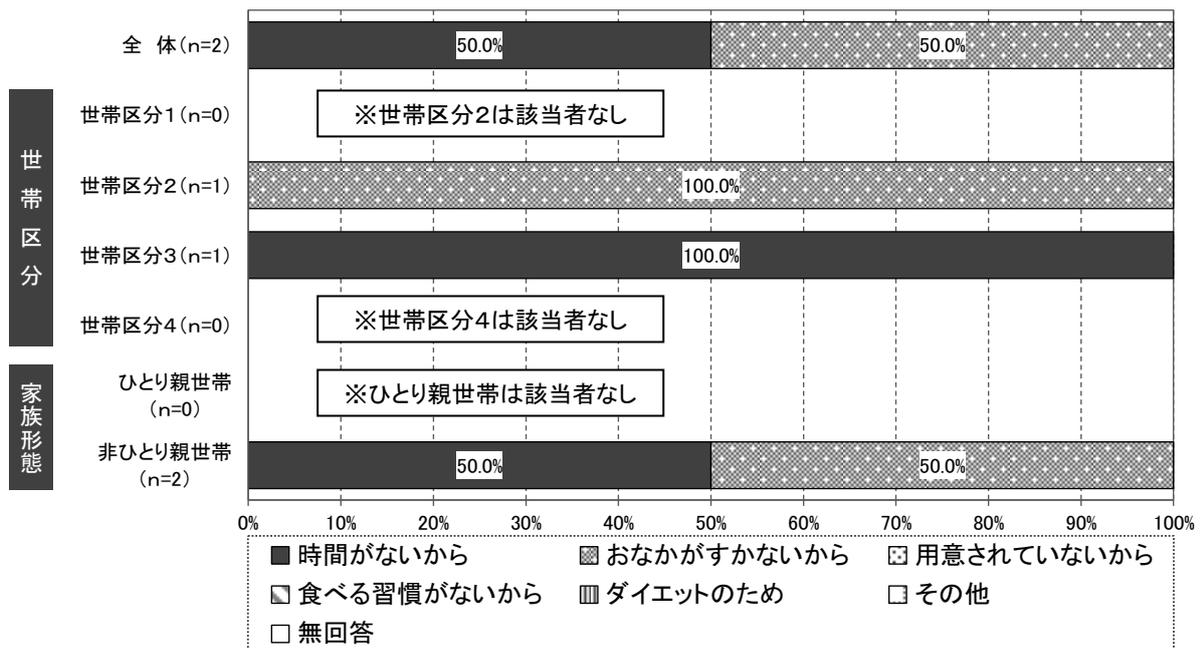
全体では、「毎日またはほとんど毎日」が98.2%で、「週に4～5回」が0.9%となっており、「週に2～3回」以下の頻度はありませんでした。



【問 16 で「毎日またはほとんど毎日」以外に答えた方のみ】

問 17：夕食を食べない理由

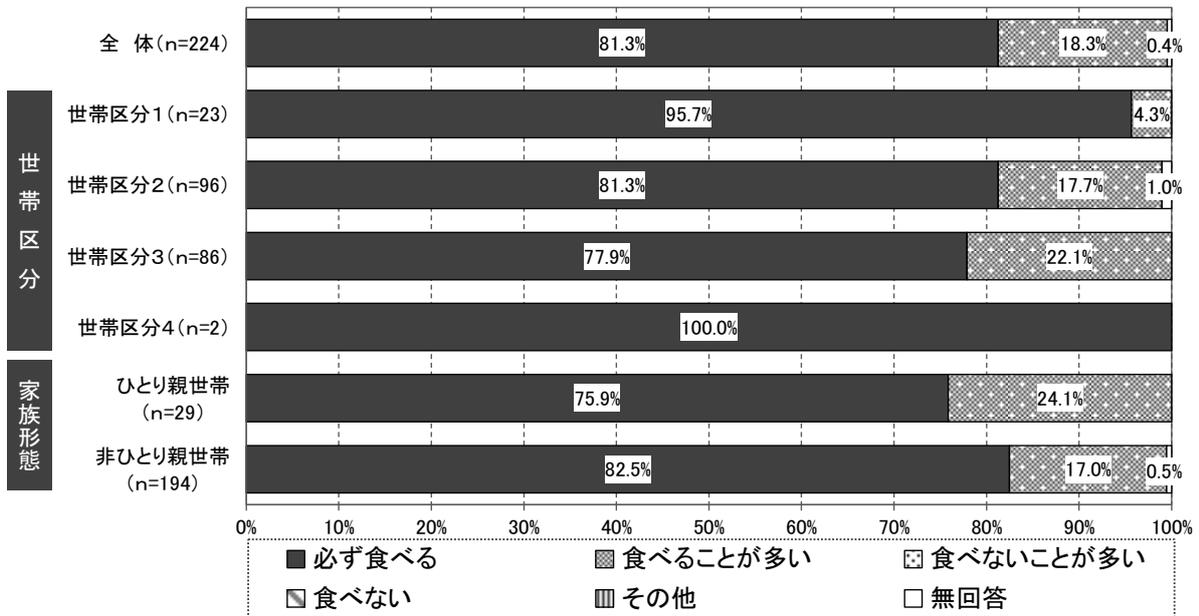
全体では、「時間がないから」と「おなかがすかないから」がともに50.0%となっています。



問 18 : 学校が休みのときに昼食を食べる頻度

全体では、「必ず食べる」が81.3%で、「食べることが多い」が18.3%となっており、「食べないことが多い」以下の頻度はありませんでした。

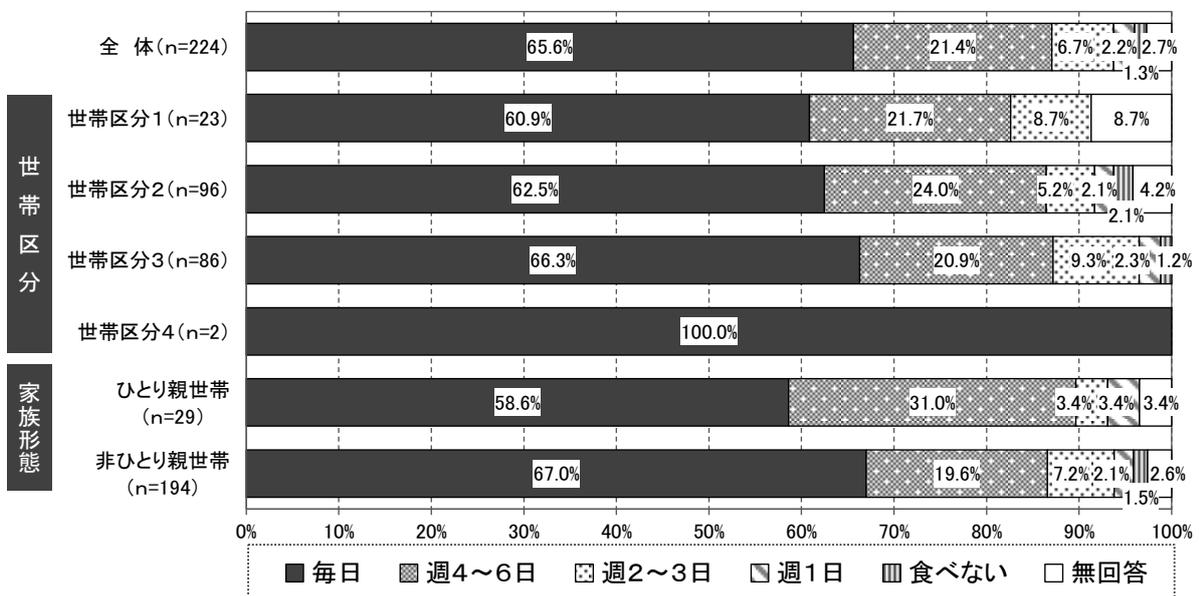
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「必ず食べる」の割合が低く、家族形態でみると、非ひとり親世帯で「必ず食べる」の割合が高くなっています。



問 19 (1) : 給食以外で食べる頻度 (魚・肉・卵・とうふなど)

全体では、「毎日」が65.6%と最も高く、次いで、「週4~6日」(21.4%)、「週2~3日」(6.7%)の順となっています。

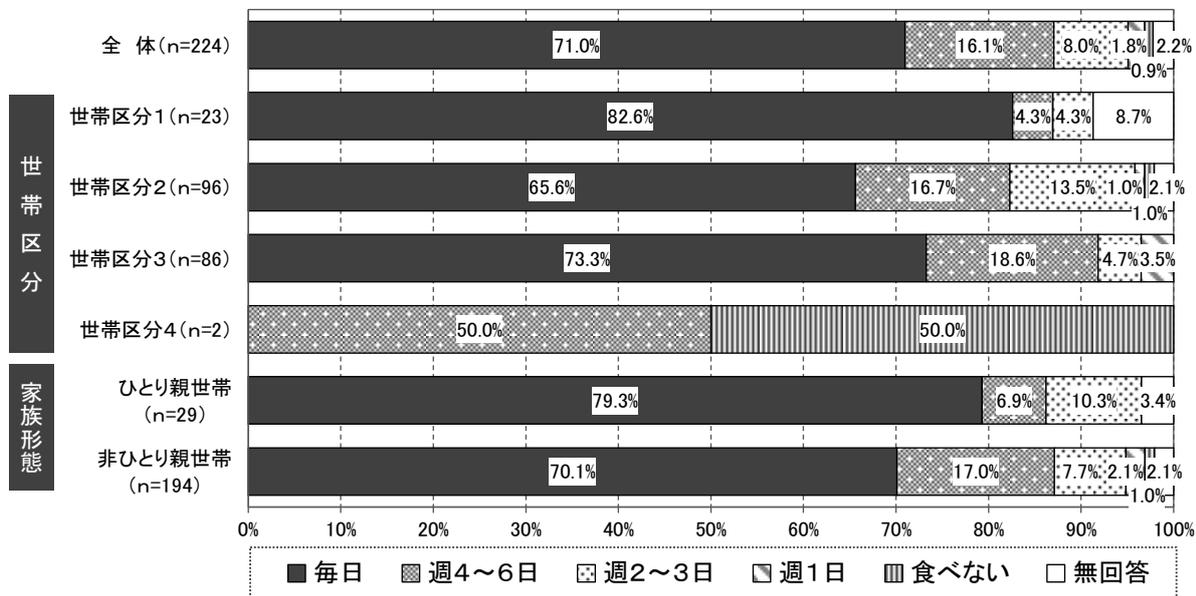
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「毎日」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「毎日」の割合が低くなっています。



問 19 (2) : 給食以外で食べる頻度 (野菜やくだもの)

全体では、「毎日」が71.0%と最も高く、次いで、「週4～6日」(16.1%)、「週2～3日」(8.0%)の順となっています。

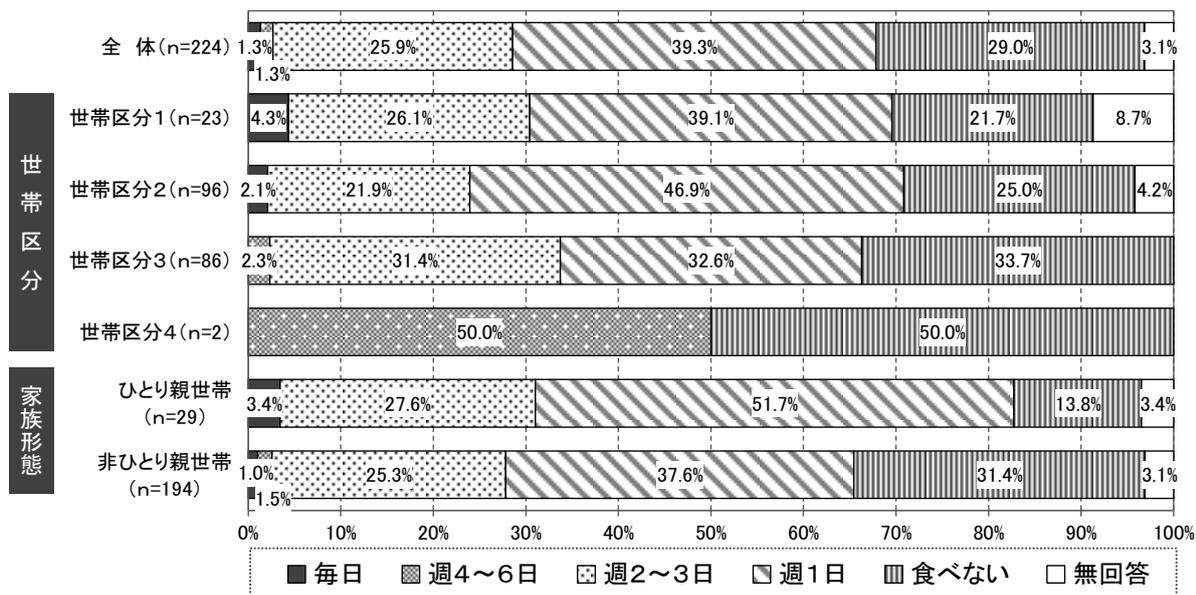
家族形態でみると、ひとり親世帯で「毎日」の割合が高くなっています。



問 19 (3) : 給食以外で食べる頻度 (インスタント食品・レトルト食品)

全体では、「週1日」が39.3%と最も高く、次いで、「食べない」(29.0%)、「週2～3日」(25.9%)の順となっています。

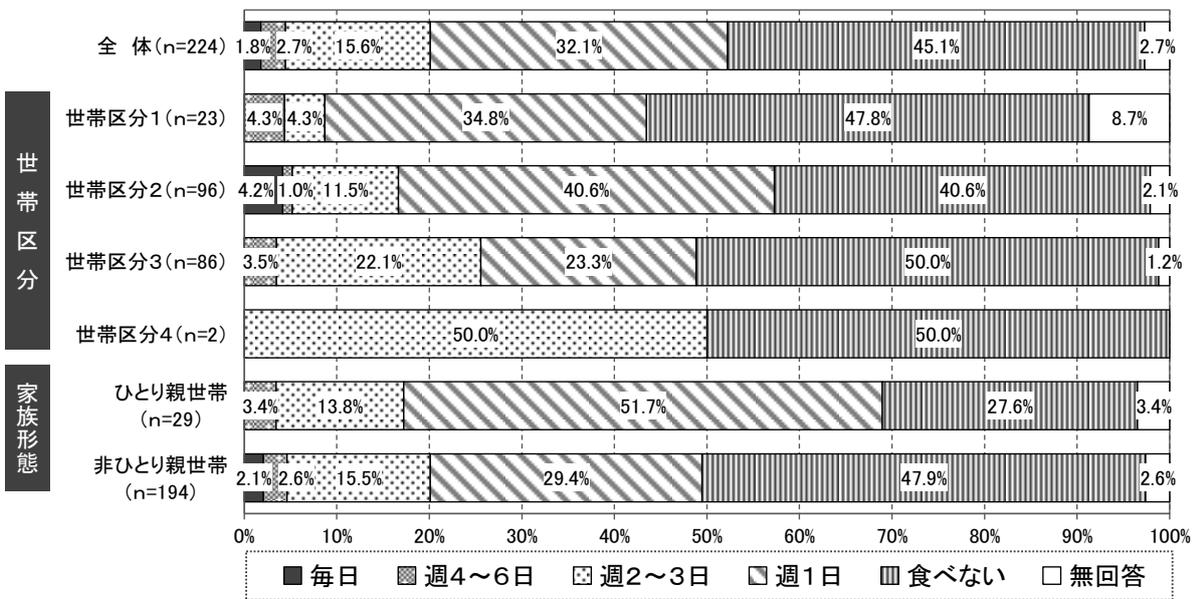
家族形態でみると、ひとり親世帯で「週1日」の割合が高く、非ひとり親世帯で「食べない」の割合が高くなっています。



問 19 (4) : 給食以外で食べる頻度 (スーパーやコンビニの弁当や惣菜)

全体では、「食べない」が45.1%と最も高く、次いで、「週1日」(32.1%)、「週2~3日」(15.6%)の順となっています。

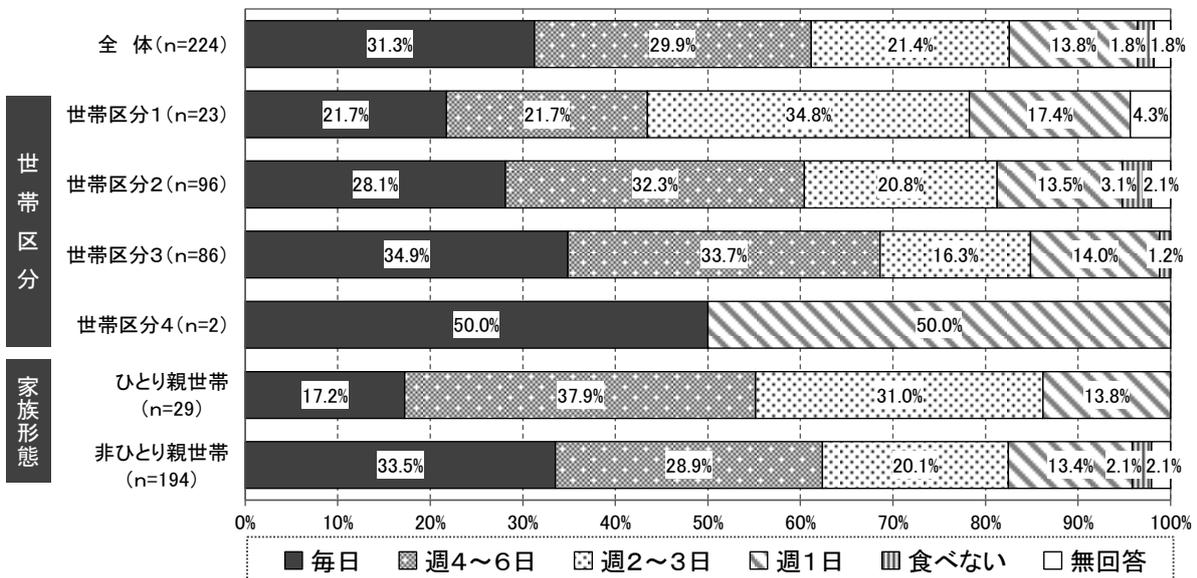
世帯区分で見ると、所得が多くなるにつれて「週2~3日」の割合が高く、家族形態で見ると、ひとり親世帯で「週1日」の割合が高く、非ひとり親世帯で「食べない」の割合が高くなっています。



問 19 (5) : 給食以外で食べる頻度 (菓子)

全体では、「毎日」が31.3%と最も高く、次いで、「週4~6日」(29.9%)、「週2~3日」(21.4%)の順となっています。

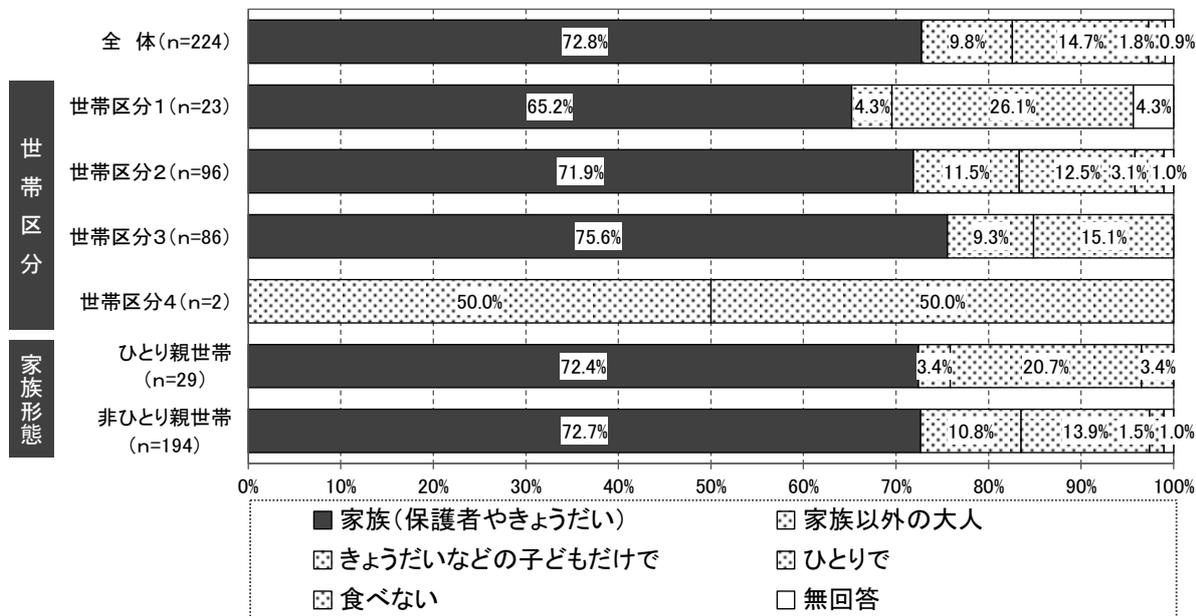
世帯区分で見ると、所得が多くなるにつれて「毎日」の割合が高く、家族形態で見ると、ひとり親世帯で「毎日」の割合が低くなっています。



問 20 (1) : 誰と一緒にごはんを食べるか (朝食)

全体では、「家族(保護者やきょうだい)」が 72.8%と最も高く、次いで、「ひとりで」(14.7%)、「きょうだいなどの子どもだけで」(9.8%) の順となっています。

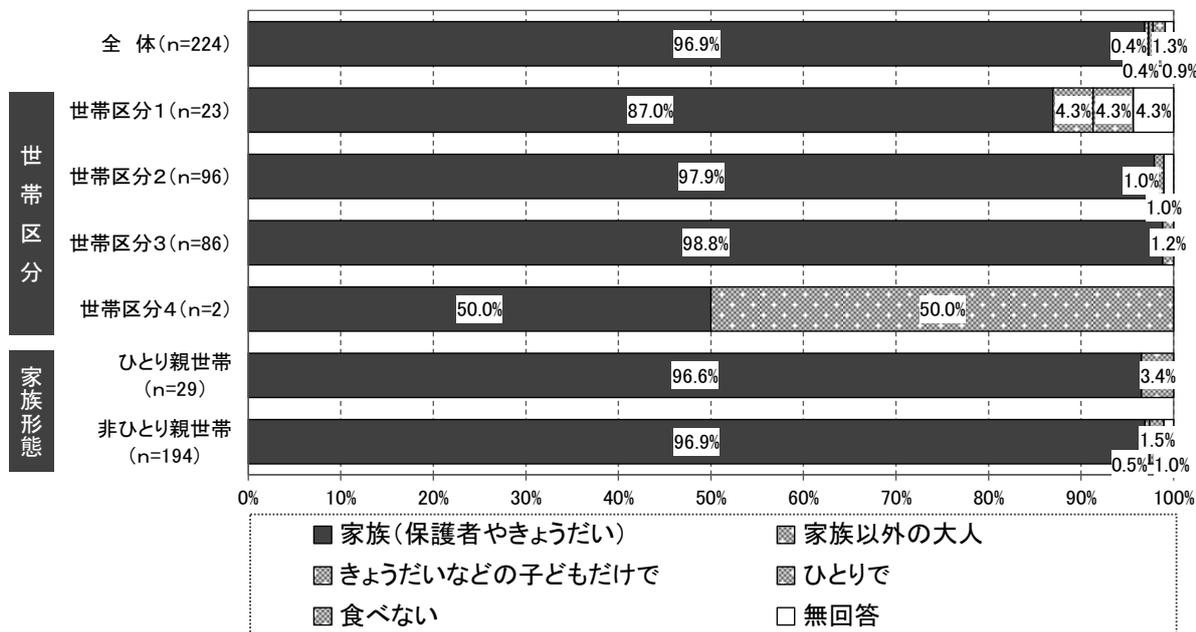
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「家族(保護者やきょうだい)」の割合が高くなっています。



問 20 (2) : 誰と一緒にごはんを食べるか (夕食)

全体では、「家族(保護者やきょうだい)」が 96.9%と最も高く、次いで、「ひとりで」(1.3%)、「家族以外の大人」・「きょうだいなどの子どもだけで」(0.4%と同率) の順となっています。

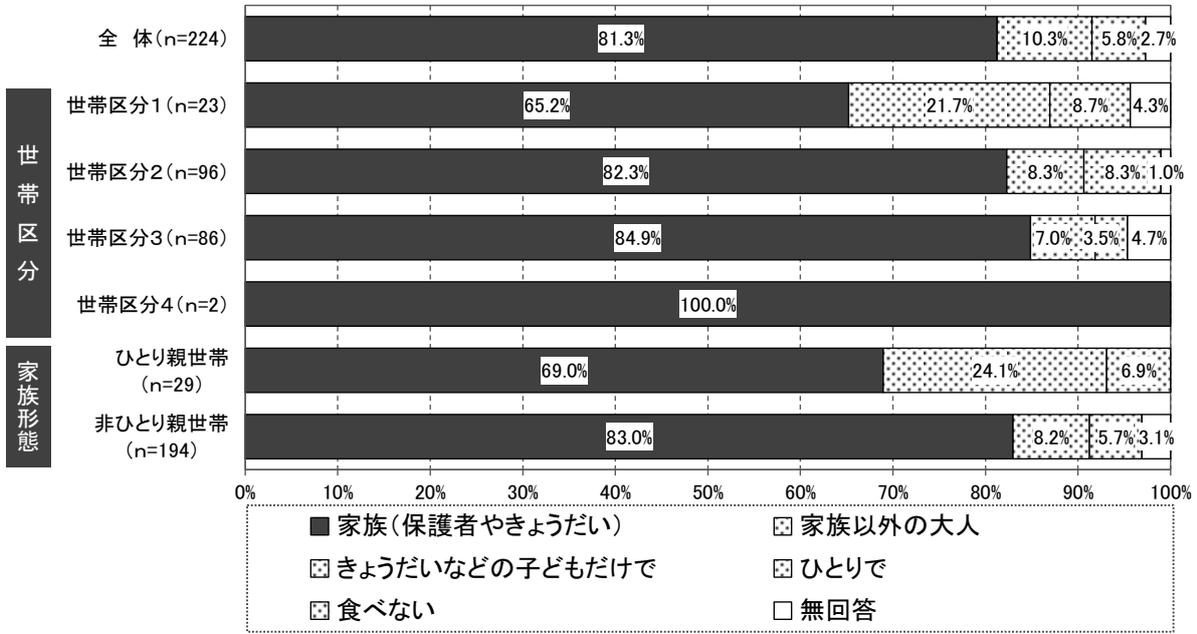
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「家族(保護者やきょうだい)」の割合が高くなっています。



問 20 (3) : 誰と一緒にごはんを食べるか (休みの日の昼食)

全体では、「家族(保護者やきょうだい)」が81.3%と最も高く、次いで、「きょうだいなどの子どもだけで」(10.3%)、「ひとりで」(5.8%)の順となっています。

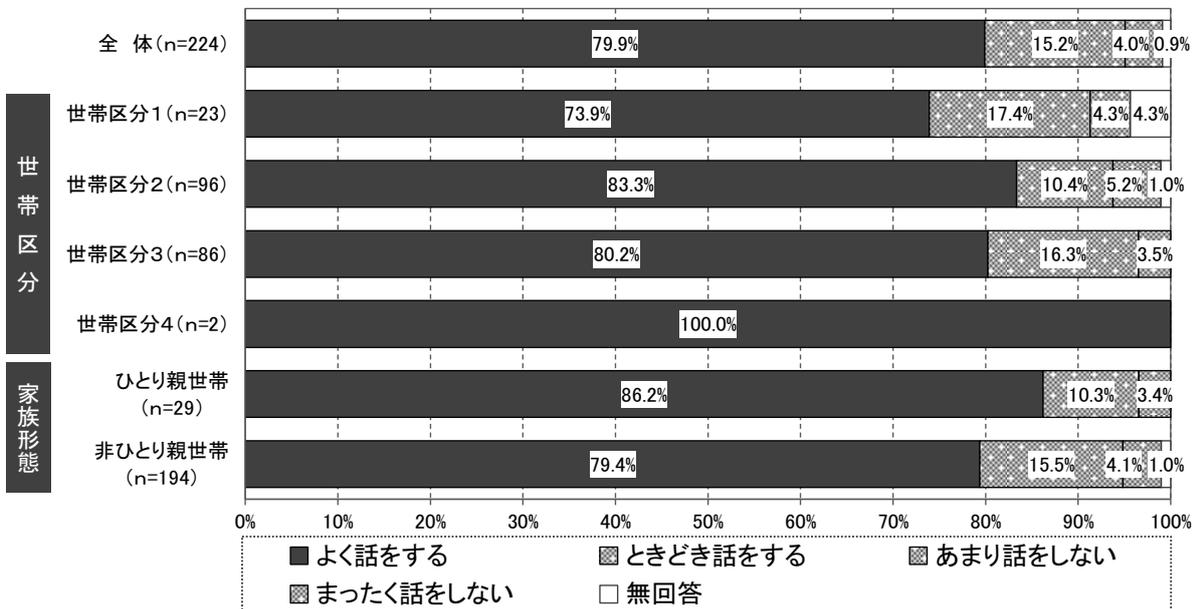
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「家族(保護者やきょうだい)」の割合が高く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「家族(保護者やきょうだい)」の割合が低くなっています。



問 21 : 家の大人との会話の頻度

全体では、「よく話をする」が79.9%と最も高く、次いで、「ときどき話をする」(15.2%)、「あまり話をしない」(4.0%)となっており、「まったく話をしない」はありませんでした。

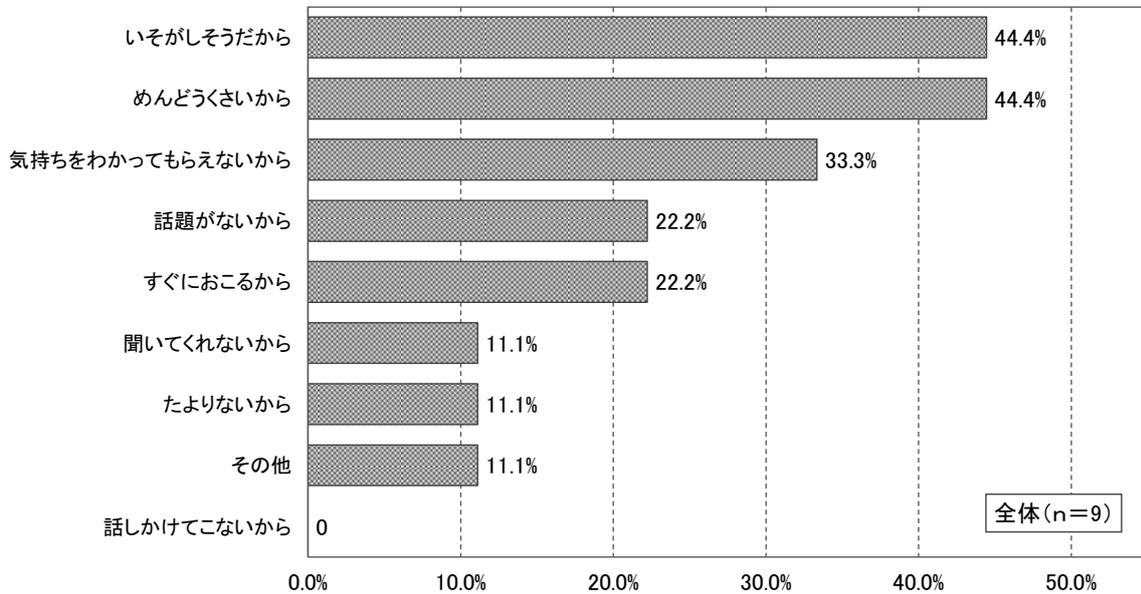
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「よく話をする」の割合が高い傾向にあり、家族形態でみると、ひとり親世帯で「よく話をする」の割合が高くなっています。



【問 21 で「あまり話をしない」「まったく話をしない」と答えた方のみ】

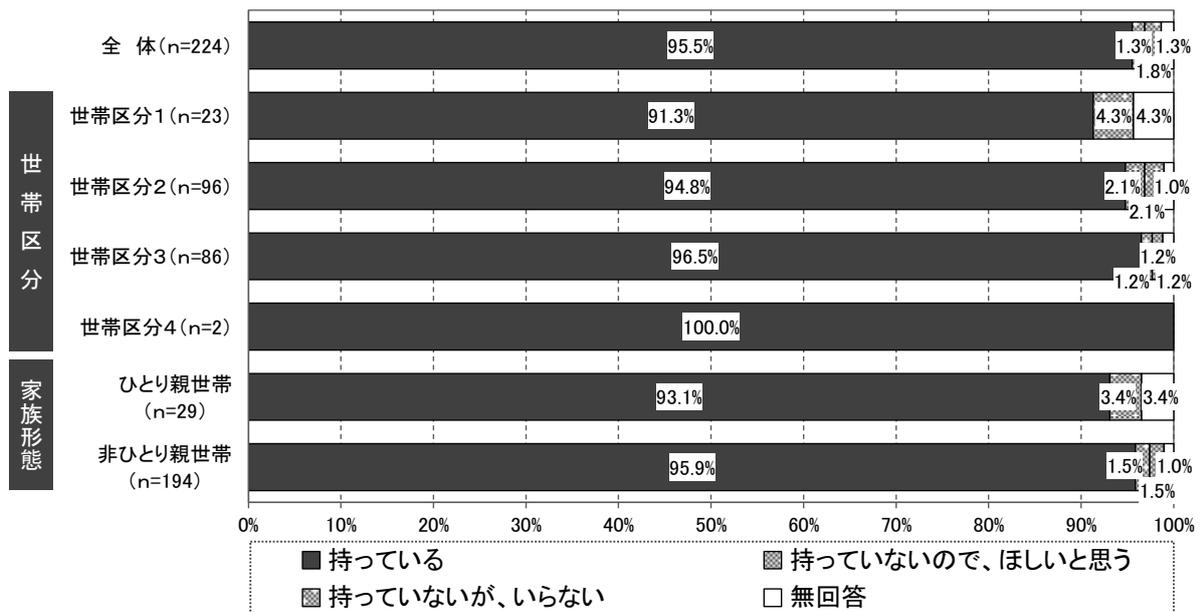
問 22：その理由は何か 【MA】

「いそがしそうだから」と「めんどくさいから」が同率で 44.4%と最も高く、次いで、「気持ちをわかってもらえないから」(33.3%) の順となっています。



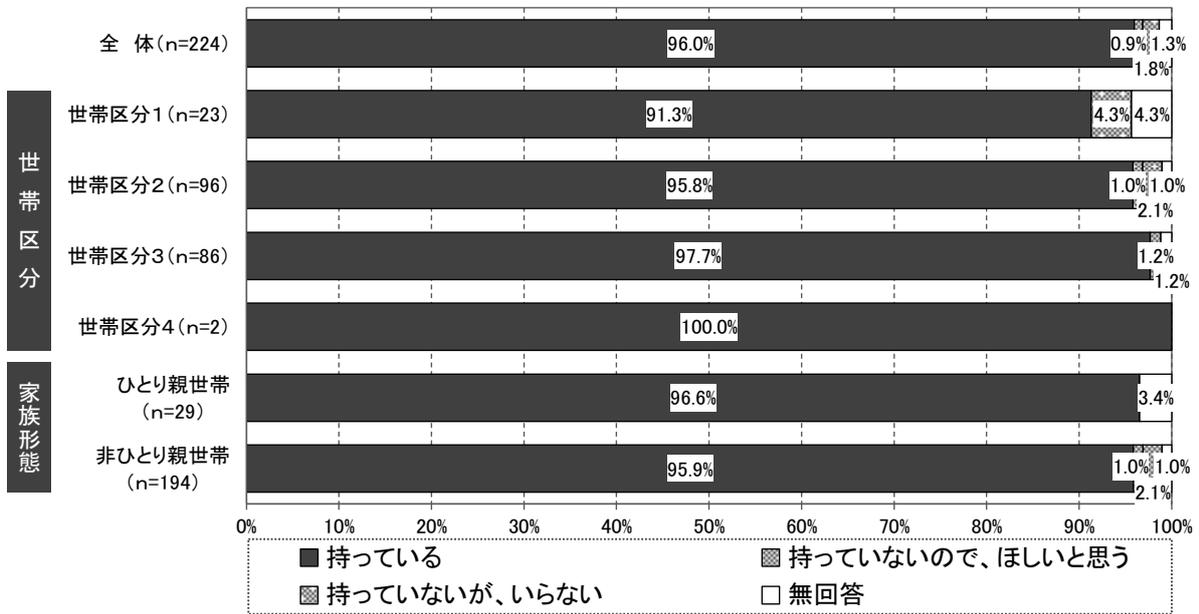
問 23 (1)：自分の持ち物や使えるものがあるか (本)

全体では、「持っている」が 95.5%と最も高く、次いで、「持っていないが、いらない」(1.8%)、「持っていないので、ほしいと思う」(1.3%) となっています。



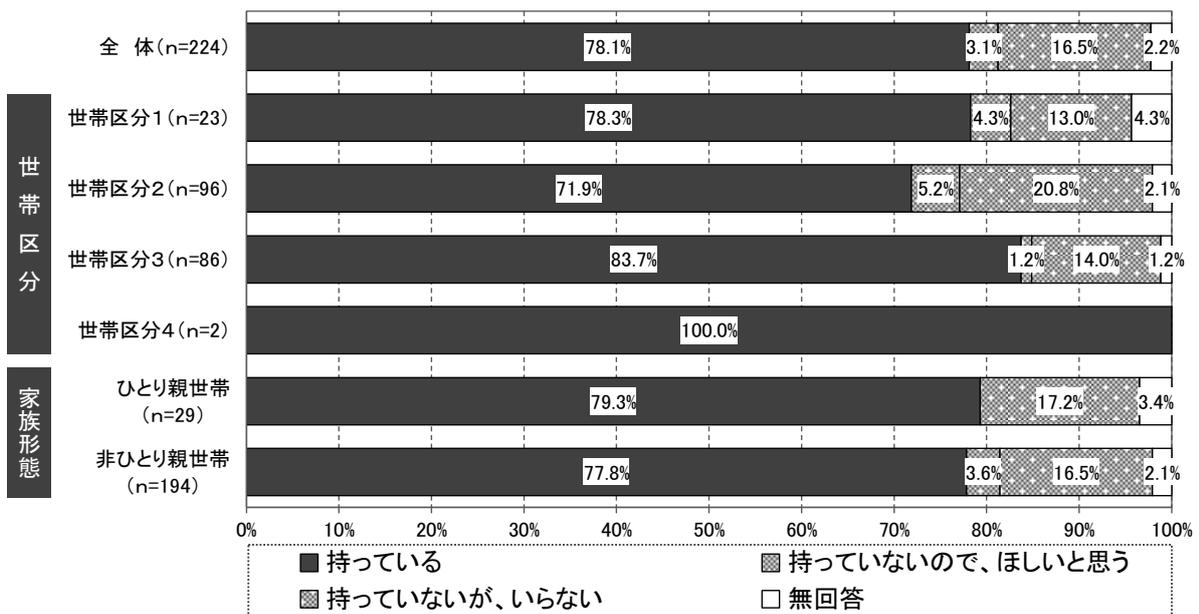
**問 23 (2) : 自分の持ち物や使えるものがあるか
(たいていの友達が持っている文房具)**

全体では、「持っている」が 96.0%と最も高く、次いで、「持っていないが、いらない」(1.8%)、「持っていないので、ほしいと思う」(0.9%) となっています。



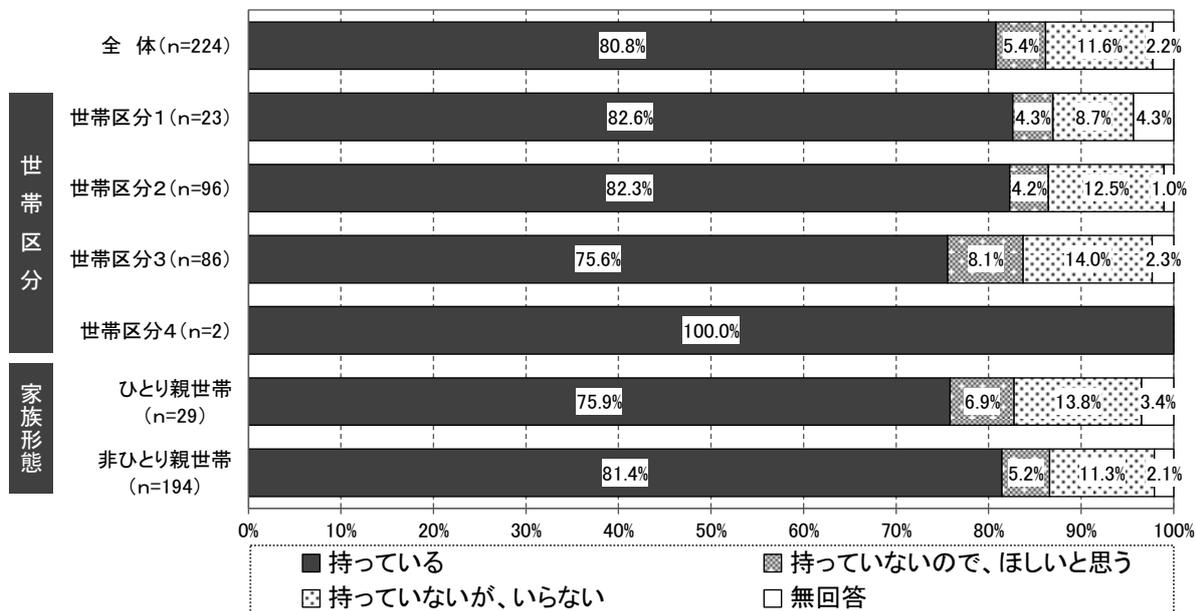
**問 23 (3) : 自分の持ち物や使えるものがあるか
(スポーツ用品やレジャー用品)**

全体では、「持っている」が 78.1%と最も高く、次いで、「持っていないが、いらない」(16.5%)、「持っていないので、ほしいと思う」(3.1%) となっています。



問 23（４）：自分の持ち物や使えるものがあるか（コンピューターゲーム機）

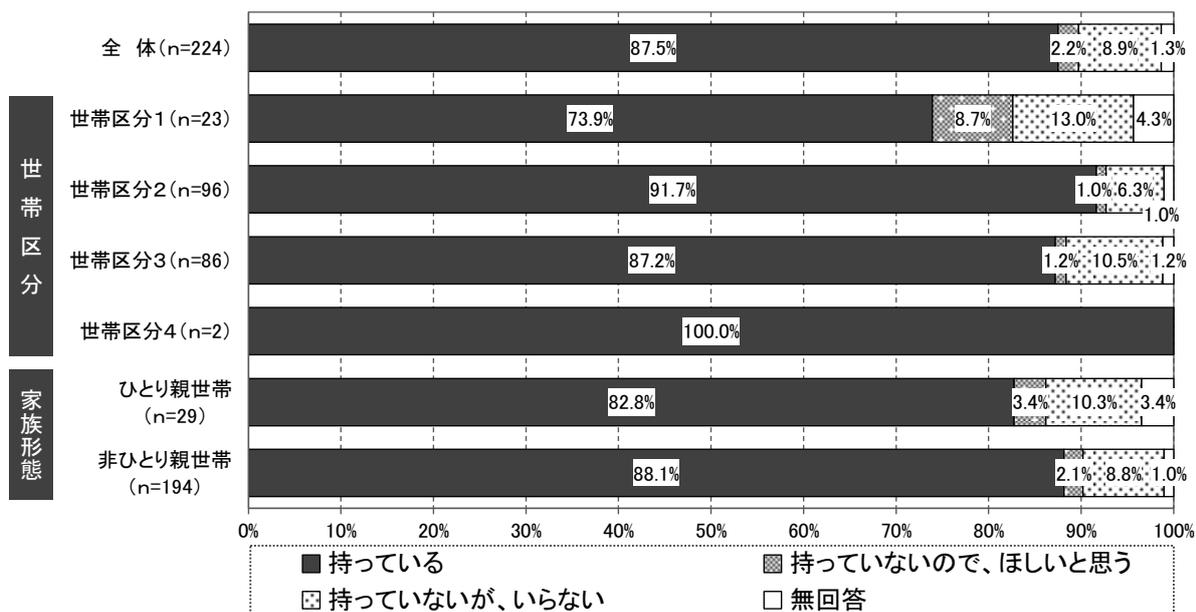
全体では、「持っている」が 80.8%と最も高く、次いで、「持っていないが、いない」(11.6%)、「持っていないので、ほしいと思う」(5.4%) となっています。



**問 23（５）：自分の持ち物や使えるものがあるか
(たいていの友達が持っているおもちゃ)**

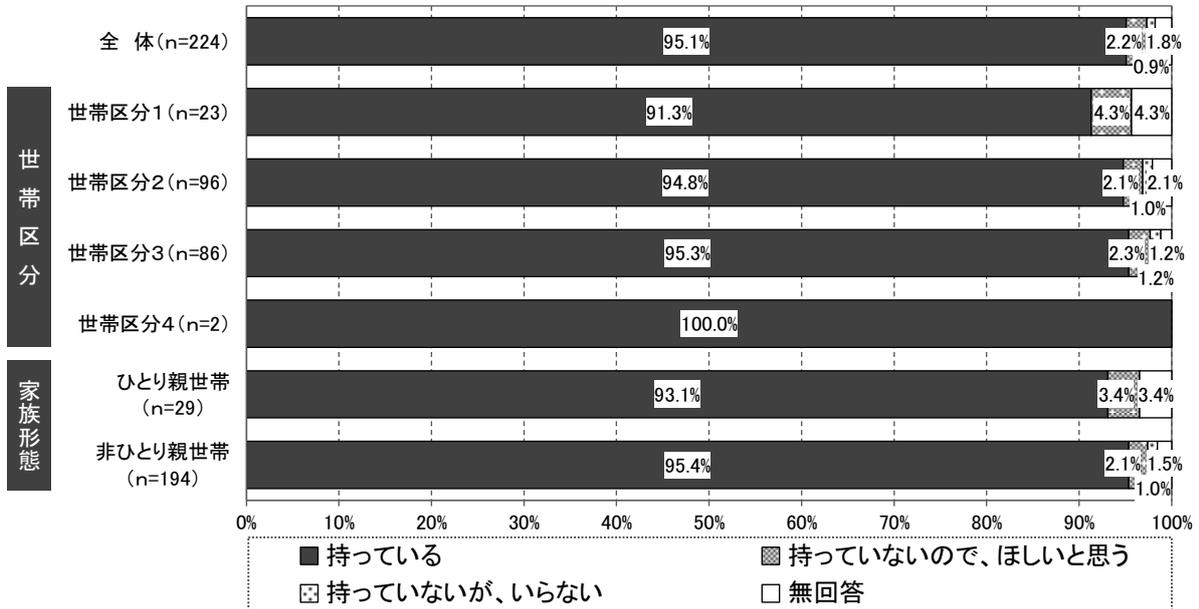
全体では、「持っている」が 87.5%と最も高く、次いで、「持っていないが、いない」(8.9%)、「持っていないので、ほしいと思う」(2.2%) となっています。

世帯区分でみると、世帯区分1で「持っている」の割合が低くなっています。



問 23 (6) : 自分の持ち物や使えるものがあるか (自転車)

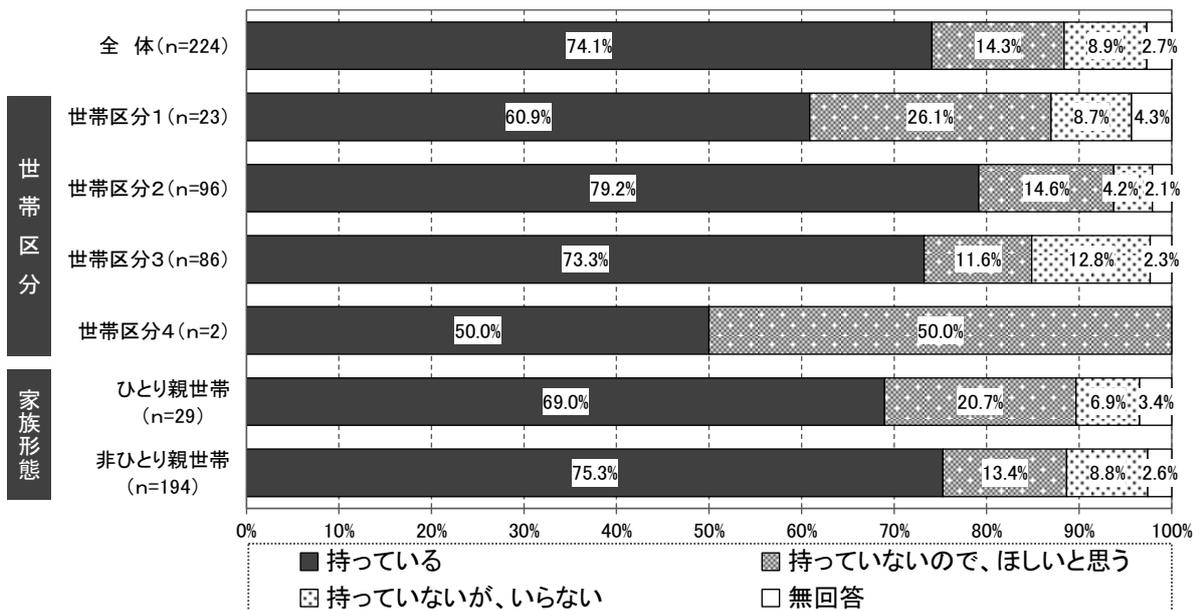
全体では、「持っている」が95.1%と最も高く、次いで、「持っていないので、ほしいと思う」(2.2%)、「持っていないが、いらない」(0.9%)となっています。



問 23 (7) : 自分の持ち物や使えるものがあるか (子ども部屋)

全体では、「持っている」が74.1%と最も高く、次いで、「持っていないので、ほしいと思う」(14.3%)、「持っていないが、いらない」(8.9%)となっています。

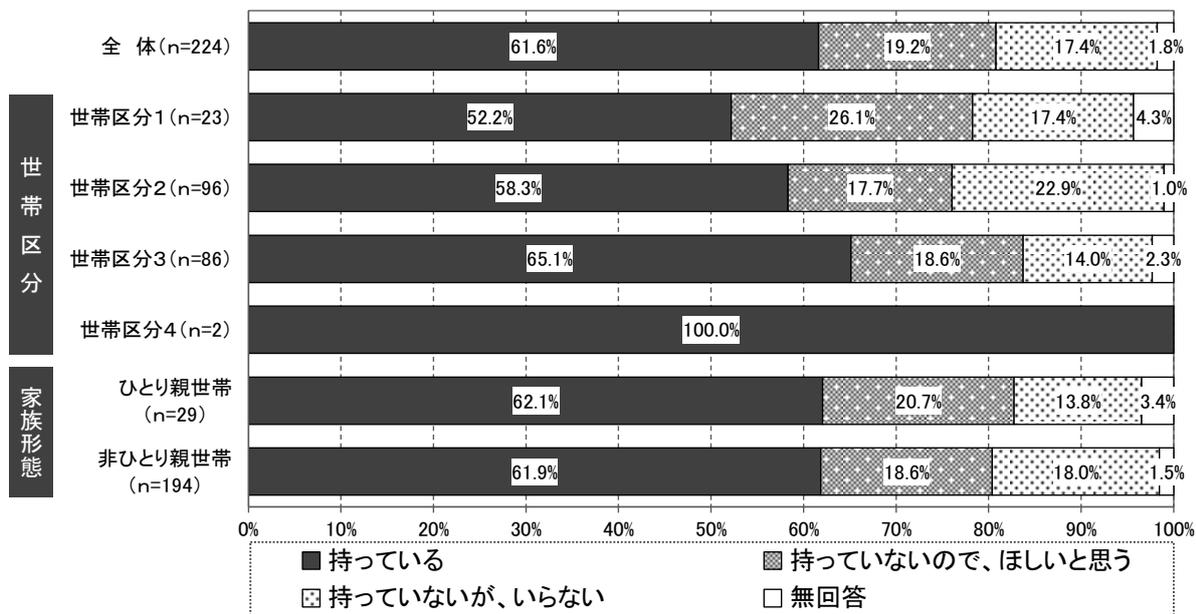
世帯区分及び家族形態で見ると、世帯区分1及びひとり親世帯で「持っている」の割合が低くなっています。



**問 23 (8) : 自分の持ち物や使えるものがあるか
(インターネットが使えるパソコンやタブレット機器)**

全体では、「持っている」が61.6%と最も高く、次いで、「持っていないので、ほしいと思う」(19.2%)「持っていないが、いらない」(17.4%)となっています。

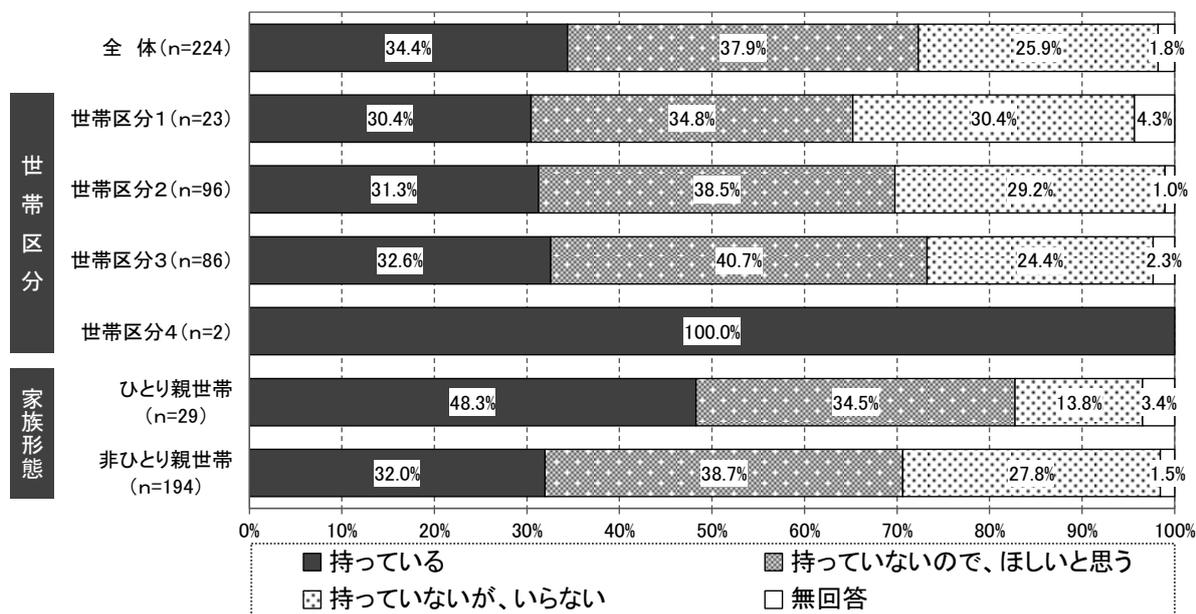
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「持っている」の割合が高くなっています。



**問 23 (9) : 自分の持ち物や使えるものがあるか
(スマートフォン・携帯電話)**

全体では、「持っていないので、ほしいと思う」が37.9%で最も高く、次いで、「持っている」(34.4%)、「持っていないが、いらない」(25.9%)となっています。

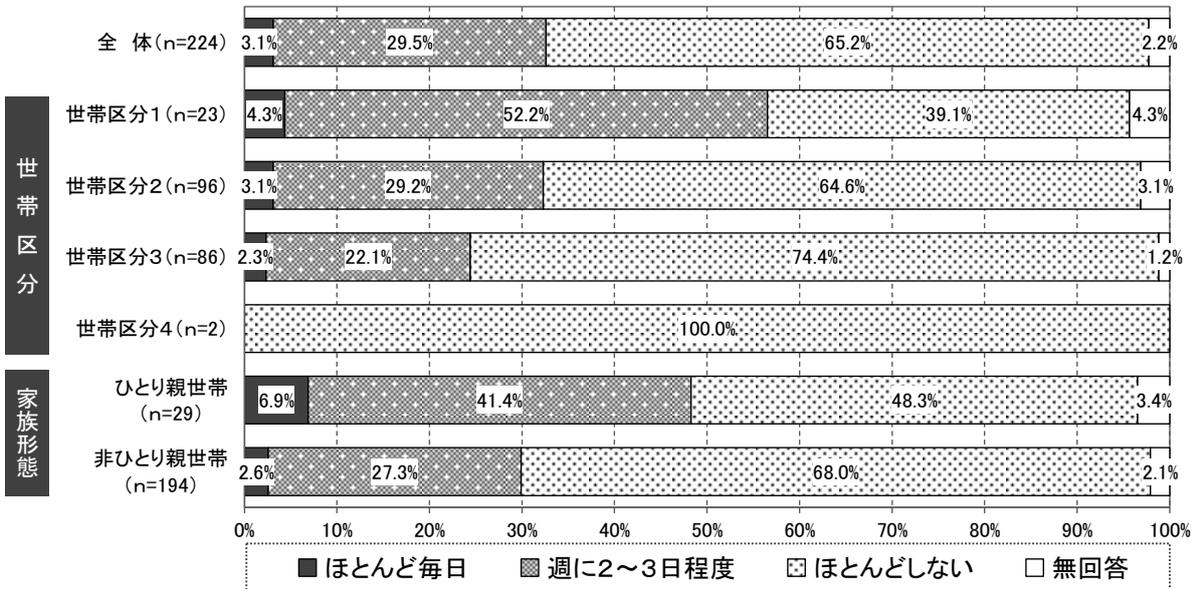
家族形態でみると、ひとり親世帯で「持っている」の割合が高くなっています。



問 24 (1) : 家の手伝い (食事の買い物)

全体では、「ほとんどしない」が65.2%と最も高く、次いで、「週に2～3日程度」(29.5%)、「ほとんど毎日」(3.1%) となっています。

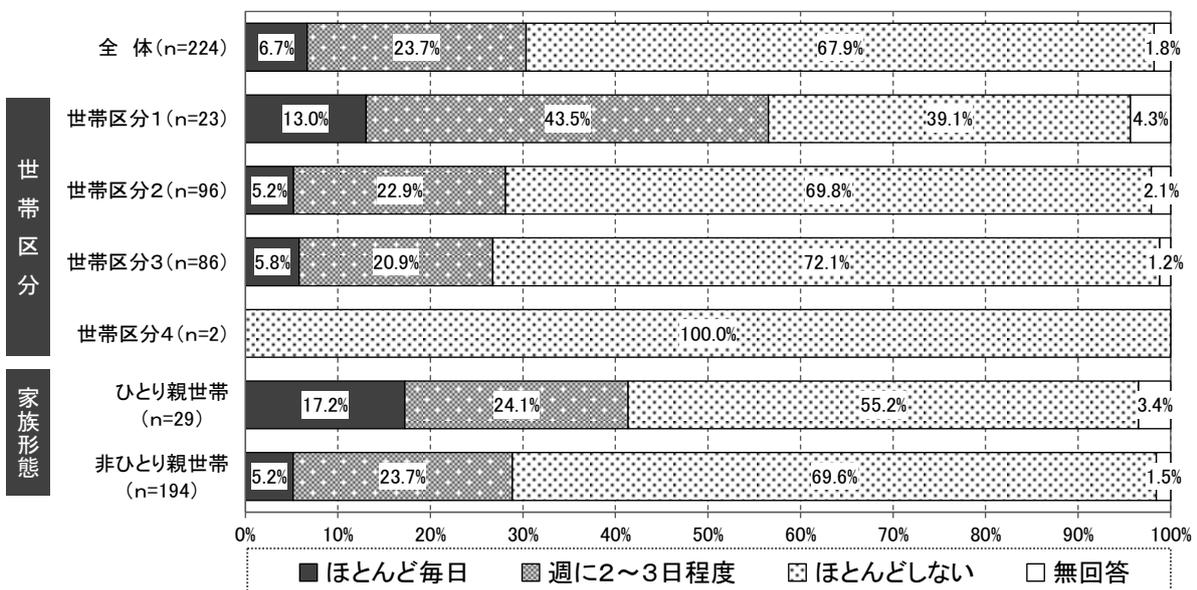
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて手伝う割合が低く、家族形態でみると、ひとり親世帯で手伝う割合が高くなっています。



問 24 (2) : 家の手伝い (食事づくり)

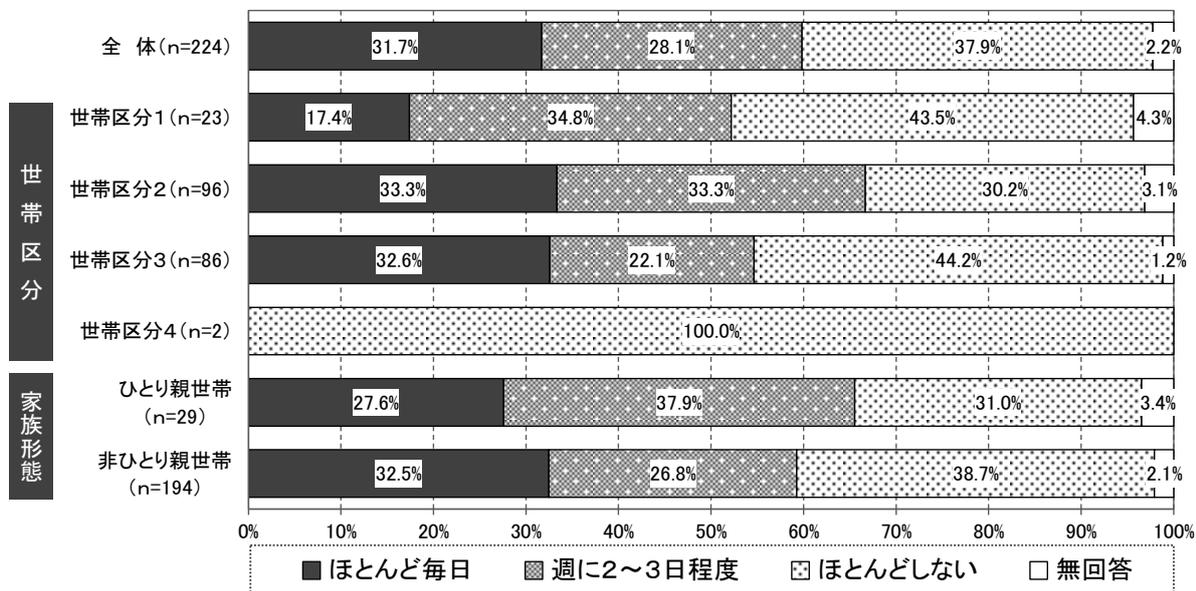
全体では、「ほとんどしない」が67.9%と最も高く、次いで、「週に2～3日程度」(23.7%)、「ほとんど毎日」(6.7%) となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて手伝う割合が低く、家族形態でみると、ひとり親世帯で手伝う割合が高くなっています。



問 24 (3) : 家の手伝い (食後の後片付け)

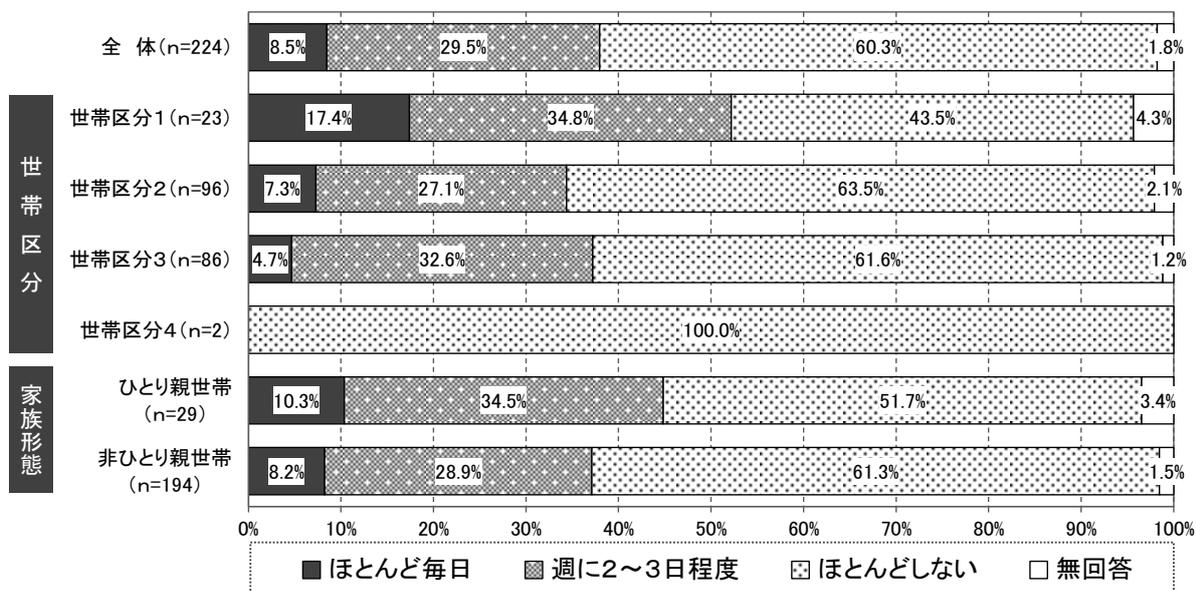
全体では、「ほとんどしない」が37.9%と最も高く、次いで、「ほとんど毎日」(31.7%)、「週に2~3日程度」(28.1%)となっています。



問 24 (4) : 家の手伝い (自分の部屋以外のそうじ)

全体では、「ほとんどしない」が60.3%と最も高く、次いで、「週に2~3日程度」(29.5%)、「ほとんど毎日」(8.5%)となっています。

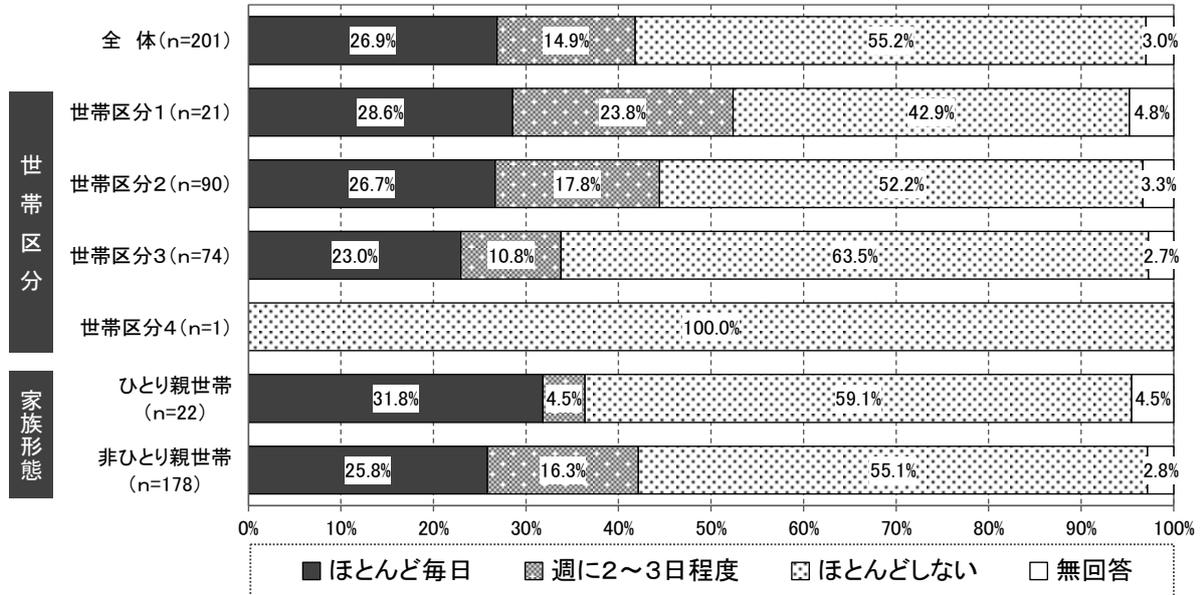
世帯区分で見ると、所得が多くなるにつれて手伝う割合が低くなる傾向にあり、家族形態で見ると、ひとり親世帯で手伝う割合がやや高くなっています。



問 24 (5) : 家の手伝い (きょうだいの世話)

全体では、「ほとんどしない」が55.2%と最も高く、次いで、「ほとんど毎日」(26.9%)、「週に2~3日程度」(14.9%)となっています。

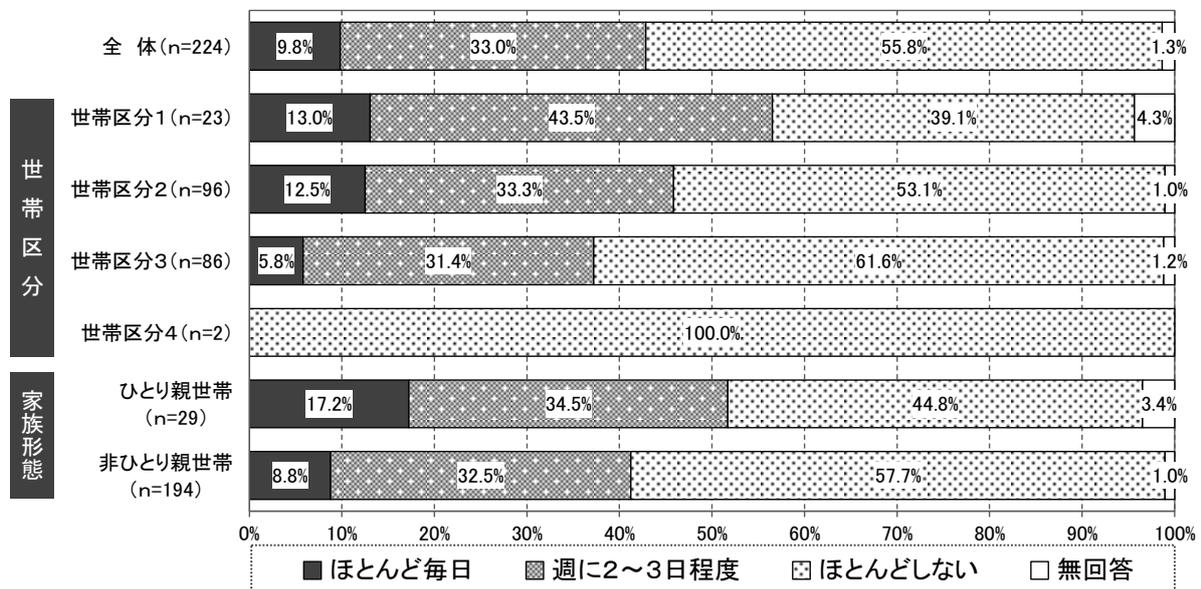
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて手伝う割合が低く、家族形態でみると、ひとり親世帯で「ほとんど毎日」の割合がやや高くなっています。



問 24 (6) : 家の手伝い (洗濯もの干しや洗濯ものたたみ)

全体では、「ほとんどしない」が55.8%と最も高く、次いで、「週に2~3日程度」(33.0%)、「ほとんど毎日」(9.8%)となっています。

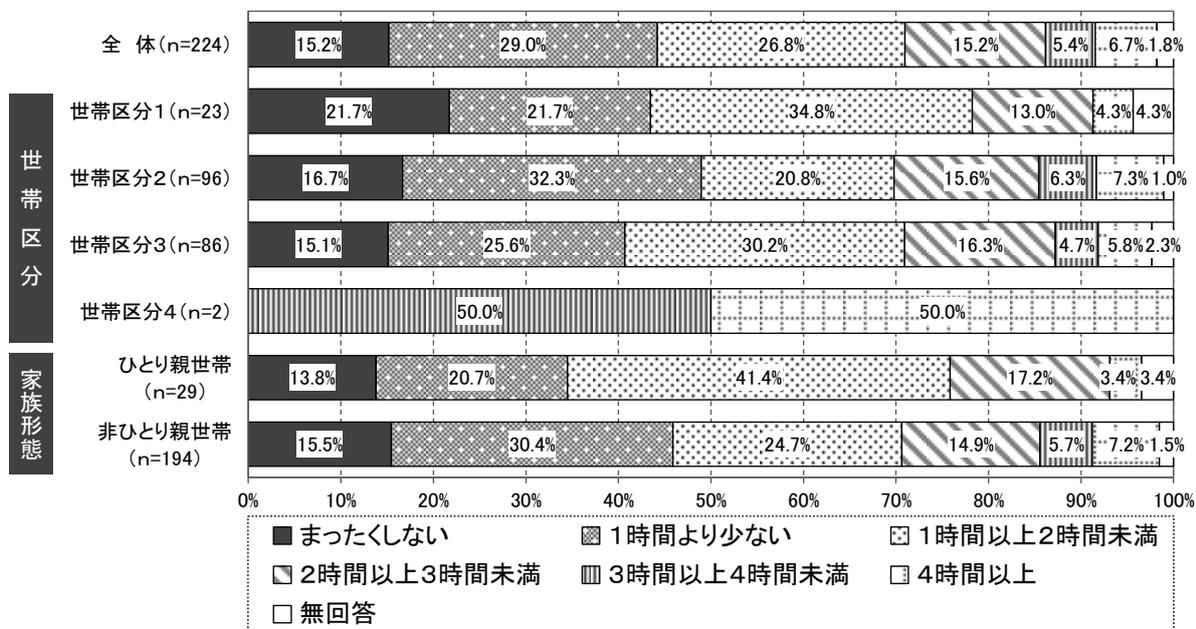
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて手伝う割合が低く、家族形態でみると、ひとり親世帯で手伝う割合が高くなっています。



問 25 : ゲームやスマートフォンを平日（月～金） どれくらい使うか

全体では、「1時間より少ない」が29.0%と最も高く、次いで、「1時間以上2時間未満」(26.8%)、「まったくしない」・「2時間以上3時間未満」(15.2%で同率)となっています。

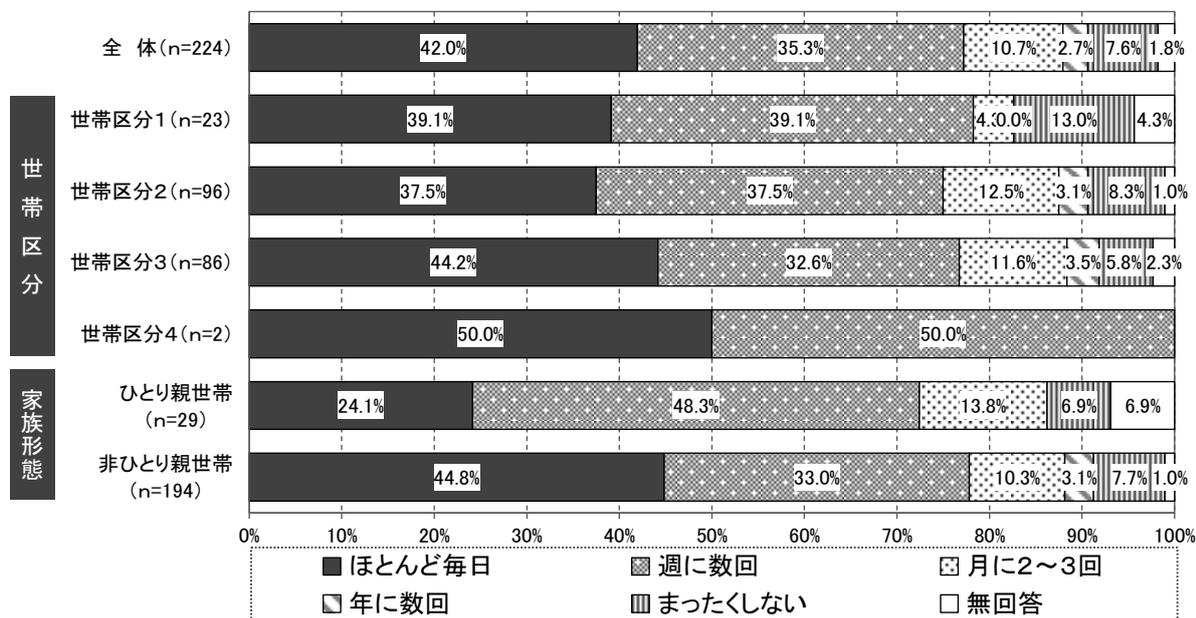
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「まったくしない」の割合が低くなっていますが、これはゲームやスマートフォンを所有している割合によるものと考えられます。



問 26 : 読書（マンガや雑誌は除く）の頻度

全体では、「ほとんど毎日」が42.0%と最も高く、次いで、「週に数回」(35.3%)、「月に2～3回」(10.7%)の順となっています。

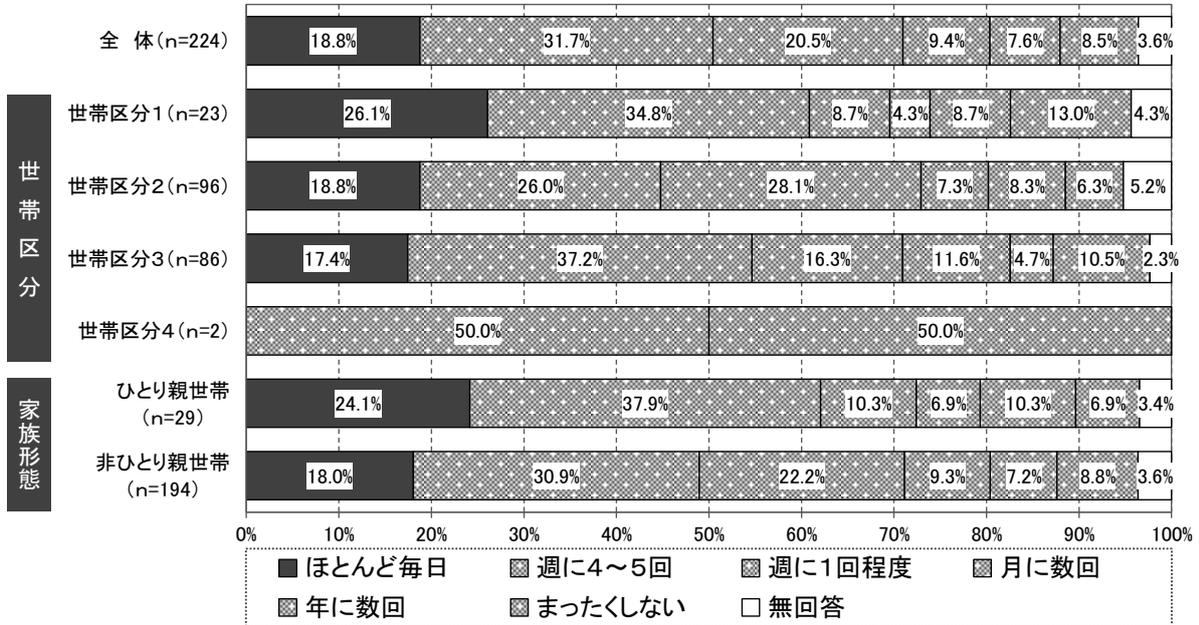
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「ほとんど毎日」の割合が高くなる傾向にあり、家族形態でみると、ひとり親世帯で「ほとんど毎日」の割合が低くなっています。



問 27：家の大人とニュースなど社会の出来事について話をする頻度

全体では、「週に4～5回」が31.7%と最も高く、次いで、「週に1回程度」(20.5%)、「ほとんど毎日」(18.8%)の順となっています。

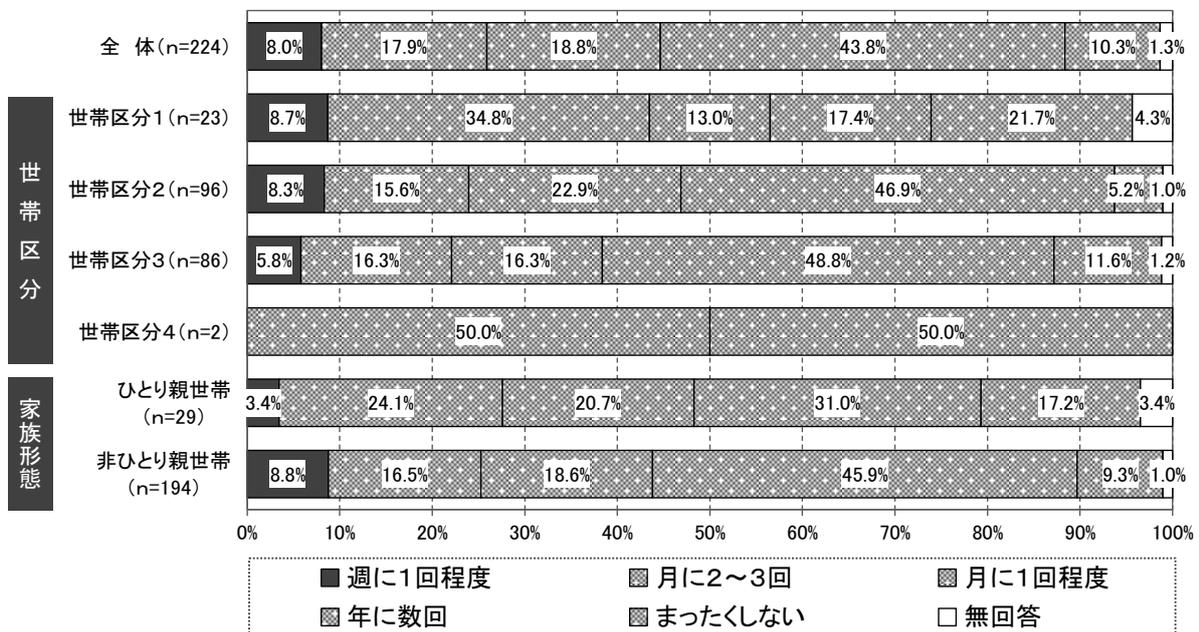
家族形態でみると、ひとり親世帯で、話をする回数の多い割合が高くなっています。



問 28：家の大人と文化活動（美術館、音楽鑑賞、映画鑑賞など）をする頻度

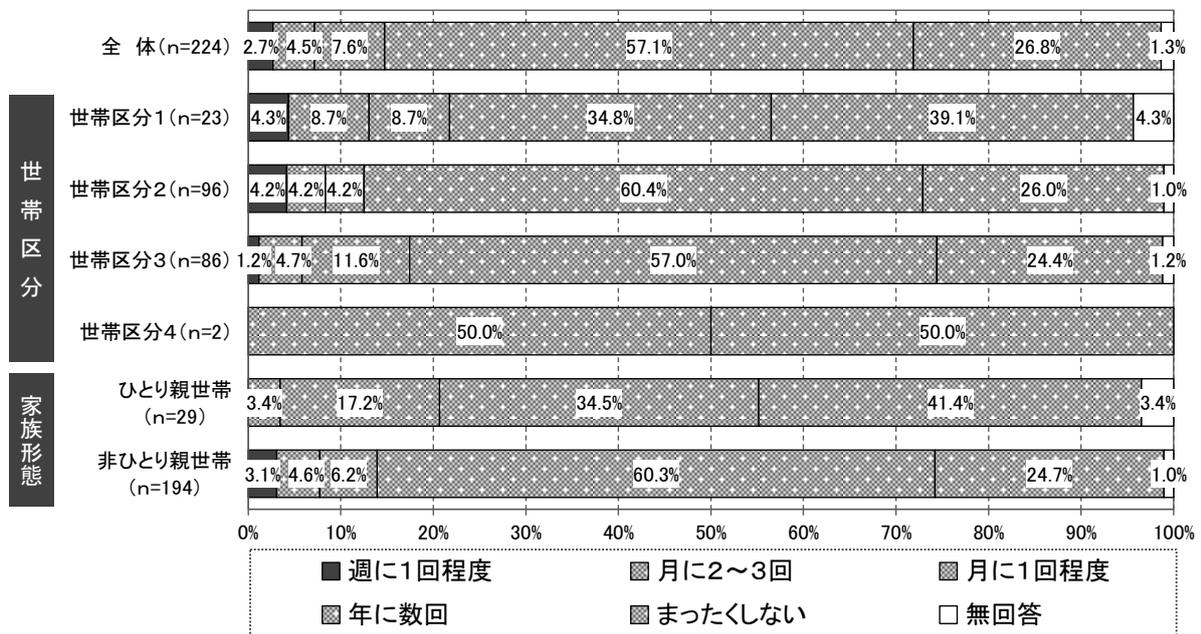
全体では、「年に数回」が43.8%と最も高く、次いで、「月に1回程度」(18.8%)、「月に2～3回」(17.9%)の順となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて、文化活動をする回数の多い割合が低くなる傾向にあります。



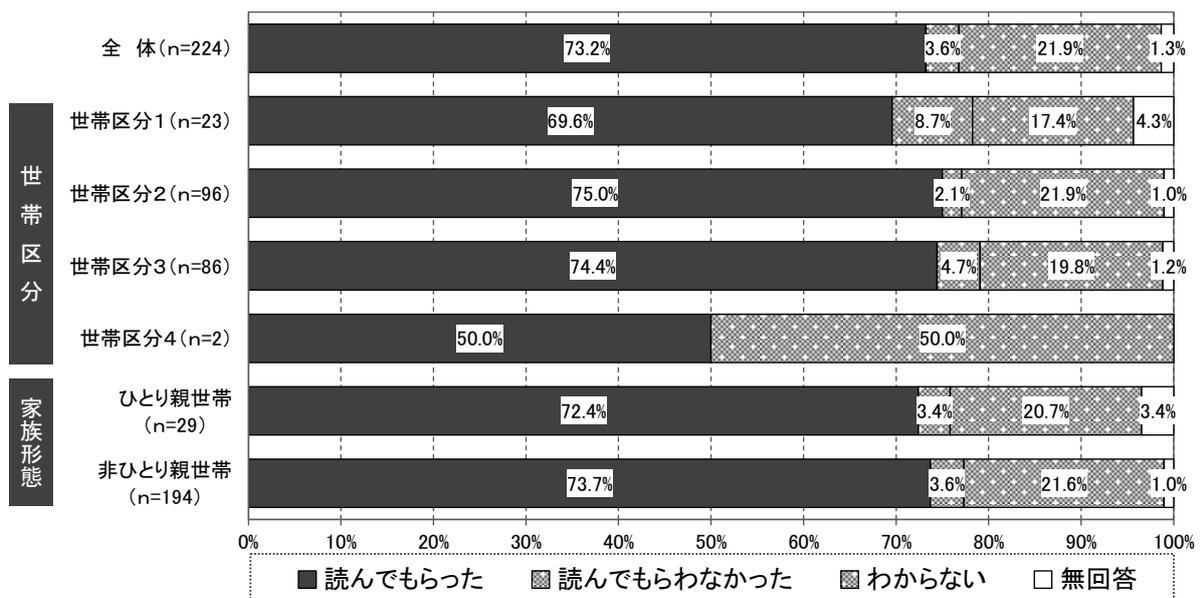
問 29 : 家の大人と自然体験（キャンプ、海水浴、山登りなど）をする頻度

全体では、「年に数回」が57.1%と最も高く、次いで、「まったくしない」(26.8%)、「月に1回程度」(7.6%)の順となっています。



問 30 : 小さいころ、家の大人に本や絵本を読んでもらったか

全体では、「読んでもらった」が73.2%と最も高く、次いで、「わからない」(21.9%)、「読んでもらわなかった」(3.6%)となっています。

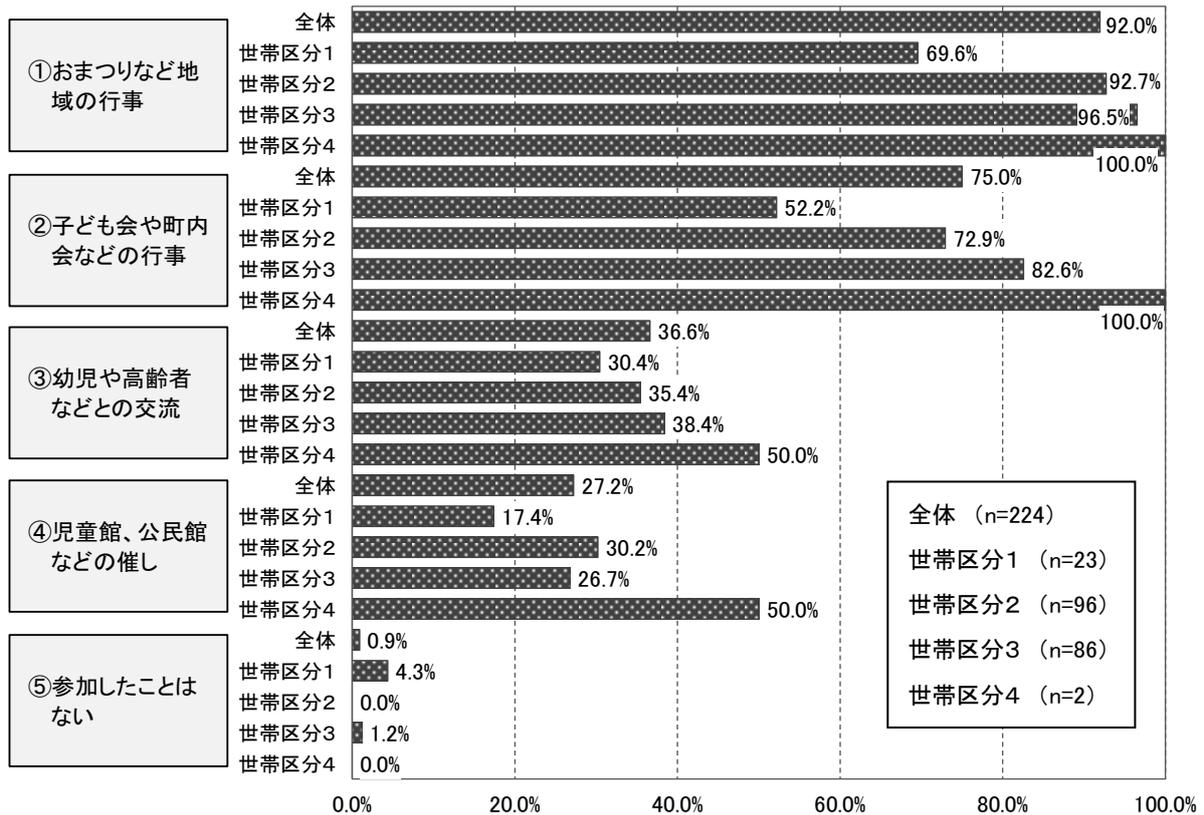


問 31 : 地域活動の参加状況 【MA】

全体では、「①おまつりなど地域の行事」が92.0%と最も高く、次いで、「②子ども会や町内会などの行事」(75.0%)、「③幼児や高齢者などとの交流」(36.6%)の順となっています。

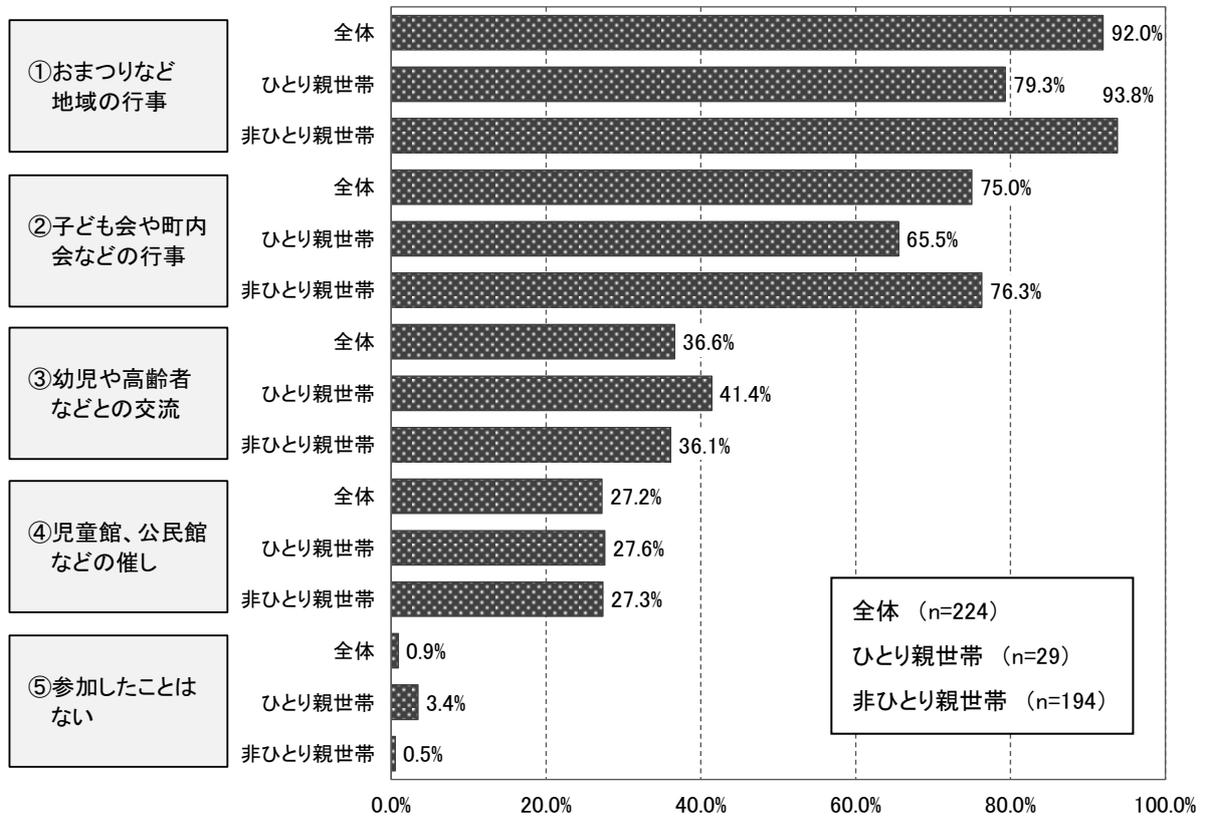
世帯区分で見ると、世帯区分1で地域での活動に参加する割合が低くなっています。

《問 31・世帯区分・全体順》



家族形態でみると、ひとり親世帯と比べて、非ひとり親世帯で「①おまつりなど地域の行事」、「②子ども会や町内会などの行事」の割合が高くなっています。

《問 31・家族形態・全体順》

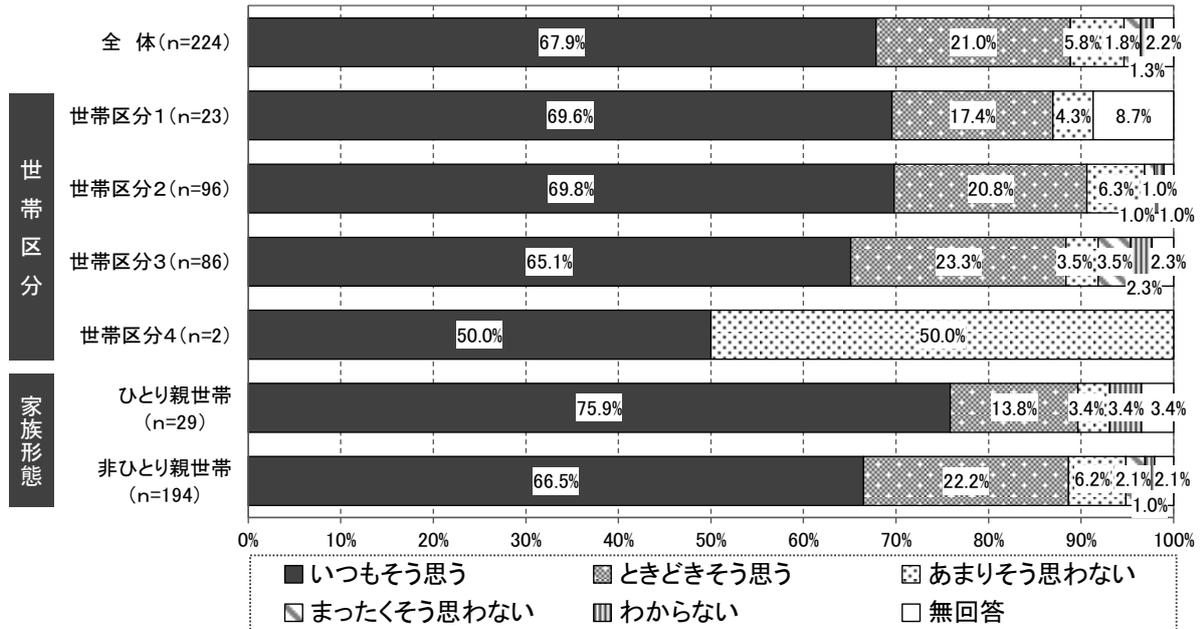


4 あなたの気持ちについて

問 32 (1) : 家は楽しいと思うか

全体では、「いつもそう思う」が67.9%と最も高く、次いで、「ときどきそう思う」(21.0%)、「あまりそう思わない」(5.8%)の順となっています。

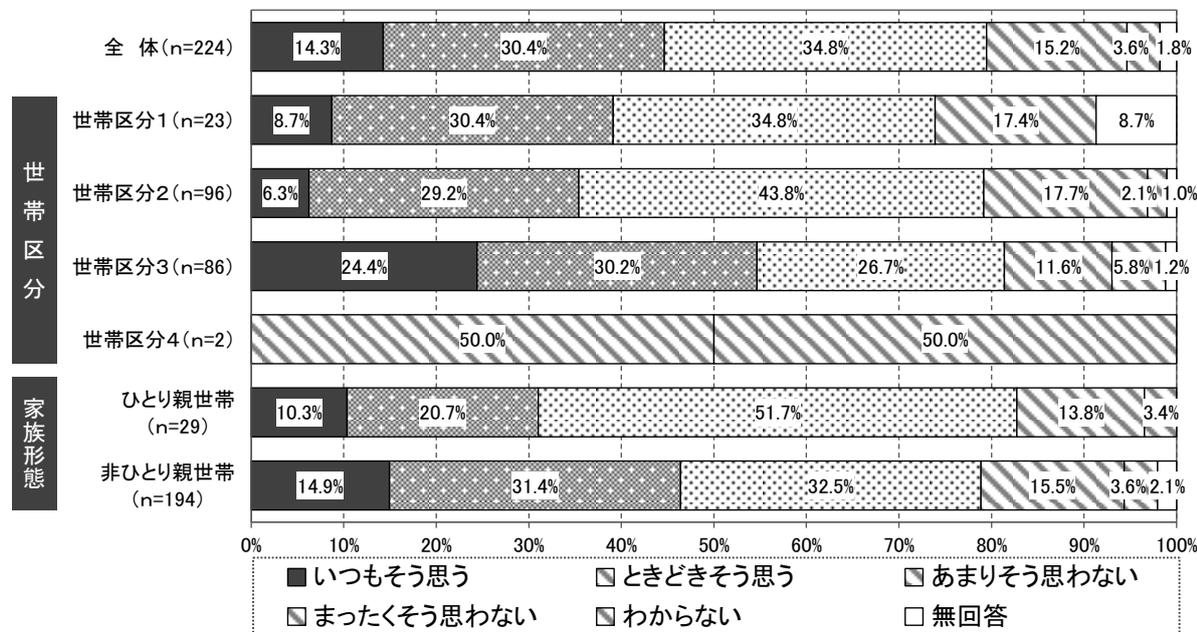
家族形態でみると、ひとり親世帯で「いつもそう思う」の割合が高くなっています。



問 32 (2) : 家のしつけは厳しいと思うか

全体では、「あまりそう思わない」が 34.8%と最も高く、次いで、「ときどきそう思う」(30.4%)、「まったくそう思わない」(15.2%) の順となっています。

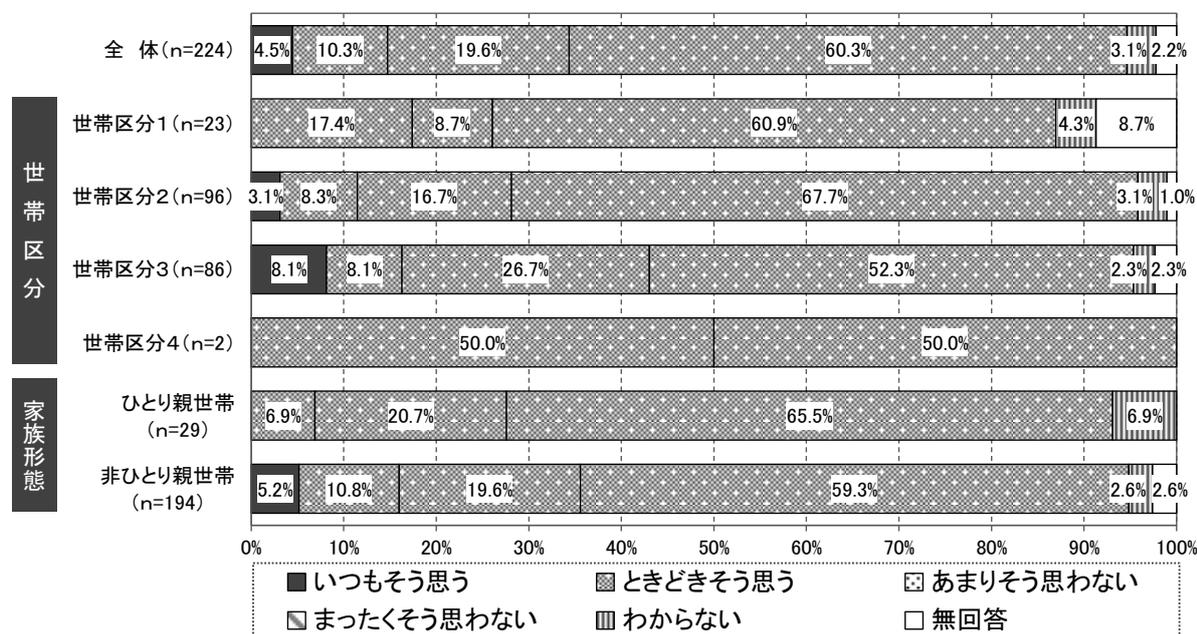
家族形態でみると、「いつもそう思う」と「ときどきそう思う」を合わせた“そう思う”は、非ひとり親世帯で割合が高くなっています。



問 32 (3) : 家に帰りたくないと思うことがあるか

全体では、「まったくそう思わない」が 60.3%と最も高く、次いで、「あまりそう思わない」(19.6%)、「ときどきそう思う」(10.3%) の順となっています。

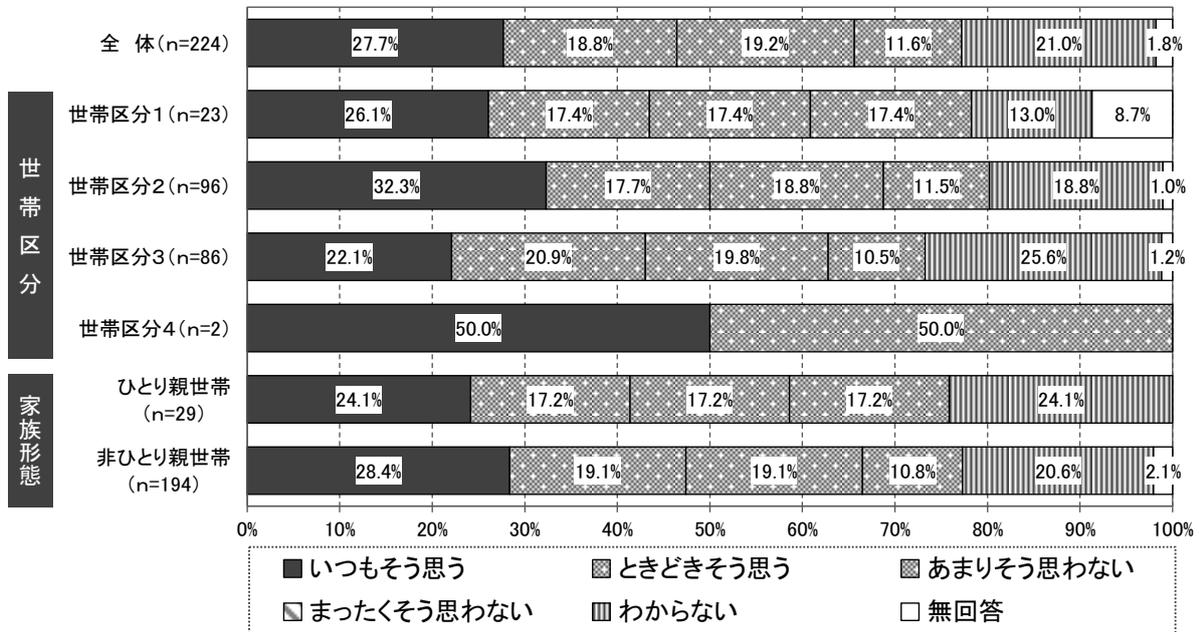
家族形態でみると、非ひとり親世帯で“そう思う”の割合が高くなっています。



問 32 (4) : 家はお金に困っていないと思うか

全体では、「いつもそう思う」が 27.7%と最も高く、次いで、「わからない」(21.0%)、「あまりそう思わない」(19.2%)の順となっています。

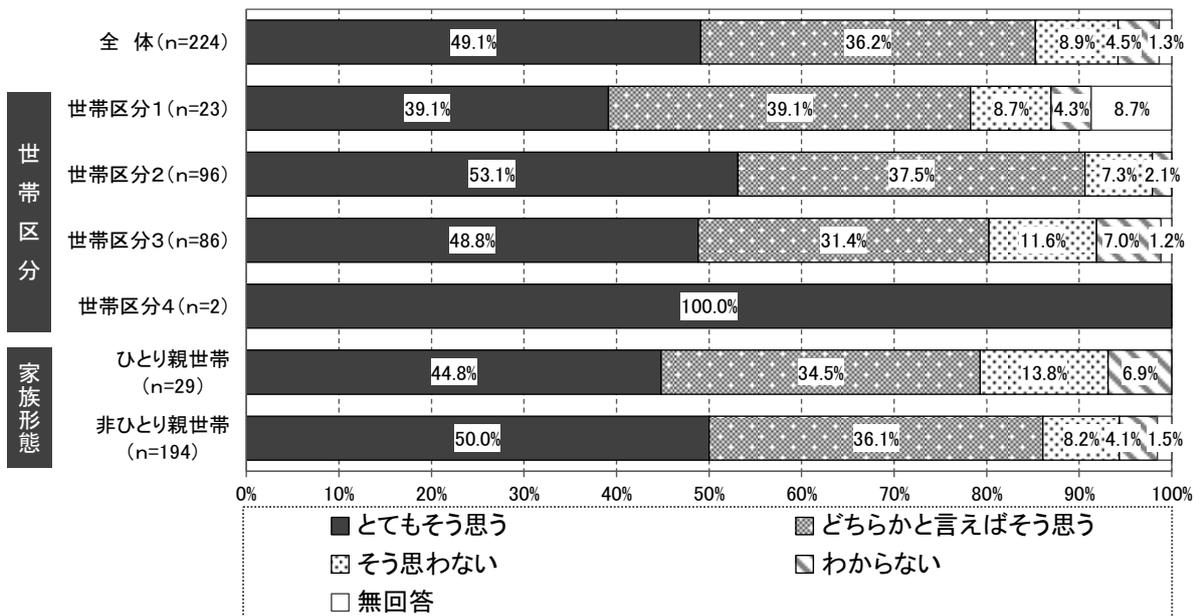
家族形態でみると、非ひとり親世帯で“そう思う”の割合がやや高くなっています。



問 33 (1) : 努力すれば必ずむくわれると思うか

全体では、「とてもそう思う」が 49.1%と最も高く、次いで、「どちらかと言えばそう思う」(36.2%)、「そう思わない」(8.9%)の順となっています。

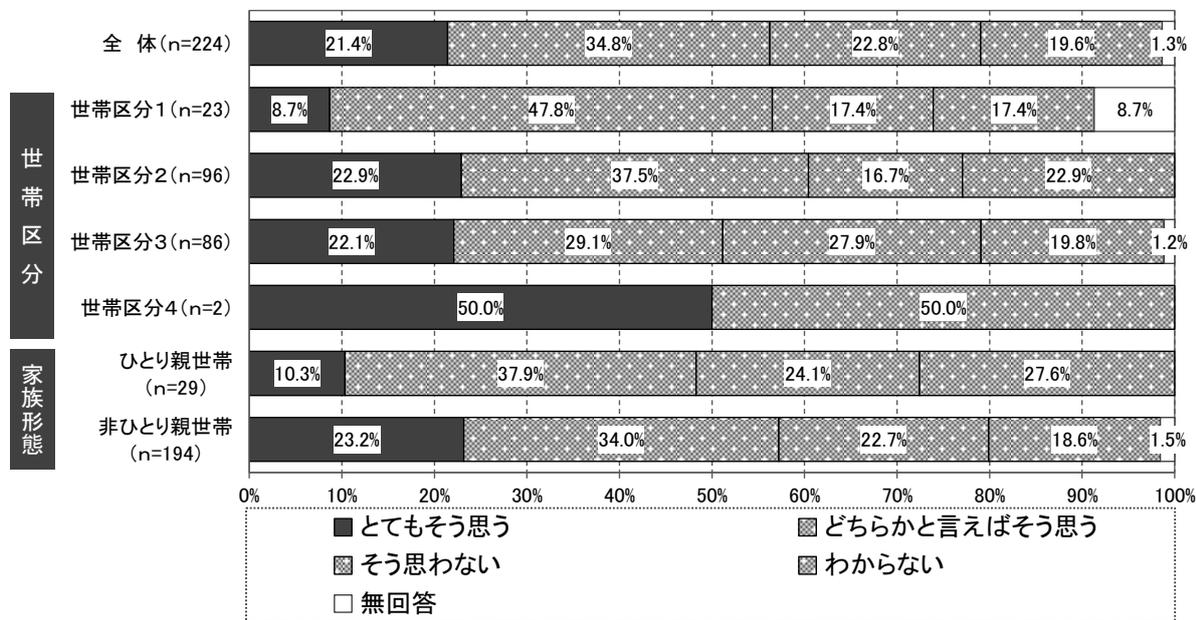
家族形態でみると、非ひとり親世帯で“そう思う”の割合がやや高くなっています。



問 33 (2) : 自分は価値のある人間だと思うか

全体では、「どちらかと言えばそう思う」が 34.8%と最も高く、次いで、「そう思わない」(22.8%)、「とてもそう思う」(21.4%) の順となっています。

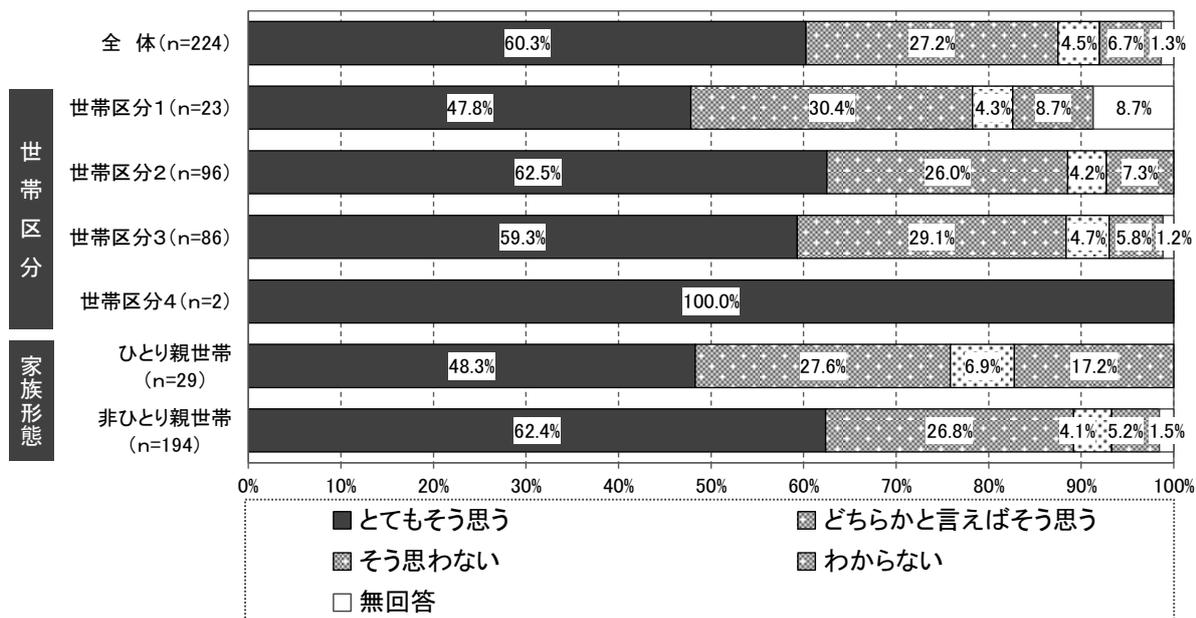
家族形態でみると、非ひとり親世帯で“そう思う”の割合がやや高くなっています。



問 33 (3) : 自分は家族に大事にされていると思うか

全体では、「とてもそう思う」が 60.3%と最も高く、次いで、「どちらかと言えばそう思う」(27.2%)、「わからない」(6.7%) の順となっています。

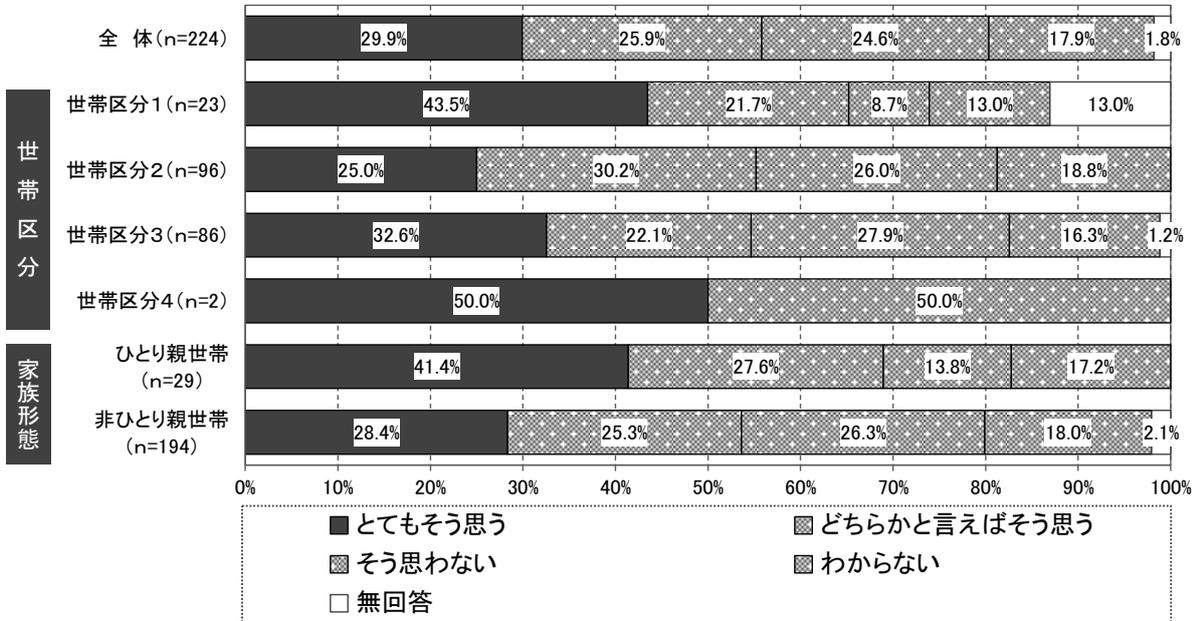
家族形態でみると、非ひとり親世帯で“そう思う”の割合が高くなっています。



問 33 (4) : 将来お金のことが心配だと思うか

全体では、「とてもそう思う」が29.9%と最も高く、次いで、「どちらかと言えばそう思う」(25.9%)、「そう思わない」(24.6%)の順となっています。

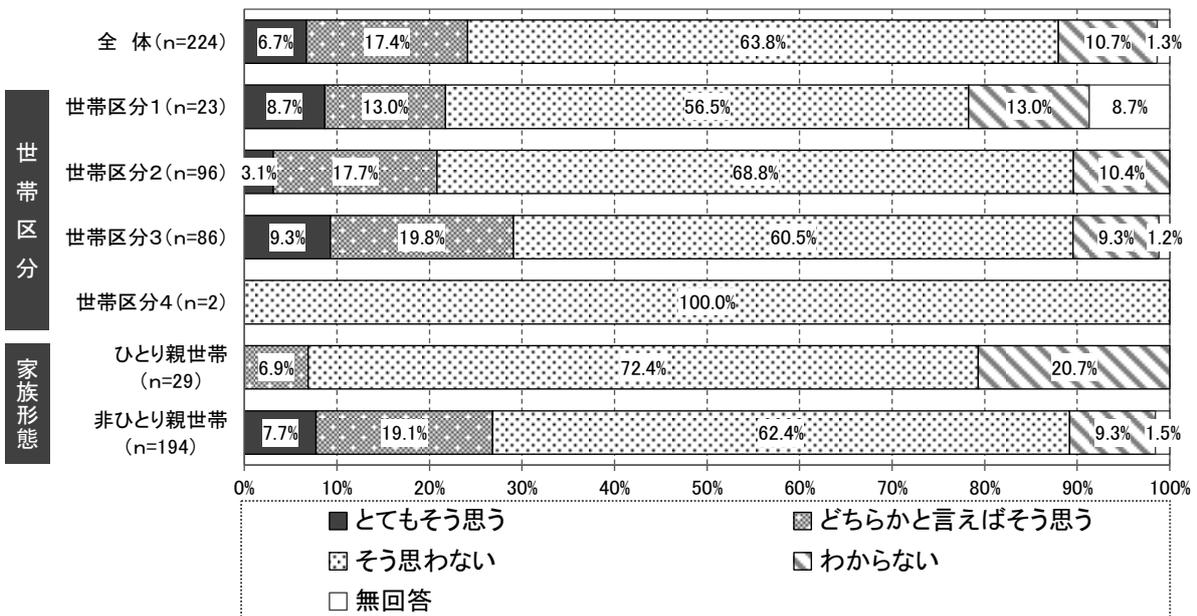
世帯区分及び家族形態でみると、世帯区分1及びひとり親世帯で“そう思う”の割合が高くなっています。



問 33 (5) : 孤独（ひとりぼっちでさびしい気持ち）を感じることもあるか

全体では、「そう思わない」が63.8%と最も高く、次いで、「どちらかと言えばそう思う」(17.4%)、「わからない」(10.7%)の順となっています。

家族形態でみると、非ひとり親世帯で“そう思う”の割合が高くなっています。

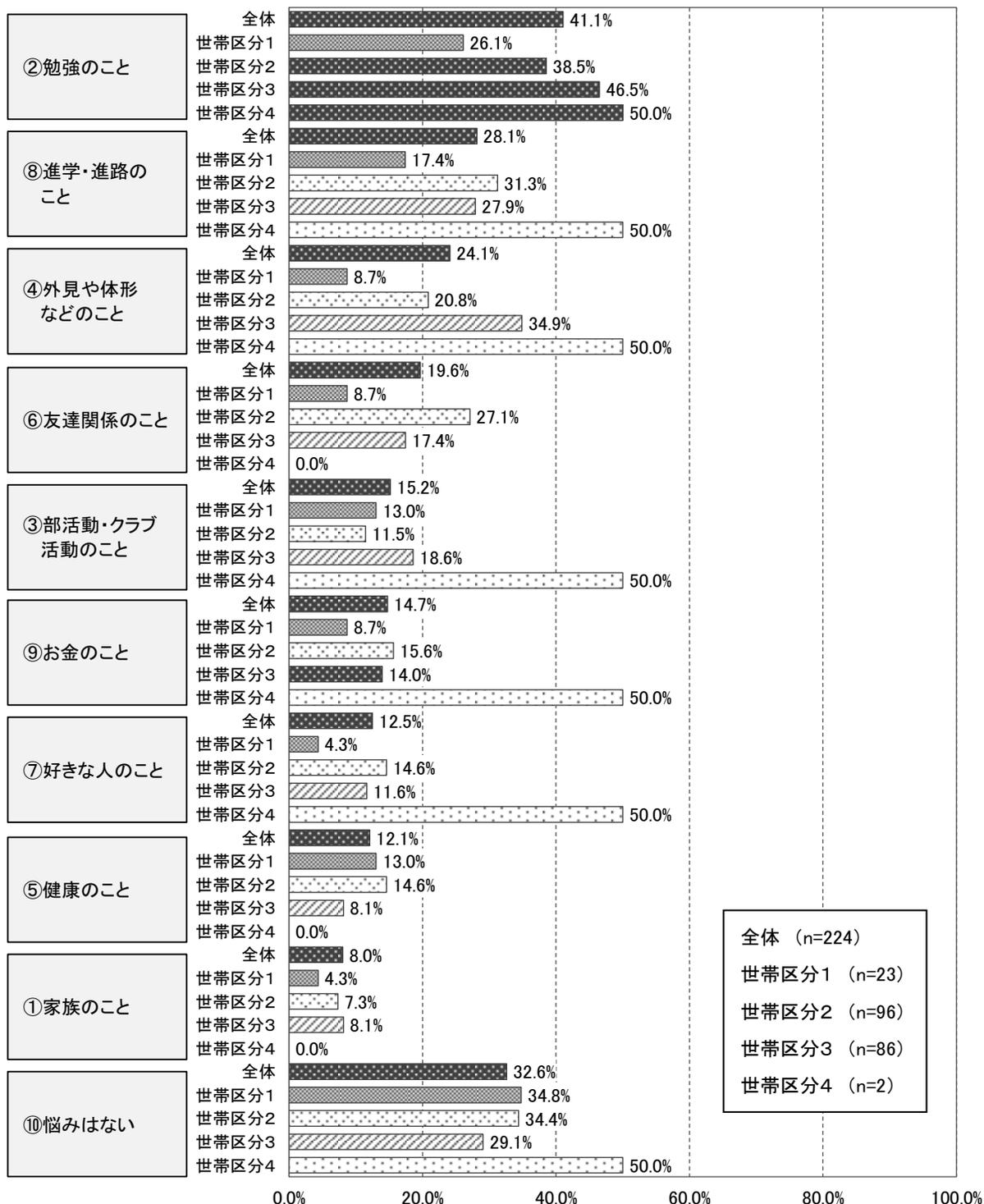


問 34 : いま悩んでいることは何か 【MA】

全体では、「②勉強のこと」が41.1%と最も高く、次いで、「⑧進学・進路のこと」(28.1%)、「④外見や体形などのこと」(24.1%)の順となっています。

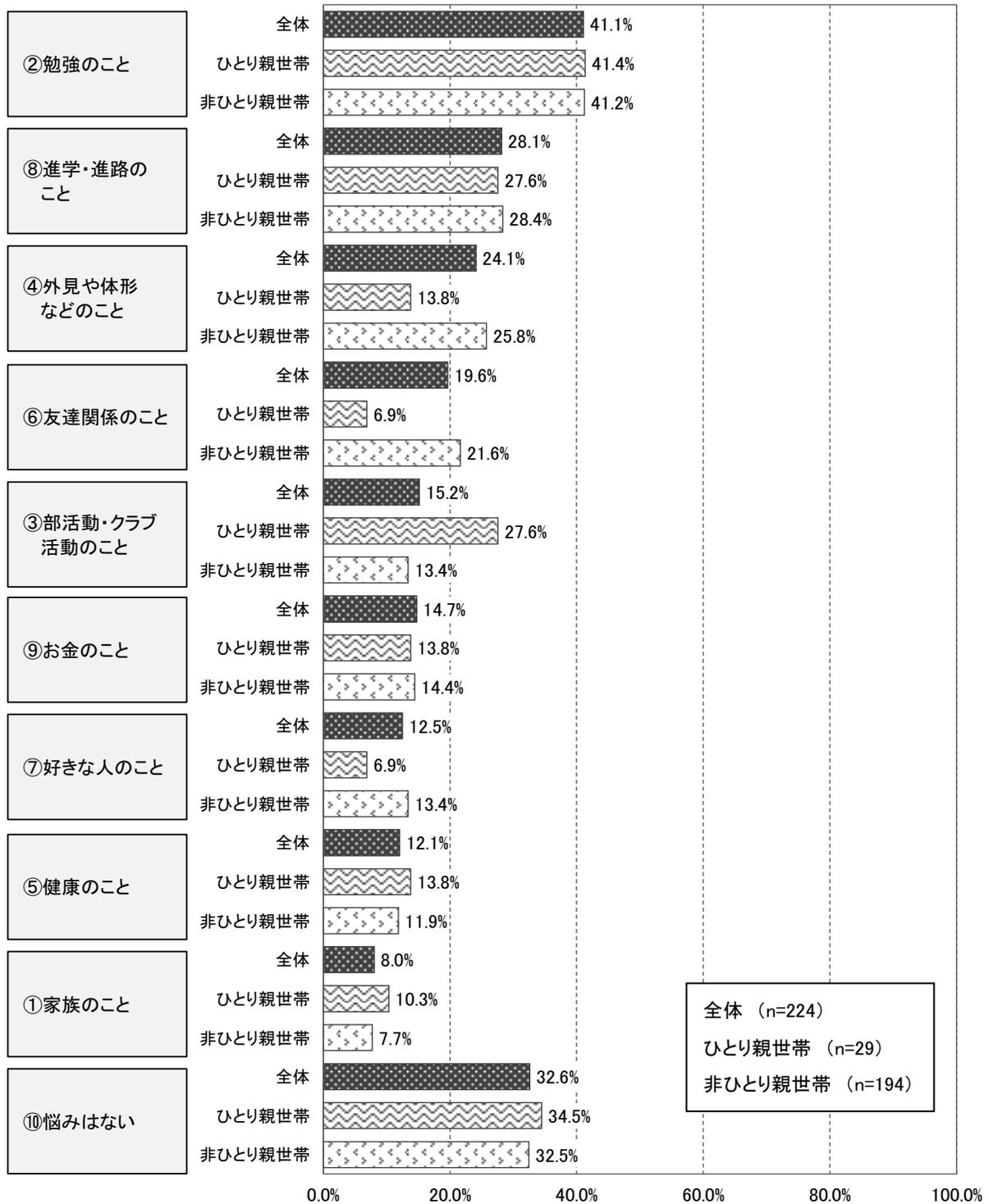
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて、「②勉強のこと」、「⑧進学・進路のこと」、「④外見や体形などのこと」割合が高くなっています。

《問 34・世帯区分・全体順》



家族形態で見ると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「③部活動・クラブ活動のこと」の割合が高くなっています。また、ひとり親世帯と比べて、非ひとり親世帯で「④外見や体形などのこと」、「⑥友達関係のこと」の割合が高くなっています。

《問 34・家族形態・全体順》

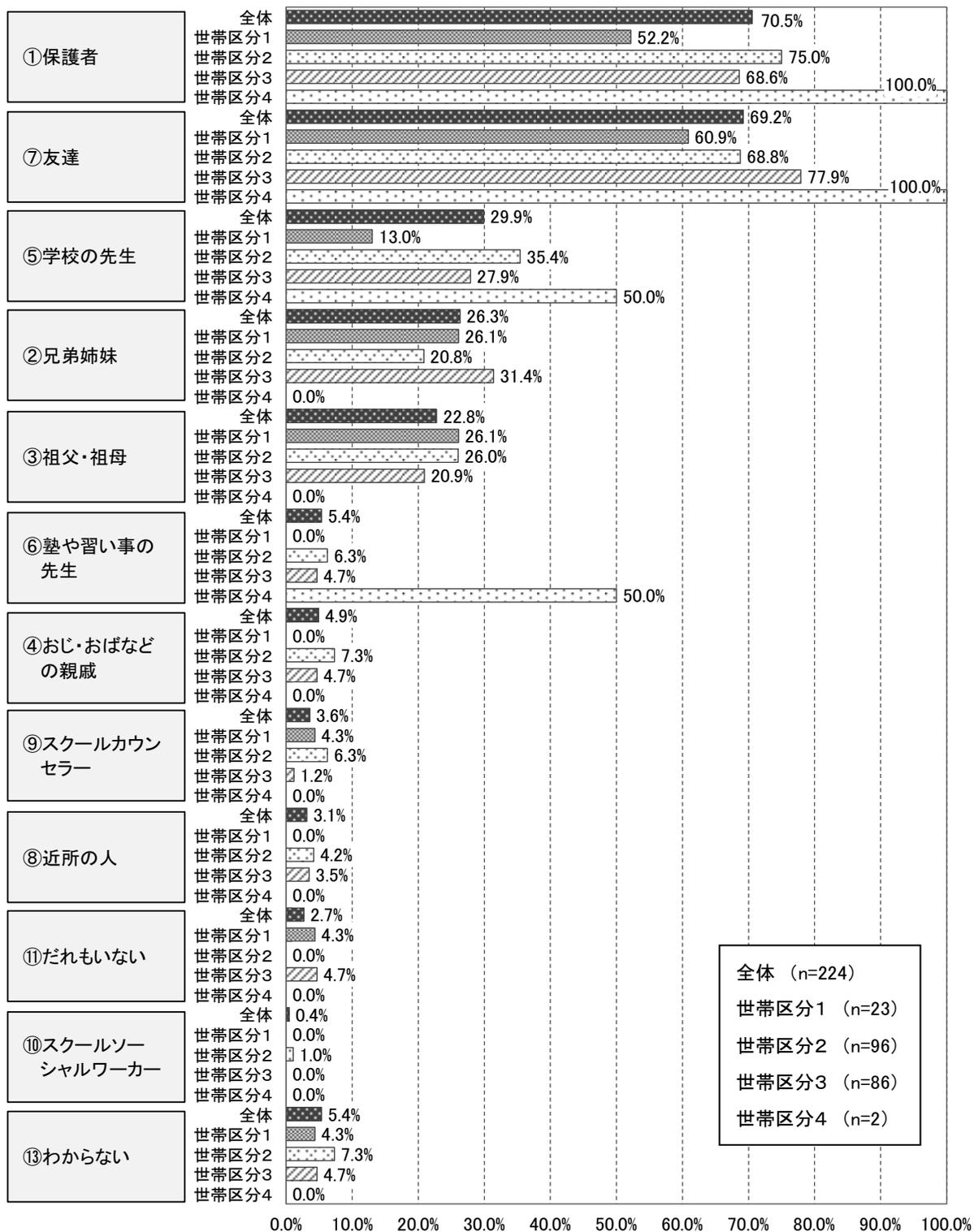


問 35 : いやなことや困ったことがあるとき、助けてくれたり、支えてくれる人はだれか 【MA】

全体では、「①保護者」が70.5%と最も高く、次いで、「⑦友達」(69.2%)、「⑤学校の先生」(29.9%)の順となっています。

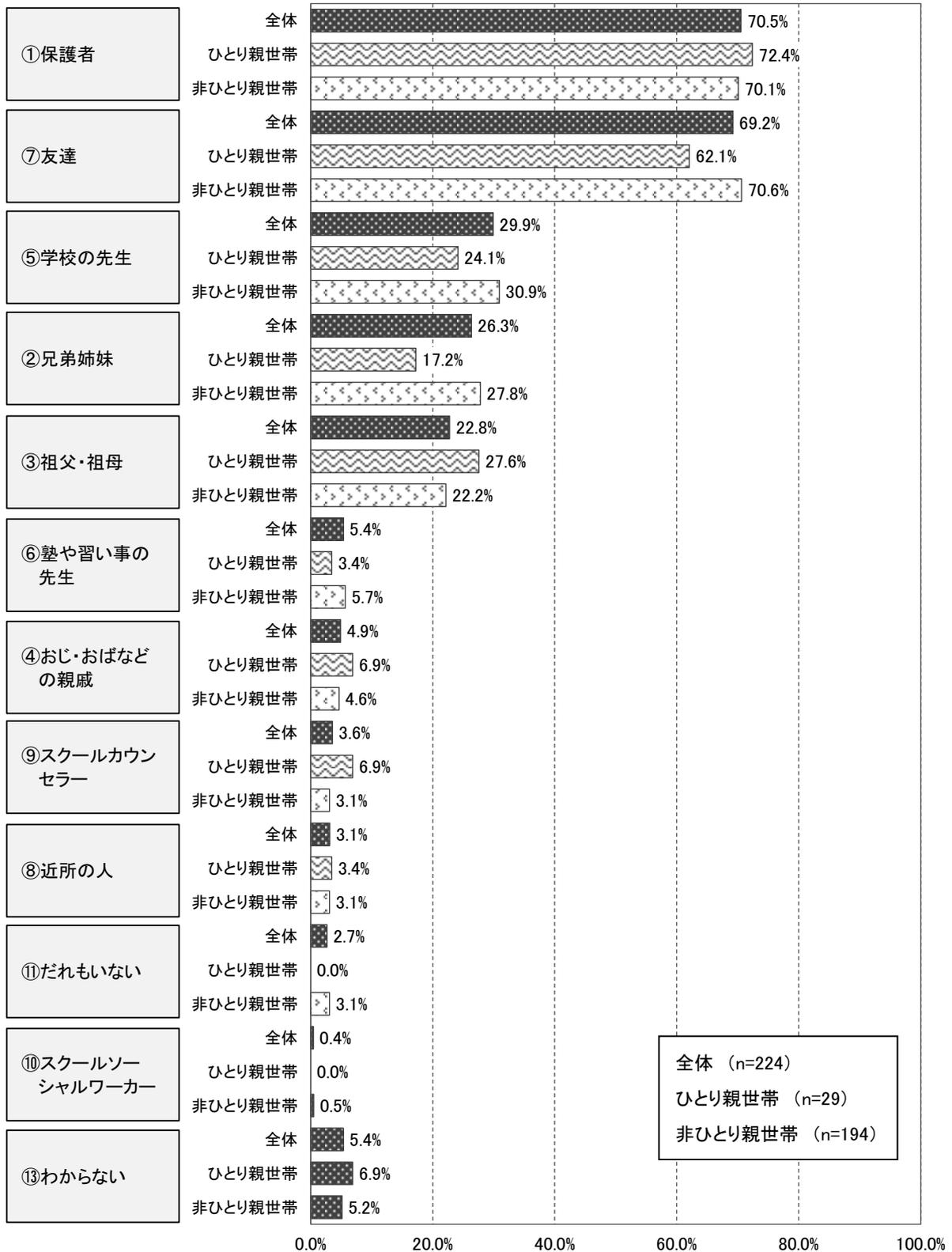
世帯区分でみると、世帯区分1で「①保護者」、「⑤学校の先生」の割合が低くなっています。

《問 35・世帯区分・全体順》



家族形態でみると、非ひとり親世帯と比べて、ひとり親世帯で「⑦友達」、「⑤学校の先生」、「②兄弟姉妹」の割合がやや低く、「③祖父・祖母」の割合が高くなっています。

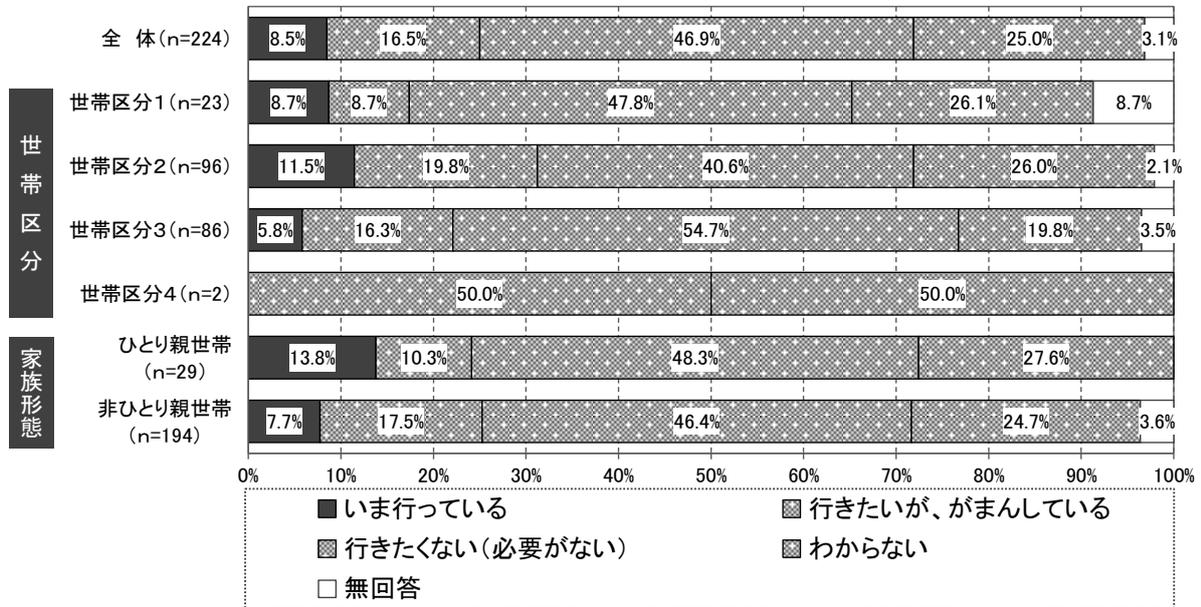
《問 35・家族形態・全体順》



**問 36 (1) : 身近にあれば行きたい (やってみたい) と思うか
(無料で勉強を教えてくれる塾)**

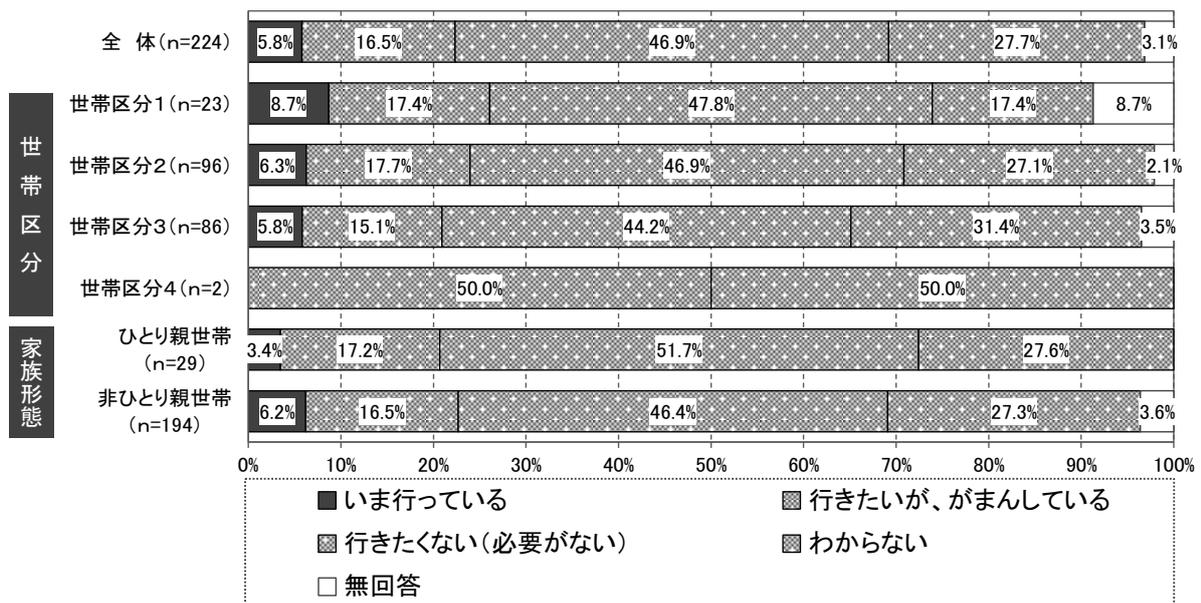
全体では、「行きたくない (必要がない) 」が 46.9% と最も高く、次いで、「わからない」 (25.0%)、「行きたいが、がまんしている」 (16.5%) の順となっています。

家族形態でみると、ひとり親世帯で「いま行っている」の割合がやや高くなっています。



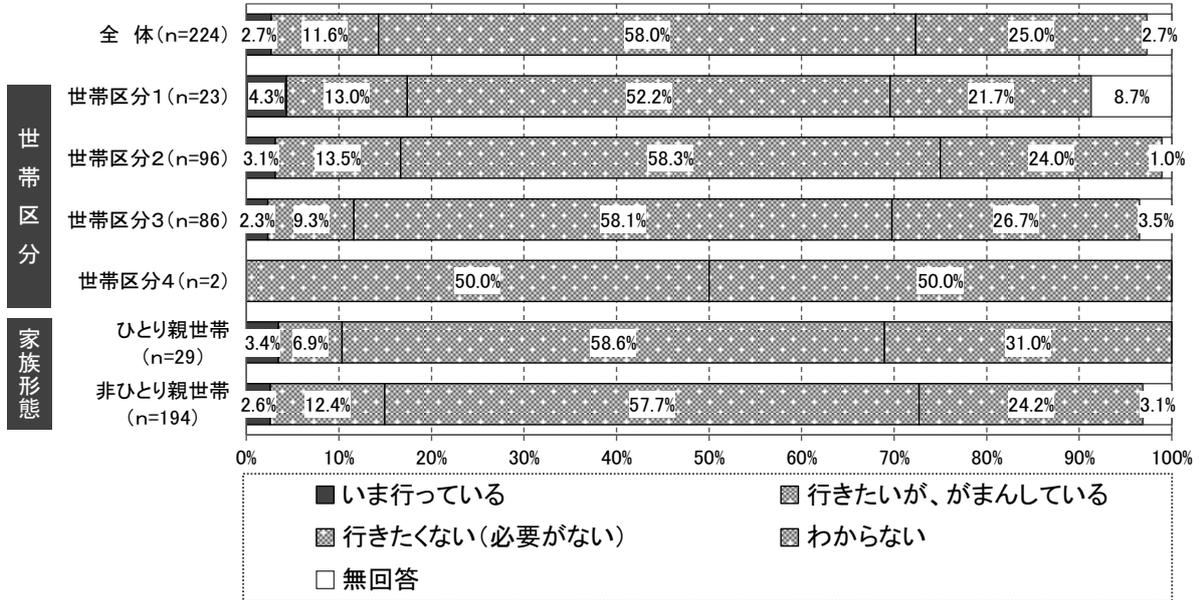
**問 36 (2) : 身近にあれば行きたい (やってみたい) と思うか
(無料で食事を食べさせてくれる場所)**

全体では、「行きたくない (必要がない) 」が 46.9% と最も高く、次いで、「わからない」 (27.7%)、「行きたいが、がまんしている」 (16.5%) の順となっています。



**問 36 (3) : 身近にあれば行きたい (やってみたい) と思うか
(悩みや困りごとを相談できる場所)**

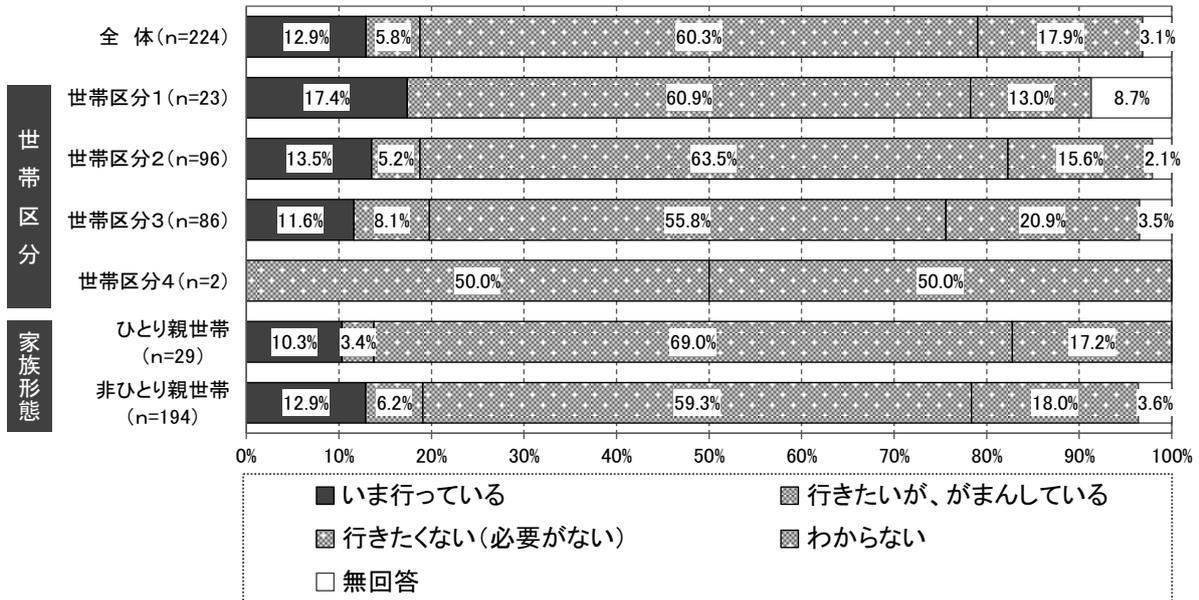
全体では、「行きたくない (必要がない)」が 58.0%と最も高く、次いで、「わからない」(25.0%)、「行きたいが、がまんしている」(11.6%) の順となっています。



**問 36 (4) : 身近にあれば行きたい (やってみたい) と思うか
(親が帰宅するまでいることができる場所)**

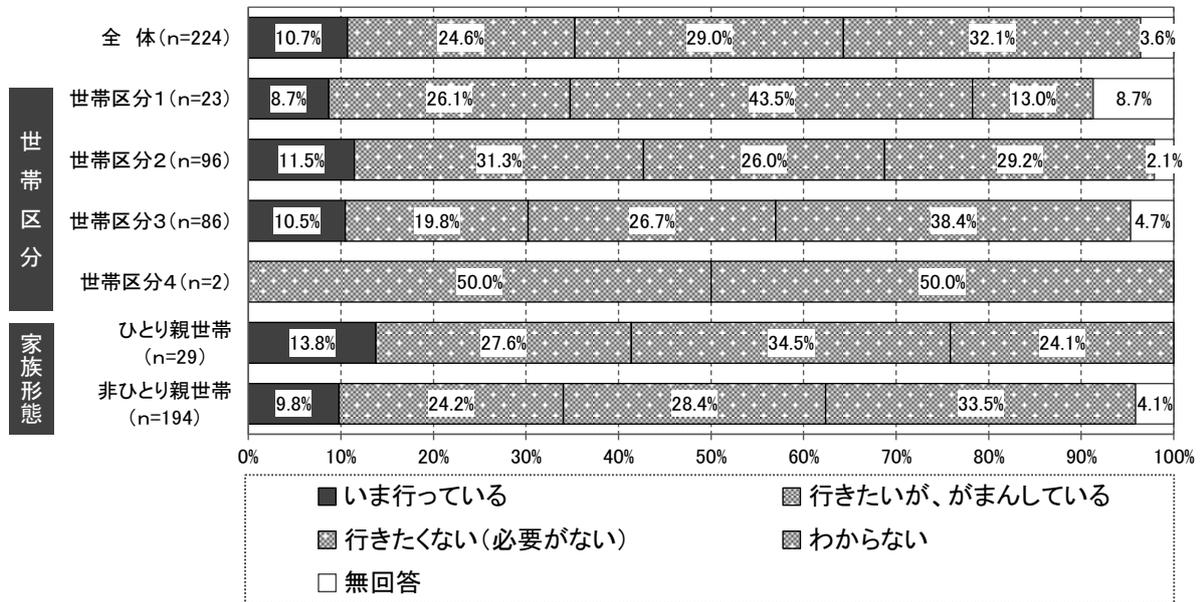
全体では、「行きたくない (必要がない)」が 60.3%と最も高く、次いで、「わからない」(17.9%)、「いま行っている」(12.9%) の順となっています。

世帯区分で見ると、所得が多くなるにつれて「いま行っている」の割合が低くなっています。



問 36 (5) : 身近にあれば行きたい (やってみたい) と思うか
(様々な体験活動／キャンプ・博物館・科学体験・映画鑑賞など)

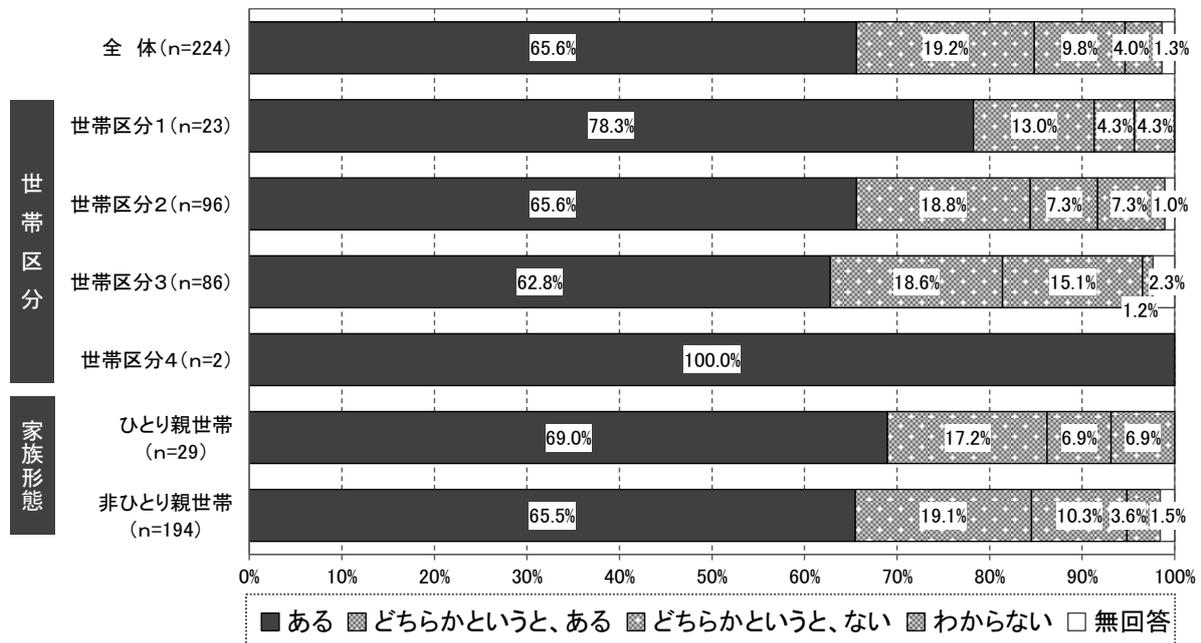
全体では、「わからない」が 32.1%と最も高く、次いで、「行きたくない (必要がない)」(29.0%)、「行きたいが、がまんしている」(24.6%) の順となっています。



問 37 : 将来の夢や目標があるか

全体では、「ある」が 65.6%と最も高く、次いで、「どちらかという、ある」(19.2%)、「どちらかという、ない」(9.8%) の順となっています。

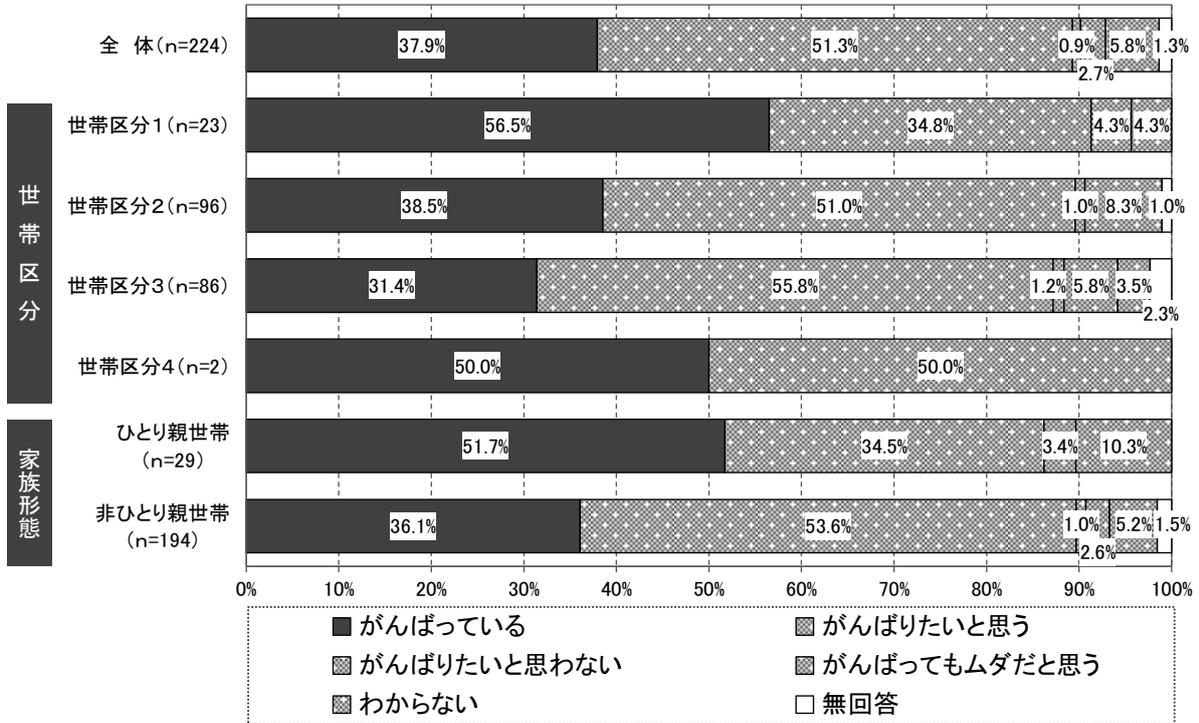
世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「どちらかという、ない」の割合が高くなる傾向にあります。



問 38 : 夢や目標をかなえるためにがんばりたいと思うか

全体では、「がんばりたいと思う」が 51.3%と最も高く、次いで、「がんばっている」(37.9%)、「わからない」(5.8%)の順となっています。

世帯区分でみると、所得が多くなるにつれて「がんばっている」の割合が低く、家族構成でみると、ひとり親世帯で「がんばっている」の割合が高くなっています。



5 「子ども用」アンケートのまとめ

(1) 子どものことと学校や勉強のことについて (問1～問9)

「世帯区分」からの視点

学校の授業の理解度(問4)、学校以外での勉強時間(問5)では、所得が多くなるにつれて、その理解度(「ほとんどわかる」)や勉強時間(2時間以上の割合)が高くなっています。また、塾や家庭教師(問7(1))、スポーツ・音楽教室などの習い事(問7(2))では、所得が多くなるにつれて「いまやっている」の割合が高くなっており、所得が多いほど、学力や学力以外の技量を身につける機会に恵まれていると考えられます。

将来の進路・進学先(問8)では、所得が多くなるにつれて「高校まで」の割合が低く「短期大学・専門学校まで」、「大学・大学院まで」の割合が高くなっていますが、これは、両親の最終学歴(保護者用アンケート:問4(1)及び(2))の傾向と似ており、両親の学歴が子どもの進路・進学先に影響を与えていると考えられます。

ただし、体や気持ちで気になること(問3)では、所得が多くなるにつれて「イライラする」、「やる気が起こらない」、「よくおなかがいたくなる」などの割合が高くなっており、塾や習い事をさせることなどが、子どもの負担になっている面があるとも考えられます。

「家族形態」からの視点 ～ひとり親世帯に着目して～

「ひとり親世帯」で見ると、学校の授業の理解度(問4)、学校以外での勉強時間(問5)では、その理解度(「ほとんどわかる」)や勉強時間(2時間以上の割合)が低くなっています。また、スポーツ・音楽教室などの習い事(問7(2))では「いまやっている」の割合が低い一方で、塾や家庭教師(問7(1))では「いまやっている」の割合が高くなっています。

将来の進路・進学先(問8)では、「高校まで」の割合が高く「短期大学・専門学校まで」の割合が低くなっています。

ただし、体や気持ちで気になること(問3)では、「イライラする」、「やる気が起こらない」、「よくおなかがいたくなる」などの割合が低くなっています。

(2) ぶだんの生活について (問10～問31)

「世帯区分」からの視点

スーパー等の弁当や惣菜、菓子を食べる頻度(問19(4)及び(5))では、所得が多くなるにつれて食べる頻度が高くなっており、成長期の子どもには好ましい傾向ではないと言えます。

家の手伝い(問24(1)～(6))では、所得が少ないほど手伝っている割合が高くなっています。

す。家の手伝いは、奉仕の喜びや自立など子どもの成長に良い影響を与えるため、塾や習い事、家庭学習、家族団らんなどの他にも、家の手伝いを子どものふだんの生活に取り入れることが好ましいと言えます。

地域活動の参加状況（問 31）では、所得が多くなるにつれて参加の割合も高くなっており、経済的なゆとりが子どもの地域活動への参加に関係があると考えられます。

「家族形態」からの視点 ～ひとり親世帯に着目して～

ひとり親世帯でみると、スーパー等の弁当や惣菜を食べる頻度（問 19(4)）は高く、菓子を食べる頻度（問 19(4)及び(5)）は低くなっています。

家の手伝い（問 24(1)～(6)）では、手伝っている割合が高くなっており、ひとり親が仕事などで忙しいため家を手伝う子どものふだんの生活がうかがえます。

地域活動の参加状況（問 31）では、「おまつりなど地域の行事」、「子ども会や町内会などの行事」などすべての項目で参加の割合が低くなっており、ひとり親世帯の家庭が持つ課題として地域ぐるみで考えていく必要がみられます。

(3) 子どもの気持ちについて（問 32～問 38）

「世帯区分」からの視点

自分は価値のある人間だと思うか（問 33(2)）では、世帯の所得が多くなるにつれて「とてもそう思う」の割合が高くなっており、世帯の所得が子どもの自己肯定感の強さに影響を与えていることが考えられます。

努力すればむくわれると思うか（問 33(1)）では、「とてもそう思う」の割合は、所得が多くなるにつれて高くなっていますが、夢や目標をかなえるためにがんばりたいと思うか（問 38）では、所得が多くなるにつれて「がんばっている」の割合が低くなっており、努力の大切さを認識しているが努力できていないという、気持ちと現実のギャップがうかがえます。

「家族形態」からの視点 ～ひとり親世帯に着目して～

ひとり親世帯でみると、自分は価値のある人間だと思うか（問 33(2)）では、「とてもそう思う」の割合が低くなっており、ひとり親であることが子どもの自己肯定感に影響を与えていると考えられます。

努力すればむくわれると思うか（問 33(1)）では、「とてもそう思う」の割合は低くなっていますが、夢や目標をかなえるためにがんばりたいと思うか（問 38）では、「がんばっている」の割合が高くなっており、思いに相反して実際には努力している子どもの実情がうかがえます。

IV 資料

1 「保護者用」アンケート

美咲町子どもの生活実態調査

《調査ご協力をお願い》

この調査は、小学4・5年生と中学1・2年生の子どもと保護者の方をお願いしています。

対象となった皆さんには、誠にお手数をおかけしますが、皆さんの回答が今後の支援策にも反映される、とても大切な調査ですので、その意義をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、この調査では、個人を特定することはありません。また、この調査は、美咲町が主体となって実施するものであり、調査票は学校を通じて配付しますが、学校が回答を見ることはなく、学校にお問い合わせいただいても、学校はお答えすることができません。

ご回答の内容は、本調査の目的以外に利用することはありませんが、調査・分析結果は、今後の支援策等の検討に役立てます。その旨ご了解をお願いします。

ご記入にあたって

- この調査票は、お子さんと同居している保護者の方に記入をお願いします。
- アンケートは無記名でお願いします。住所や名前を書いていただく必要はありません。
- この調査票の質問でお聞きする「お子さん」とは、この調査票を持ち帰ったお子さんを指します。ほかにお子さんがいても、この調査票を持ち帰ったお子さんのことについてのみお答えください。
- ご記入が終わったら、同封の返信用封筒に入れて封をし、郵便ポストに投函してください。

＜この調査についてのお問い合わせ先＞

〒709-3717 岡山県久米郡美咲町原田 1735

岡山県久米郡美咲町福祉事務所 TEL 0868-66-1129（直通）

※ このアンケートは美咲町が委託した統計処理会社が情報処理を取り扱います。

<はじめに>

この調査では、ご家庭のご様子をかなり細かくおたずねしています。答えにくい質問や答えたくない質問には、お答えいただく必要はありませんが、調査の意義等をご理解の上、できるだけご協力ください。

I あなた自身とあなたの世帯のことについておたずねします。

問1 この調査票にお答えいただいている方におたずねします。お子さんとあなたの続柄について、あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

| | | | |
|--------------|-----------|----------|------|
| ① 父 | ② 母 | ③ 祖父 | ④ 祖母 |
| ⑤ おじ・おばなどの親戚 | ⑥ 施設職員・里親 | ⑦ その他() | |

問2 健康状態についておたずねします。

(1) あなたの健康状態としてもっとも近いものに○をつけてください。(○は1つ)

| | | | | |
|------|--------|------|-----------|--------|
| ① 良い | ② まあ良い | ③ 普通 | ④ あまり良くない | ⑤ 良くない |
|------|--------|------|-----------|--------|

(2) お子さんの健康状態としてもっとも近いものに○をつけてください。(○は1つ)

| | | | | |
|------|--------|------|-----------|--------|
| ① 良い | ② まあ良い | ③ 普通 | ④ あまり良くない | ⑤ 良くない |
|------|--------|------|-----------|--------|

問3 あなたの世帯の状況についておたずねします。

(1) ふだん一緒にお住まいで、生計をともにしている方(世帯員)はあなたを含めて何人ですか。(○は1つ)

| | | | | |
|------|------|------|---------|------|
| ① 2人 | ② 3人 | ③ 4人 | ④ 5人 | ⑤ 6人 |
| ⑥ 7人 | ⑦ 8人 | ⑧ 9人 | ⑨ 10人以上 | |

(2) お子さんからみて、生計をともにしている方すべての番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

※ 単身赴任などで一時的に別居している方も含みます。

| | | |
|---------|--------------|---------|
| ① 父 | ② 母 | ③ きょうだい |
| ④ 祖父・祖母 | ⑤ おじ・おばなどの親戚 | ⑥ その他の人 |

Ⅲ あなたの世帯の経済状況についておたずねします。

問 7 あなたのご家族全員の収入（ボーナスなど含む）を合わせたおおよその世帯年収を年間の手取り額で教えてください。（○は1つ）

※ ここでいう収入とは、働いて得た収入（パート・アルバイトを含む）だけでなく、不動産所得や株式の配当、年金、児童手当や児童扶養手当など公的な援助手当等すべての収入を含みます。

※ 手取り額とは、税金、健康保険料や年金保険料、介護保険料を支払った後の金額になります。社内貯金や住宅ローンなど、給与から天引きされる貯蓄・借金などがある場合は、天引き前の金額になります。

| | | |
|-----------------|---------------|---------------|
| ① 100万円未満 | ② 100～200万円未満 | ③ 200～300万円未満 |
| ④ 300～400万円未満 | ⑤ 400～500万円未満 | ⑥ 500～600万円未満 |
| ⑦ 600～700万円未満 | ⑧ 700～800万円未満 | ⑨ 800～900万円未満 |
| ⑩ 900～1,000万円未満 | ⑪ 1,000万円以上 | |

問 8 あなたのお住まいについてお聞きします。あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。（○は1つ）

| | | |
|-----------------|--------|-----------|
| ① 持ち家（家族の名義を含む） | ② 公営住宅 | ③ 民間の賃貸住宅 |
| ④ 社宅・官舎 | ⑤ その他（ | ） |

問 9 お子さんの将来のために、貯蓄や学資保険の加入などをしていますか。（○は1つ）

| | | |
|----------|---------------|--------------|
| ① 貯蓄している | ② 貯蓄したいが余裕がない | ③ 貯蓄するつもりはない |
|----------|---------------|--------------|

問 10 あなたのご家庭では、過去1年間の間に経済的な理由で必要とする食料（嗜好品は含まず）や衣料が買えなかったり、月々の料金の支払いができなかったことなどがありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

| | |
|------------------|------------------|
| ① 食料が買えなかった | ② 衣料・生活用品が買えなかった |
| ③ 電気・ガス・水道料金の未払い | ④ 税金や保険料の滞納 |
| ⑤ 家賃やローンの滞納 | ⑥ 給食費の滞納 |
| ⑦ 医療機関の受診を控えた | ⑧ 特に該当なし |

問 11 あなたのご家庭では、経済的に苦しい状況であったときに、どのように対応してきましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

| | | | |
|--------------|------------------|-----------|----------|
| ①何もしなかった | ②親族に相談 | ③友人に相談 | ④会社からの借入 |
| ⑤公的機関に相談 | ⑥金融機関・消費者ローン等を利用 | ⑦支出を減らした | |
| ⑧仕事(副業)を増やした | ⑨貯蓄を取り崩した | ⑩困ったことがない | |
| ⑪その他 (| | |) |

問 12 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。

(1) お子さんが通われている学校の授業参観や運動会などの行事にどれくらい参加していますか。(○は1つ)

| | | | |
|----------|------------|----------|-----------|
| ① よく参加する | ② ときどき参加する | ③ あまりしない | ④ まったくしない |
|----------|------------|----------|-----------|

(2) お祭りや町内会、子ども会などの地域の行事にお子さんと一緒に参加していますか。(○は1つ)

| | | | |
|----------|------------|----------|-----------|
| ① よく参加する | ② ときどき参加する | ③ あまりしない | ④ まったくしない |
|----------|------------|----------|-----------|

問 13 お子さんを育てる中で「育てにくい」と感じることや、子育てや教育についての悩みがありますか。(○は1つ)

※ ②～③の答えを選んだ方は問 15 へ進んでください。

| | | |
|------|---------------|------------------|
| ① ある | ② ない → 問 15 へ | ③ わからない → 問 15 へ |
|------|---------------|------------------|

問 14 問 13 で「① ある」と答えた方におたずねします。どのようなことで「育てにくい」と感じたり、悩んでいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

| | | |
|-------------------------------|--------------------------|---------------|
| ①子どもの障害（発達障害を含む） | ②子どもの非行 | ③子育てや教育にかかる費用 |
| ④子どもの健康 | ⑤子どもの栄養状態 | ⑥子どもの学校での勉強 |
| ⑦子どもの友人関係 | ⑧子どもと先生との人間関係 | ⑨子どもの進路 |
| ⑩子どもの家庭での勉強 | ⑪子どものテレビ、スマートフォン、ゲーム等の使用 | |
| ⑫反抗期の子どもとの接し方 | ⑬親に対する心理的暴力や身体的暴力 | |
| ⑭子どもと接する時間がとれないこと | ⑮子どもひとりで留守番させること | |
| ⑯子育てと仕事の両立が難しいこと | ⑰子どもが学校に行きたがらないこと | |
| ⑱自分が健康でないため思うような子育てや教育ができないこと | ⑲子どものいじめ被害 | |
| ⑳その他（ ） | | |

問 15 あなたが子育てや教育についての悩みを相談するとしたら、その相手・相談先はどこですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

| | | |
|--------------|-----------|-----------------|
| ① 配偶者・パートナー | ② 親・義理の親 | ③ きょうだい・親戚 |
| ④ 友人・知人 | ⑤ 職場の関係者 | ⑥ スクールソーシャルワーカー |
| ⑦ スクールカウンセラー | ⑧ 学校の先生 | ⑨ 公的機関の相談員 |
| ⑩ 民生委員・児童委員 | ⑪ 民間の支援団体 | ⑫ 医療機関の関係者 |
| ⑬ その他（ ） | ⑭ 誰もいない | ⑮ 悩みはない |

問 16 あなたは、次の手当や支援などを実際に利用した（または支援を受けた）ことがありますか。（1）～（13）のそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ○は1つ）

| | 利用中・利用したことがある | 知らなかったが、今後、利用したい | 利用の必要がない |
|---|---------------|------------------|----------|
| (1) 児童扶養手当 (離婚などで父又は母の一方からしか養育を受けられない児童等のために支給される手当) | ① | ② | ③ |
| (2) 障害や難病の手当 (特別児童扶養手当など) | ① | ② | ③ |
| (3) 小中学校の就学援助、特別支援就学奨励費、高等学校等就学支援金 | ① | ② | ③ |
| (4) 修学資金の貸付、奨学金 | ① | ② | ③ |
| (5) 公的機関の窓口（市町村役場、福祉事務所、児童相談所等）での相談 | ① | ② | ③ |
| (6) スクールカウンセラーへの相談 | ① | ② | ③ |
| (7) スクールソーシャルワーカーへの相談 | ① | ② | ③ |
| (8) 児童館、放課後子供教室等 | ① | ② | ③ |
| (9) 無料または低料金で利用できる家庭教師、地域での学習支援 | ① | ② | ③ |
| (10) 住宅をさがしたり、住宅費を軽減される援助 | ① | ② | ③ |
| (11) 生活保護 | ① | ② | ③ |
| (12) 生活に必要な資金の貸付 (母子父子寡婦福祉資金貸付金、生活福祉資金貸付金) | ① | ② | ③ |
| (13) 離婚等により、別れて暮らす子どもの親からの養育費 | ① | ② | ③ |

IV お子さんのことについておたずねします。

問 17 お子さんは、次の診断を受けたり、いずれかの手帳を持っていたりしますか。
(○は1つ)

- | | | |
|---------------|----------|-----------|
| ① 発達障害の診断を受けた | ② 療育手帳 | ③ 身体障害者手帳 |
| ④ 精神障害者保健福祉手帳 | ⑤ いずれもない | |

問 18 あなたとお子さんの日頃の様子についてお聞きします。

(1) あなたは、お子さんとどれくらい話をしますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| ① よく話をする | ② ときどき話をする |
| ③ あまり話をしない | ④ まったく話をしない |

(2) あなたは、お子さんと一緒に過ごす時間を十分に取れていますか。(○は1つ)

※ ①～②の答えを選んだ方は問 19 へ進んでください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| ① よく取れている → 問 19 へ | ② 取れている → 問 19 へ |
| ③ あまり取れていない | ④ 取れていない |

(3) 上記(2)で「③ あまり取れていない」「④ 取れていない」と答えた方におたずねします。その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。
(○はいくつでも)

- | | | |
|---------------|-----------------|--------------|
| ① 勤務時間が長いから | ② 仕事を掛け持ちしているから | ③ 夜間に働いているから |
| ④ 子どもに関心がないから | ⑤ その他 () | |

問 19 お子さんの食事の状況についてお聞きします。

(1) 普段、お子さんは誰と一緒に食事をとっていますか。もっともあてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

| | | |
|-------|------------------|---------------|
| ア) 朝食 | ① 家族（保護者やきょうだい） | ② 家族以外の大人 |
| | ③ きょうだいなどの子どもだけで | ④ ひとりで ⑤ 食べない |
| イ) 夕食 | ① 家族（保護者やきょうだい） | ② 家族以外の大人 |
| | ③ きょうだいなどの子どもだけで | ④ ひとりで ⑤ 食べない |

(2) あなたは、夏休みなどお子さんが長期の休暇のとき、子どもの昼食をどのようにしていますか。もっともあてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

| | |
|----------------|-------------------|
| ① 子どもと一緒に食べている | ② 食事を用意して自由にさせている |
| ③ 食事代を渡している | ④ 特に何もしていない |

問 20 お子さんには虫歯がありますか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

| | |
|---------------------|-------------------------|
| ① 虫歯はない | ② 虫歯はあるが治療した（治療中の場合も含む） |
| ③ 虫歯はあるが、病院には行けていない | ④ わからない |

問 21 お子さんは、1週間にどれくらいお風呂（シャワーのみの場合を含む）に入っていますか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

| | | | |
|----------|----------|----------|--------|
| ① ほとんど毎日 | ② 週に3～4回 | ③ 週に1～2回 | ④ 入らない |
| ⑤ わからない | | | |

問 22 あなたのご家庭では、お子さんのために次のものをお持ちですか。(1)～(8)のそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

| | |
|--|--|
| (1) 子どもの年齢と知識水準に適した本（教科書は除く） | ① ある ② なし（経済的に難しいから） ③ なし（経済的な理由以外の理由から） |
| (2) たいていの子どもがもっている文房具 （習字セット、コンパス、リコーダーなど） | ① ある ② なし（経済的に難しいから） ③ なし（経済的な理由以外の理由から） |
| (3) たいていの子どもがもっている屋外レジャー・スポーツ用品 （自転車、ローラースケート、グローブ、サッカーボールなど） | ① ある ② なし（経済的に難しいから） ③ なし（経済的な理由以外の理由から） |
| (4) たいていの子どもがもっているおもちゃ （積み木、トランプなど） | ① ある ② なし（経済的に難しいから） ③ なし（経済的な理由以外の理由から） |
| (5) コンピューターゲーム機 | ① ある ② なし（経済的に難しいから） ③ なし（経済的な理由以外の理由から） |
| (6) 子ども部屋 （きょうだいと一緒に使っている場合を含む） | ① ある ② なし（経済的に難しいから） ③ なし（経済的な理由以外の理由から） |
| (7) 子どもが使えるインターネットにつながったパソコン | ① ある ② なし（経済的に難しいから） ③ なし（経済的な理由以外の理由から） |
| (8) 子ども専用のスマートフォン・携帯電話 | ① ある ② なし（経済的に難しいから） ③ なし（経済的な理由以外の理由から） |

問 23 あなたのご家庭では、お子さんのために次のことをしています（していました）か。(1)～(11)のそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。
(それぞれ○は1つ)

| | |
|---|--|
| (1) 小学校入学前の保育所、あるいは幼稚園への通園 | ① した ② しなかった（経済的に難しいから） ③ しなかった（経済的な理由以外の理由から） |
| (2) お子さんが小さいころの絵本の読み聞かせ | ① した ② しなかった（経済的に難しいから） ③ しなかった（経済的な理由以外の理由から） |
| (3) 誕生日や記念日などでのお祝いごと | ① している ② していない（経済的に難しいから） ③ していない（経済的な理由以外の理由から） |
| (4) 家族旅行 | ① している ② していない（経済的に難しいから） ③ していない（経済的な理由以外の理由から） |
| (5) 文化的な体験 (図書館・美術館・博物館・音楽鑑賞・映画鑑賞・舞台芸術鑑賞などに行く) | ① させている ② させていない（経済的に難しいから） ③ させていない（経済的な理由以外の理由から） |
| (6) 野外体験 (動物園・水族館・遊園地・フィールドアスレチックなどに行く) | ① させている ② させていない（経済的に難しいから） ③ させていない（経済的な理由以外の理由から） |
| (7) 家族での外食・買い物 | ① させている ② させていない（経済的に難しいから） ③ させていない（経済的な理由以外の理由から） |
| (8) 学校の宿泊行事 (修学旅行、山の学校・海の学校・登山などの宿泊研修) | ① させている ② させていない（経済的に難しいから） ③ させていない（経済的な理由以外の理由から） |
| (9) 学習塾・通信教育・家庭教師 (英語教室などを含む) | ① させている ② させていない（経済的に難しいから） ③ させていない（経済的理由以外の理由から） |
| (10) 勉強以外の習い事 (各種スポーツ競技、バレエ、習字、ピアノ、合唱団など) | ① させている ② させていない（経済的に難しいから） ③ させていない（経済的理由以外の理由から） |
| (11) 学校の部活動 ※中学生の保護者の方のみお答えください。 | ① させている ② させていない（経済的に難しいから） ③ させていない（経済的理由以外の理由から） |

問27 無料の学習支援についておたずねします。

(1) 学習塾のように、子どもに学習の遅れがないかなど勉強を無料でみてくれる学習支援の取組が地域にあった場合、お子さんを参加させたいと思いますか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

※ ②の答えを選んだ方は(3)へ、③の答えを選んだ方は問28へ進んでください。

① 参加させたい ② 参加させたくない → (3)へ ③わからない → 問28へ

(2) 上記(1)で「① 参加させたい」と答えた方にお伺いします。

その理由について、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

※ 回答後は問28へ進んでください。

- ① 有料の塾は経済的な負担が大きいから
- ② 仕事などのため家で勉強をみてやる大人がいないから
- ③ その他 ()

(3) 上記(1)で「② 参加させたくない」と答えた方にお伺いします。

その理由について、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

- ① 必要を感じないから ② 有料の塾(家庭教師)の方がいいと思うから
- ③ 他の習い事で忙しいから ④ 家事等の手伝いを優先させたいから
- ⑤ その他 ()

問 29 あなたがお子さんを育てるうえで必要だと感じている支援や、地域にあればすぐにでも利用したいと思うものは、どのようなものですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

- ① お年寄りをはじめ地域の人たちと子どもが交流できる場所
- ② 給食費や修学旅行費、部活動に係る費用などへの援助
- ③ 児童館に係る費用への援助
- ④ 児童館の利用時間の延長
- ⑤ 美術館見学やキャンプ体験など子どもが無料で体験活動や学習活動に参加できる事業や制度
- ⑥ その他 ()
- ⑦ 特にない

問30 お子さんやあなたの毎日の生活のことで感じていることや悩んでいることなど、自由にお書きください。

※ これで質問は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

I あなた自身のことと一緒に住んでいる人のことについておたずねします。

問1 あなたの学年と性別にそれぞれ○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

| | |
|-----|---------------------------------|
| 学 年 | ① 小学4年生 ② 小学5年生 ③ 中学1年生 ④ 中学2年生 |
| 性 別 | ① 男性 ② 女性 |

問2 あなたが、今、一緒に住んでいる人をすべて教えてください。(○はいくつでも)

| | | | |
|---------|------------------|-------------|---------|
| ① お父さん | ② お母さん | ③ きょうだい | ④ おじいさん |
| ⑤ おばあさん | ⑥ おじさん、おばさんなどの親戚 | ⑦ その他の人 () | |

問3 あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

| | | |
|-----------------|---------------|-------------|
| ① とくに気になるところはない | ② ねむれない | ③ よく頭がいたくなる |
| ④ 不安な気持ちになる | ⑤ イライラする | ⑥ ものを見づらい |
| ⑦ 聞こえにくい | ⑧ よくおなかがいたくなる | ⑨ まわりが気になる |
| ⑩ やる気がおこらない | ⑪ その他 () | |

II 学校や勉強のことについておたずねします。

問4 あなたは、学校の授業がどのくらいよくわかりますか。(○はひとつ)

| | | |
|--------------|-------------|------------|
| ① ほとんどわかる | ② だいたいわかる | ③ 半分くらいわかる |
| ④ わからないことが多い | ⑤ ほとんどわからない | |

問5 あなたは、学校が終わった後、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)

※ 宿題をする時間や、塾などでの時間も含まれます。

※ ①～③の答えを選んだ人は問7へ進んでください。

| | | | | | |
|-----------------|---|-----|-----------------|-----------|-----|
| ① 3時間以上 | → | 問7へ | ② 2時間以上3時間より少ない | → | 問7へ |
| ③ 1時間以上2時間より少ない | → | 問7へ | ④ 1時間より少ない | ⑤ まったくしない | |

問6 上の問5で「④ 1時間より少ない」「⑤ まったくしない」と答えた人におたずねします。その理由として近いものは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

(問5で①～③と答えた人は答える必要はありません。)

| | |
|------------------------------------|---------------|
| ① 勉強が好きではないから | ② 部活動でいそがしいから |
| ③ 習い事などでいそがしいから | |
| ④ 家のお手伝い(料理や洗濯、きょうだいの世話など)でいそがしいから | |
| ⑤ 高校や大学に進学できないと思うから | ⑥ その他() |

問7 あなたは、次のことについて、どういう状況ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

※ 小学生の人は(1)～(2)まで答えてください。中学生の人は(1)～(3)まですべて答えてください。

| | いまやっている | やっていない | | |
|--|---------|-------------------|-------------------|-------|
| | | やりたいが、 がまんしている | やりたくない (必要がない) | わからない |
| (1) 塾や家庭教師 例) 算数・数学や英語などを教わる教室や先生 | ① | ② | ③ | ④ |
| (2) 勉強以外の習い事 例) サッカーや野球のチーム、水泳教室、テニススクール、絵画教室、音楽教室、習字などの習い事など | ① | ② | ③ | ④ |
| (3) 部活動 ※中学生のみ答えてください。 | ① | ② | ③ | ④ |

問8 あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。(〇はひとつ)

※ ③～⑥の答えを選んだ人は問10へ進んでください。

| | | | |
|------------|--------|---------------|--------|
| ① 中学校まで | ② 高校まで | ③ 短期大学・専門学校まで | → 問10へ |
| ④ 大学・大学院まで | → 問10へ | ⑤ その他 (| → 問10へ |
| ⑥ わからない | → 問10へ | | |

問9 上の問8で「① 中学校まで」「② 高校まで」と答えた人におたずねします。そう答えた理由は何ですか。もっともあてはまるものに〇をつけてください。(〇はひとつ)

(問8で③～⑥と答えた人は答える必要はありません。)

| | | |
|----------------|------------|-----------------|
| ① 勉強が好きではないから | ② 早く働きたいから | ③ 保護者からそう言われるから |
| ④ 進学にはお金がかかるから | ⑤ その他 (|) |

Ⅲ 父だんの生活についておたずねします。

問10 あなたは、放課後(部活動や放課後子供教室等が終わった後)、どこで過ごすことが多いですか。もっともあてはまる番号に〇をつけてください。(〇はひとつ)

| | |
|-----------------------|------------------------|
| ① 自宅(一人でのいる) | ② 自宅(保護者や祖父母などの大人とのいる) |
| ③ 自宅(大人はいるがきょうだいとのいる) | ④ 自宅(大人はいるが友達とのいる) |
| ⑤ 友達の家(大人もいる) | ⑥ 友達の家(大人はいる) |
| ⑦ 祖父母・親戚の家 | ⑧ 図書館 |
| ⑨ 児童館 | ⑩ 塾(習い事などを含む) |
| ⑪ 公園 | ⑫ ゲームセンターや繁華街など |
| ⑬ その他 (|) |

問11 あなたは、休日（学校がお休みの日）はどこで過ごすことが多いですか。もっともあてはまる番号に○をつけてください。（○はひとつ）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ① 自宅（一人でのいる） | ② 自宅（保護者や祖父母などの大人といる） |
| ③ 自宅（大人はいないがきょうだいといる） | ④ 自宅（大人はいないが友達といる） |
| ⑤ 友達の家（大人もいる） | ⑥ 友達の家（大人はいない） |
| ⑦ 祖父母・親戚の家 | ⑧ 図書館 |
| ⑨ 児童館 | ⑩ 塾（習い事などを含む） |
| ⑪ 公園 | ⑫ ゲームセンターや繁華街など |
| ⑬ その他（ | ） |

問12 あなたは、週にどれくらいお風呂（シャワーのみの場合も含む）に入りますか。（○はひとつ）

- | | | | |
|----------|----------|----------|--------|
| ① ほとんど毎日 | ② 週に3～4回 | ③ 週に1～2回 | ④ 入らない |
|----------|----------|----------|--------|

問13 あなたは、平日（学校のある日）は何時頃に寝ますか。もっともあてはまる番号に○をつけてください。（○はひとつ）

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| ① 午後9時より前 | ② 午後9時台 | ③ 午後10時台 |
| ④ 午後11時台 | ⑤ 午前0時台 | ⑥ 午前1時より後 |

問14 あなたは、朝食を食べていますか。（○はひとつ）

※ ①の答えを選んだ人は問16へ進んでください。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| ① 毎日またはほとんど毎日食べる → 問16へ | ② 週に4～5回食べる |
| ③ 週に2～3回食べる | ④ 週に1回程度食べる |
| | ⑤ 食べない |

問15 問14で「① 毎日またはほとんど毎日食べる」と答えた人以外の人におたずねします。あなたが朝食を食べない理由は何ですか。もっともあてはまる番号に○をつけてください。（○はひとつ）（問14で①と答えた人は答える必要はありません。）

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| ① 時間がないから | ② おなかがすかないから | ③ 用意されていないから |
| ④ 食べる習慣がないから | ⑤ ダイエットのため | ⑥ その他（ |
| | | ） |

問16 あなたは、夕食を食べていますか。(〇はひとつ)

※ ①の答えを選んだ人は問18へ進んでください。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| ① 毎日またはほとんど毎日食べる → 問18へ | ② 週に4～5回食べる |
| ③ 週に2～3回食べる | ④ 週に1回程度食べる |
| | ⑤ 食べない |

問17 問16で「① 毎日またはほとんど毎日食べる」と答えた人以外の人におたずねします。

あなたが夕食を食べない理由は何ですか。もっともあてはまる番号に〇をつけてください。

(〇はひとつ) (問16で①と答えた人は答える必要はありません。)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| ① 時間がないから | ② おなかがすかないから | ③ 用意されていないから |
| ④ 食べる習慣がないから | ⑤ ダイエットのため | ⑥ その他 () |

問18 あなたは、学校がお休みの日に昼食を食べますか。(夏休みなどの長期のお休みの日も含めます。)(〇はひとつ)

- | | | |
|---------|------------|-------------|
| ① 必ず食べる | ② 食べることが多い | ③ 食べないことが多い |
| ④ 食べない | ⑤ その他 () | |

問19 あなたは、1週間のうち、給食の時間以外で、次のものをどれくらい食べていますか。

(〇はひとつ)

| | | | |
|--|-------|---------|---------|
| (1) 魚、肉、卵、とうふなど(丈夫な体をつくるタンパク質が多く含まれた食べ物) | ① 毎日 | ② 週4～6日 | ③ 週2～3日 |
| | ④ 週1日 | ⑤ 食べない | |
| (2) 野菜やくだもの(サラダや煮物など) | ① 毎日 | ② 週4～6日 | ③ 週2～3日 |
| | ④ 週1日 | ⑤ 食べない | |
| (3) インスタント食品・レトルト食品(カップめん、レトルトカレーなど) | ① 毎日 | ② 週4～6日 | ③ 週2～3日 |
| | ④ 週1日 | ⑤ 食べない | |
| (4) スーパーやコンビニなどのお弁当やおにぎり、おかずなど | ① 毎日 | ② 週4～6日 | ③ 週2～3日 |
| | ④ 週1日 | ⑤ 食べない | |
| (5) お菓子 | ① 毎日 | ② 週4～6日 | ③ 週2～3日 |
| | ④ 週1日 | ⑤ 食べない | |

問20 あなたは、ごはんを主に誰と一緒に食べますか。

次の(1)～(3)のそれぞれについて、もっとも近いと思うものに○をつけてください。

(それぞれ○はひとつ)

| | | |
|-------------|------------------|-----------|
| (1) 朝食 | ① 家族(保護者やきょうだい) | ② 家族以外の大人 |
| (2) 夕食 | ① 家族(保護者やきょうだい) | ② 家族以外の大人 |
| (3) 休みの日の昼食 | ① 家族(保護者やきょうだい) | ② 家族以外の大人 |
| | ③ きょうだいなどの子どもだけで | ④ ひとりで |
| | | ⑤ 食べない |

問21 あなたは、おうちの大人の人とどれくらい話をしますか。(○はひとつ)

※ ①～②の答えを選んだ人は問23へ進んでください。

| | | | |
|------------|--------|-------------|--------|
| ① よく話をする | → 問23へ | ② ときどき話をする | → 問23へ |
| ③ あまり話をしない | | ④ まったく話をしない | |

問22 問21で「③ あまり話をしない」または「④ まったく話をしない」と答えた人におたずねします。あなたが、おうちの大人の人と話をしないのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

(問21で①または②と答えた人は答える必要はありません。)

| | | |
|-------------------|-------------|------------|
| ① いそがしそうだから | ② 話題がないから | ③ めんどくさいから |
| ④ 気持ちをわかってもらえないから | ⑤ 聞いてくれないから | ⑥ すぐにおこるから |
| ⑦ 話しかけてこないから | ⑧ たよりないから | |
| ⑨ その他 () | | |

問23 あなたの家には、次の(1)～(9)のようなあなたの持ちものや、自分が使うことができるものがありますか。あなたの気持ちにもっとも近いものに○をつけてください。

(それぞれ○はひとつ)

| | も 持っている | も 持っていないの で、ほしいと思う | も 持っていないが、 いらぬ |
|--|------------|--------------------------|----------------------|
| (1) 本（教科書は除く） | ① | ② | ③ |
| (2) たいていの友達がもっている文房具 (習字セット、コンパス、リコーダーなど) | ① | ② | ③ |
| (3) スポーツ用品やレジャー用品（野球のグローブ や、サッカーボール、ローラースケートなど） | ① | ② | ③ |
| (4) コンピューターゲーム機 | ① | ② | ③ |
| (5) たいていの友達が持っているおもちゃ (積み木、トランプなど) | ① | ② | ③ |
| (6) 自転車 | ① | ② | ③ |
| (7) 子ども部屋（ひとり部屋やきょうだいと一緒に つかっている部屋） | ① | ② | ③ |
| (8) インターネットが使えるパソコンやタブレッ ト機器 | ① | ② | ③ |
| (9) スマートフォン・携帯電話 | ① | ② | ③ |

問24 あなたは、次の(1)～(6)の家のお手伝いについて、それぞれどれくらいでやっていますか。もっともあてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

| | ほとんど毎日 | しゅう 週に2～3日程度 | ほとんどしない |
|-------------------------------|--------|-----------------|---------|
| (1) 食事の買い物 | ① | ② | ③ |
| (2) 食事づくり | ① | ② | ③ |
| (3) 食後の食器下げや食器洗いなど 食事の後片付け | ① | ② | ③ |
| (4) 自分の部屋以外のそうじ | ① | ② | ③ |
| (5) きょうだいの世話 | ① | ② | ③ |
| (6) 洗濯もの干しや洗濯ものたたみ | ① | ② | ③ |

問25 あなたは、ゲームやスマートフォンを平日（月～金）どれくらい使いますか。（〇はひとつ）

- ① まったくしない ② 1時間より少ない ③ 1時間以上2時間より少ない
 ④ 2時間以上3時間より少ない ⑤ 3時間以上4時間より少ない ⑥ 4時間以上

問26 あなたは、読書（マンガや雑誌は除く）をしますか。（〇はひとつ）

- ① ほとんど毎日 ② 週に数回 ③ 月に2～3回
 ④ 年に数回 ⑤ まったくしない

問27 あなたは、おうちの大人の人とニュースなど社会の出来事について話をしますか。
 （〇はひとつ）

- ① ほとんど毎日 ② 週に4～5回 ③ 週に1回程度
 ④ 月に数回 ⑤ 年に数回 ⑥ まったくしない

問28 あなたは、おうちの大人の人と文化活動（図書館、美術館、博物館、音楽鑑賞、映画館に行くなど）をしますか。（〇はひとつ）

- ① 週に1回程度 ② 月に2～3回 ③ 月に1回程度
 ④ 年に数回 ⑤ まったくしない

問29 あなたは、おうちの大人の人と自然体験（キャンプ、海水浴、山登り、自然散策など）をしますか。（〇はひとつ）

- ① 週に1回程度 ② 月に2～3回 ③ 月に1回程度
 ④ 年に数回 ⑤ まったくしない

問30 あなたが小さいころ、おうちの大人の人に本や絵本を読んでもらいましたか。（〇はひとつ）

- ① 読んでもらった ② 読んでもらわなかった ③ わからない

問31 あなたは、住んでいる地域で次のような活動に参加したことがありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- ① おまつりなど地域の行事 ② 子ども会や町内会などの行事(クリスマス会や運動会など)
 ③ 幼児(小さな子)やお年寄りなどとの交流 ④ 児童館、公民館などの催し
 ⑤ 参加したことはない

IV あなたの気持ちについておたずねします。

問32 あなたは、次の(1)～(4)のそれぞれについてどう感じていますか、あてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

| | いつも おもう そう思う | ときどき おもう そう思う | あまりそう おもう 思わない | まったくそう おもう 思わない | わからない |
|----------------------|--------------------|---------------------|----------------------|-----------------------|-------|
| (1) 家は楽しいと思う | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (2) 家のしつけは厳しいと思う | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (3) 家に帰りたくないと思うことがある | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (4) 家はお金に困っていないと思う | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |

問33 あなたは、次の(1)～(5)のそれぞれについてどう思いますか、あてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

| | とても おもう そう思う | どちらかと い 言えばおもう そう思う | おもう そう思わない | わからない |
|---------------------------------|--------------------|------------------------------|---------------|-------|
| (1) 努力すれば必ずむくわれると思う | ① | ② | ③ | ④ |
| (2) 自分は価値のある人間だと思う | ① | ② | ③ | ④ |
| (3) 自分は家族に大事にされていると思う | ① | ② | ③ | ④ |
| (4) 将来お金のことが心配だ | ① | ② | ③ | ④ |
| (5) 孤独(ひとりぼっちでさびしい気持ち)を感じることもある | ① | ② | ③ | ④ |

問34 あなたが、いま悩んでいることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

| | | |
|--------------|------------|----------------|
| ① 家族のこと | ② 勉強のこと | ③ 部活動・クラブ活動のこと |
| ④ 外見や体形などのこと | ⑤ 健康のこと | ⑥ 友達関係のこと |
| ⑦ 好きな人のこと | ⑧ 進学・進路のこと | ⑨ お金のこと |
| ⑩ 悩みはない | ⑪ その他 () | |

問35 あなたが、普段、いやなことや困ったことがあるとき、助けてくれたり、支えてくれる人はだれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

| | | | |
|--------------|-----------------|---------------|------------------|
| ① 保護者 | ② 兄弟姉妹 | ③ おじいさん・おばあさん | ④ おじさん、おばさんなどの親戚 |
| ⑤ 学校の先生 | ⑥ 塾や習い事の先生 | ⑦ 友達 | ⑧ 近所の人 |
| ⑨ スクールカウンセラー | ⑩ スクールソーシャルワーカー | ⑪ だれもいない | |
| ⑫ その他 () | ⑬ わからない | | |

問36 次の(1)～(5)のことについて、あなたの身近にあれば行きたい(やってみたい)と思いますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

| | いま行っている | 行っていない | | |
|--|---------|-------------------|-------------------|-------|
| | | 行きたいが、 がまんしている | 行きたくない (必要がない) | わからない |
| (1) 無料で勉強を教 えてくれる塾 | ① | ② | ③ | ④ |
| (2) 無料で食事を食べ させてくれる場所 | ① | ② | ③ | ④ |
| (3) 悩みや困りごとを 相談できる場所 | ① | ② | ③ | ④ |
| (4) 親が帰宅するまで いることができる場所 | ① | ② | ③ | ④ |
| (5) 様々な体験活動 例) キャンプ、博物館、 美術館、科学体験、映画 鑑賞など | ① | ② | ③ | ④ |
| (6) その他あったらいいなと思う場所やあったらいいなと思うことなどがあれば自由に書いてください。 | | | | |

とい
問37 あなたには、^{しょうらい}将来の^{ゆめ}夢や^{もくひょう}目標がありますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------|--------------|
| ① ある | ② どちらかという、ある |
| ③ どちらかという、ない | ④ わからない |

とい
問38 ^{ゆめ}夢や^{もくひょう}目標をかなえるために^{がんばりたい}がんばりたいと思^{おも}いますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-------------------------------|----------------------------|------------------------------|
| ① がんばっている | ② がんばりたいと思 ^{おも} う | ③ がんばりたいと思 ^{おも} わない |
| ④ がんばってもムダだと思 ^{おも} う | ⑤ わからない | |

とい
問39 あなたが、^{まいにち}毎日の^{せいかつ}生活で^{かん}感じていることや^{なや}悩んでいることを^{じゆう}自由に^か書いてください。

※ これ^{しつもん}で^お質問は^お終わりです。ご^{きょうりょく}協力ありがとうございました。

美咲町子どもの生活実態調査

《報告書》

平成 30 年 3 月

発 行 美咲町
企画・編集 美咲町福祉事務所